

小田原市
子どもの生活実態調査
調査結果報告書

令和4年2月
小田原市

目 次

I	調査の概要	3
	1. 調査の目的	3
	2. 調査対象者	3
	3. 実施方法	3
	4. 回収結果	3
	5. 報告書を見る際の留意点	4
II	調査結果 小学5年生・中学2年生	7
	1. あなたのことについて	7
	2. 食事のことや健康のことについて	11
	3. 学校のことや勉強のことについて	17
	4. あなたがふだん考えていることについて	26
	5. あなたのふだんの生活について	36
III	調査結果 保護者	67
	1. あなたのこと、あなたの世帯のことについて	67
	2. お子さんとあなたの健康状態について	73
	3. お子さんの母親と父親について	77
	4. あなたの経験について	82
	5. お子さんのこと、子育てのことについて	83
	6. お子さんの将来のことについて	96
	7. あなたのご家庭での生活や家計について	97
	8. 子育てや家庭教育への支援について	104
IV	資料編	113

I 調査の概要

I 調査の概要

1. 調査の目的

国では、子どもの7人に1人が貧困状態（栄養バランスの取れた食事ができなかつたり、教育の機会が得られないなど）にあるというデータがあり、子どもの貧困についての早急な対策が求められている中、本市における子どもの生活実態を把握するとともに、子どもの貧困対策を推進するため、市内の子ども及び保護者を対象に、生活の状況等に関する調査を実施しました。

2. 調査対象者

調査区分	調査対象者数	備考
①小学5年生	1,449人	市内の公立学校に通う小学5年生全員
②中学2年生	1,468人	市内の公立学校に通う中学2年生全員
③保護者	2,000人	無作為抽出した市内在住の未就学児の保護者
	2,917人	①②で対象となる児童・生徒の保護者全員

3. 実施方法

- 調査地域：小田原市全域
- 調査形式：アンケート調査
- 調査方法：小学校、中学校を通じて配布・回収（小学5年生・中学2年生）
郵送による配布・回収（未就学児の保護者）
小学校、中学校を通じて配布・郵送による回収（児童・生徒の保護者全員）
- 調査期間：令和3年10月12日（火）～令和3年11月5日（金）

4. 回収結果

調査区分	配布数	回収数	回収率
①小学5年生	1,449件	1,346件	92.9%
②中学2年生	1,468件	1,365件	93.0%
③保護者	4,917件	2,523件	51.3%
合計	7,834件	5,234件	66.8%

5. 報告書を見る際の留意点

- 調査結果の比率は、その設問の回答者数を基数として、小数点第2位を四捨五入して小数点第1位までを示しているため、比率が0.05未満の場合には0.0と表記しています。また、合計値が100.0%にならない場合があります。
- 複数回答の設問の場合、原則として、その項目に対しての有効回答者の数を基数とし、比率算出を行っているため、回答比率の合計は100.0%を超える場合があります。
- 図表中の「n」とは、その設問の回答者数を表しています。
- 調査票の選択肢等の語句が長い場合、見やすさを確保するため、語句を省略している部分があります。
- 表中の下線・太字部分は全体・各属性の最多項目を表しています。
- 保護者調査のグラフ・表中では、見やすさを確保するため、以下の属性の名称を略称としています。

【略称を使用している属性（保護者調査のみ）】

属性		略称
調査対象別	未就学児の保護者	未就学児
	小学5年生の保護者	小学5年生
	中学2年生の保護者	中学2年生

Ⅱ 調査結果 小学5年生・中学2年生

II 調査結果 小学5年生・中学2年生

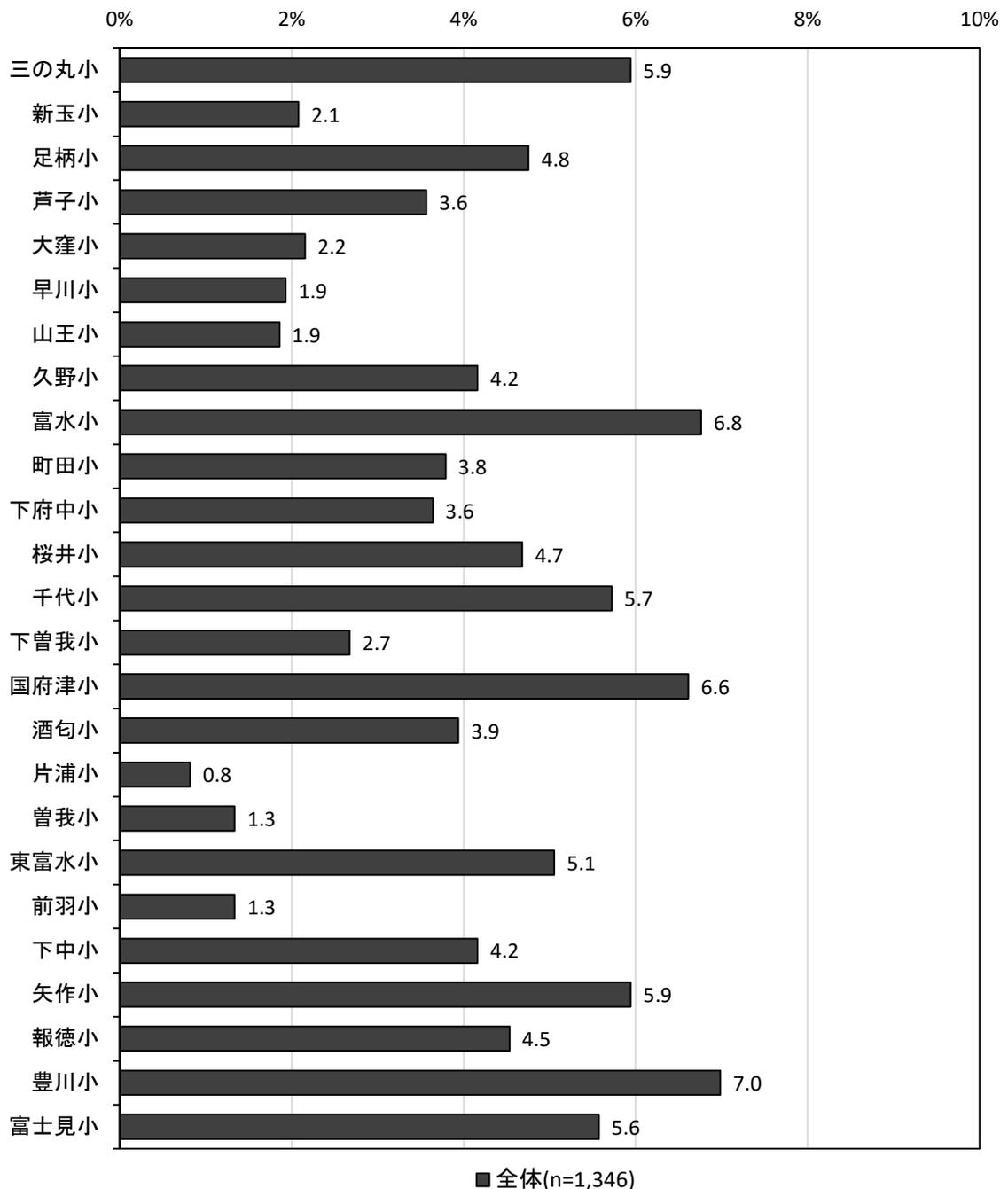
1. あなたのことについて

(1) あなたの通っている学校名を教えてください。〈記述式〉

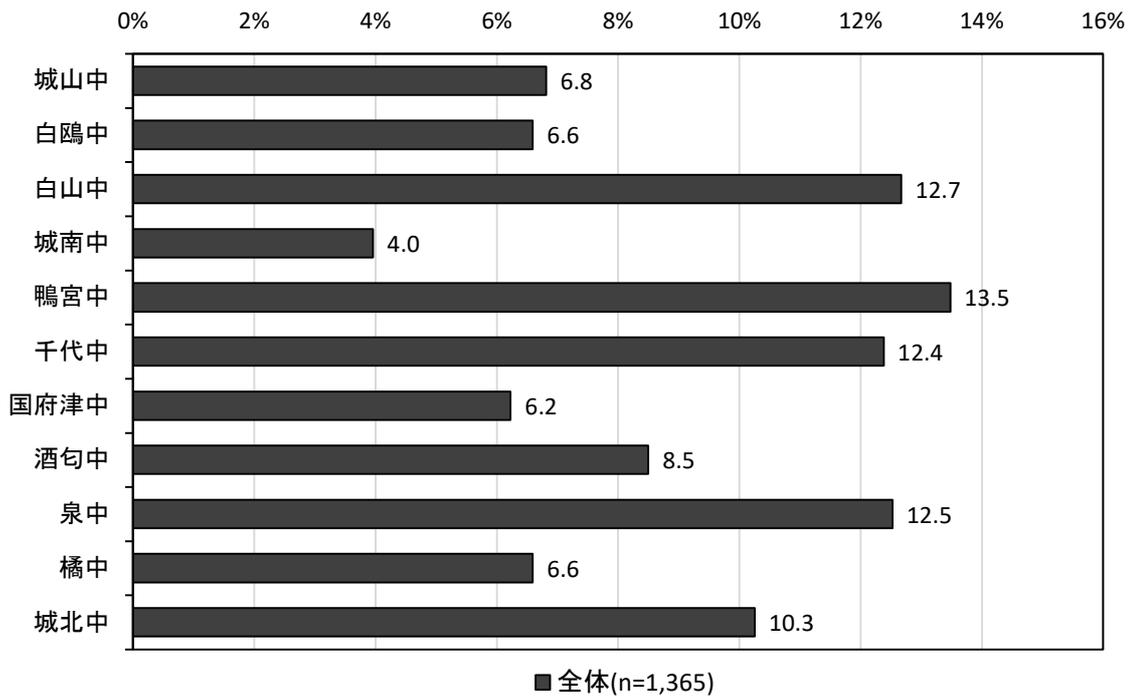
[小学5年生：問1、中学2年生：問1]

通っている学校について、小学5年生では「豊川小」が7.0%で最も高く、次いで、「富水小」が6.8%、「国府津小」が6.6%となっています。中学2年生では「鴨宮中」が13.5%で最も高く、次いで、「白山中」が12.7%、「泉中」が12.5%となっています。

■小学5年生



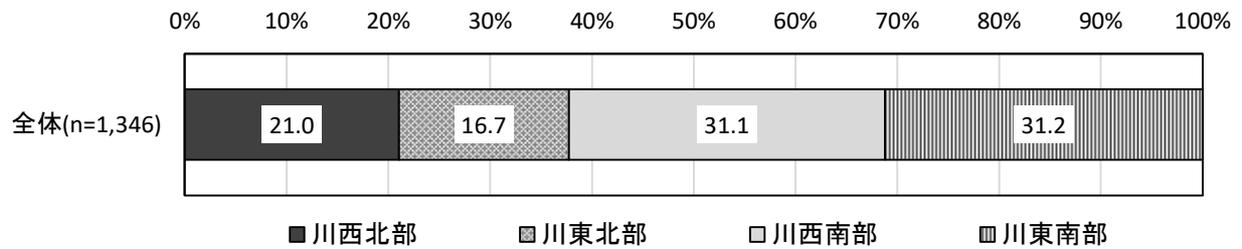
■中学2年生



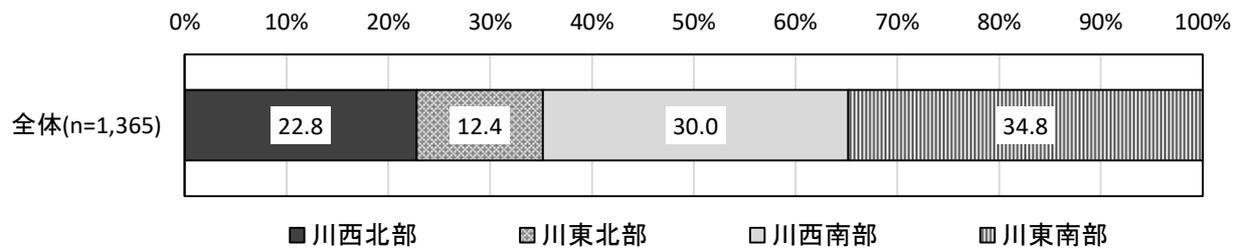
居住区域による区分について

通っている学校から居住区域別に区分すると、小学5年生では「川西北部」が 21.0%、「川東北部」が 16.7%、「川西南部」が 31.1%、「川東南部」が 31.2%となっています。中学2年生では「川西北部」が 22.8%、「川東北部」が 12.4%、「川西南部」が 30.0%、「川東南部」が 34.8%となっています。

■小学5年生



■中学2年生

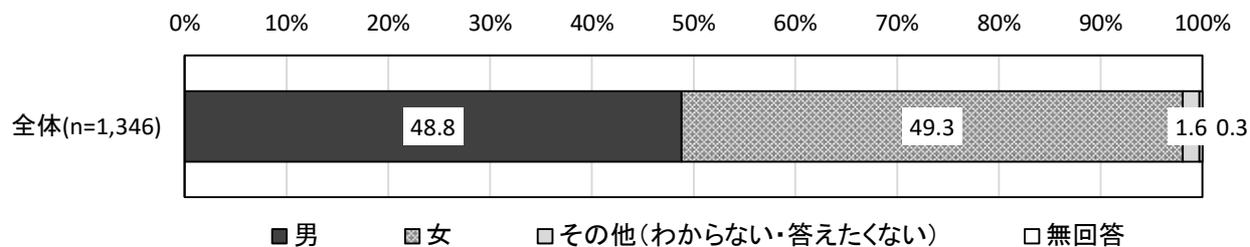


(2) あなたの性別を教えてください。〈単一回答〉

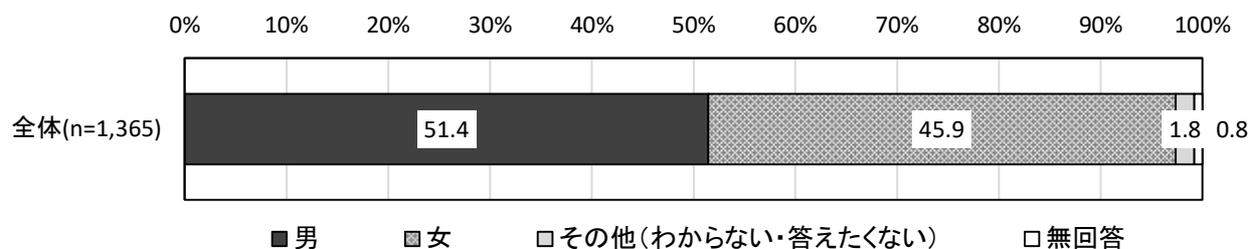
[小学5年生：問2、中学2年生：問2]

性別について、小学5年生では「男」が48.8%、「女」が49.3%、「その他（わからない・答えたくない）」が1.6%となっています。中学2年生では「男」が51.4%、「女」が45.9%、「その他（わからない・答えたくない）」が1.8%となっています。

■小学5年生



■中学2年生



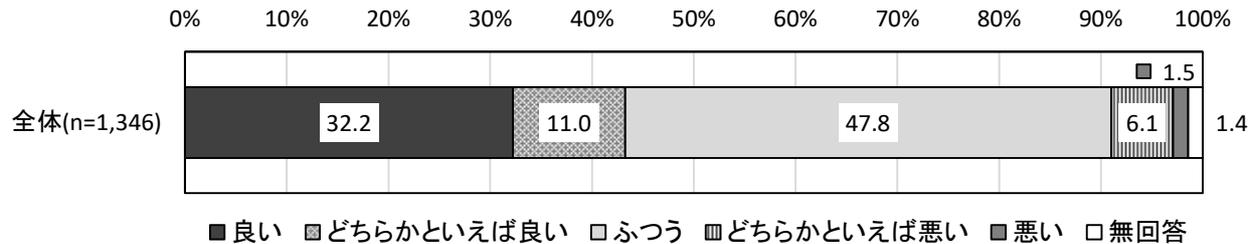
2. 食事のことや健康のことについて

(3) あなたは、自分の健康状態についてどう感じていますか。〈単一回答〉

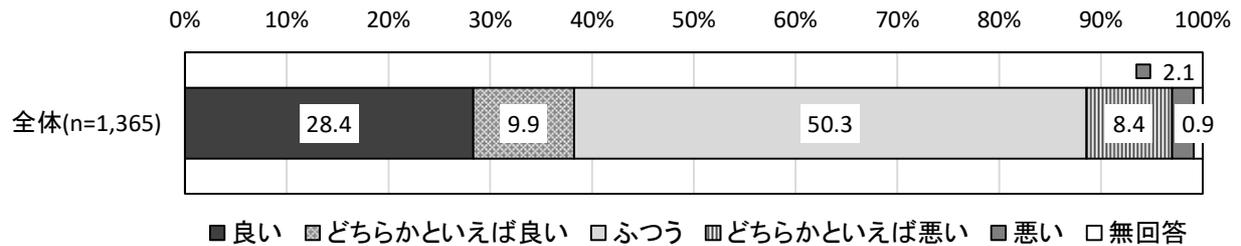
[小学5年生：問3、中学2年生：問3]

自分の健康状態について、小学5年生では「ふつう」が47.8%で最も高く、次いで、「良い」が32.2%、「どちらかといえば良い」が11.0%となっています。中学2年生でも同様の傾向がみられ、「ふつう」が50.3%、「良い」が28.4%、「どちらかといえば良い」が9.9%となっています。

■小学5年生



■中学2年生



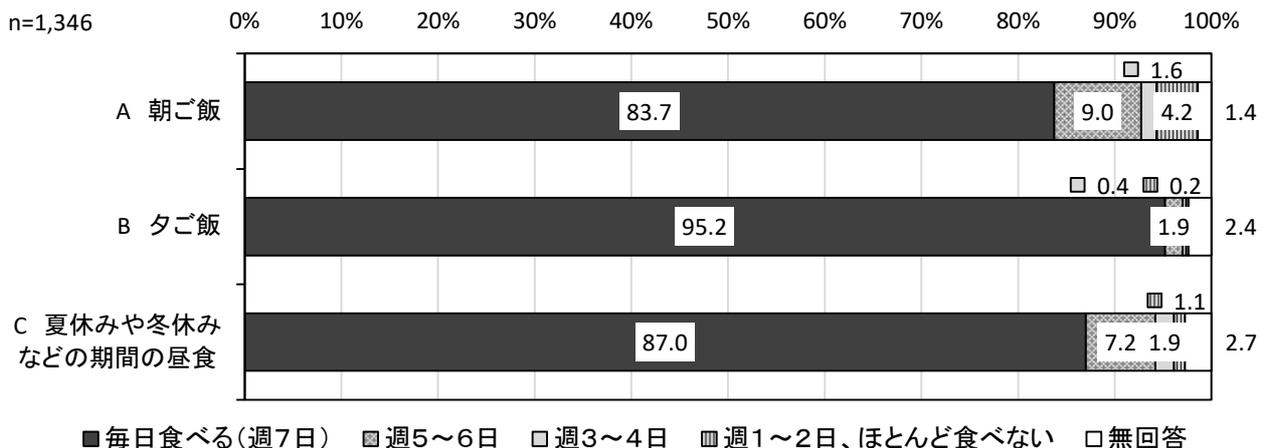
(4) あなたは週にどのくらい、食事をしていますか。〈単一回答〉

[小学5年生：問4、中学2年生：問4]

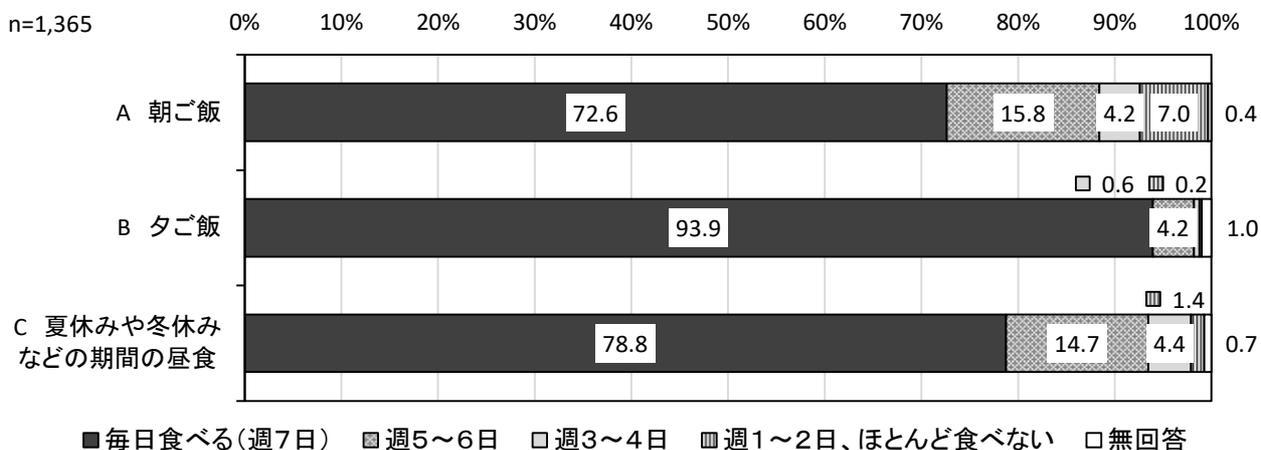
朝ご飯、夕ご飯、夏休みや冬休みなどの期間の昼食を週にどのくらい食べるかについては、小学5年生、中学2年生ともに「毎日食べる（週7日）」が最も高くなっています。

また、「週1～2日、ほとんど食べない」の割合をみると、[朝ご飯]は小学5年生が4.2%、中学2年生が7.0%、[夕ご飯]は小学5年生、中学2年生ともに0.2%、[夏休みや冬休みなどの期間の昼食]は小学5年生が1.1%、中学2年生が1.4%となっています。

■小学5年生



■中学2年生



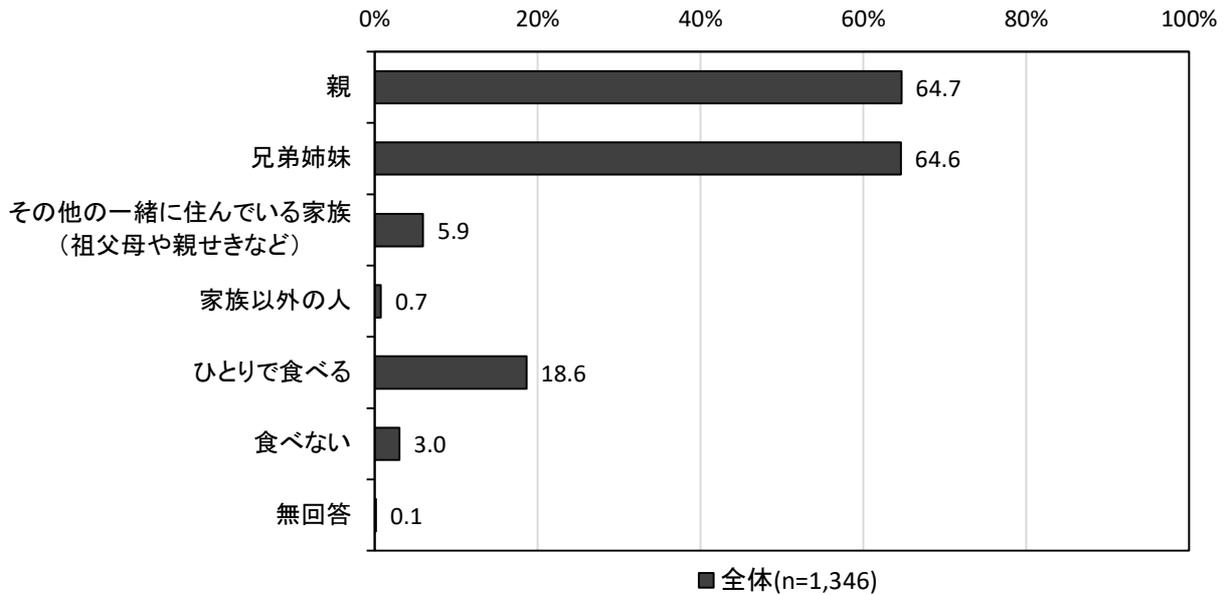
(5) あなたは平日（学校に行く日）にだれと朝ご飯・夕ご飯を食べますか。〈複数回答〉

[小学5年生：問5、中学2年生：問5]

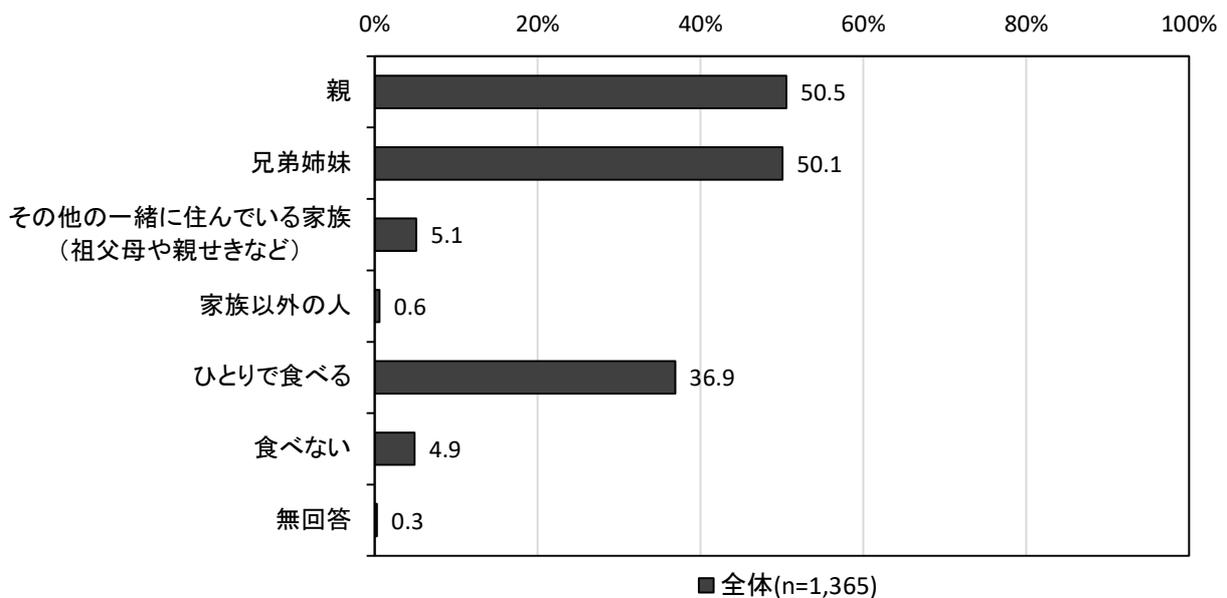
【朝ご飯】

平日にだれと朝ご飯を食べるかについて、小学5年生では「親」が64.7%で最も高く、次いで、「兄弟姉妹」が64.6%、「ひとりで食べる」が18.6%となっています。中学2年生でも同様の傾向がみられ、「親」が50.5%、「兄弟姉妹」が50.1%、「ひとりで食べる」が36.9%となっています。

■小学5年生



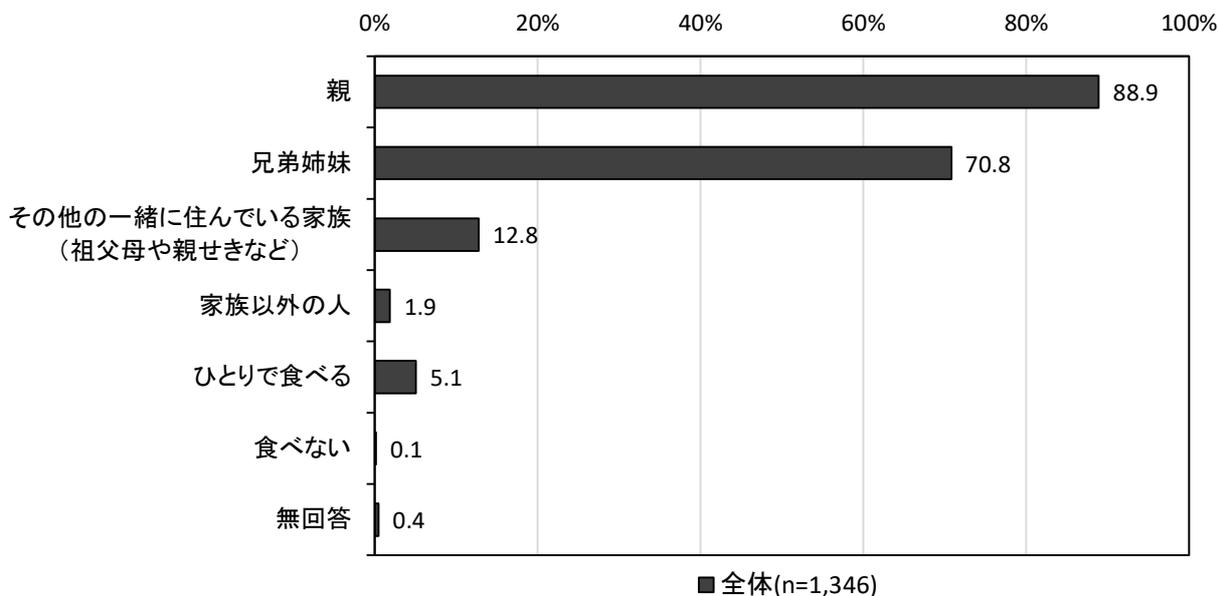
■中学2年生



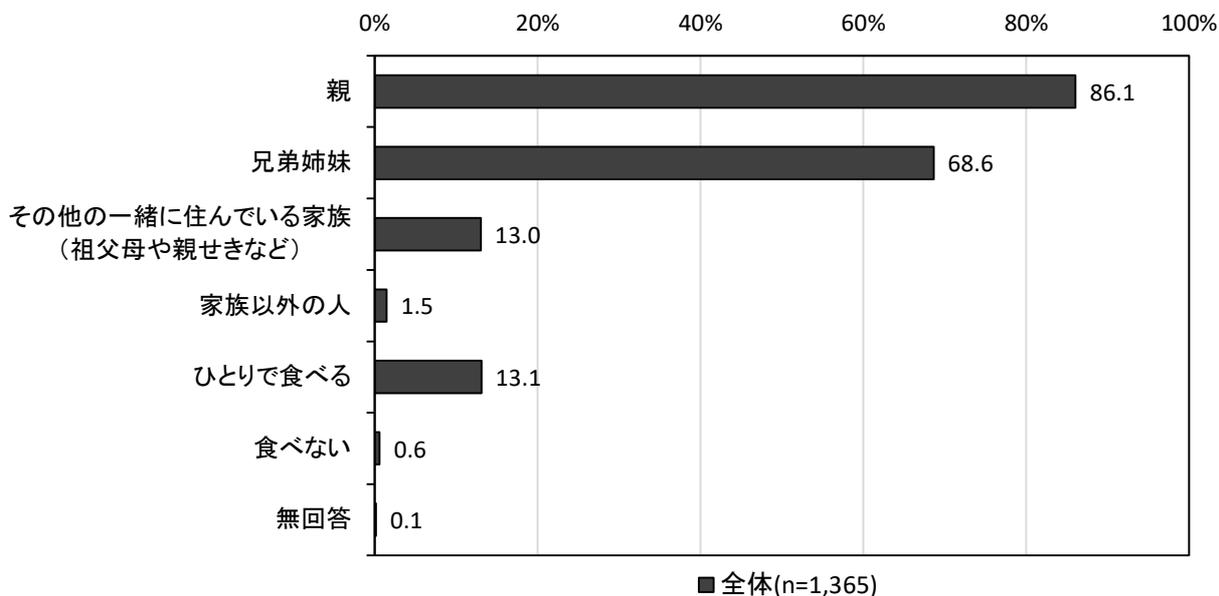
【夕ご飯】

平日にだれと夕ご飯を食べるかについて、小学5年生では「親」が88.9%で最も高く、次いで、「兄弟姉妹」が70.8%、「その他の一緒に住んでいる家族（祖父母や親せきなど）」が12.8%となっています。中学2年生では「親」が86.1%で最も高く、次いで、「兄弟姉妹」が68.6%、「ひとりで食べる」が13.1%となっています。

■小学5年生



■中学2年生



(6) あなたは、学校で食べる給食を除いて、次の食べ物をふだんどれくらい食べますか。〈単一回答〉

[小学5年生：問6、中学2年生：問6]

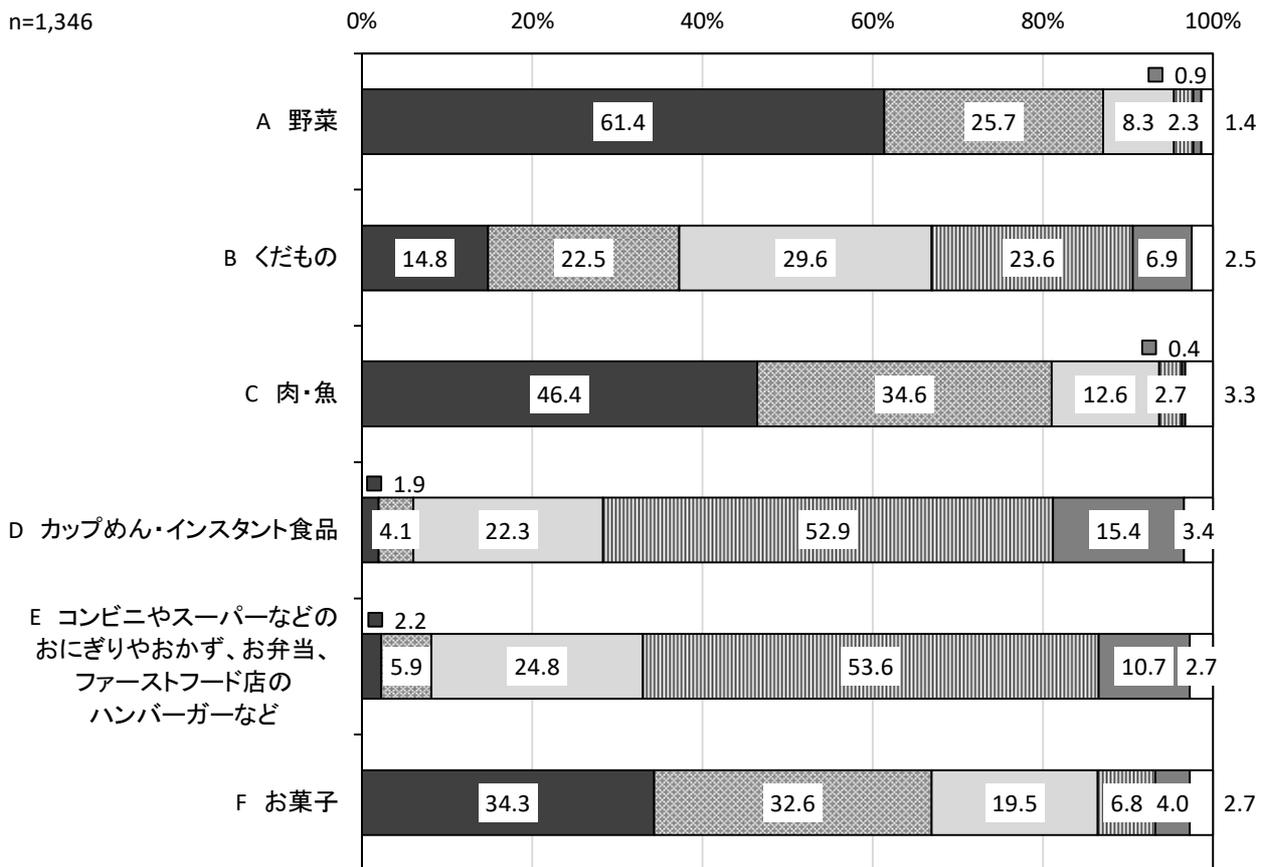
学校で食べる給食を除いて、A～Fの食べ物をふだんどれくらい食べるかについて、小学5年生、中学2年生ともに [野菜] [肉・魚] は「毎日食べる」が最も高く、[カップめん・インスタント食品] [コンビニやスーパーなどのおにぎりやおかず、お弁当、ファーストフード店のハンバーガーなど] は「1週間に1日以下」が最も高くなっています。

また、「毎日食べる」割合が高い [野菜] [肉・魚] について、「1週間に1日以下」と「食べない」を合わせた『ほとんど食べない』の割合をみると、[野菜]は小学5年生が3.2%、中学2年生が2.2%、[肉・魚]は小学5年生が3.1%、中学2年生が1.3%となっています。

一方、[カップめん・インスタント食品] [コンビニやスーパーなどのおにぎりやおかず、お弁当、ファーストフード店のハンバーガーなど] について、「毎日食べる」と「1週間に4～6日」を合わせた『よく食べる』の割合をみると、[カップめん・インスタント食品]は小学5年生が6.0%、中学2年生が5.3%、[コンビニやスーパーなどのおにぎりやおかず、お弁当、ファーストフード店のハンバーガーなど]は小学5年生が8.1%、中学2年生が6.2%となっています。

■小学5年生

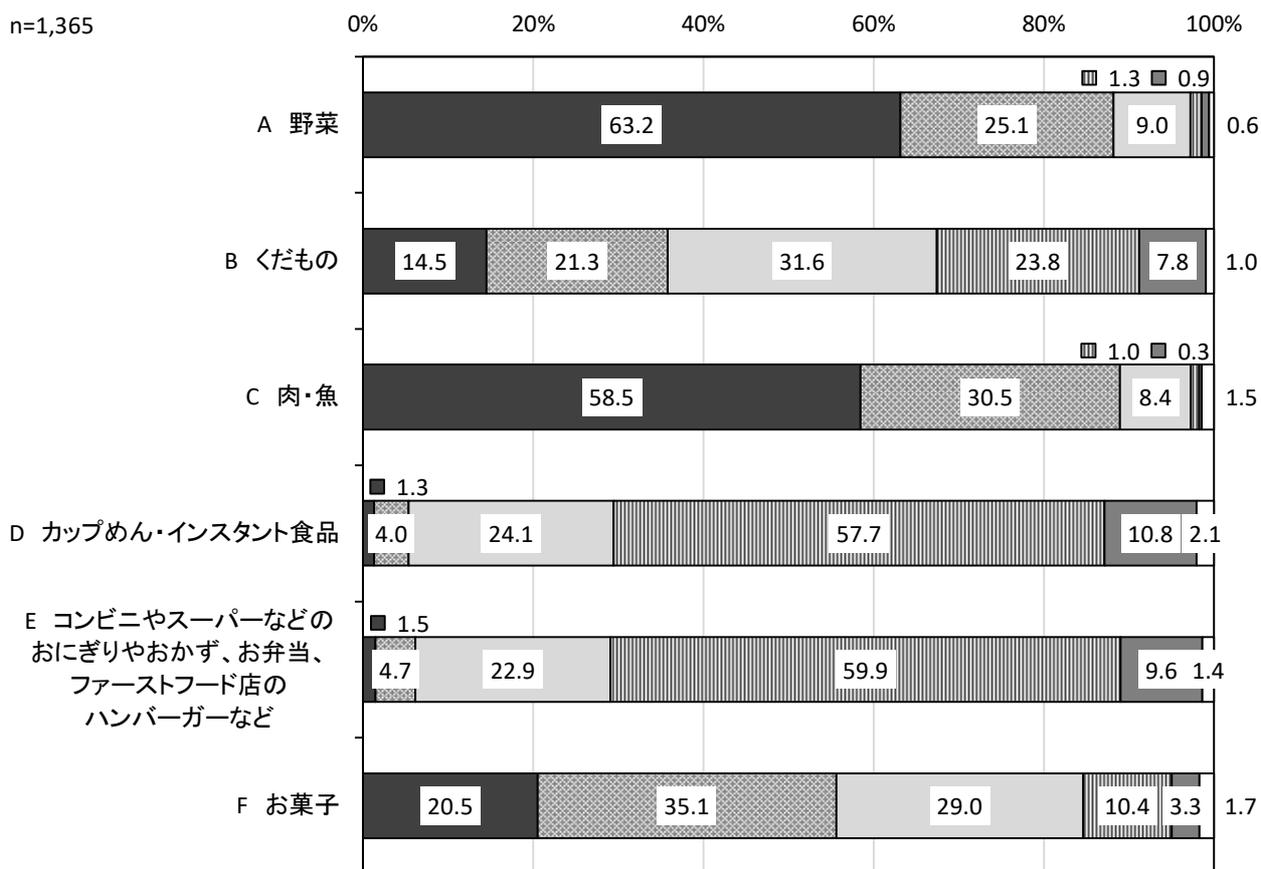
n=1,346



■毎日食べる ■1週間に4～6日 □1週間に2～3日 ▨1週間に1日以下 ■食べない □無回答

■ 中学2年生

n=1,365



■ 毎日食べる ■ 1週間に4~6日 □ 1週間に2~3日 ▨ 1週間に1日以下 ■ 食べない □ 無回答

3. 学校のことや勉強のことについて

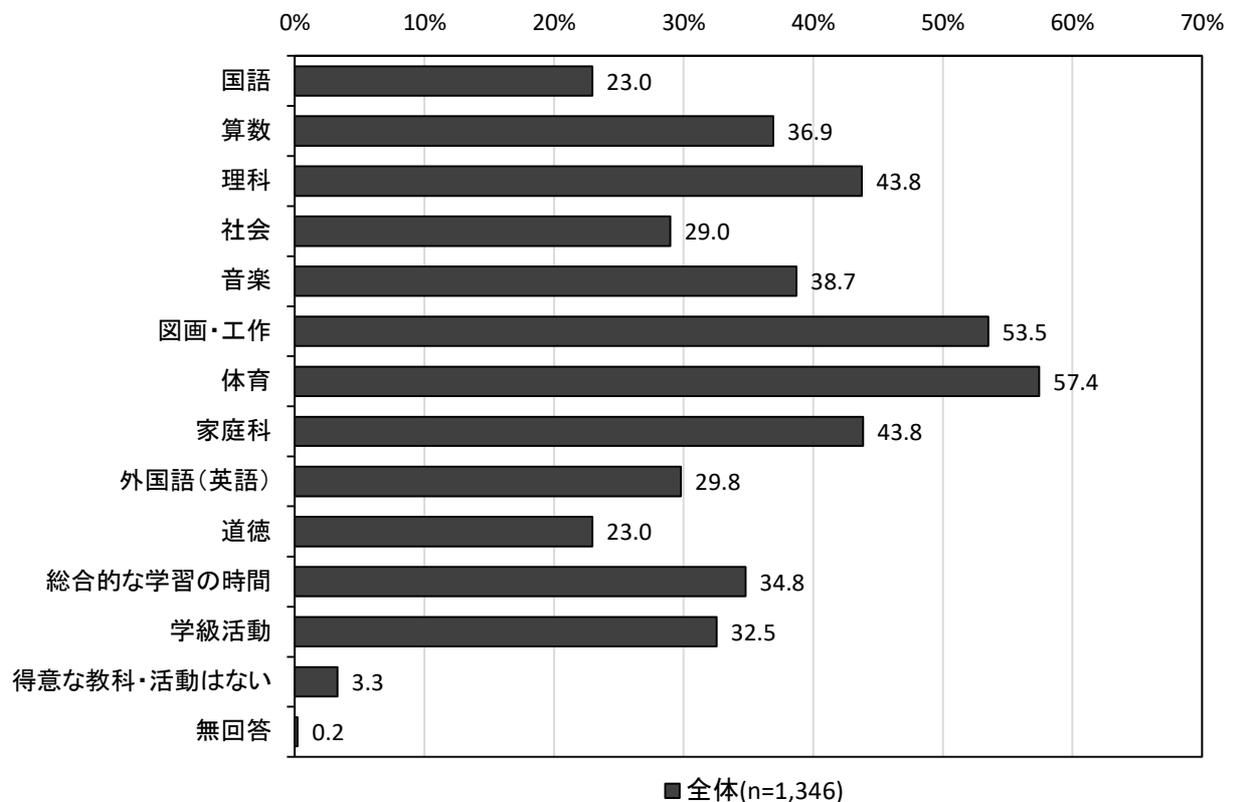
(7) あなたの得意な教科・活動は、次のうち何ですか。〈複数回答〉

[小学5年生：問7、中学2年生：問7]

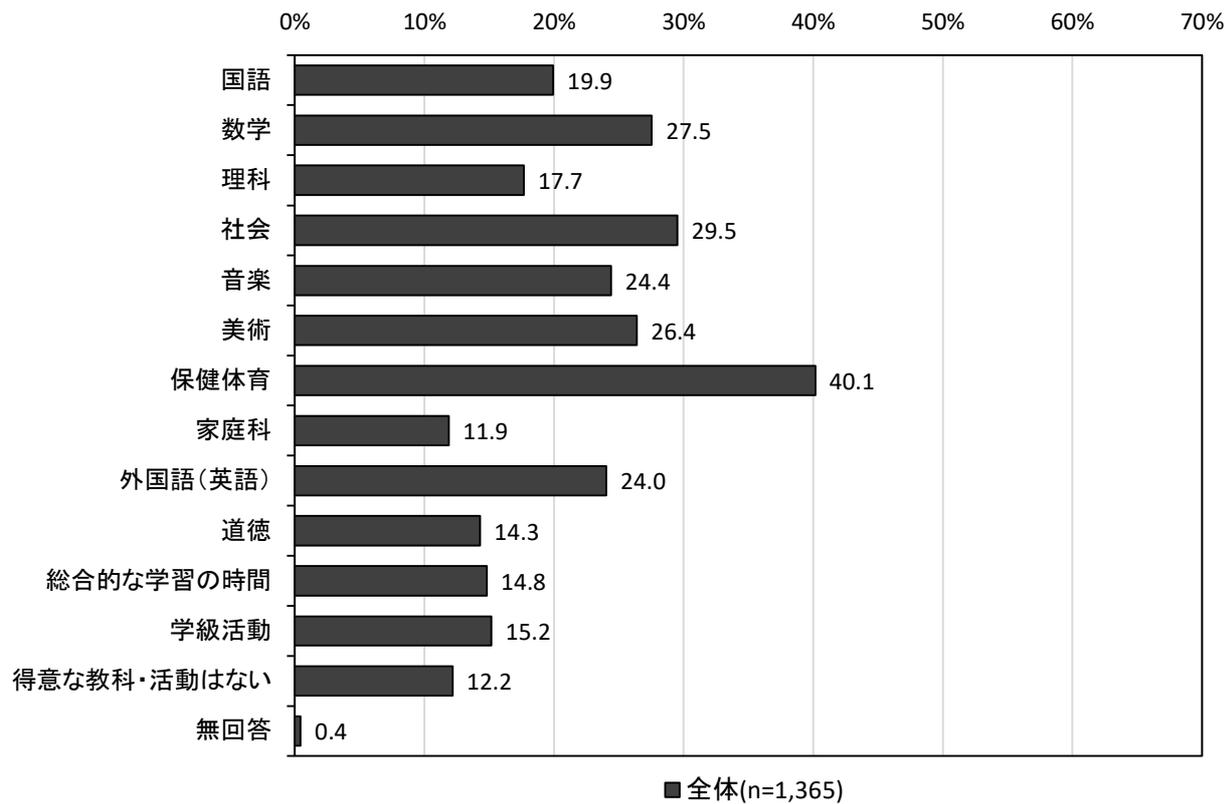
得意な教科・活動について、小学5年生では「体育」が57.4%で最も高く、次いで、「図画・工作」が53.5%、「理科」「家庭科」がそれぞれ43.8%となっています。中学2年生では「保健体育」が40.1%で最も高く、次いで、「社会」が29.5%、「数学」が27.5%となっています。

なお、「得意な教科・活動はない」の割合をみると、小学5年生は3.3%、中学2年生は12.2%となっています。

■小学5年生



■中学2年生

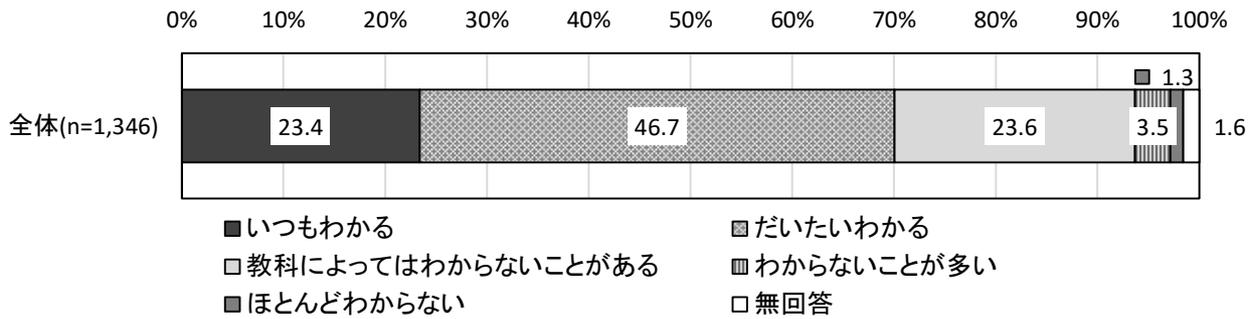


(8) あなたは、学校の授業がわかりますか。〈単一回答〉

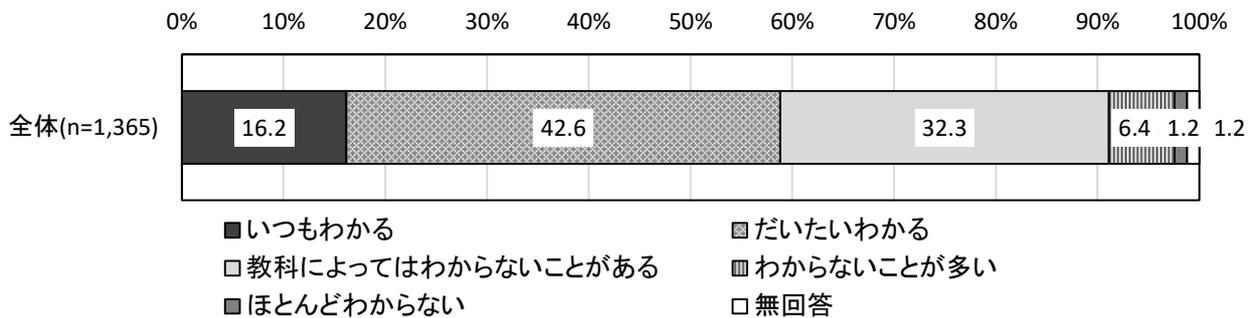
[小学5年生：問8、中学2年生：問8]

学校の授業の理解度について、小学5年生では「だいたいわかる」が46.7%で最も高く、次いで、「教科によってはわからないことがある」が23.6%、「いつもわかる」が23.4%となっています。中学2年生でも同様の傾向がみられ、「だいたいわかる」が42.6%、「教科によってはわからないことがある」が32.3%、「いつもわかる」が16.2%となっています。

■小学5年生



■中学2年生



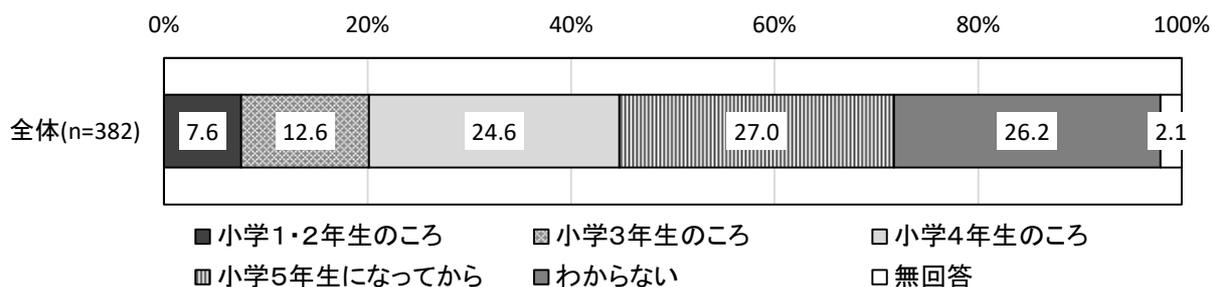
(8) で学校の授業が、「教科によってはわからないことがある」、「わからないことが多い」、「ほとんどわからない」と答えた人におききします。

(9) いつごろから、授業がわからなくなりましたか。〈単一回答〉

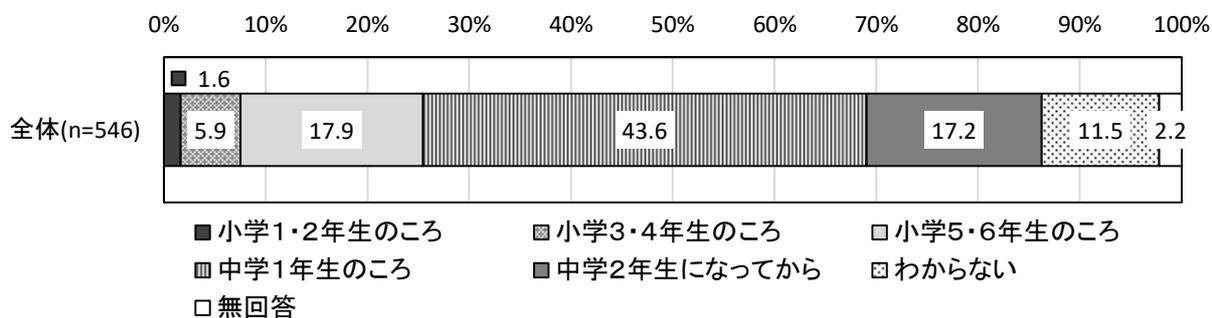
[小学5年生：問9、中学2年生：問9]

授業がわからなくなった時期について、小学5年生では「小学5年生になってから」が27.0%で最も高く、次いで、「わからない」が26.2%、「小学4年生のころ」が24.6%となっています。中学2年生では「中学1年生のころ」が43.6%で最も高く、次いで、「小学5・6年生のころ」が17.9%、「中学2年生になってから」が17.2%となっています。

■小学5年生



■中学2年生

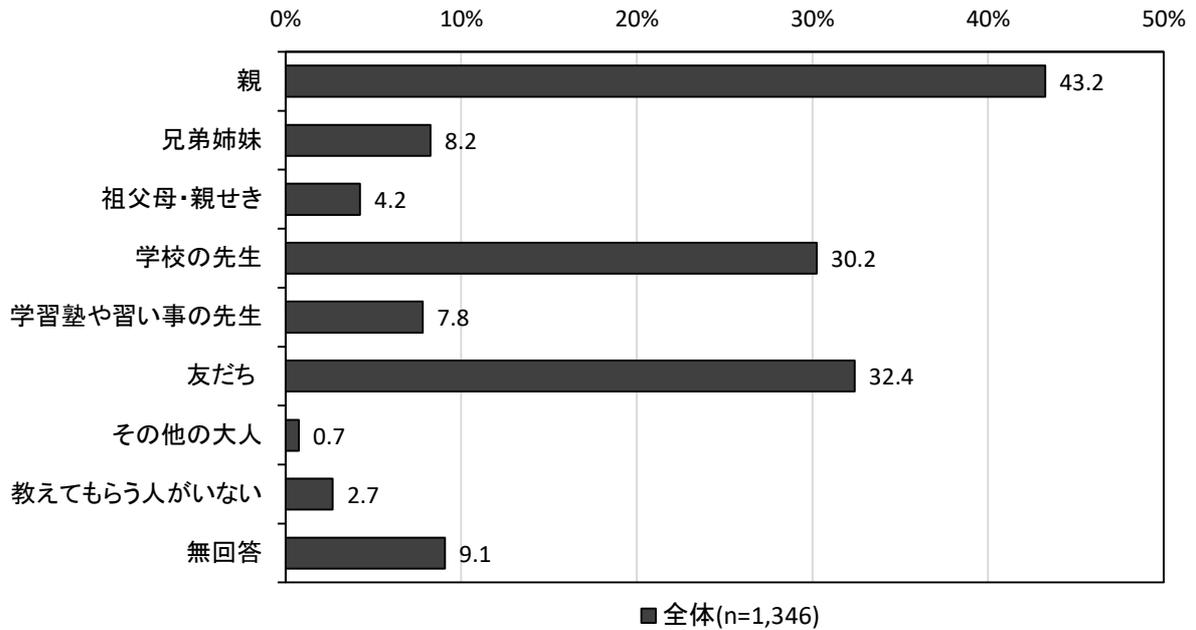


(10) 授業がわからないときは、主にだれに教えてもらいますか。〈複数回答〉

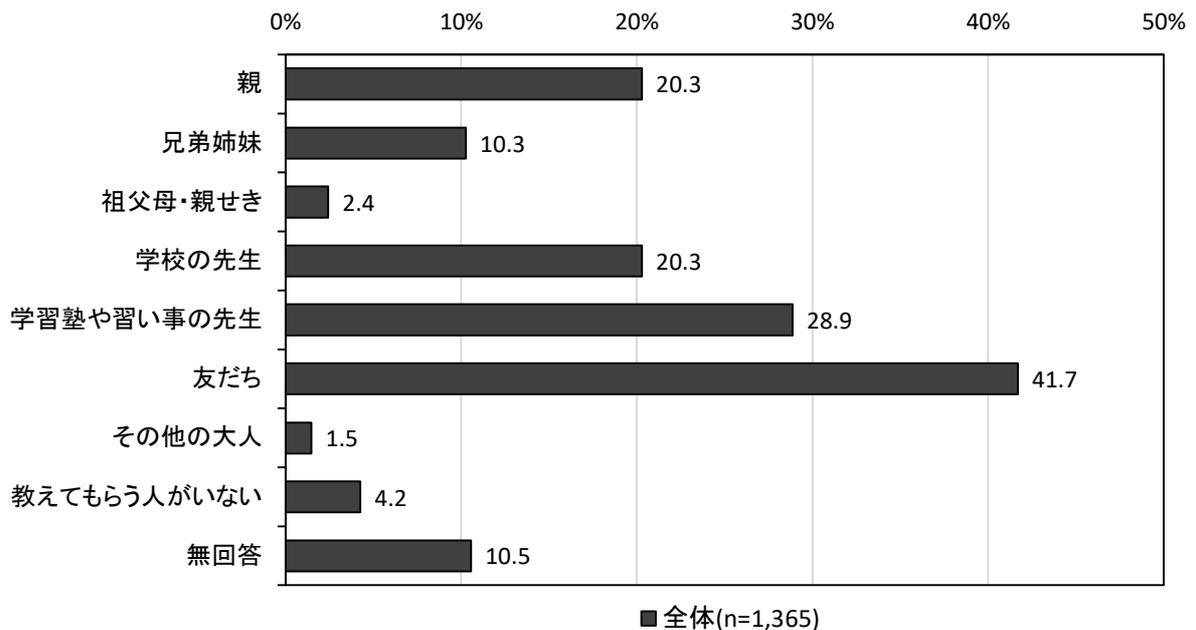
[小学5年生：問 10、中学2年生：問 10]

授業がわからないとき、主に教えてもらう人について、小学5年生では「親」が43.2%で最も高く、次いで、「友だち」が32.4%、「学校の先生」が30.2%となっています。中学2年生では「友だち」が41.7%で最も高く、次いで、「学習塾や習い事の先生」が28.9%、「親」「学校の先生」がそれぞれ20.3%となっています。

■小学5年生



■中学2年生



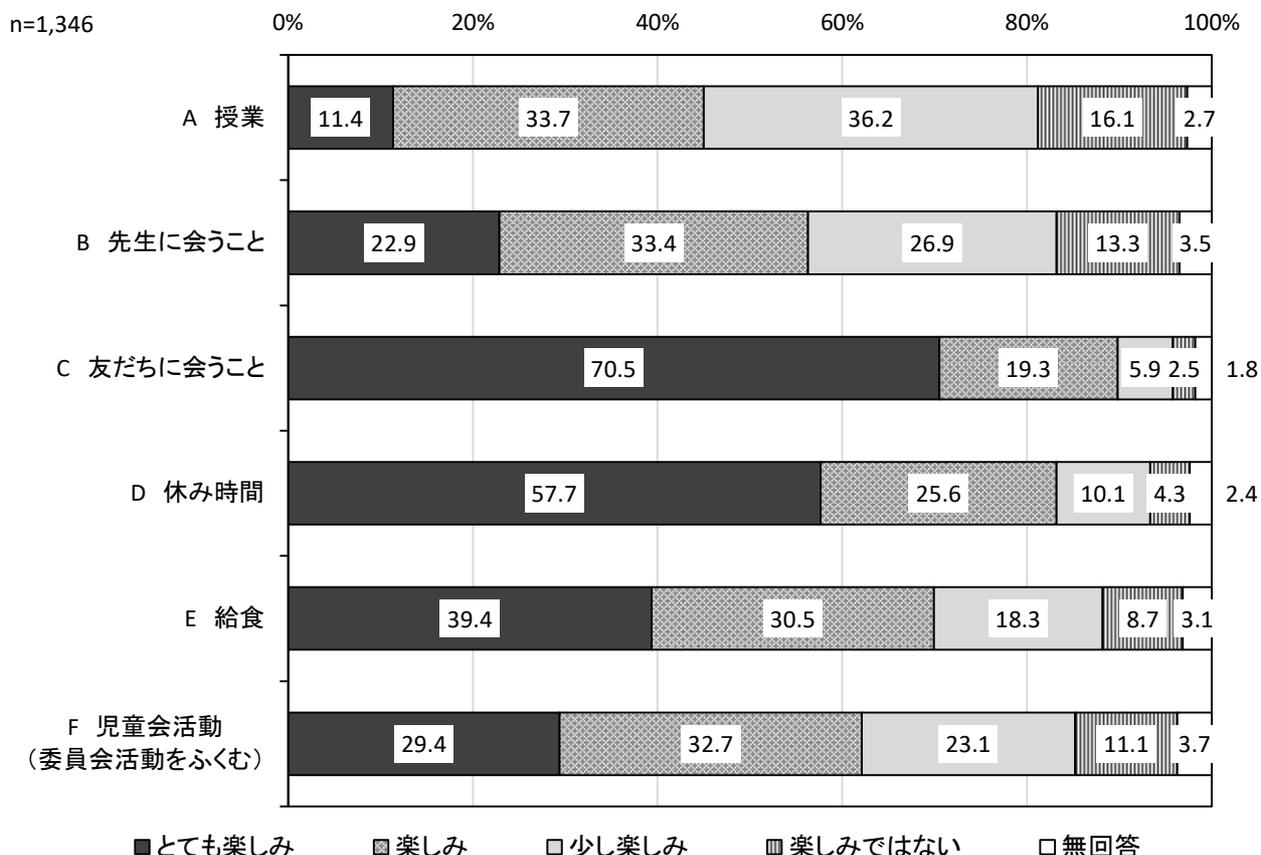
(11) あなたは学校で、次の項目がどのくらい楽しみですか。もっとも近いものに○をつけてください。
 〈単一回答〉

[小学5年生：問 11、中学2年生：問 11]

学校でA～Fの項目がどのくらい楽しみかについては、小学5年生、中学2年生ともに「友だちに会うこと」「休み時間」「給食」を楽しみにしている割合が高くなっており、中学2年生では「部活動」を楽しみにしている割合も高くなっています。

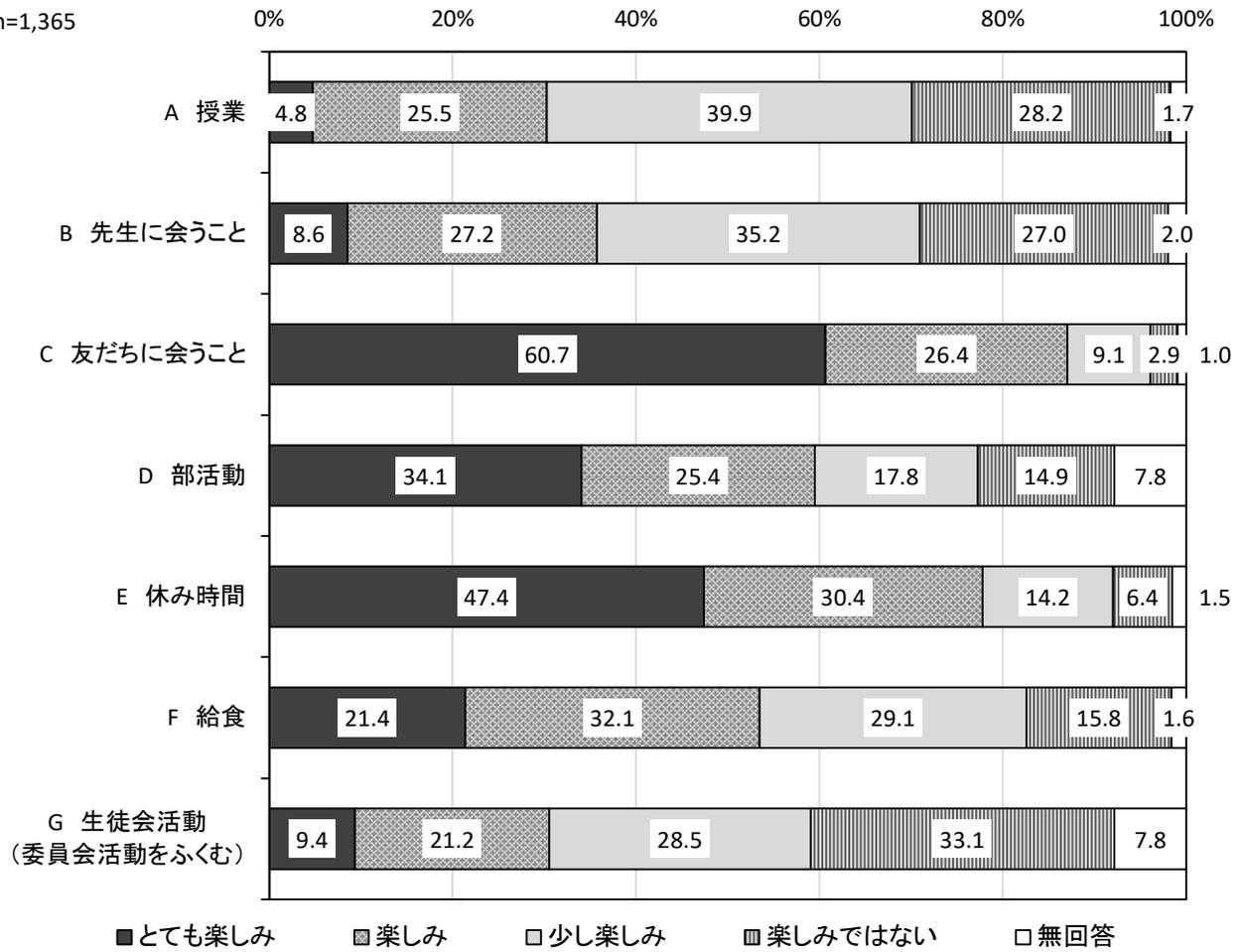
また、「楽しみではない」の割合をみると、小学5年生では「授業」が16.1%で最も高く、次いで、「先生に会うこと」が13.3%、「児童会活動（委員会活動をふくむ）」が11.1%となっています。中学2年生では「生徒会活動（委員会活動をふくむ）」が33.1%で最も高く、次いで、「授業」が28.2%、「先生に会うこと」が27.0%となっています。

■小学5年生



■ 中学2年生

n=1,365

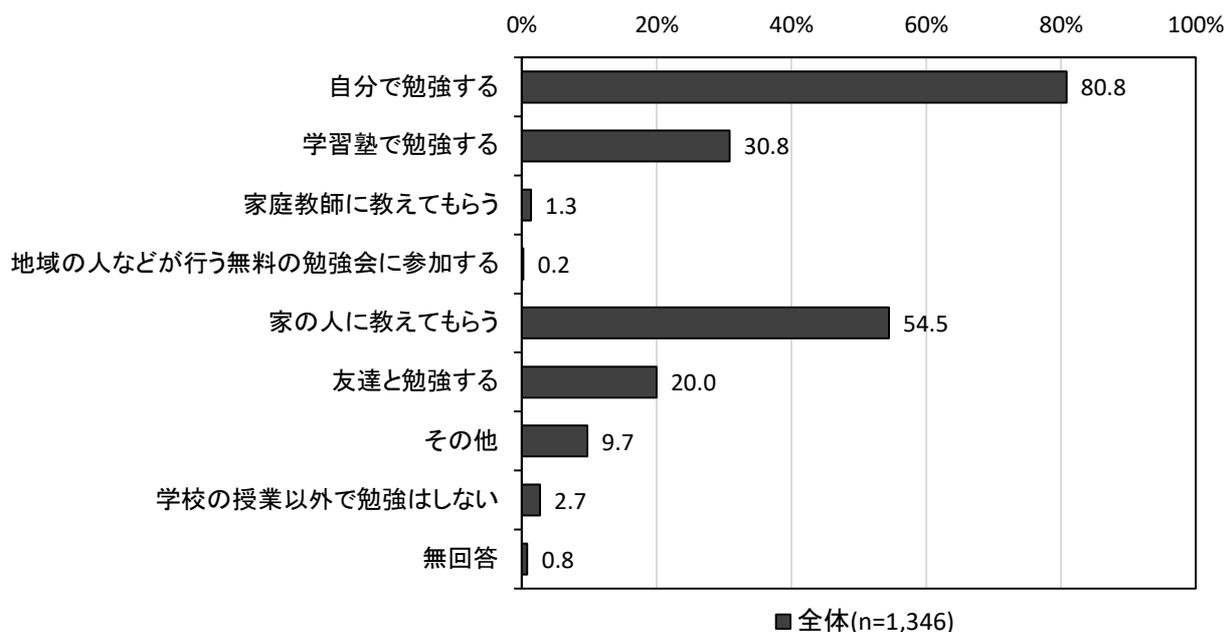


(12) あなたは、**ふだん学校の授業以外で、どのように勉強をしていますか。**〈複数回答〉
 ※勉強には学校の宿題もふくみます。

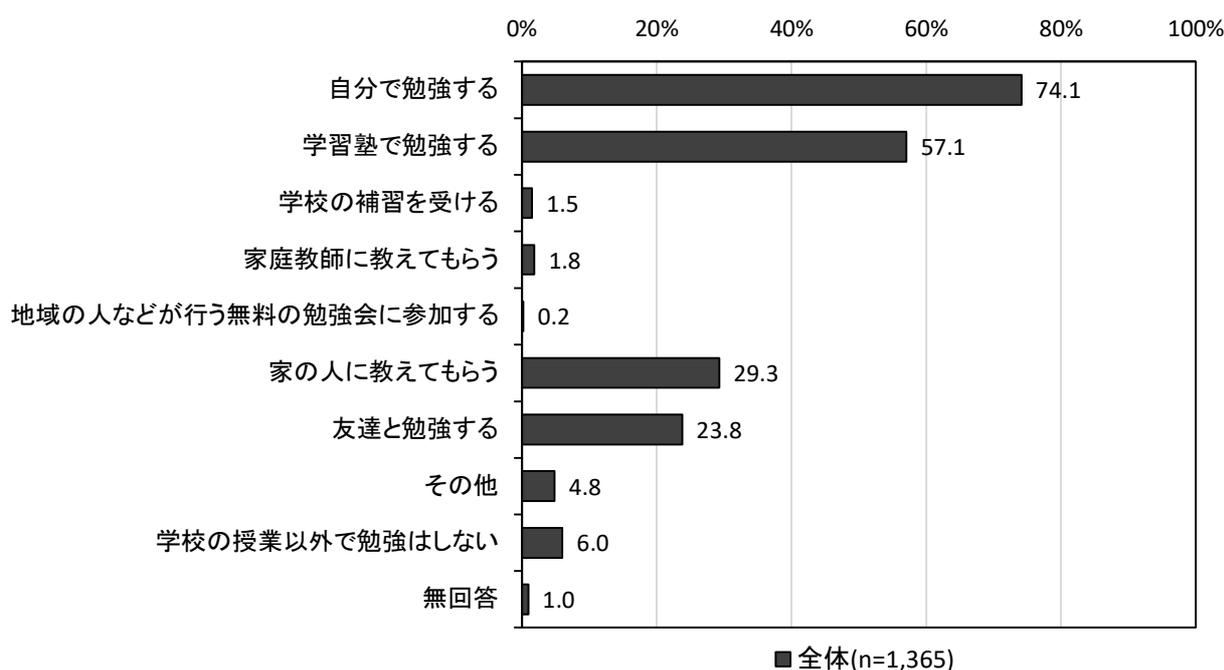
[小学5年生：問 12、中学2年生：問 12]

学校の授業以外での勉強方法について、小学5年生では「自分で勉強する」が80.8%で最も高く、次いで、「家の人に教えてもらう」が54.5%、「学習塾で勉強する」が30.8%となっています。中学2年生では「自分で勉強する」が74.1%で最も高く、次いで、「学習塾で勉強する」が57.1%、「家の人に教えてもらう」が29.3%となっています。

■小学5年生



■中学2年生



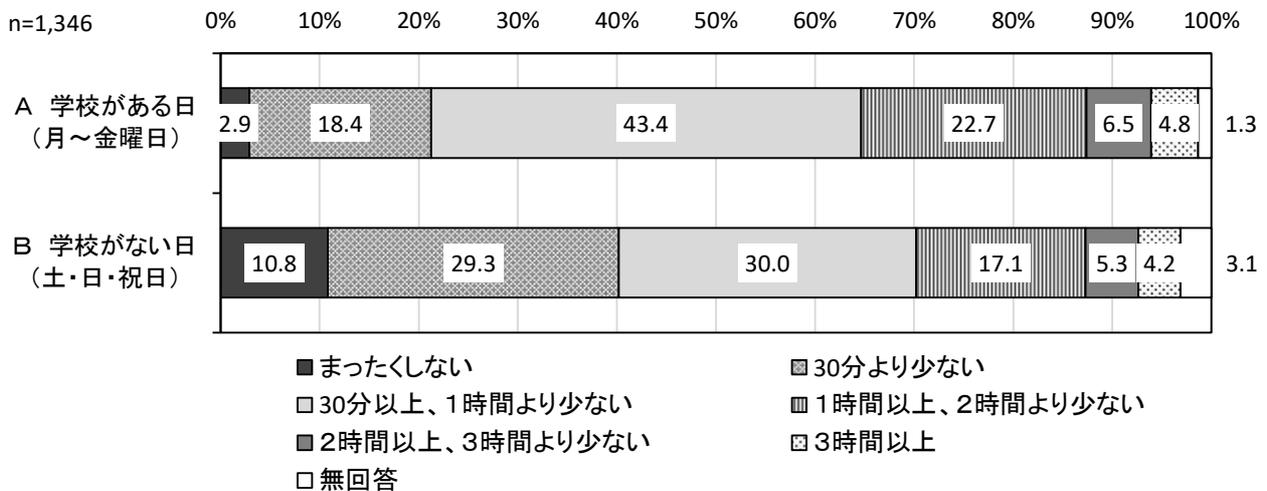
(13) あなたは、ふだん学校の授業以外に、1日あたりどれくらいの時間勉強をしますか。〈単一回答〉
 ※学校の宿題をする時間や、学習塾などでの勉強時間もふくみます。

[小学5年生：問 13、中学2年生：問 13]

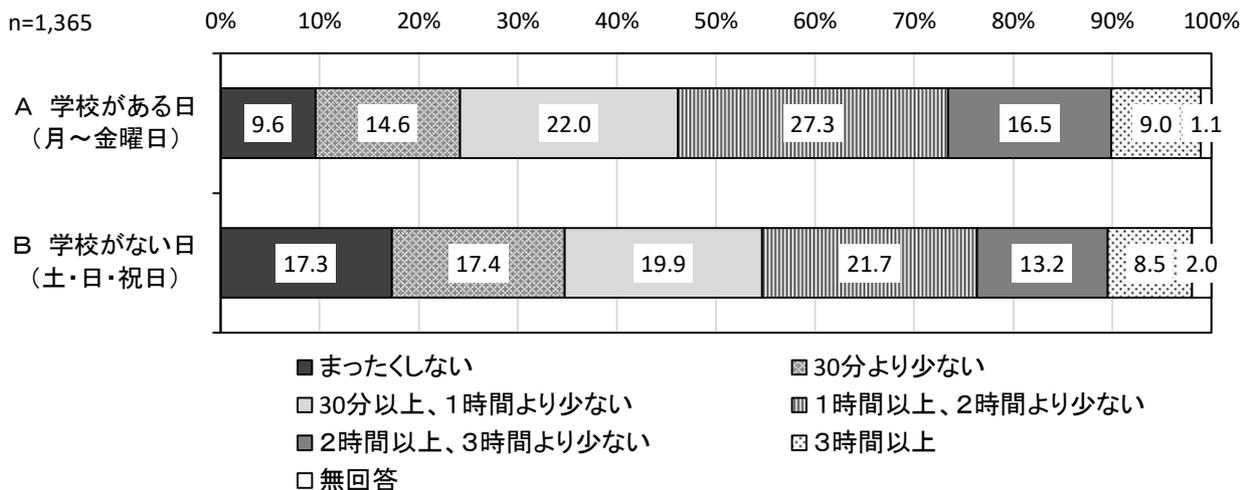
学校の授業以外での1日あたりの勉強時間について、小学5年生では[学校がある日][学校がない日]ともに「30分以上、1時間より少ない」が最も高く、中学2年生では[学校がある日][学校がない日]ともに「1時間以上、2時間より少ない」が最も高くなっています。

また、「まったくしない」と「30分より少ない」を合わせた『勉強時間が短い』の割合をみると、[学校がある日]は小学5年生が21.3%、中学2年生が24.2%となっており、[学校がない日]は小学5年生が40.1%、中学2年生が34.7%となっています。

■小学5年生



■中学2年生



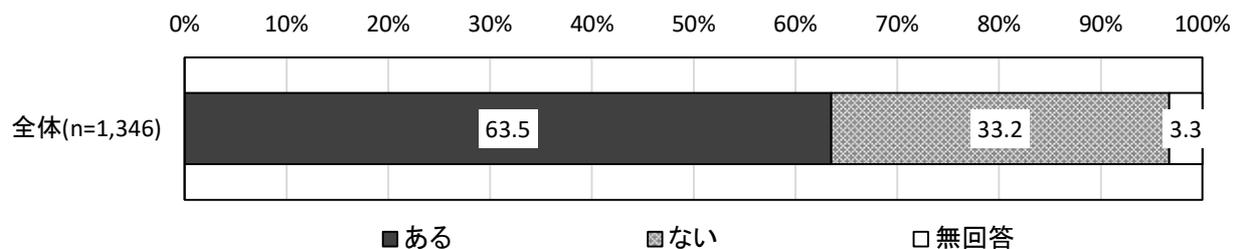
4. あなたがふだん考えていることについて

(14) あなたは、将来の夢や目標がありますか。〈単一回答〉

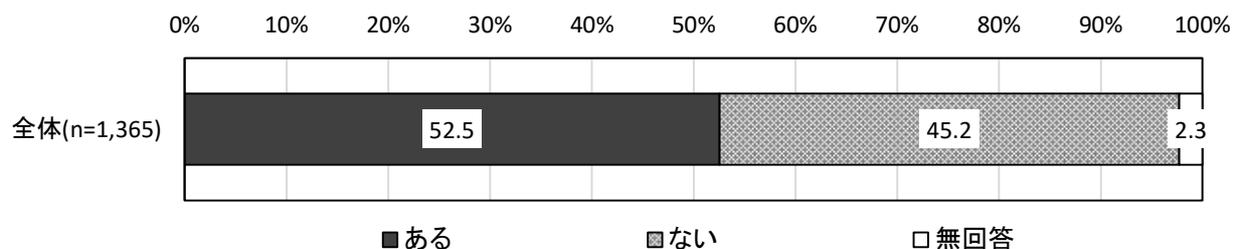
[小学5年生：問 14、中学2年生：問 14]

将来の夢や目標について、小学5年生では「ある」が63.5%、「ない」が33.2%となっています。中学2年生では「ある」が52.5%、「ない」が45.2%となっています。

■小学5年生



■中学2年生



(14) で将来の夢や目標が、「ある」と答えた人におききします。

(15) その夢や目標は何ですか。〈記述式〉

【小学5年生：問 15、中学2年生：問 15】

将来の夢や目標について、小学5年生では 838 人から合計 1,014 件の回答がありました。中学2年生では 697 人から合計 808 件の回答がありました。記入内容を分類した結果は次のとおりとなっています。

■小学5年生

No.	将来の夢や目標	件数
1	スポーツ選手	165
2	Youtuber・ゲーム実況・ゲーマー・ゲーム制作等	89
3	獣医、動物飼育、ペットショップ、トリマー	74
4	歌手、ミュージシャン、俳優、タレント、バンド、芸人、ダンサー	68
5	画家、デザイナー、写真家	45
6	医者、歯科医、薬剤師	42
7	看護師、介護福祉士	36
8	理容師、美容師	36
9	パン屋、ケーキ屋（ケーキ職人、パティシエ）、花屋	34
10	学校の先生	33
11	作家、アニメ作家、まんが家、映画監督	33
12	警察官、消防士、自衛官	30
13	幼稚園・保育園の先生（保育士）	28
14	大学教授、科学者	23
15	会社員	23
16	コック、調理師、栄養士	22
17	店員、販売員、ウェイター、ウェイトレス	16
18	建築士、設計士	15
19	音楽家、作曲家	12
20	パイロット、客室乗務員（フライトアテンダント）	7
21	商店主など自営業者	7
22	自動車整備士、自動車・電車などの運転士	6
23	システムエンジニア、ソフト開発（コンピュータ関係）	5
24	弁護士、裁判官、検察官	5
25	会社の社長	5
26	公務員	4
27	新聞記者、アナウンサー、キャスター、レポーター、テレビのディレクター	1
28	通訳、翻訳家	0
29	その他	150
合計		1,014

■中学2年生

No.	将来の夢や目標	件数
1	スポーツ選手	125
2	歌手、ミュージシャン、俳優、タレント、バンド、芸人、ダンサー	51
3	看護師、介護福祉士	43
4	獣医、動物飼育、ペットショップ、トリマー	38
5	画家、デザイナー、写真家	38
6	理容師、美容師	36
7	学校の先生	32
8	幼稚園・保育園の先生（保育士）	25
9	Youtuber・ゲーム実況・ゲーマー・ゲーム制作等	24
10	作家、アニメ作家、まんが家、映画監督	23
11	医者、歯科医、薬剤師	22
12	会社員	20
13	コック、調理師、栄養士	19
14	警察官、消防士、自衛官	17
15	パン屋、ケーキ屋（ケーキ職人、パティシエ）、花屋	13
16	大学教授、科学者	12
17	建築士、設計士	12
18	システムエンジニア、ソフト開発（コンピュータ関係）	10
19	公務員	9
20	自動車整備士、自動車・電車などの運転士	9
21	新聞記者、アナウンサー、キャスター、レポーター、テレビのディレクター	6
22	パイロット、客室乗務員（フライトアテンダント）	4
23	店員、販売員、ウェイター、ウェイトレス	4
24	音楽家、作曲家	3
25	通訳、翻訳家	3
26	商店主など自営業者	3
27	弁護士、裁判官、検察官	2
28	会社の社長	0
29	その他	205
合計		808

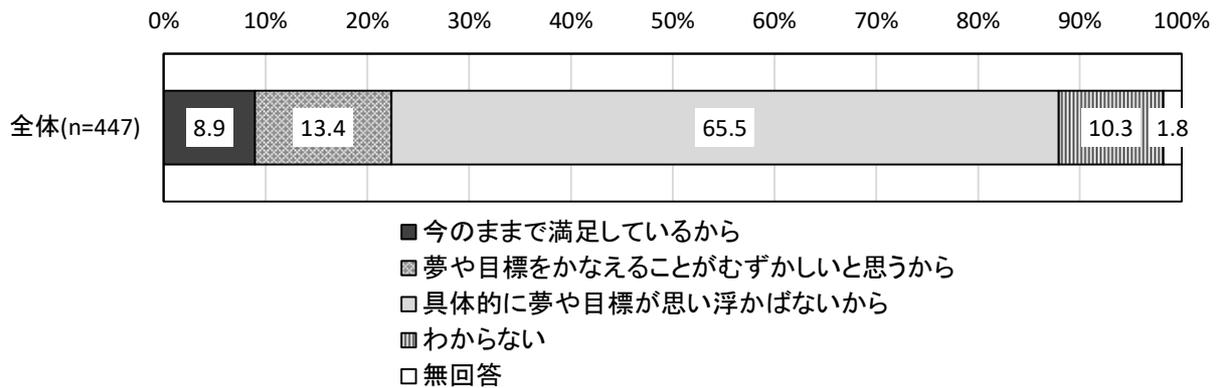
(14) で将来の夢や目標が「ない」と答えた人におききします。

(16) 夢や目標がない理由は何ですか。〈単一回答〉

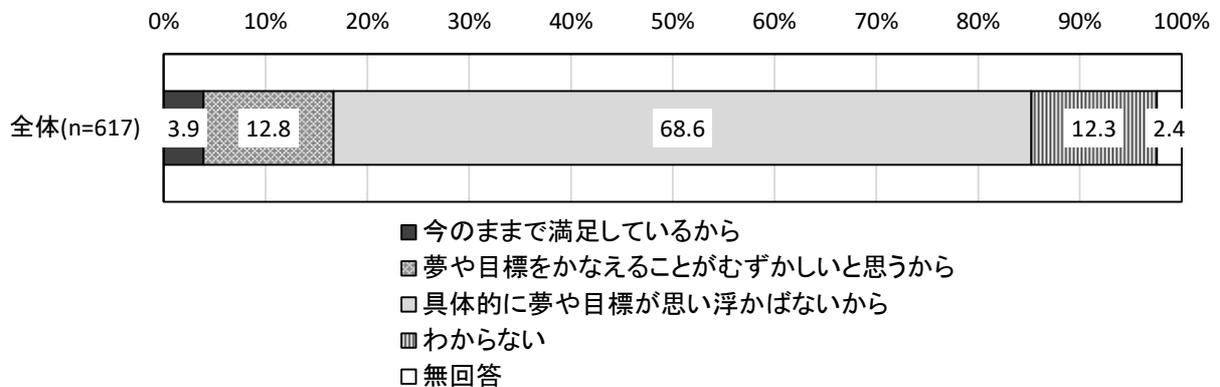
[小学5年生：問 16、中学2年生：問 16]

夢や目標がない理由について、小学5年生では「具体的に夢や目標が思い浮かばないから」が65.5%で最も高く、次いで、「夢や目標をかなえることがむずかしいと思うから」が13.4%、「わからない」が10.3%となっています。中学2年生でも同様の傾向がみられ、「具体的に夢や目標が思い浮かばないから」が68.6%、「夢や目標をかなえることがむずかしいと思うから」が12.8%、「わからない」が12.3%となっています。

■小学5年生



■中学2年生

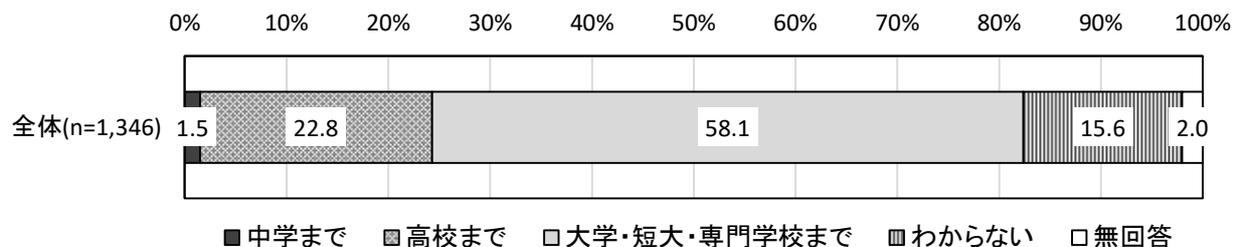


(17) あなたは、将来、どの段階まで進学したいですか。〈単一回答〉

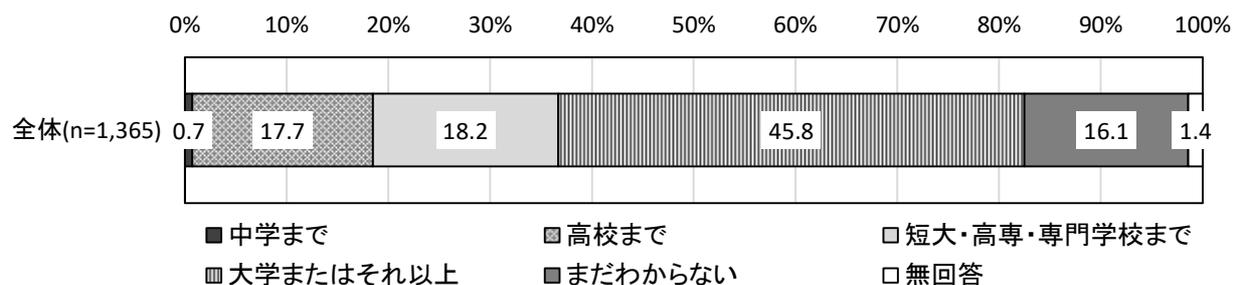
[小学5年生：問 17、中学2年生：問 17]

将来の進学希望について、小学5年生では「大学・短大・専門学校まで」が 58.1%で最も高く、次いで、「高校まで」が 22.8%、「わからない」が 15.6%となっています。中学2年生では「大学またはそれ以上」が 45.8%で最も高く、次いで、「短大・高専・専門学校まで」が 18.2%、「高校まで」が 17.7%となっています。

■小学5年生



■中学2年生



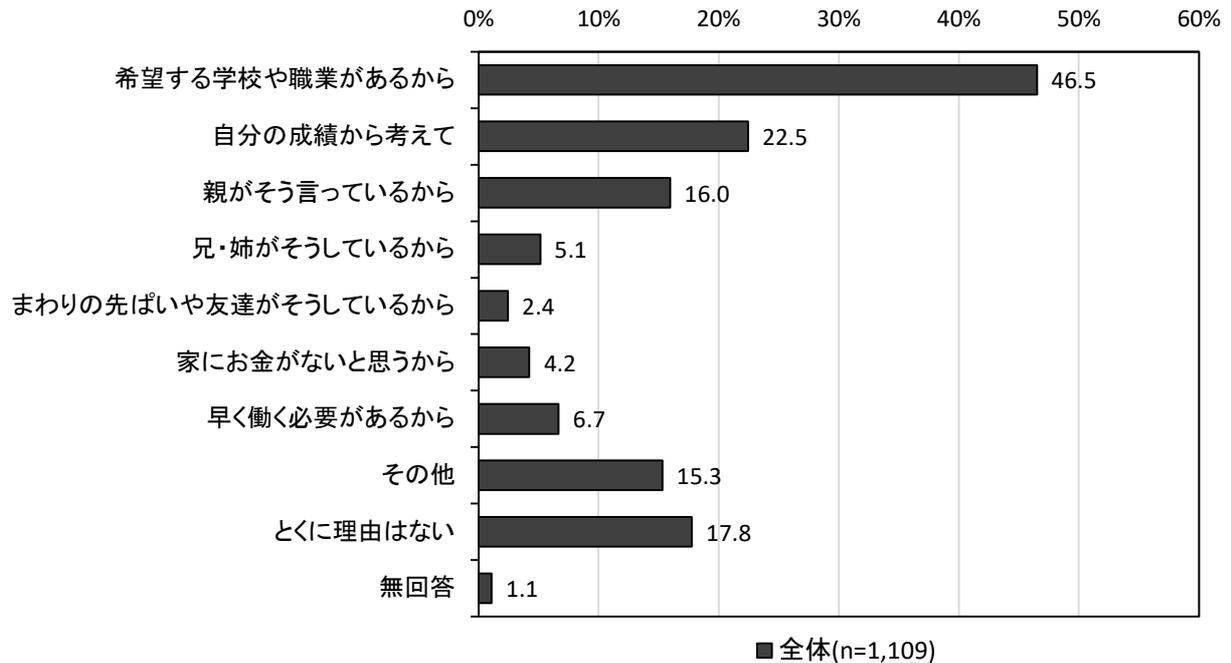
(17) で「わからない」以外と答えた人におききます。

(18) その理由を教えてください。〈複数回答〉

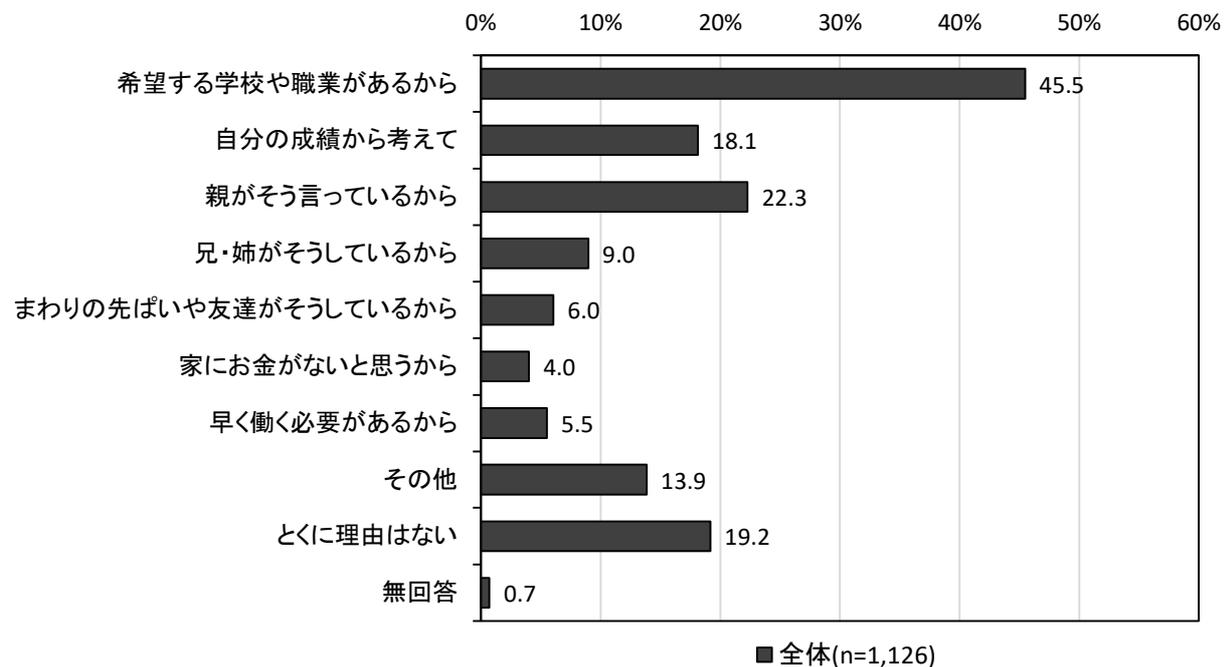
[小学5年生：問 18、中学2年生：問 18]

将来の進学希望に関する理由について、小学5年生では「希望する学校や職業があるから」が46.5%で最も高く、次いで、「自分の成績から考えて」が22.5%、「とくに理由はない」が17.8%となっています。中学2年生では「希望する学校や職業があるから」が45.5%で最も高く、次いで、「親がそう言っているから」が22.3%、「とくに理由はない」が19.2%となっています。

■小学5年生



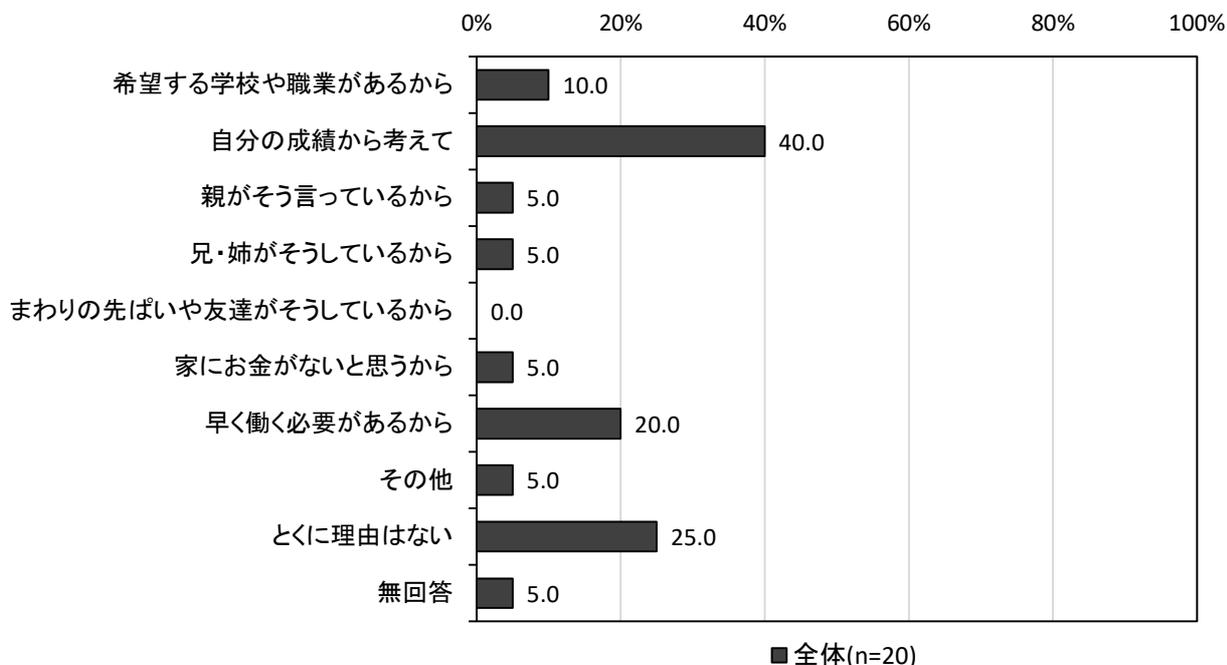
■中学2年生



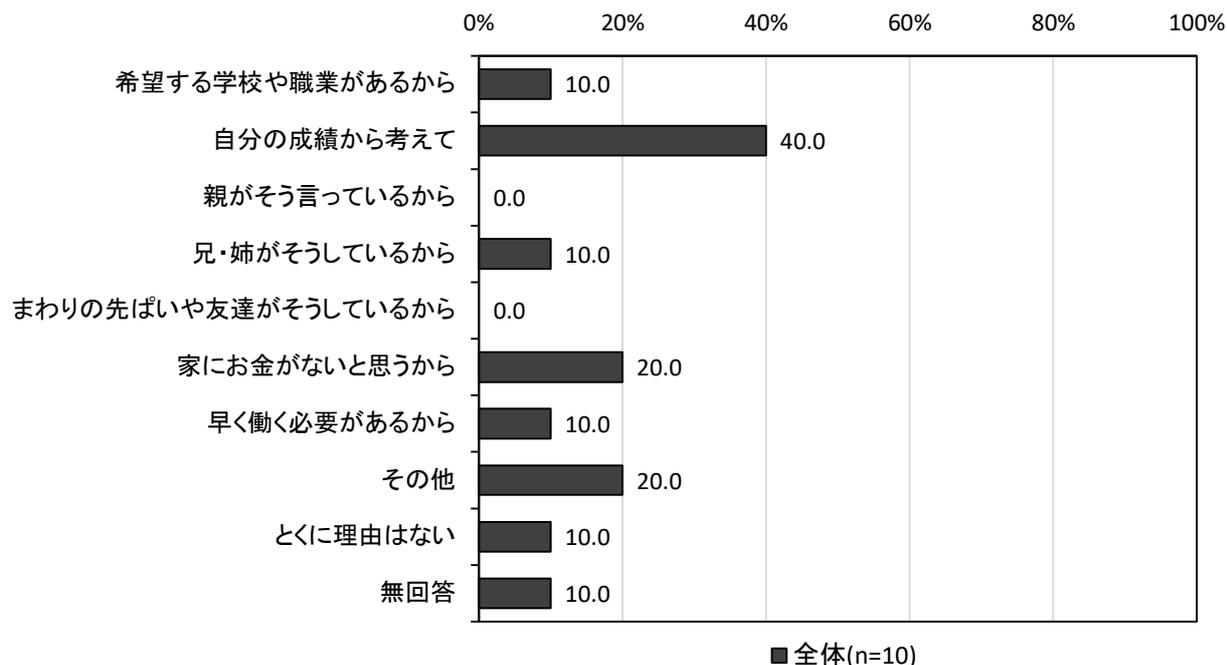
(18) のうち、(17) で「中学まで」と答えた人の将来の進学希望に関する理由

将来の進学希望として「中学まで」と答えた人の理由について、小学5年生では「自分の成績から考えて」が40.0%で最も高く、次いで、「とくに理由はない」が25.0%、「早く働く必要があるから」が20.0%となっています。中学2年生では「自分の成績から考えて」が40.0%で最も高く、次いで、「家にお金がないと思うから」「その他」がそれぞれ20.0%となっています。

■小学5年生



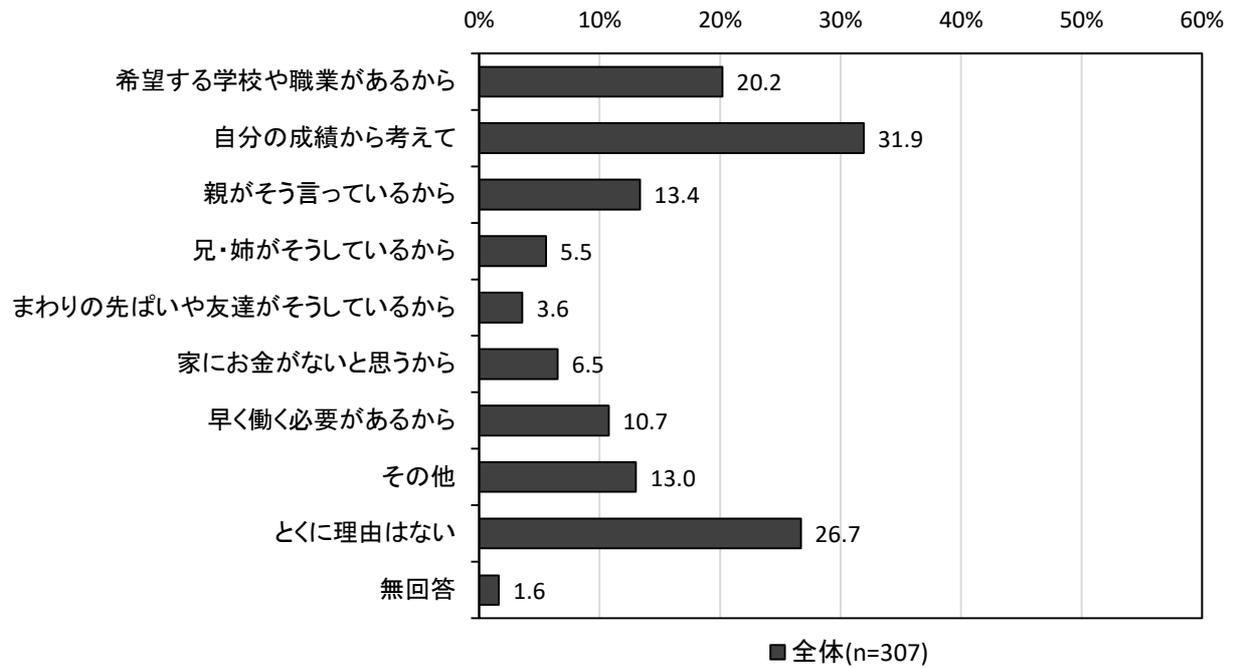
■中学2年生



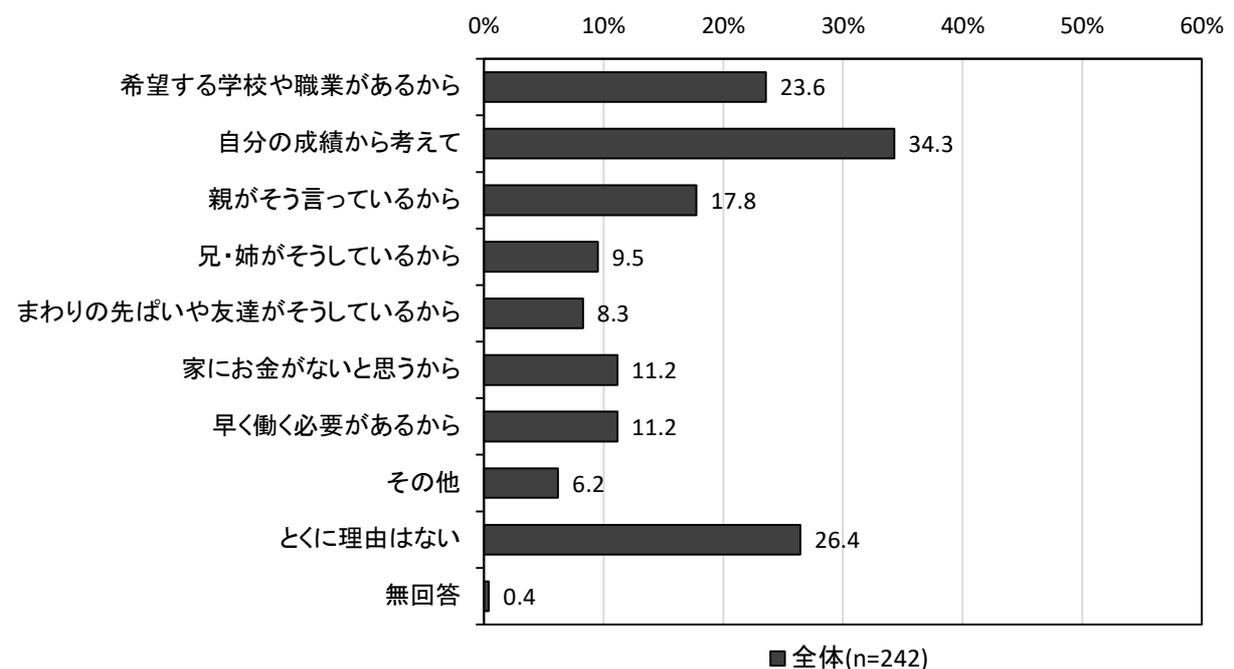
(18) のうち、(17) で「高校まで」と答えた人の将来の進学希望に関する理由

将来の進学希望として「高校まで」と答えた人の理由について、小学5年生では「自分の成績から考えて」が31.9%で最も高く、次いで、「とくに理由はない」が26.7%、「希望する学校や職業があるから」が20.2%となっています。中学2年生では「自分の成績から考えて」が34.3%で最も高く、次いで、「とくに理由はない」が26.4%、「希望する学校や職業があるから」が23.6%となっています。

■小学5年生



■中学2年生



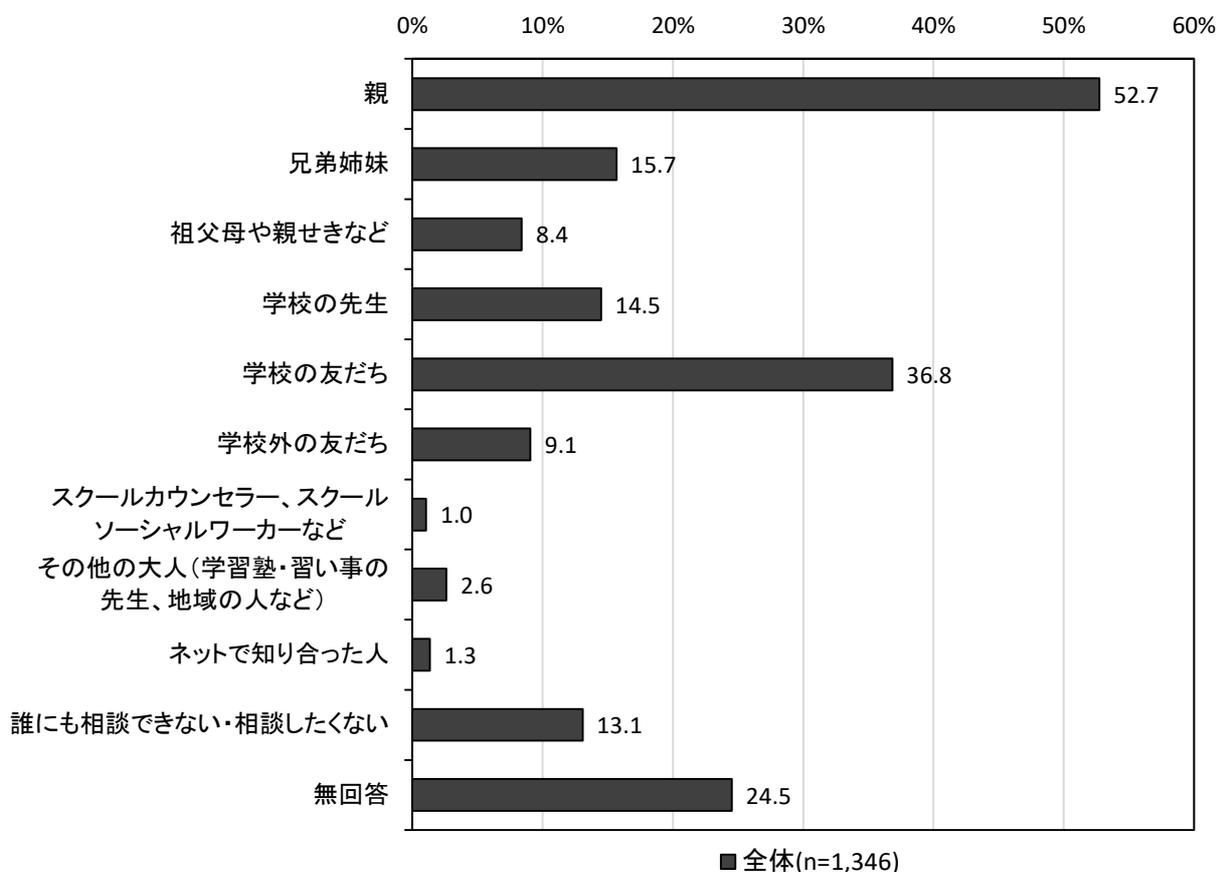
(19) あなたに困っていることや悩んでいることがあるとき、だれかに話したり相談したりしますか。電話やメール、LINEなどで相談することもふくめて考えてください。〈複数回答〉

[小学5年生：問 19、中学2年生：問 19]

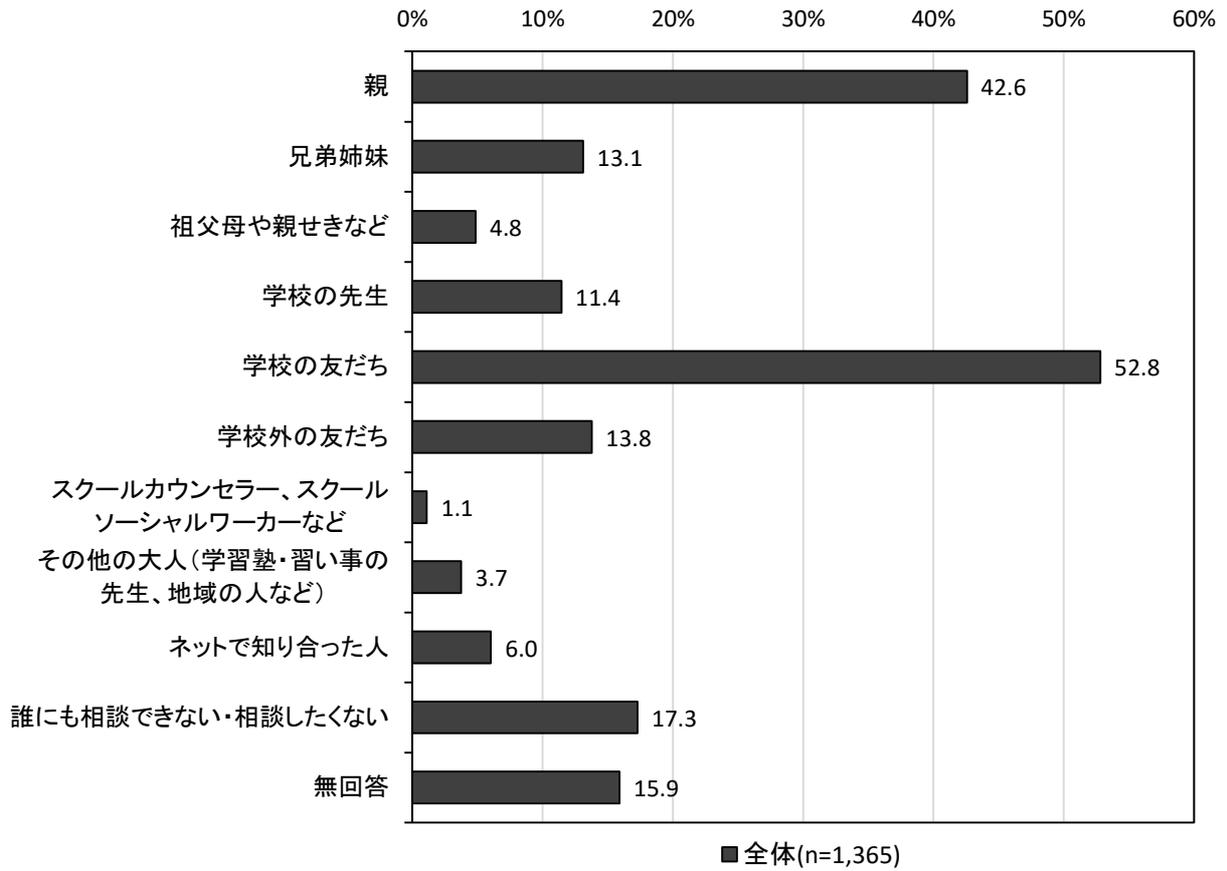
困っていることや悩んでいることがあるときの相談相手について、小学5年生では「親」が52.7%で最も高く、次いで、「学校の友だち」が36.8%、「兄弟姉妹」が15.7%となっています。中学2年生では「学校の友だち」が52.8%で最も高く、次いで、「親」が42.6%、「誰にも相談できない・相談したくない」が17.3%となっています。

なお、小学5年生の「誰にも相談できない・相談したくない」の割合をみると、13.1%となっています。

■小学5年生



■中学2年生



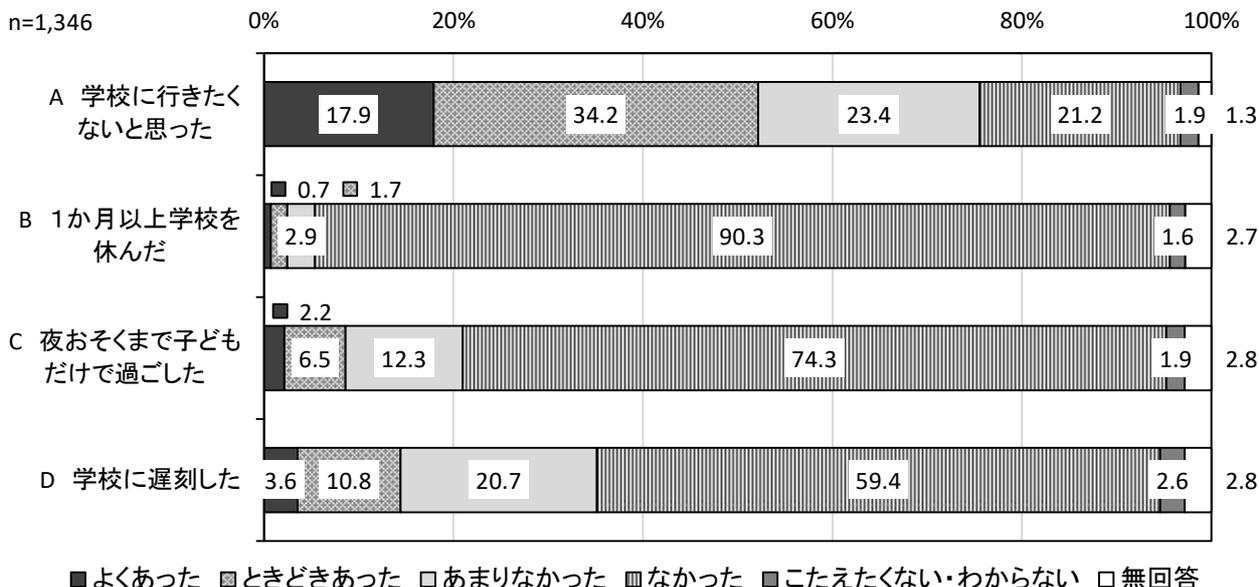
5. あなたのふだんの生活について

(20) あなたは、これまでに次のようなことがありましたか。〈単一回答〉

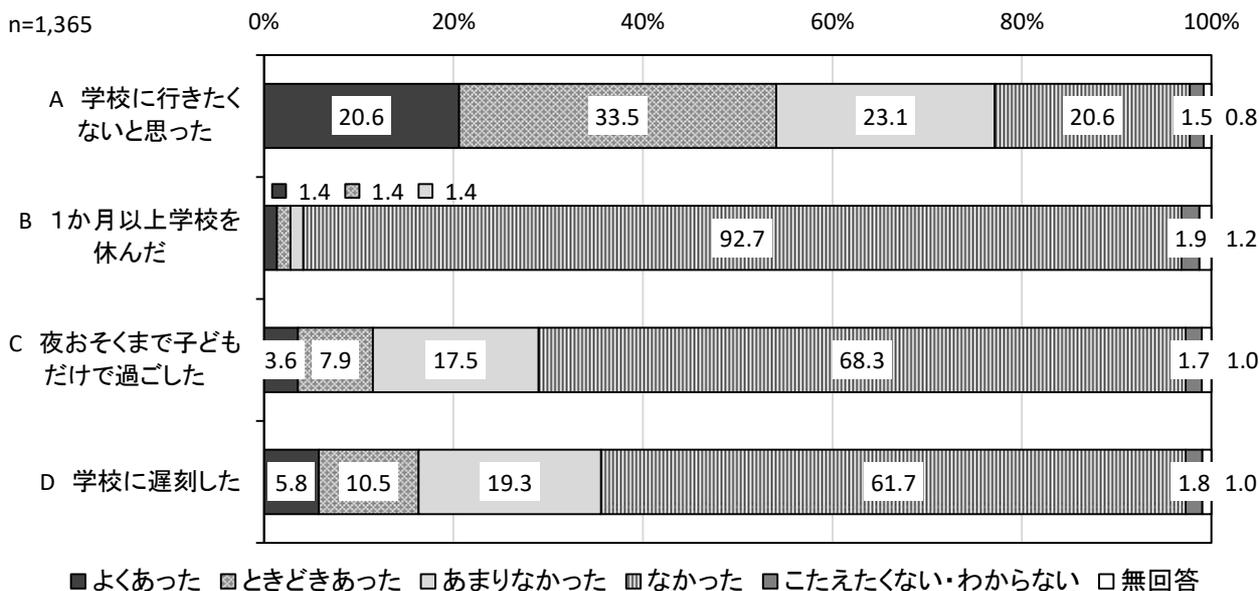
[小学5年生：問 20、中学2年生：問 20]

A～Dに関する経験について、「よくあった」の割合をみると、小学5年生、中学2年生ともに〔学校に行きたくないと考えた〕が最も高く、それぞれ17.9%、20.6%となっています。その他の項目の「よくあった」の割合もみると、〔1か月以上学校を休んだ〕は小学5年生が0.7%、中学2年生が1.4%、〔夜おそくまで子どもだけで過ごした〕は小学5年生が2.2%、中学2年生が3.6%、〔学校に遅刻した〕は小学5年生が3.6%、中学2年生が5.8%となっています。

■小学5年生



■中学2年生

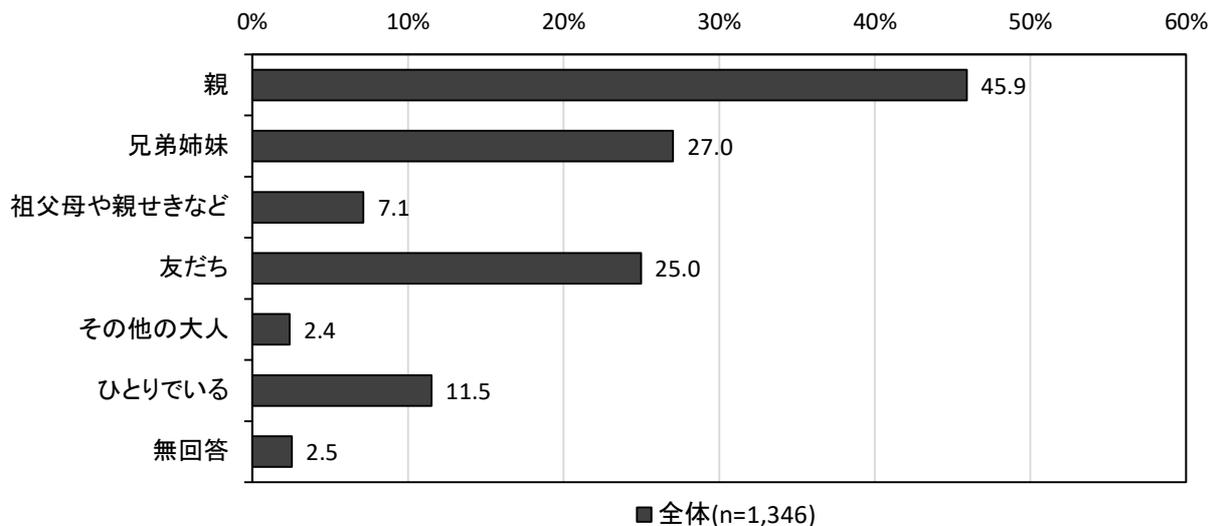


(21) あなたは、平日（学校に行く日）の放課後（授業終了後から17時ころまで（※中学生で部活動や委員会活動がある場合はその後））はだれと過ごしますか。一緒に過ごすことが一番多い人に○をつけてください。〈複数回答〉

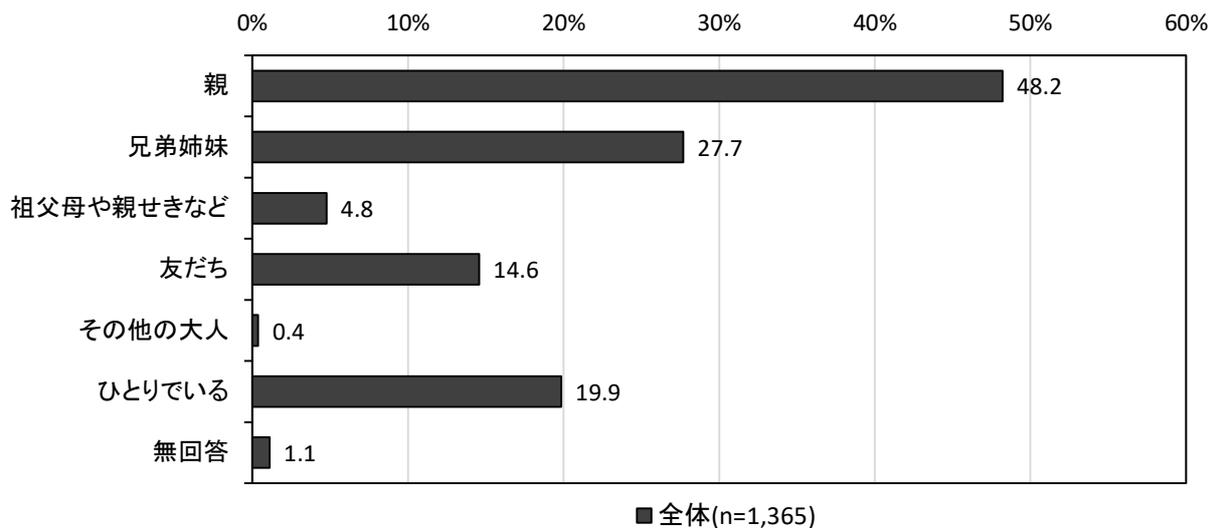
[小学5年生：問21、中学2年生：問21]

平日の放課後を一緒に過ごすことが一番多い人について、小学5年生では「親」が45.9%で最も高く、次いで、「兄弟姉妹」が27.0%、「友だち」が25.0%となっています。中学2年生では「親」が48.2%で最も高く、次いで、「兄弟姉妹」が27.7%、「ひとりである」が19.9%となっています。

■小学5年生



■中学2年生

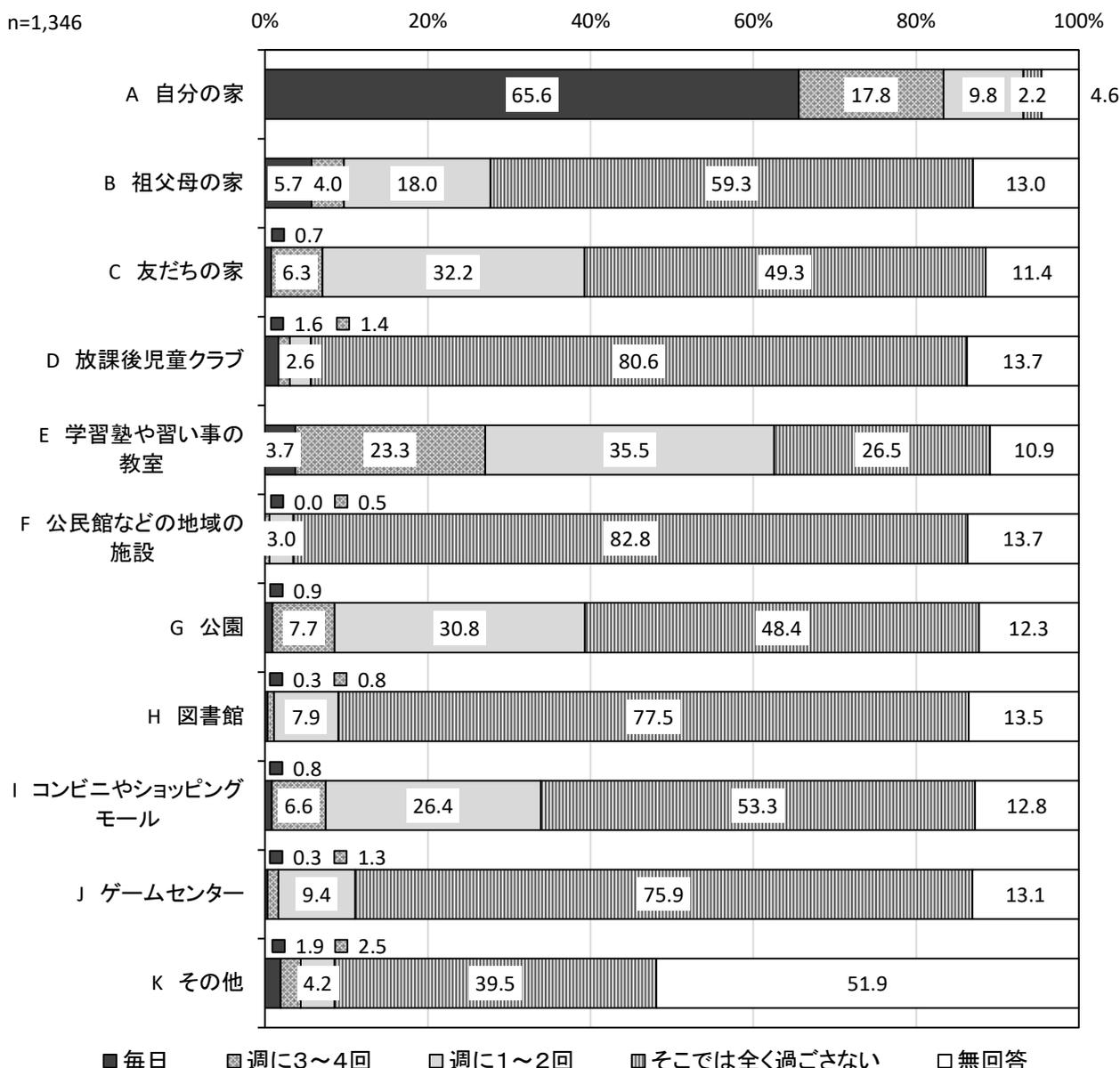


(22) あなたは、平日（学校に行く日）の放課後（授業終了後から17時ころまで（※中学生で部活動や委員会活動がある場合はその後））は、どこで過ごしていますか。1週間のうち、そこで過ごすだいたいの日数を教えてください。〈単一回答〉
 また、そのうちあなたが一番居心地の良い（好きな）ところを1つ選び、一番右の欄に○をつけてください。〈単一回答〉

[小学5年生：問22、中学2年生：問22]

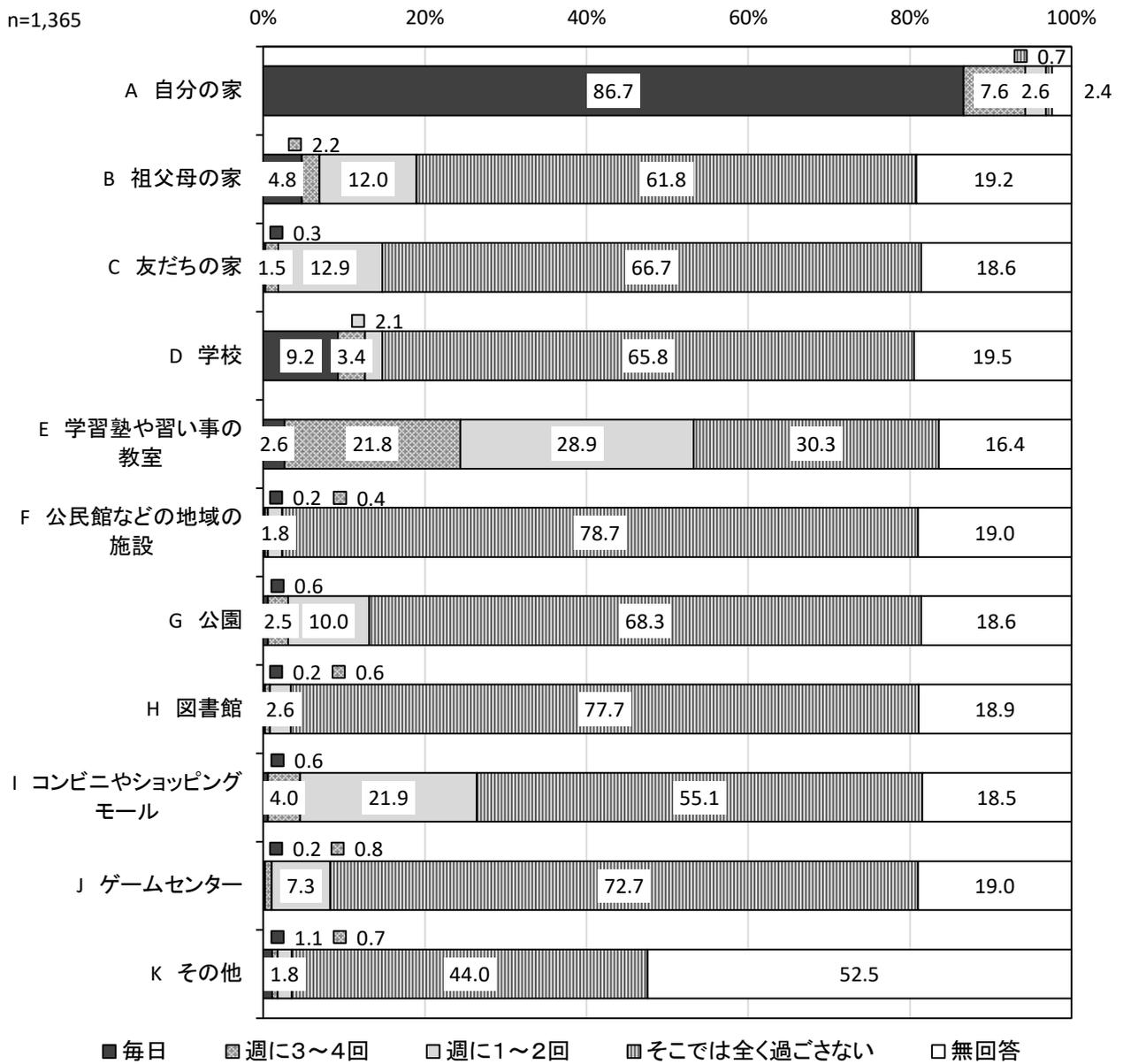
平日の放課後にA～Kの場所で過ごす1週間あたりの日数について、小学5年生、中学2年生ともに「自分の家」の「毎日」の割合が高く、それぞれ65.6%、86.7%となっています。その他の項目については、「そこでは全く過ごさない」の占める割合が高くなっていますが、小学5年生の「学習塾や習い事の教室」については、「週に1～2回」が35.5%で最も高くなっています。

■小学5年生



■ 中学2年生

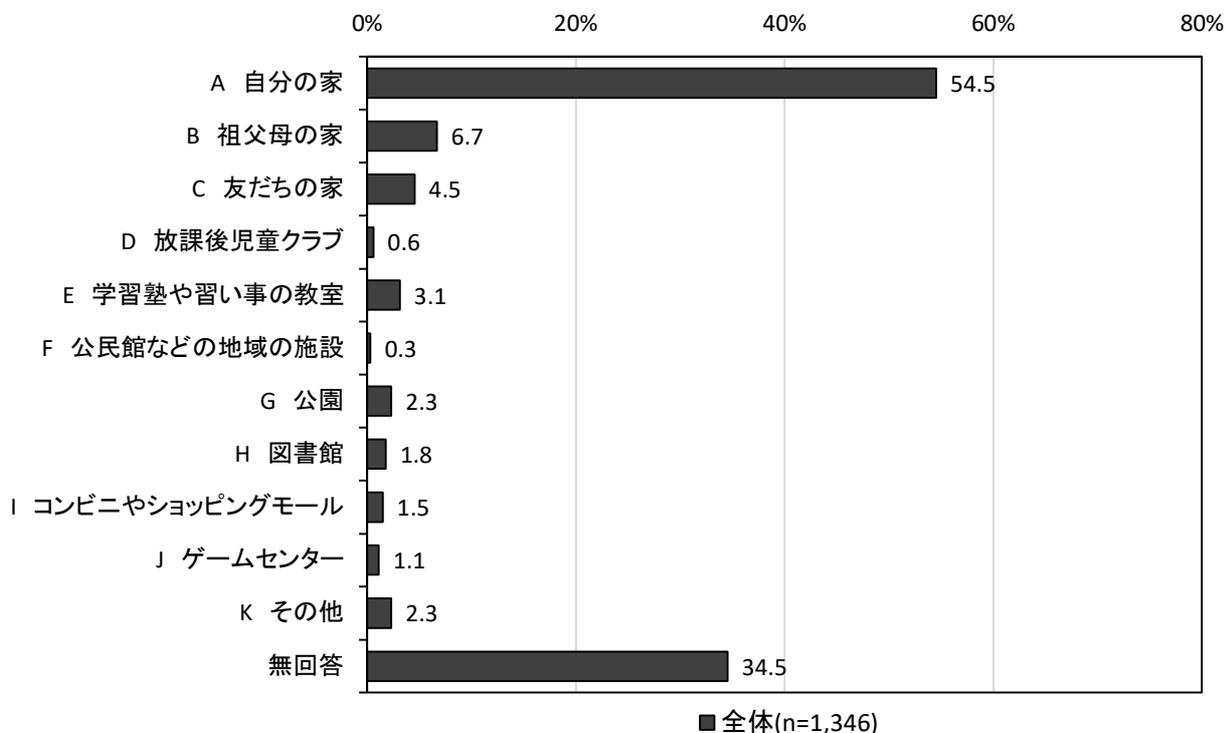
n=1,365



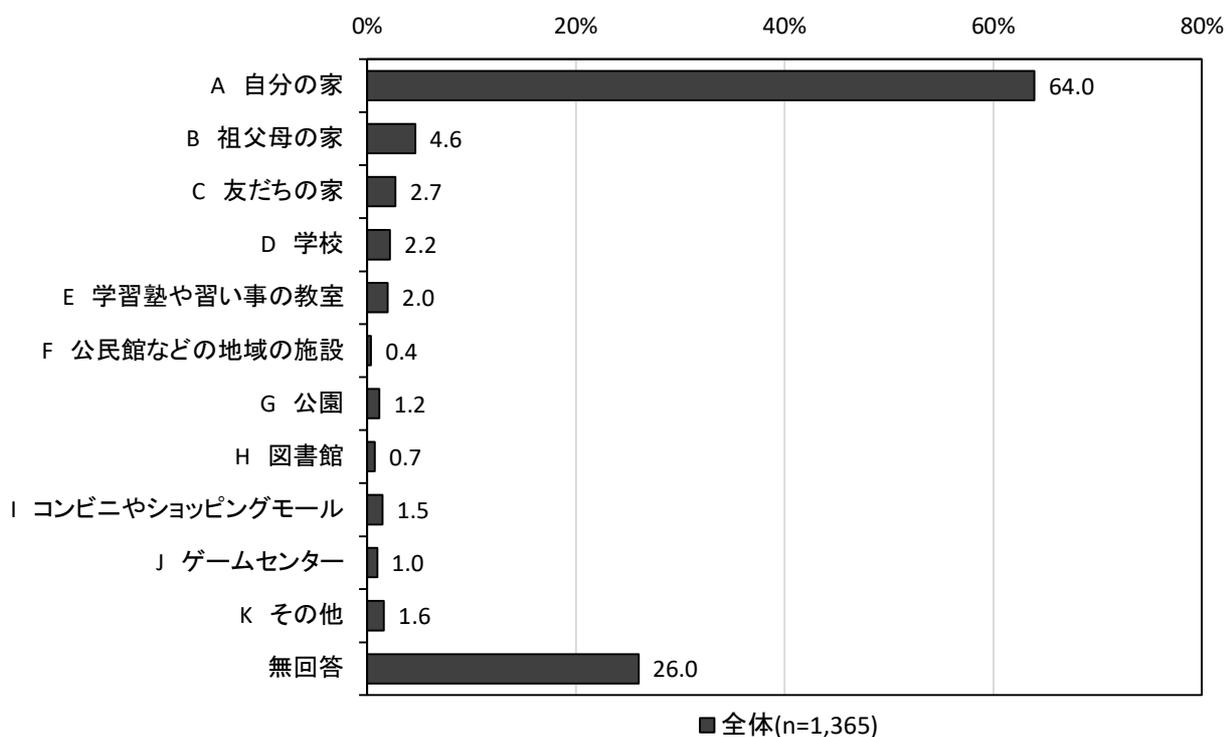
一番居心地の良い(好きな)ところ

平日の放課後に過ごす場所のうち、一番居心地の良いところについては、小学5年生、中学2年生ともに「自分の家」が最も高く、それぞれ54.5%、64.0%となっています。

■小学5年生



■中学2年生

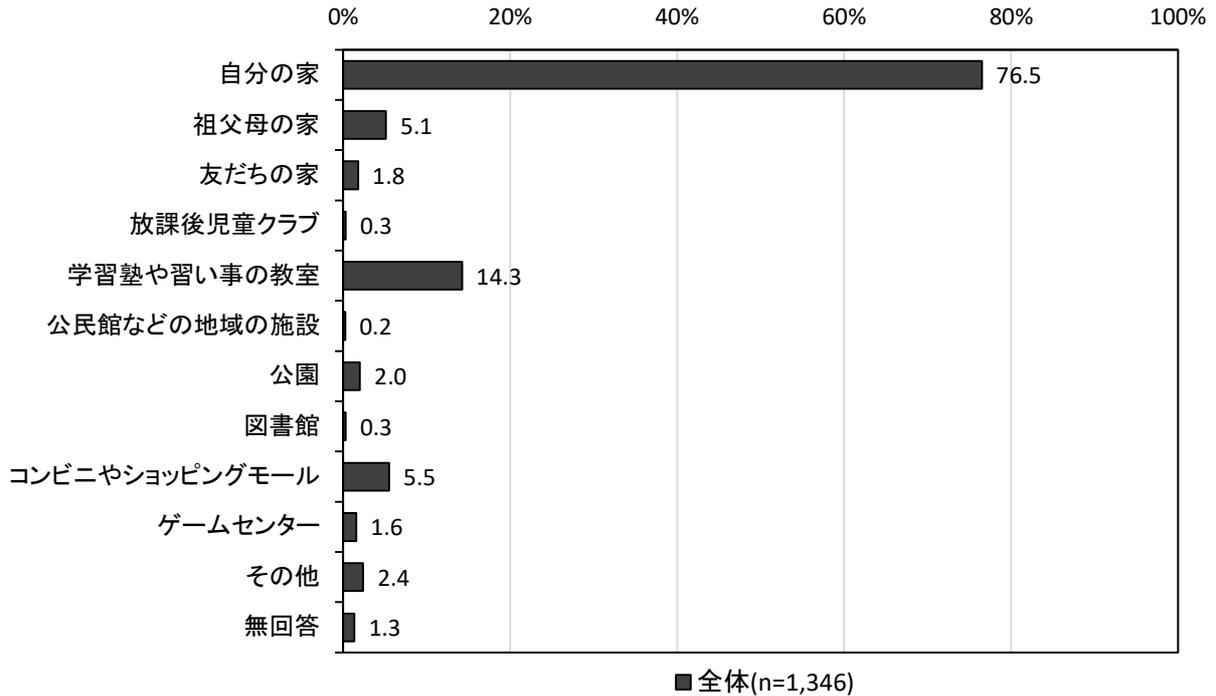


(23) あなたは休日（学校が休みの日（土・日・祝日）は、どこで過ごしますか。一番多く過ごす場所に○をつけてください。〈複数回答〉

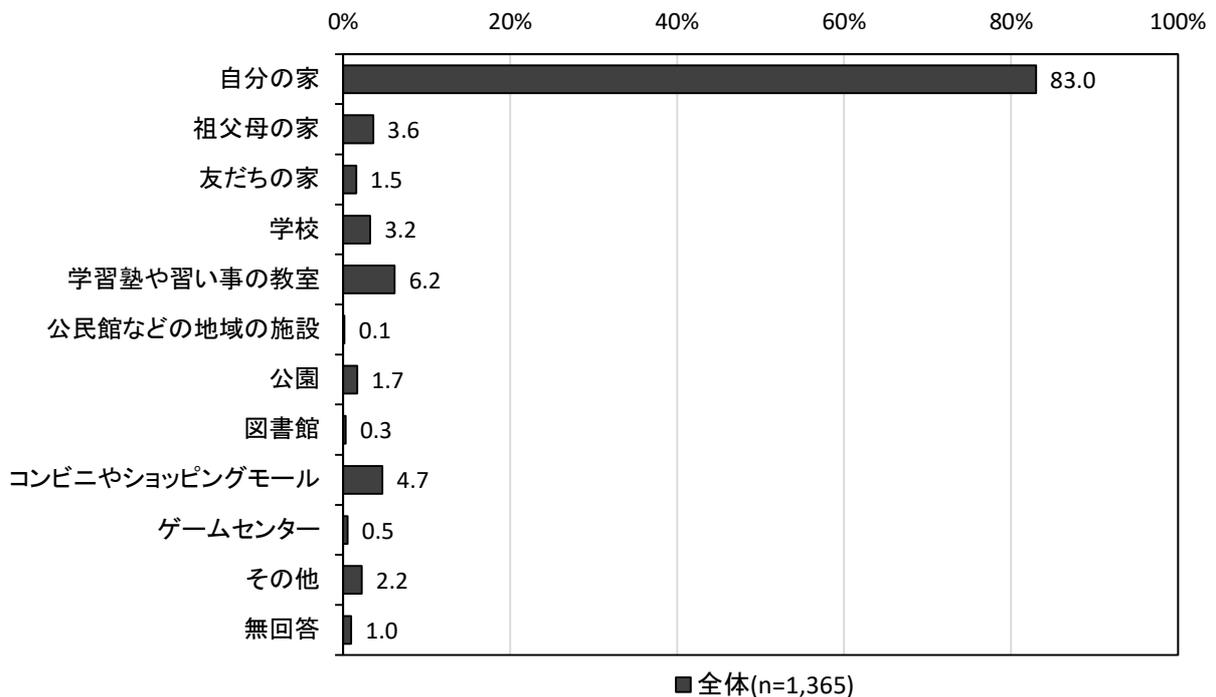
[小学5年生：問23、中学2年生：問23]

休日に一番多く過ごす場所について、小学5年生では「自分の家」が76.5%で最も高く、次いで、「学習塾や習い事の教室」が14.3%、「コンビニやショッピングモール」が5.5%となっています。中学2年生では「自分の家」が83.0%で最も高く、次いで、「学習塾や習い事の教室」が6.2%、「コンビニやショッピングモール」が4.7%となっています。

■小学5年生



■中学2年生

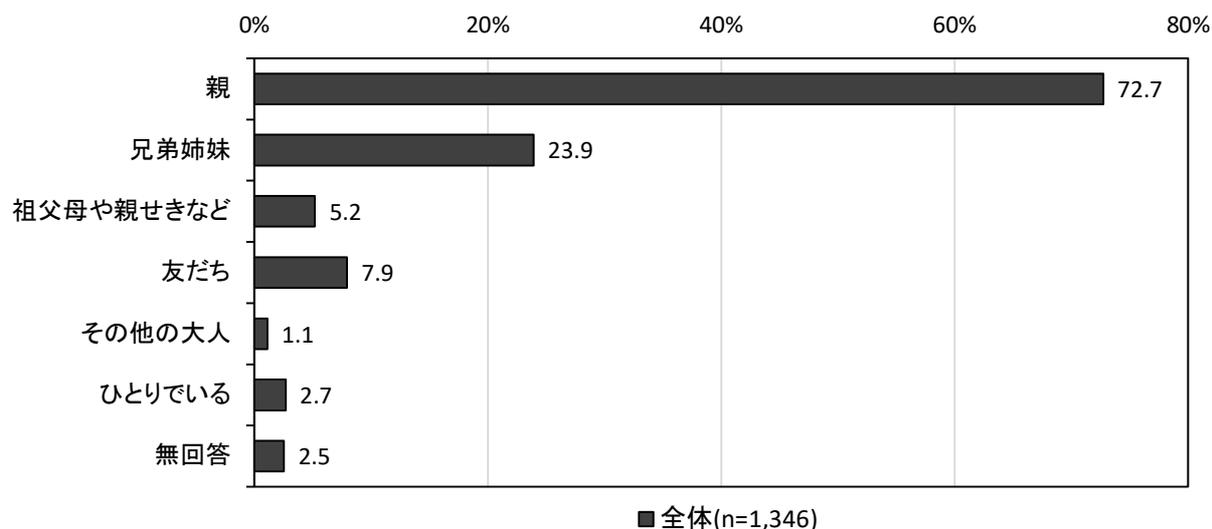


(24) あなたは、休日（学校が休みの日（土・日・祝日））は、だれと過ごしますか。一緒に過ごすことが一番多い人に○をつけてください。〈複数回答〉

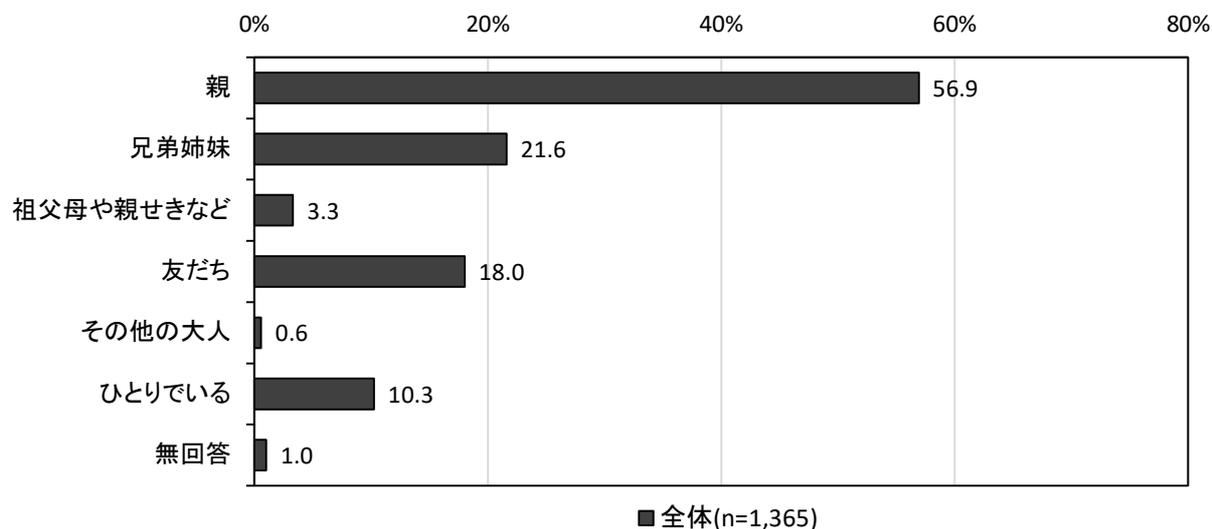
[小学5年生：問 24、中学2年生：問 24]

休日と一緒に過ごすことが一番多い人について、小学5年生では「親」が72.7%で最も高く、次いで、「兄弟姉妹」が23.9%、「友だち」が7.9%となっています。中学2年生では「親」が56.9%で最も高く、次いで、「兄弟姉妹」が21.6%、「友だち」が18.0%となっています。

■小学5年生



■中学2年生



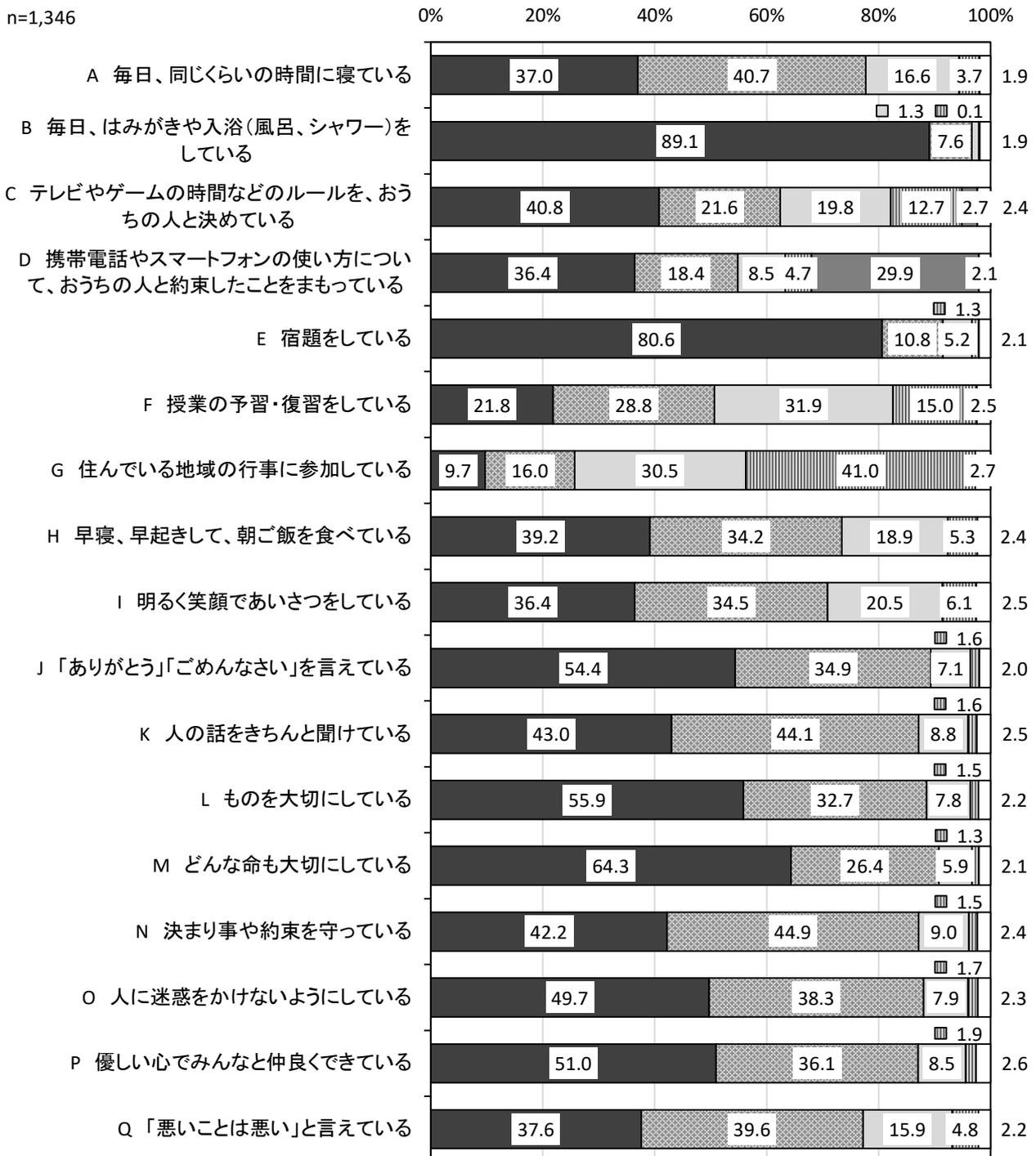
(25) あなたは、次のようなことをしていますか。〈単一回答〉

[小学5年生：問 25、中学2年生：問 25]

A～Qの項目を行っているかについて、「あまりしていない」と「全くしていない」を合わせた『していない』の割合をみると、小学5年生、中学2年生ともに[住んでいる地域の行事に参加している]が最も高く、それぞれ71.5%、78.0%となっており、次いで[授業の予習・復習をしている]がそれぞれ46.9%、56.2%、[テレビやゲームの時間などのルールを、おうちの人と決めている]がそれぞれ32.5%、55.0%となっています。

■小学5年生

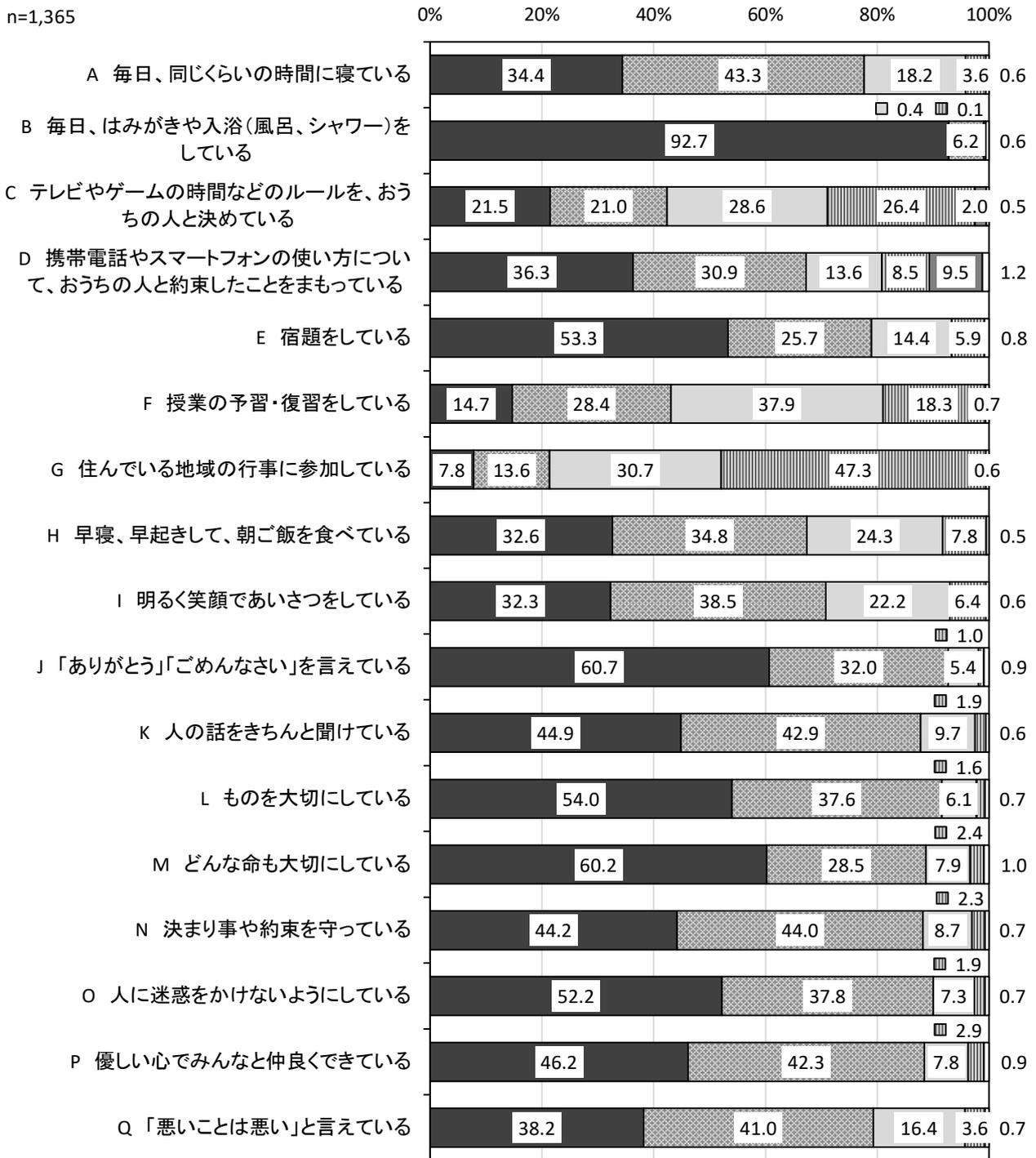
n=1,346



■している ■どちらかといえばしている □あまりしていない ■全くしていない □持っていない □無回答
※C、Dのみの選択肢

■中学2年生

n=1,365



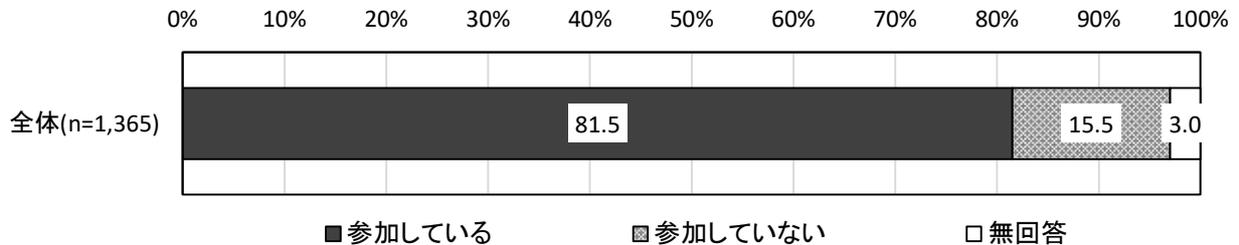
■している ■どちらかといえばしている □あまりしていない ■全くしていない ■持っていない □無回答
 ※C、Dのみの選択肢

(26) あなたは、地域のスポーツクラブや文化クラブ、学校の部活動に参加していますか。〈単一回答〉

[小学5年生：－、中学2年生：問 26]

地域のスポーツクラブや文化クラブ、学校の部活動への参加状況について、中学2年生では「参加している」が81.5%、「参加していない」が15.5%となっています。

■中学2年生



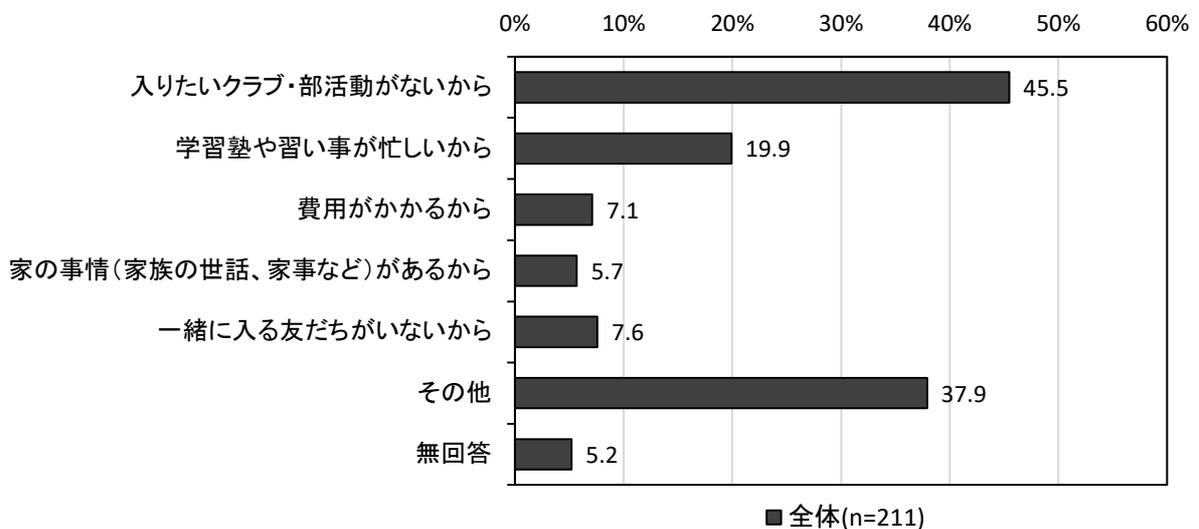
(26) で「参加していない」と答えた人におききます。

(27) 参加していない理由は何ですか。〈複数回答〉

[小学5年生：－、中学2年生：問 27]

地域のスポーツクラブや文化クラブ、学校の部活動に参加していない理由について、中学2年生では「入りたいクラブ・部活動がないから」が45.5%で最も高く、次いで、「その他」が37.9%、「学習塾や習い事が忙しいから」が19.9%となっています。

■中学2年生



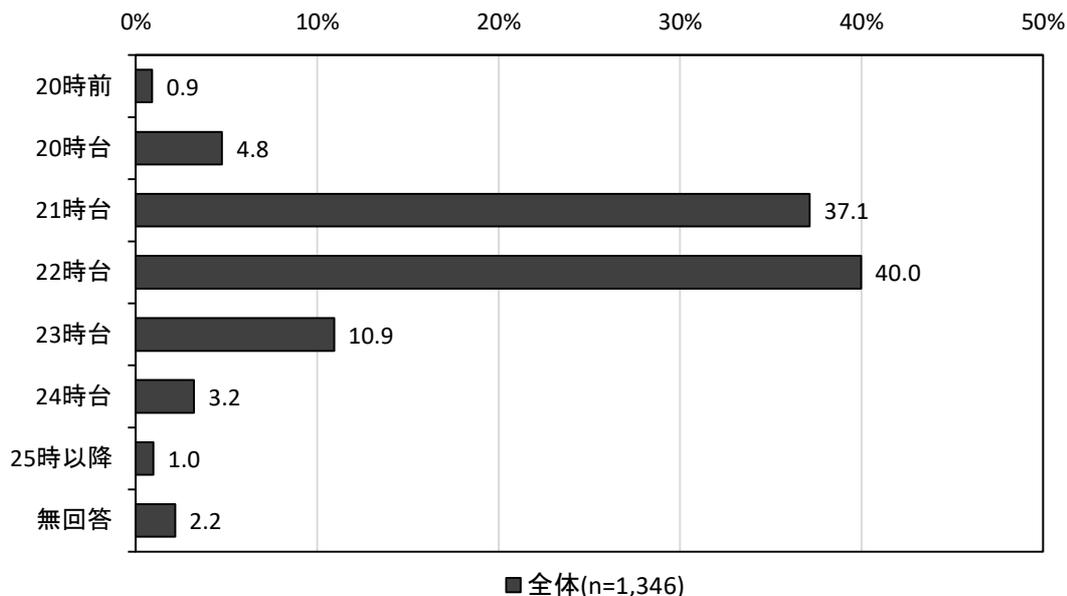
(28) あなたは何時ごろに寝て、何時ごろに起きますか。〈記述式〉

[小学5年生：問 26、中学2年生：問 28]

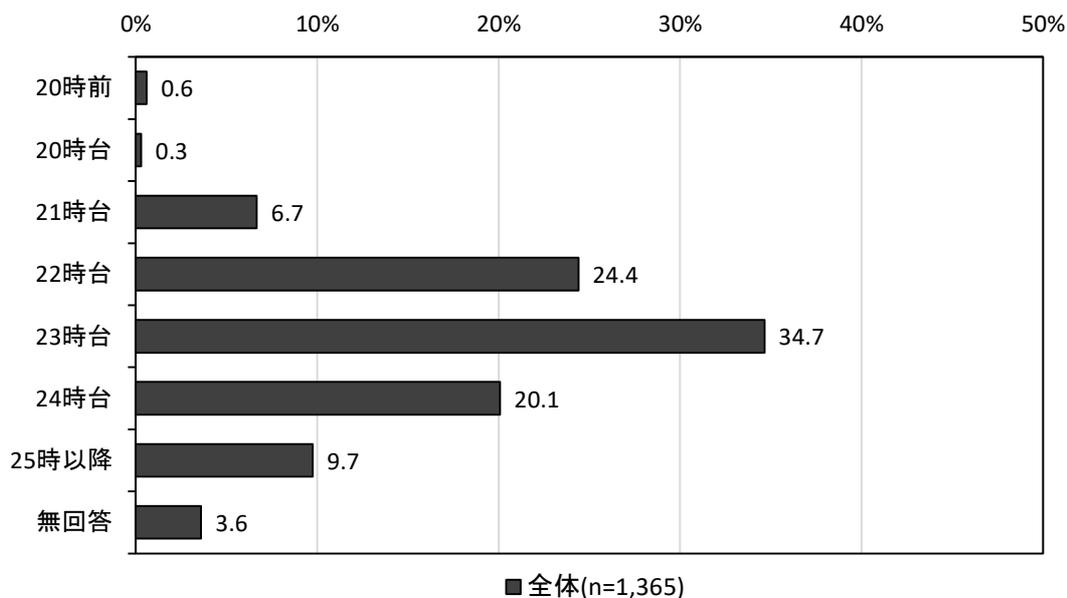
A ふだん、何時ごろに寝ますか

就寝時間について、小学5年生では「22 時台」が 40.0%で最も高く、次いで、「21 時台」が 37.1%、「23 時台」が 10.9%となっています。中学2年生では「23 時台」が 34.7%で最も高く、次いで、「22 時台」が 24.4%、「24 時台」が 20.1%となっています。

■小学5年生



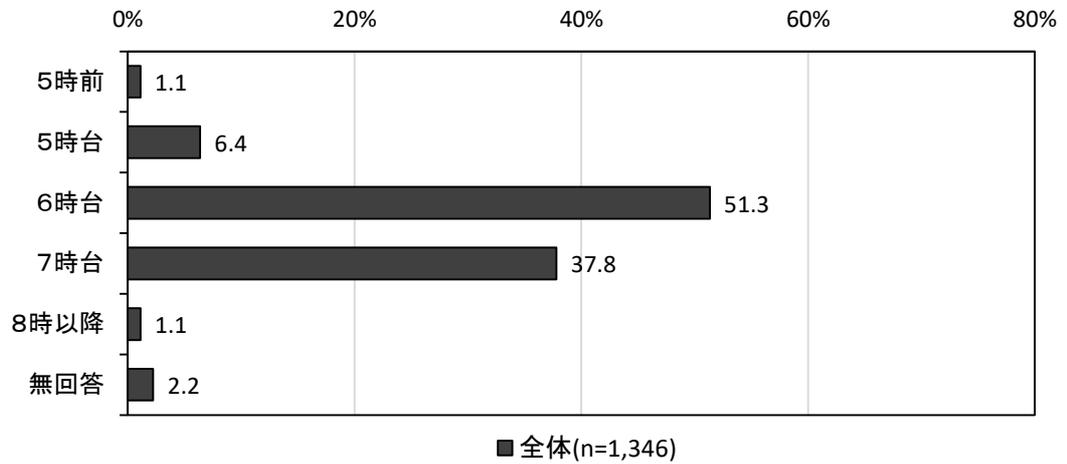
■中学2年生



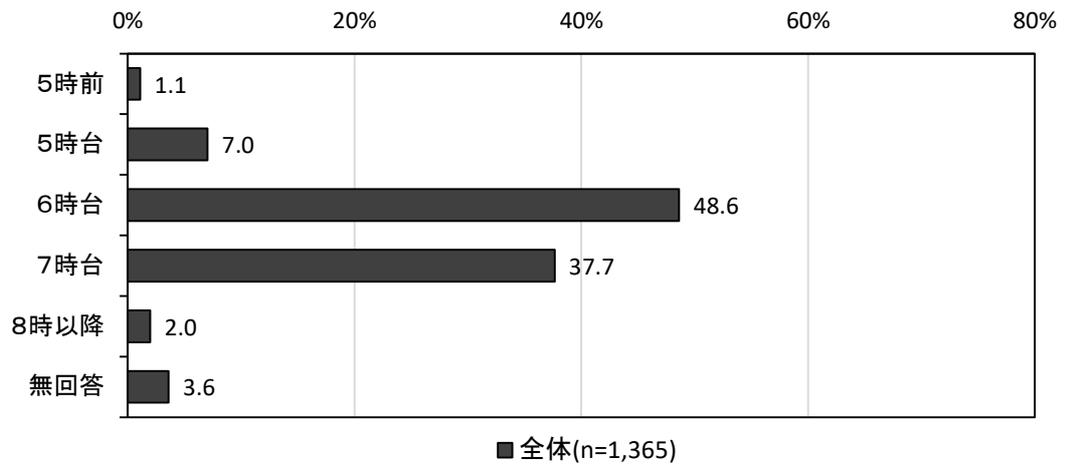
B ふだん、何時ごろに起きますか

起床時間について、小学5年生では「6時台」が51.3%で最も高く、次いで、「7時台」が37.8%、「5時台」が6.4%となっています。中学2年生でも同様の傾向がみられ、「6時台」が48.6%、「7時台」が37.7%、「5時台」が7.0%となっています。

■小学5年生



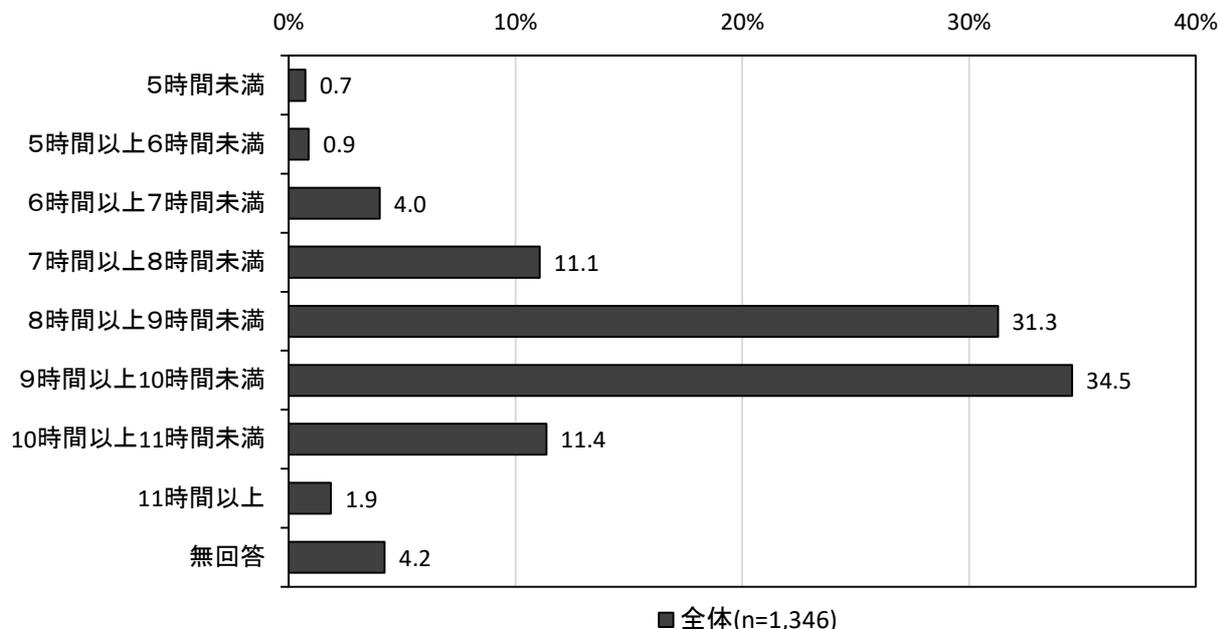
■中学2年生



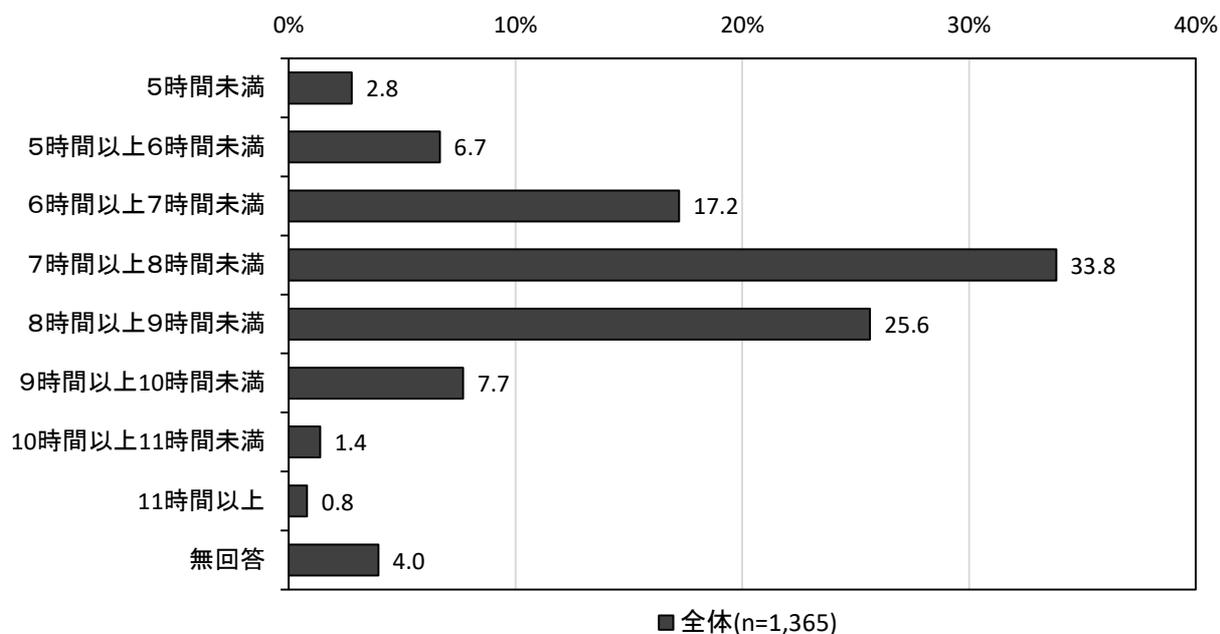
C 平均、何時間くらい寝ますか

平均の睡眠時間について、小学5年生では「9時間以上10時間未満」が34.5%で最も高く、次いで、「8時間以上9時間未満」が31.3%、「10時間以上11時間未満」が11.4%となっています。中学2年生では「7時間以上8時間未満」が33.8%で最も高く、次いで、「8時間以上9時間未満」が25.6%、「6時間以上7時間未満」が17.2%となっています。

■小学5年生



■中学2年生



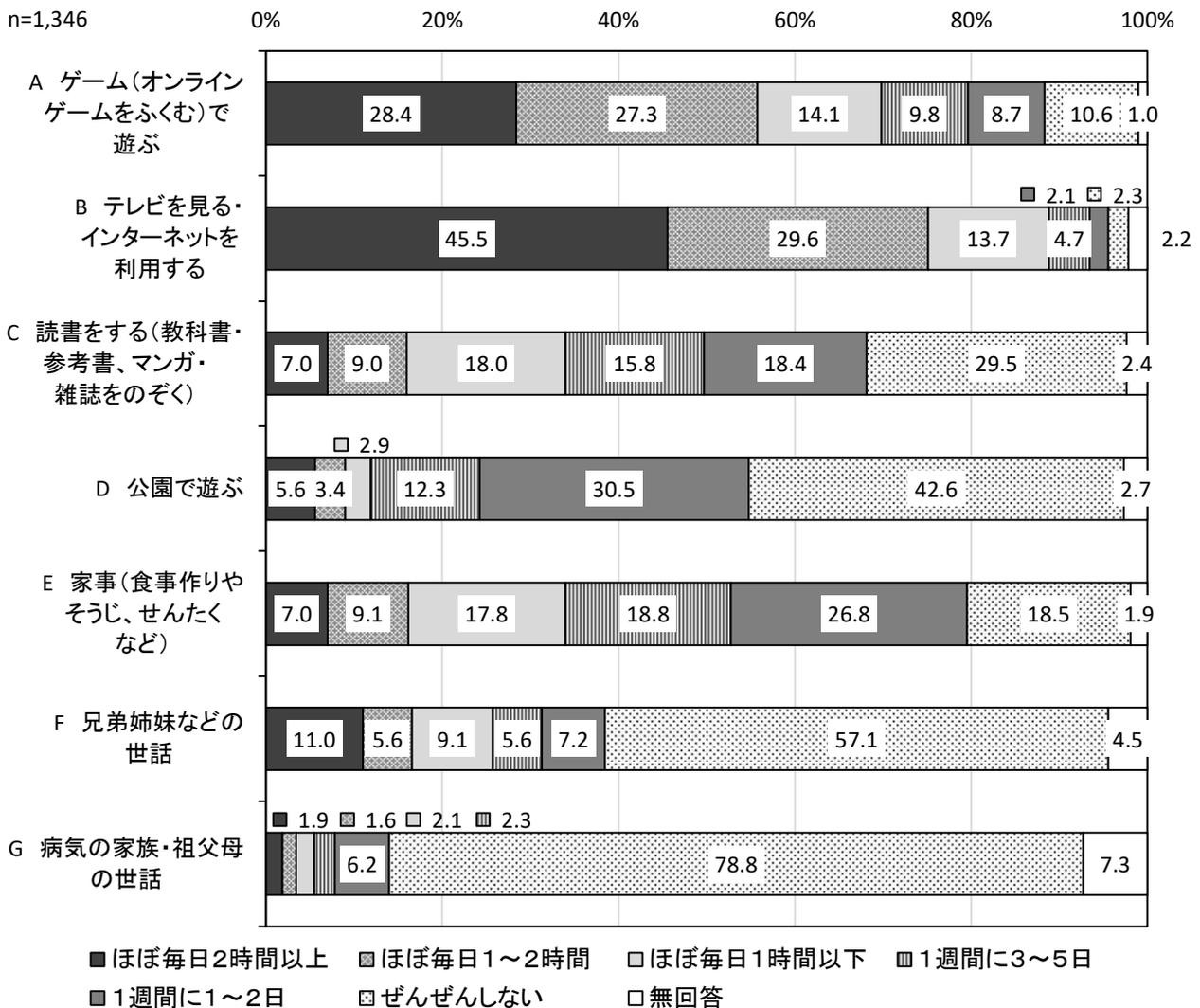
(29) あなたは、次のことをどれくらいしますか。〈単一回答〉

[小学5年生：問 27、中学2年生：問 29]

A～Gの項目の実施頻度について、「ほぼ毎日2時間以上」と「ほぼ毎日1～2時間」を合わせた『実施頻度が高い』の割合をみると、小学5年生、中学2年生ともに「テレビを見る・インターネットを利用する」が最も高く、それぞれ75.1%、86.3%となっており、次いで、「ゲーム（オンラインゲームをふくむ）で遊ぶ」がそれぞれ55.7%、51.1%となっています。

また、家庭内に関する項目の『実施頻度が高い』の割合をみると、「家事（食事作りやそうじ、せんたくなど）」は小学5年生が16.1%、中学2年生が12.6%、「兄弟姉妹などの世話」は小学5年生が16.6%、中学2年生が10.2%、「病気の家族・祖父母の世話」は小学5年生が3.5%、中学2年生が1.5%となっています。

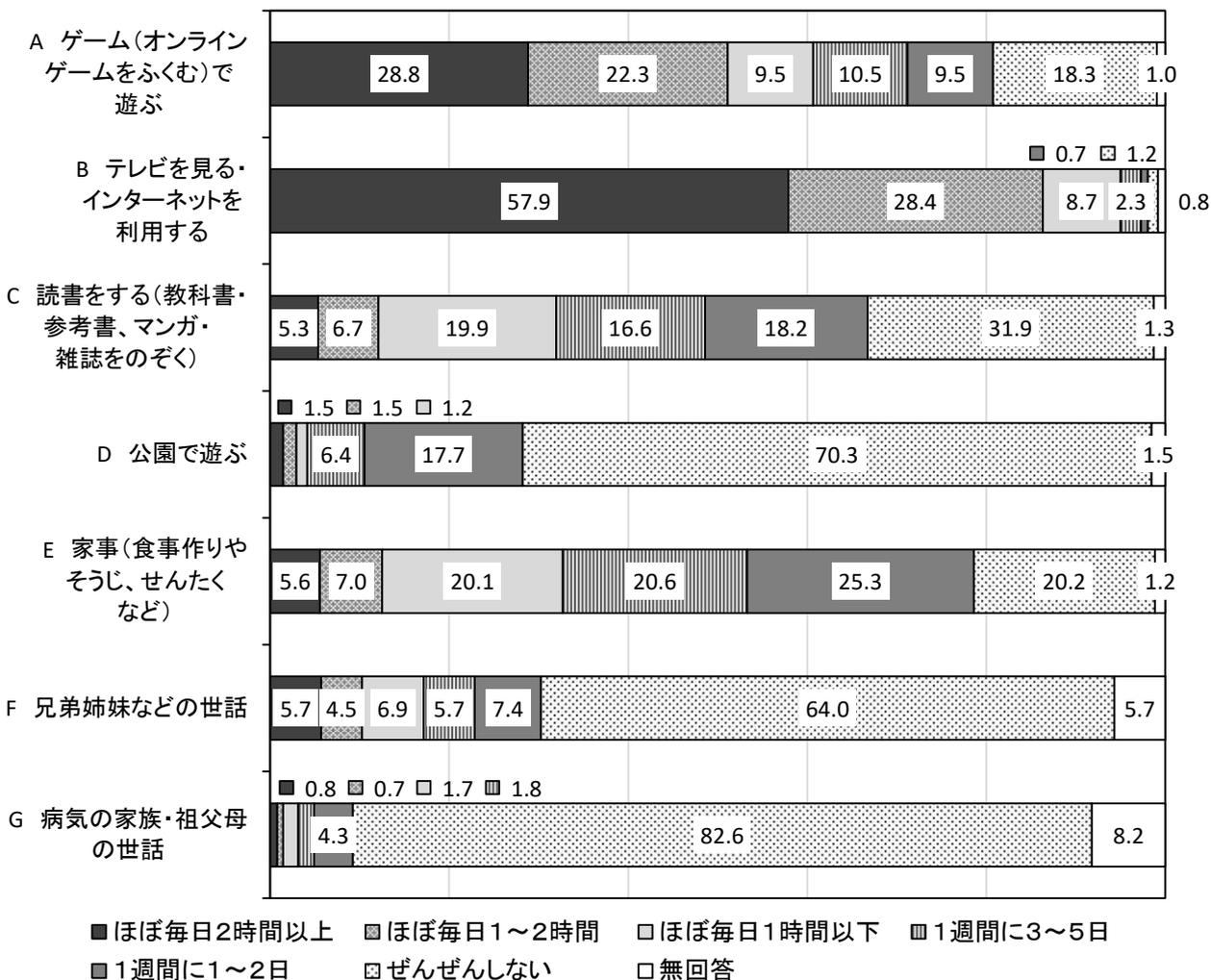
■小学5年生



■中学2年生

n=1,365

0% 20% 40% 60% 80% 100%



(30) 以下のそれぞれの質問について、「あてはまる」、「まああてはまる」、「あてはまらない」のどれかから回答してください。答えに自信がなくても、あるいは、その質問がばからしいと思えたとしても、全部の質問に答えてください。あなたのここ半年くらいのことを考えて答えてください。
 〈単一回答〉

[小学5年生：問 28、中学2年生：問 30]

A～Xの項目への該当状況について、「あてはまらない」という回答に対し配慮が必要となる項目と、「あてはまる」「まああてはまる」という回答に対し配慮が必要となる項目に分けて、それぞれの回答結果を以下のようにまとめています。

「あてはまらない」という回答に対し配慮が必要となる項目

「あてはまらない」という回答に対し配慮が必要となる項目について、「あてはまらない」の割合をみると、小学5年生では[自分のことが好きだ。]が36.5%で最も高く、次いで、[他の子どもたちと、よく分け合う(食べ物・ゲーム・ペンなど)。]が33.7%、[同じくらいの年齢の子どもからは、好かれている。]が31.9%となっています。中学2年生では[自分のことが好きだ。]が39.3%で最も高く、次いで、[自分の将来が楽しみだ。]が35.8%、[他の子どもたちと、よく分け合う(食べ物・ゲーム・ペンなど)。]が32.1%となっています。

【「あてはまらない」の割合】

単位：%	小学5年生(n=1,346)	中学2年生(n=1,365)
A 他人に対して親切にしている。他人の気持ちをよく考える。	4.6	4.2
C 他の子どもたちと、よく分け合う(食べ物・ゲーム・ペンなど)。	33.7	32.1
F 誰かがいやな思いをしているときなど、すすんで助ける。	13.5	14.4
G 仲の良い友だちが少なくとも一人はいる。	7.0	3.9
I 同じくらいの年齢の子どもからは、好かれている。	31.9	26.4
K 年下の子どもたちに対してやさしくしている。	7.9	7.2
M 自分からすすんでよくお手伝いをする(親・先生・子どもたちなど)。	21.8	26.6
P 自分の将来が楽しみだ。	22.3	35.8
R 自分のことが好きだ。	36.5	39.3
S 自分は家族に大切にされていると思う。	6.4	5.8
T がんばれば、良い結果が出ると思う。	9.7	11.8
U 楽しみにしていることがたくさんある。	9.1	12.5
V 自分にはいいところがあると思う。	20.5	22.4
W 人の気持ちがわかる人間になりたいと思う。	4.2	5.1
X 人の役に立つ人間になりたいと思う。	3.9	5.3

「あてはまる」「まああてはまる」という回答に対し配慮が必要となる項目

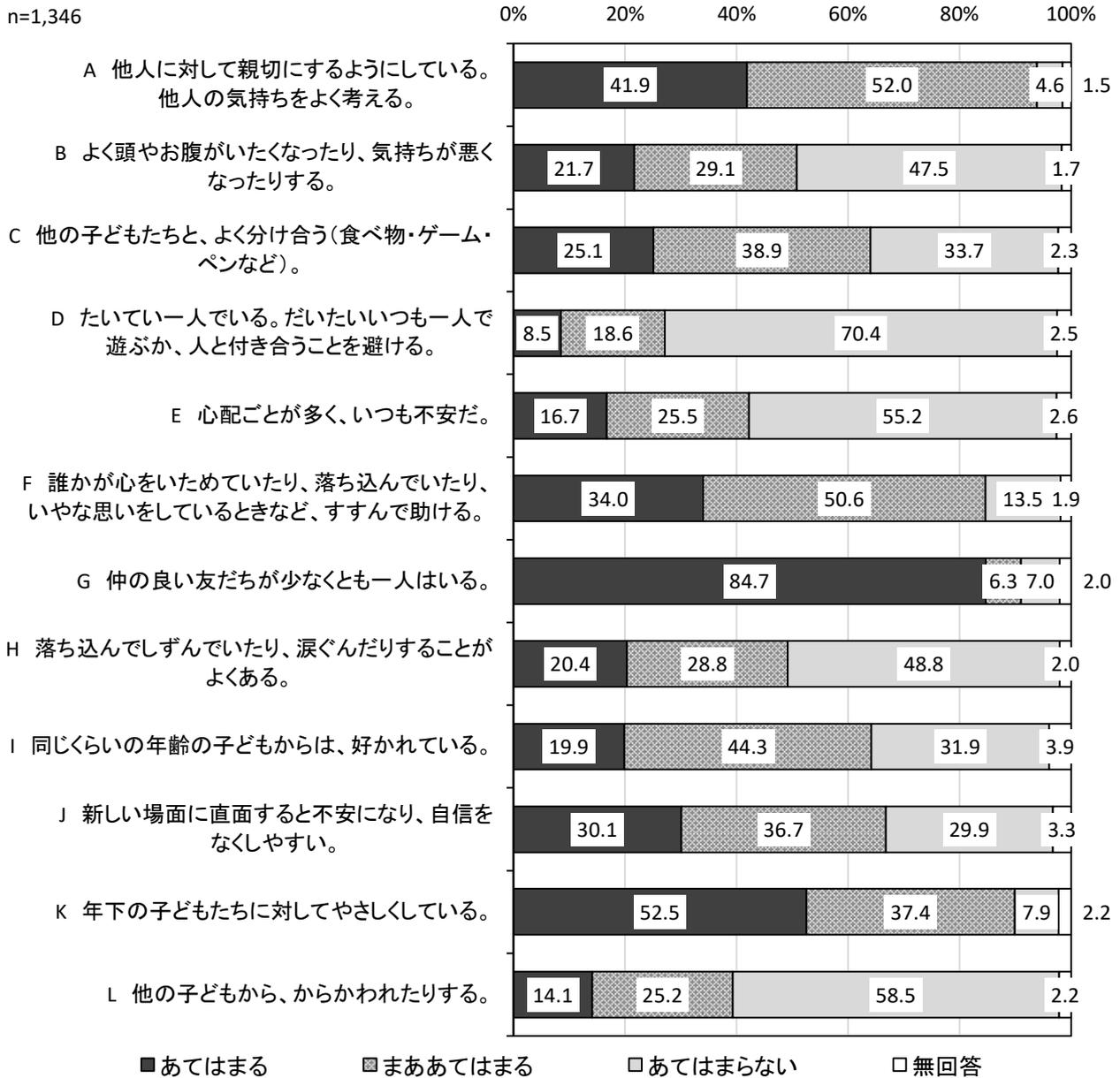
「あてはまる」「まああてはまる」という回答に対し配慮が必要となる項目について、「あてはまる」と「まああてはまる」を合わせた割合をみると、小学5年生では[新しい場面に直面すると不安になり、自信をなくしやすい。]が66.8%で最も高く、次いで、[他の子どもたちより、大人という方がうまくいく。]が50.9%、[よく頭やお腹がいたくなったり、気持ちが悪くなったりする。]が50.8%となっています。中学2年生では[新しい場面に直面すると不安になり、自信をなくしやすい。]が77.6%で最も高く、次いで、[心配ごとが多く、いつも不安だ。]が55.7%、[よく頭やお腹がいたくなったり、気持ちが悪くなったりする。]が52.4%となっています。

【「あてはまる」と「まああてはまる」を合わせた割合】

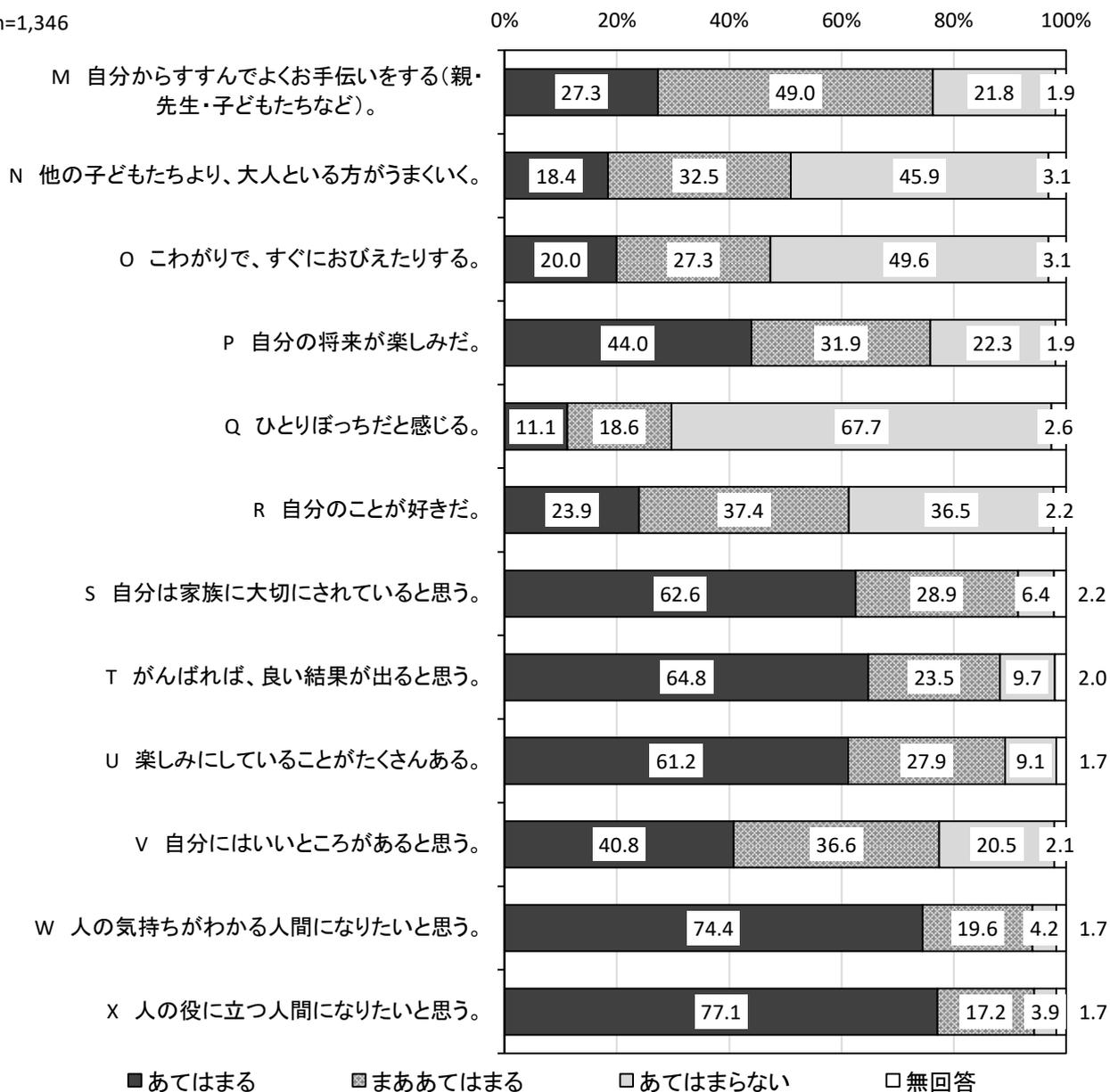
単位：%	小学5年生(n=1,346)	中学2年生(n=1,365)
B よく頭やお腹がいたくなったり、気持ちが悪くなったりする。	50.8	52.4
D たいてい一人である。だいたい一人で遊ぶか、人との付き合いを避ける。	27.1	33.9
E 心配ごとが多く、いつも不安だ。	42.2	55.7
H 落ち込んでしずんでいたたり、涙ぐんだりすることがよくある。	49.2	51.6
J 新しい場面に直面すると不安になり、自信をなくしやすい。	66.8	77.6
L 他の子どもから、からかわれたりする。	39.3	41.4
N 他の子どもたちより、大人という方がうまくいく。	50.9	41.3
O こわがりで、すぐにおびえたりする。	47.3	45.2
Q ひとりぼっちだと感じる。	29.7	36.2

■小学5年生

n=1,346

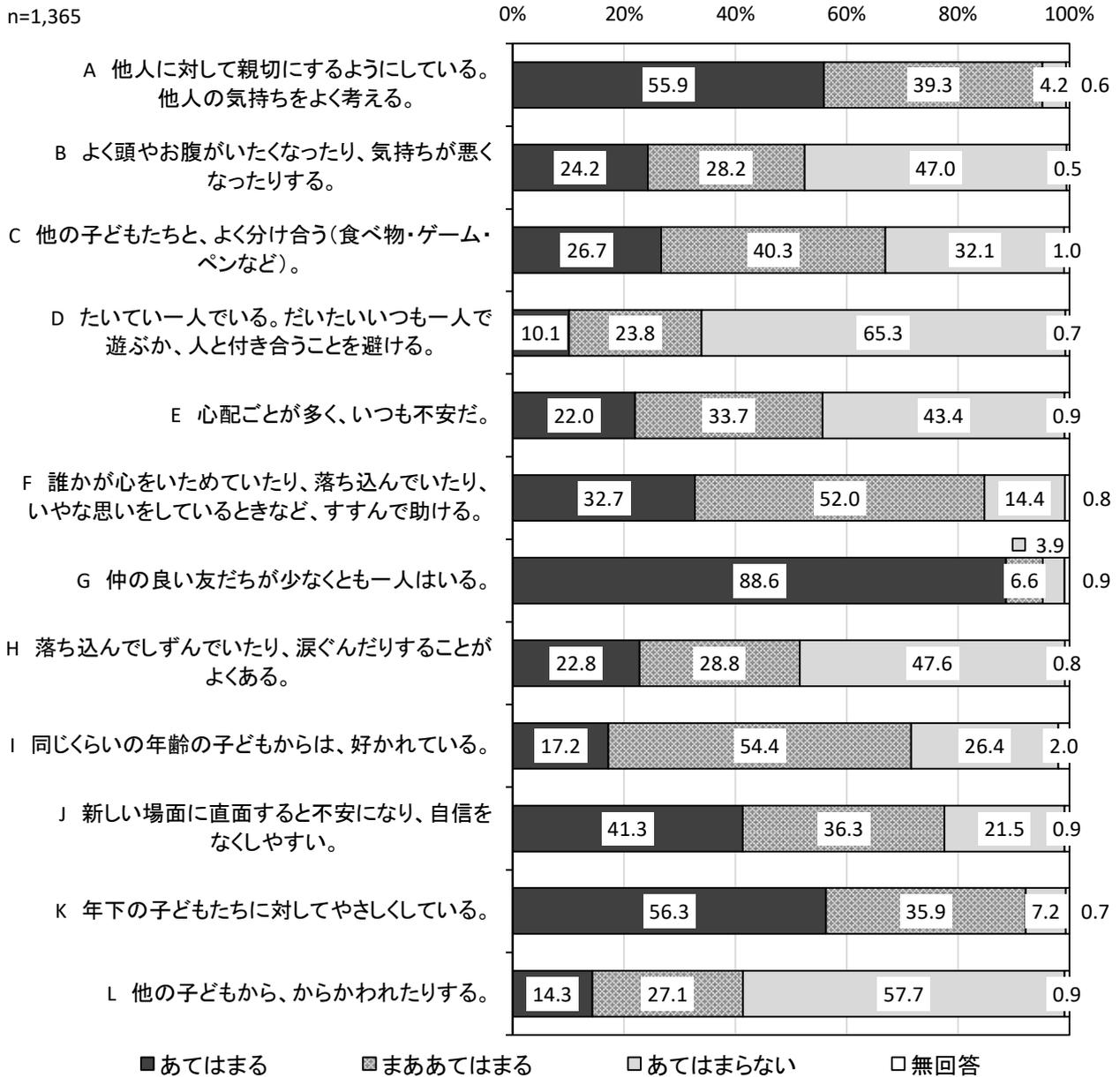


n=1,346

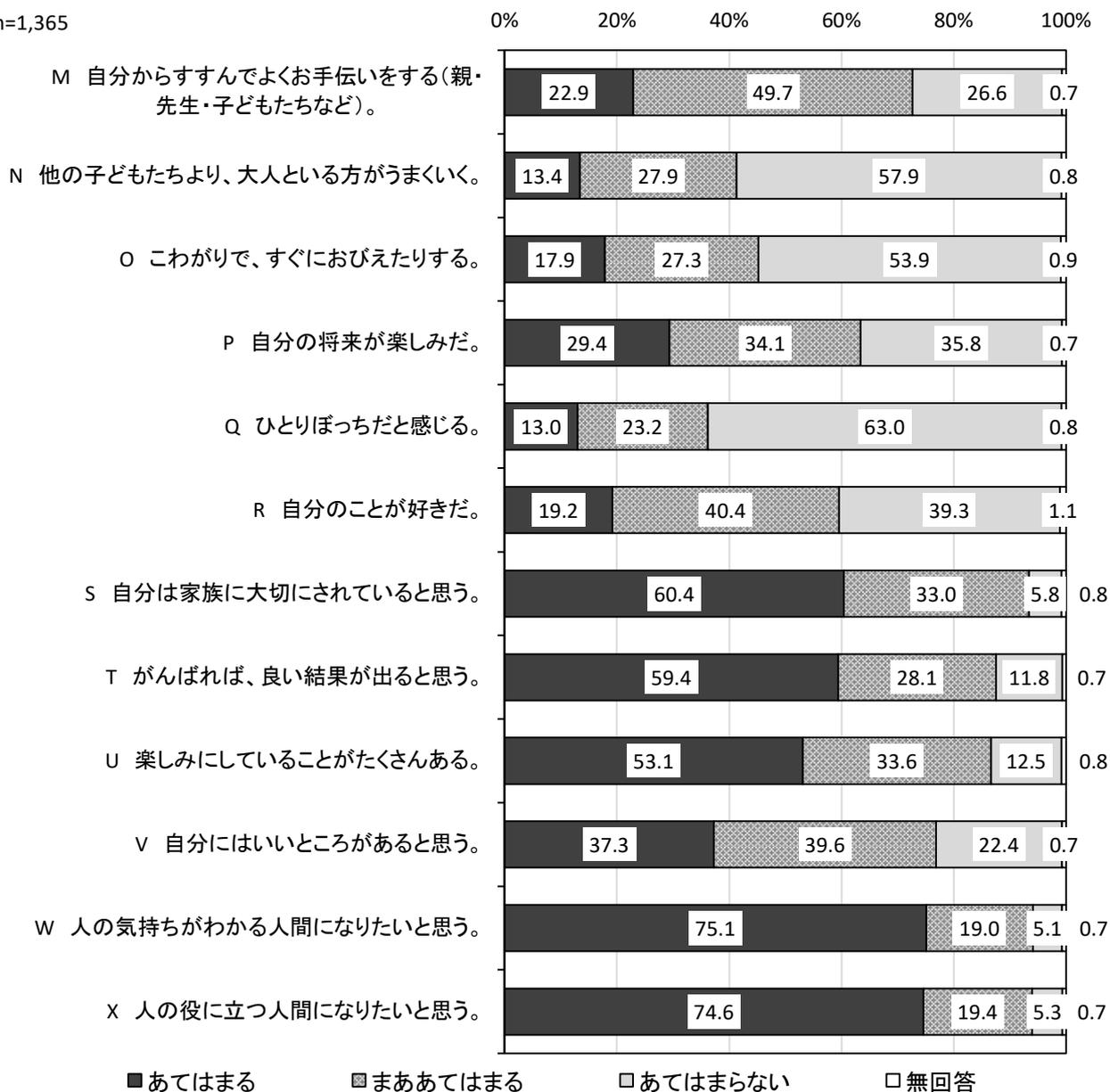


■ 中学2年生

n=1,365



n=1,365



「情緒」、「仲間関係」、「向社会性」の判定について

(30) の回答結果から回答者の「情緒」、「仲間関係」、「向社会性」について判定を行いました。
 なお、判定については、内閣府が令和2年3月に取りまとめた「令和元年度 子供の貧困実態調査に関する研究報告書」で示されている判定方法に基づき集計しました。

【判定方法】

(30) A～Oの各設問において、回答を0点（「あてはまらない」）、1点（「まああてはまる」）、2点（「あてはまる」）と点数化し、項目ごとの合計点によって支援の必要性を判定します。

※GとIについては、「あてはまらない」を2点、「あてはまる」を0点として計算します。

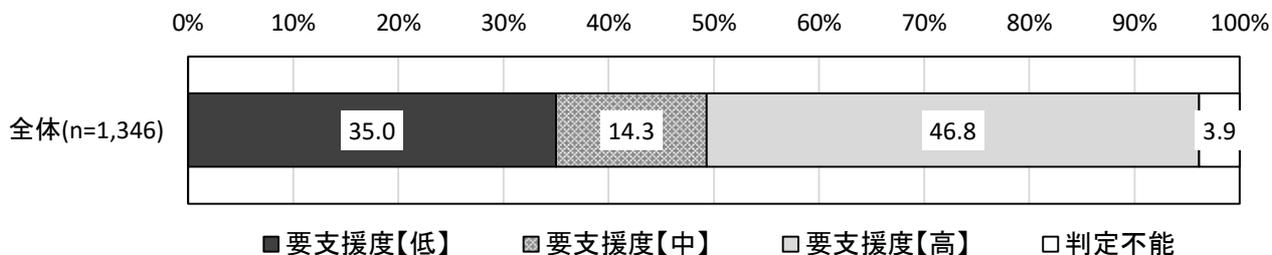
項目	合計点	判定結果
情緒 (B・E・H・J・O)	2点以下	要支援度【低】
	3点	要支援度【中】
	4点以上	要支援度【高】
仲間関係 (D・G・I・L・N)	2点以下	要支援度【低】
	3点	要支援度【中】
	4点以上	要支援度【高】
向社会性 (A・C・F・K・M)	6点以上	要支援度【低】
	5点	要支援度【中】
	4点以下	要支援度【高】

※無回答の設問があり、判定ができない場合は、「判定不能」としています。

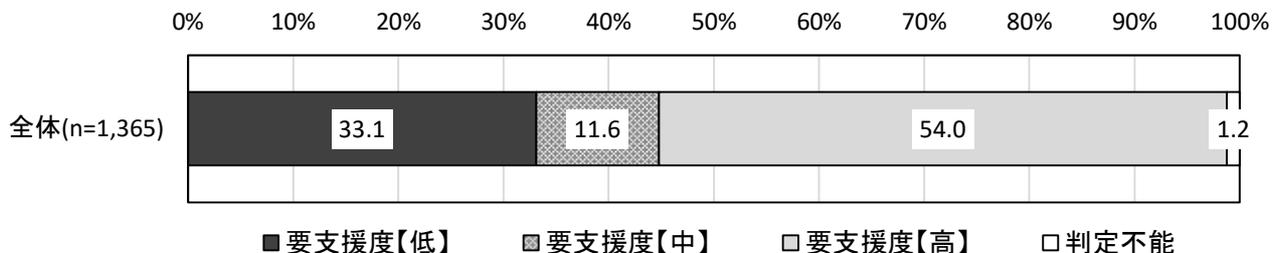
【情緒の判定結果】

情緒に関する支援の必要性について、小学5年生では「要支援度【高】」が46.8%で最も高く、次いで、「要支援度【低】」が35.0%、「要支援度【中】」が14.3%となっています。中学2年生でも同様の傾向がみられ、「要支援度【高】」が54.0%で最も高く、次いで、「要支援度【低】」が33.1%、「要支援度【中】」が11.6%となっています。

■小学5年生



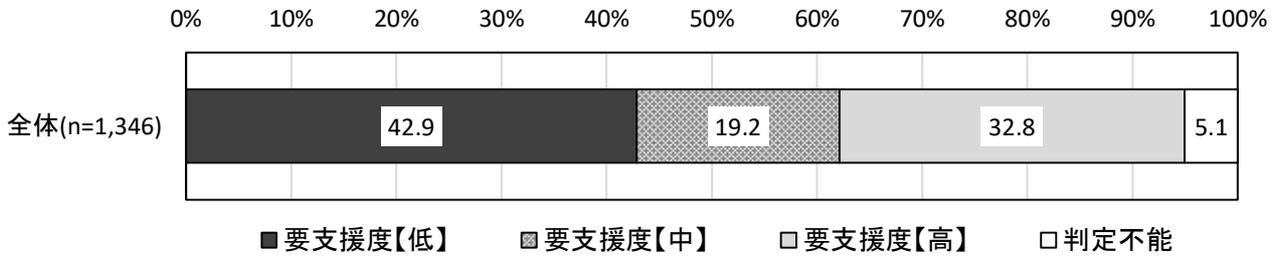
■中学2年生



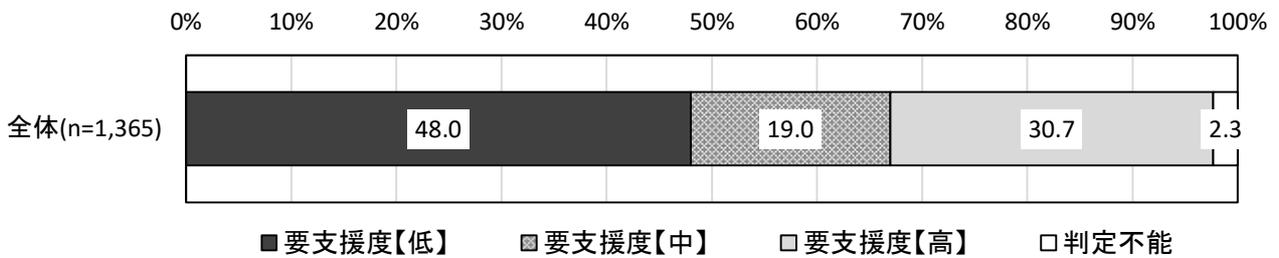
【仲間関係の判定結果】

仲間関係に関する支援の必要性について、小学5年生では「要支援度【低】」が42.9%で最も高く、次いで、「要支援度【高】」が32.8%、「要支援度【中】」が19.2%となっています。中学2年生でも同様の傾向がみられ、「要支援度【低】」が48.0%で最も高く、次いで、「要支援度【高】」が30.7%、「要支援度【中】」が19.0%となっています。

■小学5年生



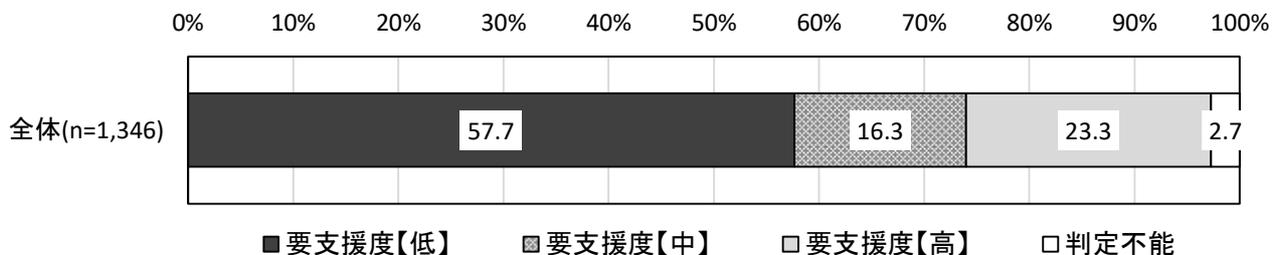
■中学2年生



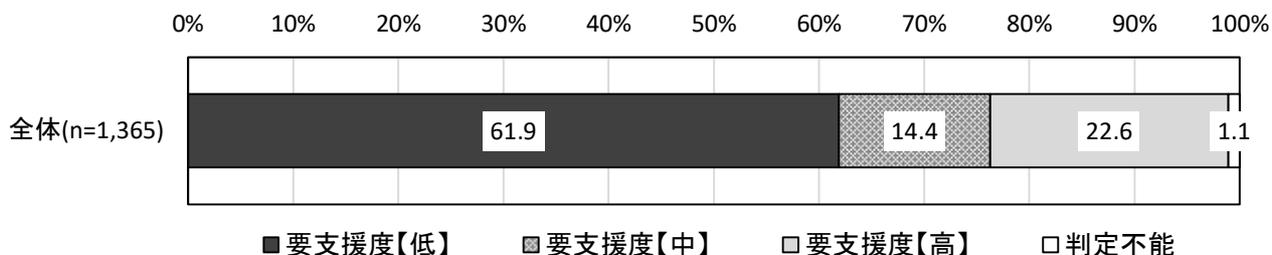
【向社会性の判定結果】

向社会性に関する支援の必要性について、小学5年生では「要支援度【低】」が57.7%で最も高く、次いで、「要支援度【高】」が23.3%、「要支援度【中】」が16.3%となっています。中学2年生でも同様の傾向がみられ、「要支援度【低】」が61.9%で最も高く、次いで、「要支援度【高】」が22.6%、「要支援度【中】」が14.4%となっています。

■小学5年生



■中学2年生



(31) あなたは、次のような場所を利用したことがありますか。また、利用したことはない場合、今後、利用したいと思いますか。〈単一回答〉

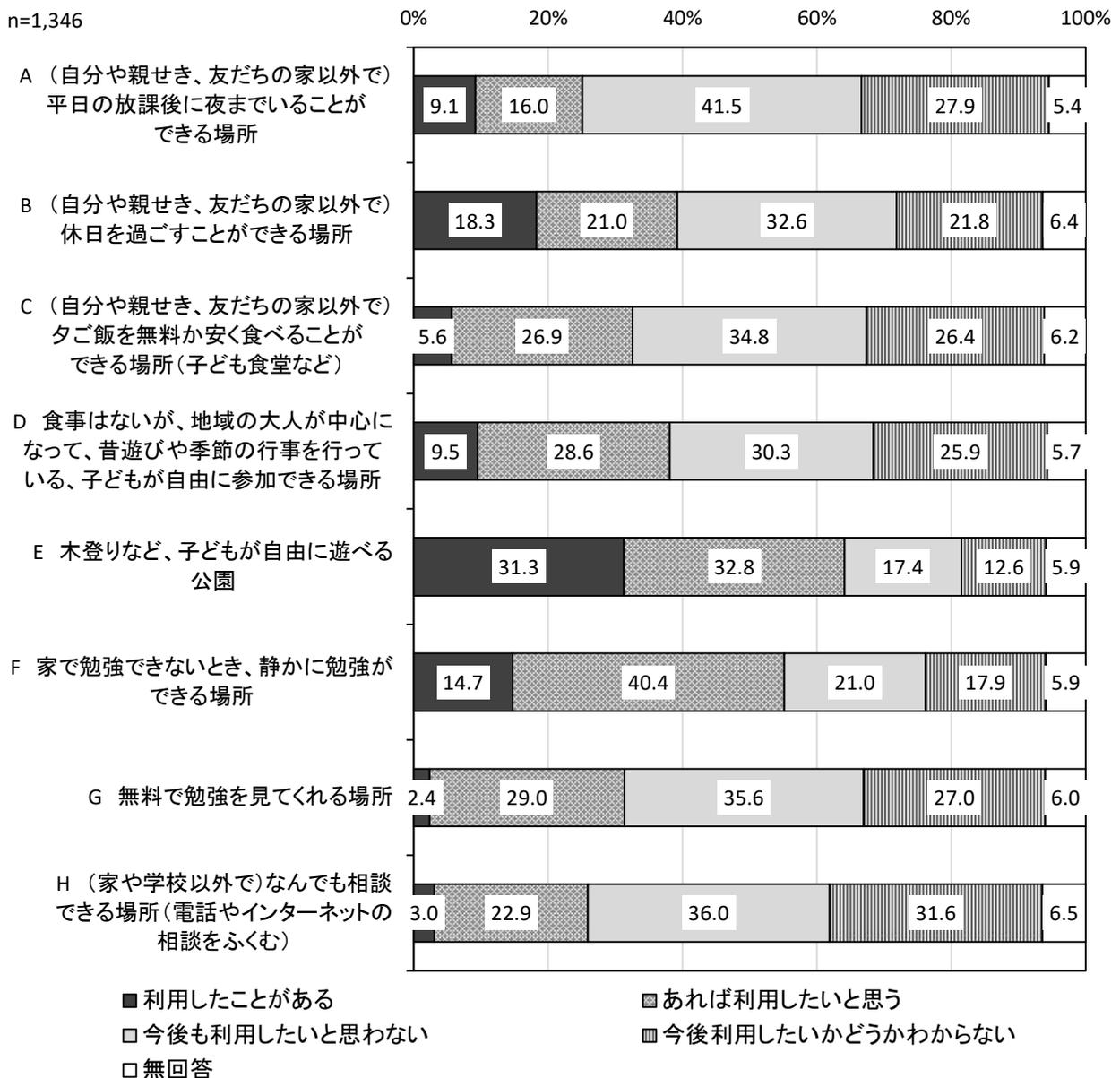
[小学5年生：問 29、中学2年生：問 31]

A～Hの場所の利用経験や利用意向について、「利用したことがある」の割合をみると、小学5年生、中学2年生ともに〔休日を通越することができる場所〕〔木登りなど、子どもが自由に遊べる公園〕〔家で勉強できないとき、静かに勉強ができる場所〕の割合が高くなっています。

また、上記3項目以外で利用意向が高い場所として、「あれば利用したいと思う」の割合をみると、小学5年生では〔無料で勉強を見てくれる場所〕が 29.0%、〔食事はないが、地域の大人が中心になって、昔遊びや季節の行事を行っている、子どもが自由に参加できる場所〕が 28.6%、〔夕ご飯を無料か安く食べることができる場所（子ども食堂など）〕が 26.9%となっています。中学2年生では〔無料で勉強を見てくれる場所〕が 39.2%、〔夕ご飯を無料か安く食べることができる場所（子ども食堂など）〕が 24.8%、〔なんでも相談できる場所（電話やインターネットの相談をふくむ）〕が 20.1%となっています。

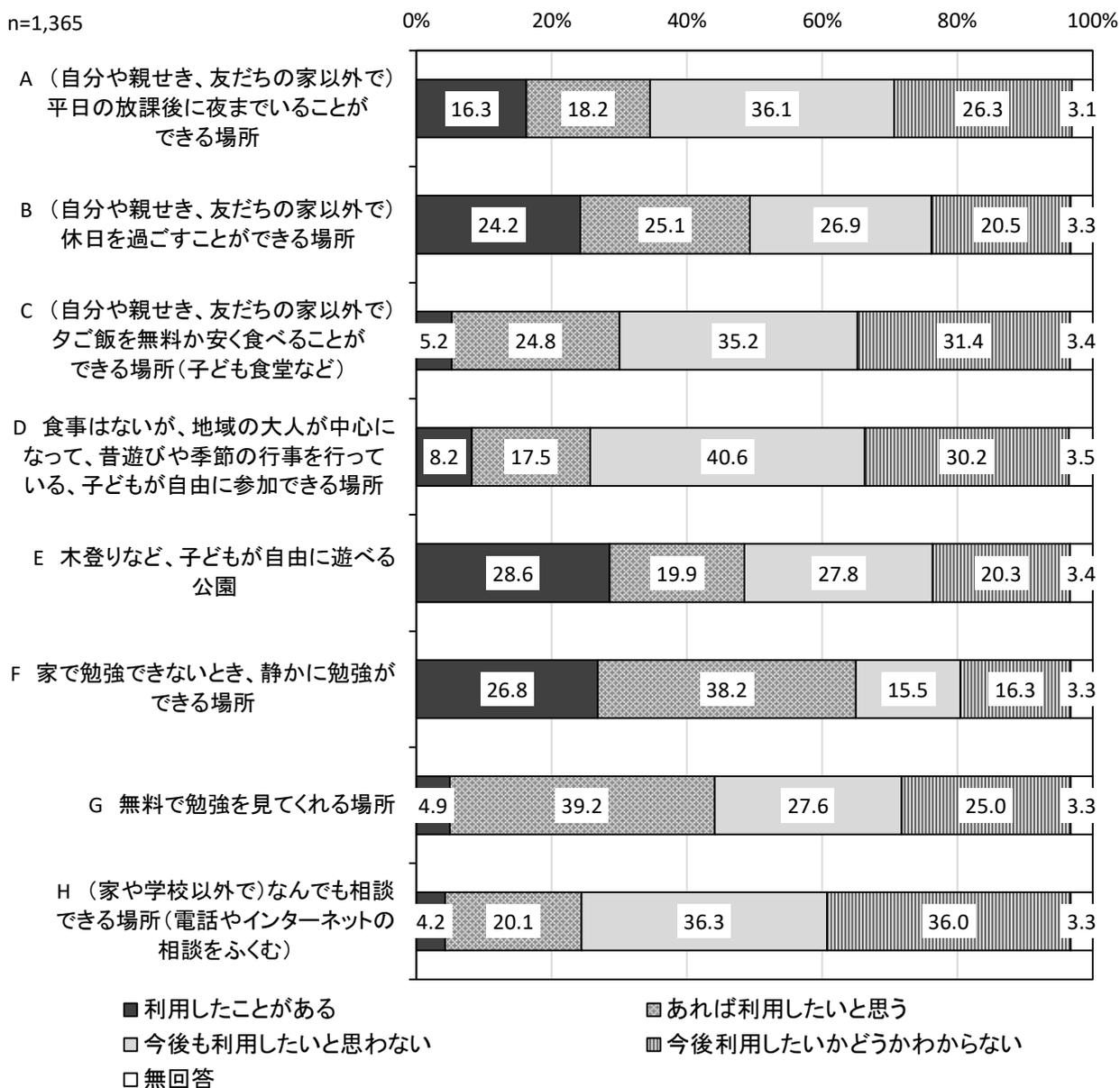
■小学5年生

n=1,346



■中学2年生

n=1,365



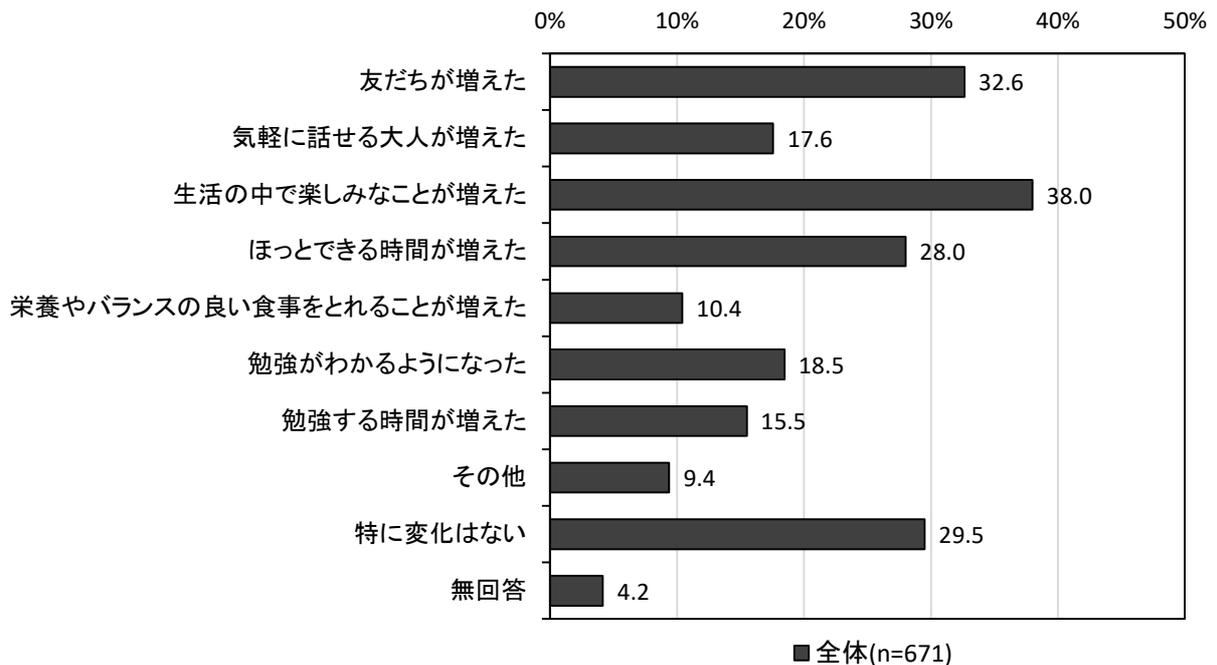
(31) で1つでも「利用したことがある」と答えた方にお聞きします。

(32) そこを利用したことで、次のような変化がありましたか。〈複数回答〉

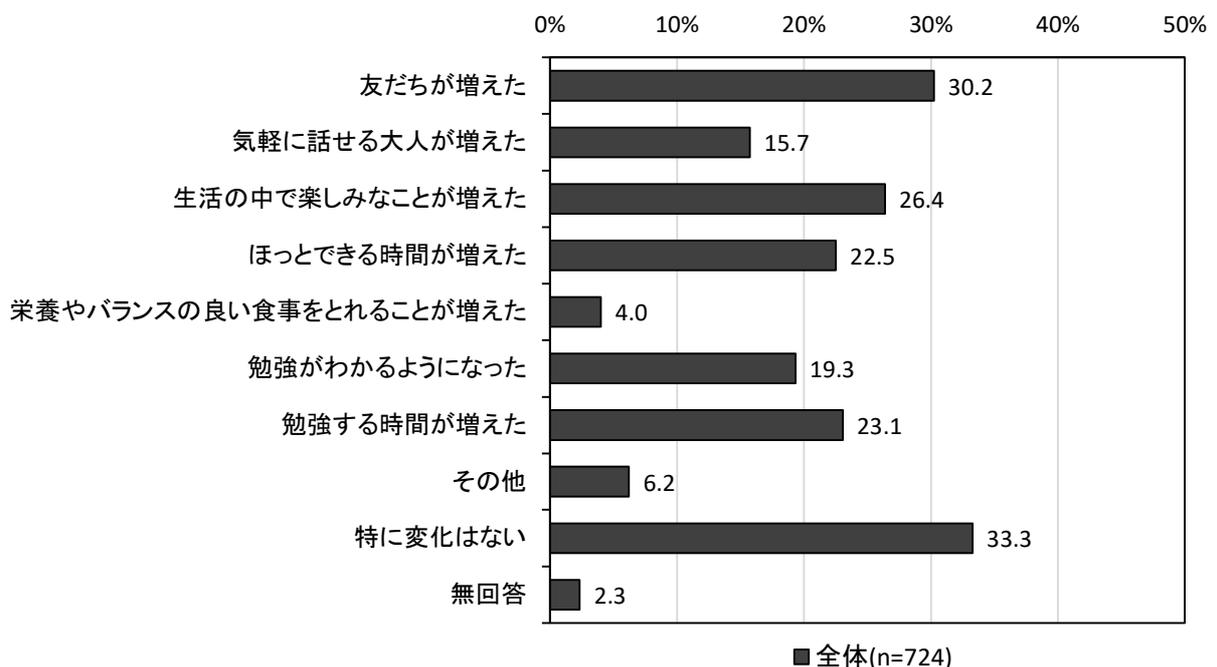
[小学5年生：問 30、中学2年生：問 32]

(31) のA～Hの場所を利用したことによる変化について、小学5年生では「生活の中で楽しみなことが増えた」が38.0%で最も高く、次いで、「友だちが増えた」が32.6%、「特に変化はない」が29.5%となっています。中学2年生では「特に変化はない」が33.3%で最も高く、次いで、「友だちが増えた」が30.2%、「生活の中で楽しみなことが増えた」が26.4%となっています。

■小学5年生



■中学2年生

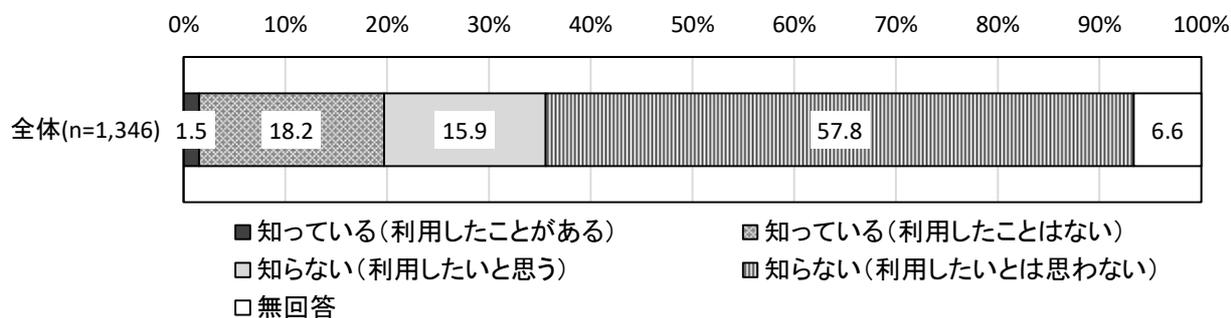


(33) 毎日の生活や学校で困っていること、悩んでいることを何でも相談できる、小田原市の「おだわら子ども若者教育支援センター（はーもにい）」を知っていますか。また、利用したことがありますか。〈単一回答〉

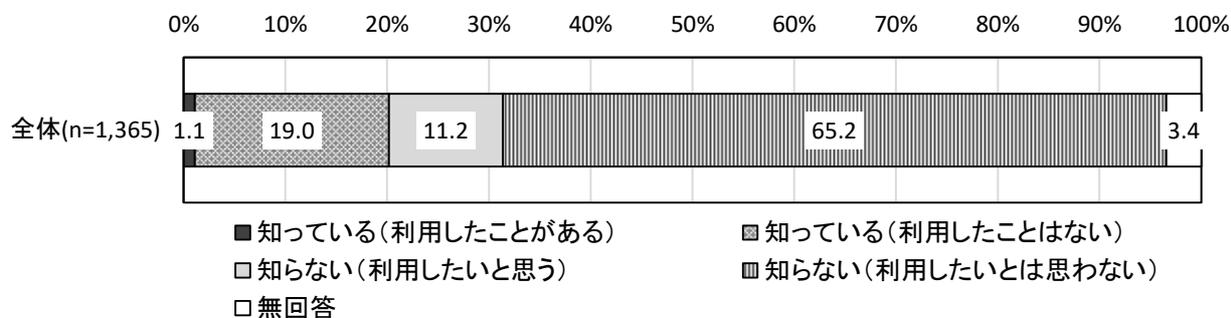
[小学5年生：問 31、中学2年生：問 33]

おだわら子ども若者教育支援センター（はーもにい）の認知度や利用状況について、小学5年生では「知らない（利用したいとは思わない）」が57.8%で最も高く、次いで、「知っている（利用したことはない）」が18.2%、「知らない（利用したいと思う）」が15.9%となっています。中学2年生では「知らない（利用したいとは思わない）」が65.2%で最も高く、次いで、「知っている（利用したことはない）」が19.0%、「知らない（利用したいと思う）」が11.2%となっています。

■小学5年生



■中学2年生



Ⅲ 調查結果 保護者

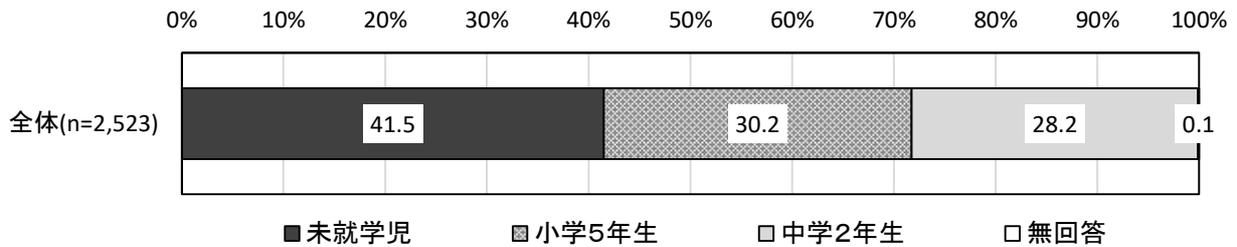
Ⅲ 調査結果 保護者

1. あなたのこと、あなたの世帯のことについて

(1) このアンケートの対象となっているお子さんは、次のどれにあたりますか。〈単一回答〉

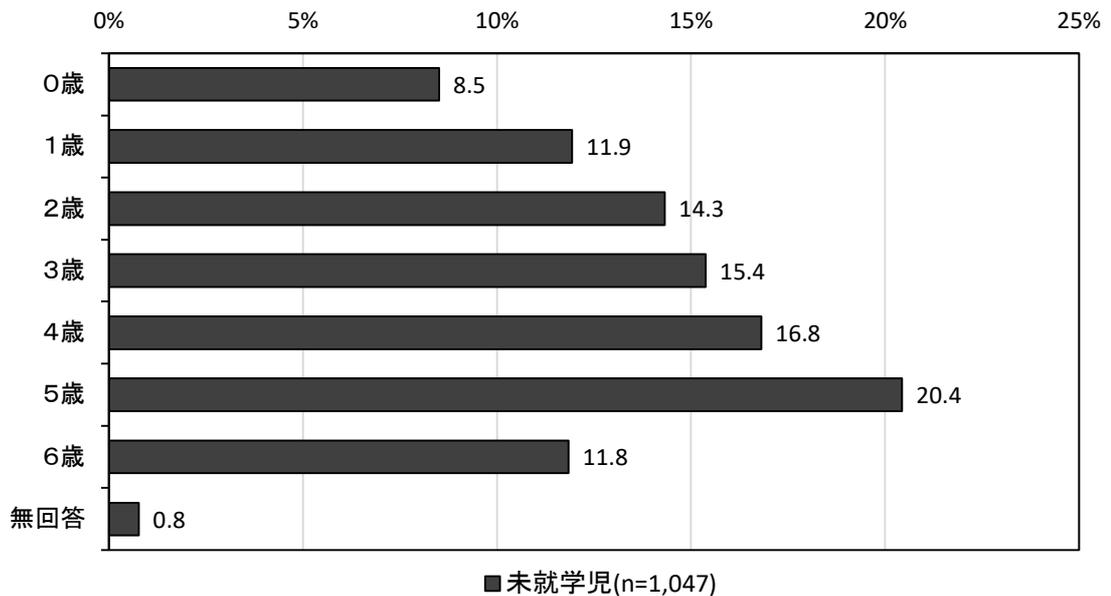
〔保護者：問1〕

アンケートの対象については、「未就学児」が41.5%、「小学5年生」が30.2%、「中学2年生」が28.2%となっています。



アンケートの対象となっている未就学児の年齢

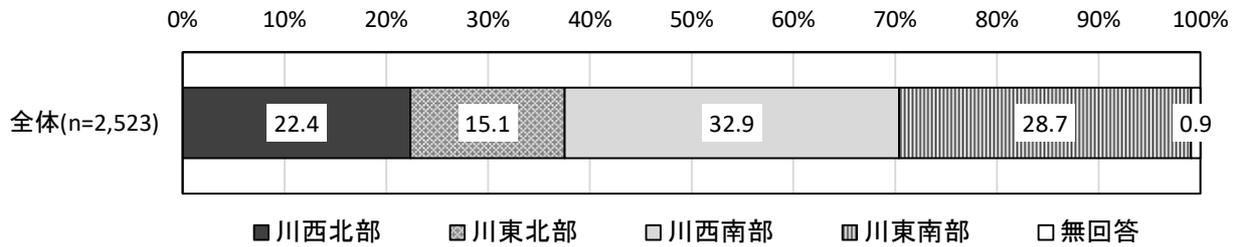
アンケートの対象となっている未就学児の年齢については、「5歳」が20.4%で最も高く、次いで、「4歳」が16.8%、「3歳」が15.4%となっています。



(2) あなたがお住まいの地区の郵便番号を記入してください。〈記述式〉

〔保護者：問2〕

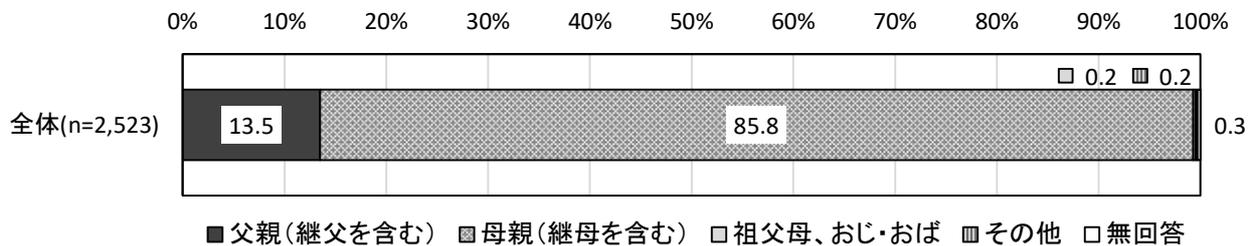
回答のあった居住地区の郵便番号を基に居住区域別に区分すると「川西北部」が22.4%、「川東北部」が15.1%、「川西南部」が32.9%、「川東南部」が28.7%となっています。



(3) お子さんとあなたとの関係は、次のどれにあたりますか。お子さんからみた続柄でお答えください。〈単一回答〉

〔保護者：問3〕

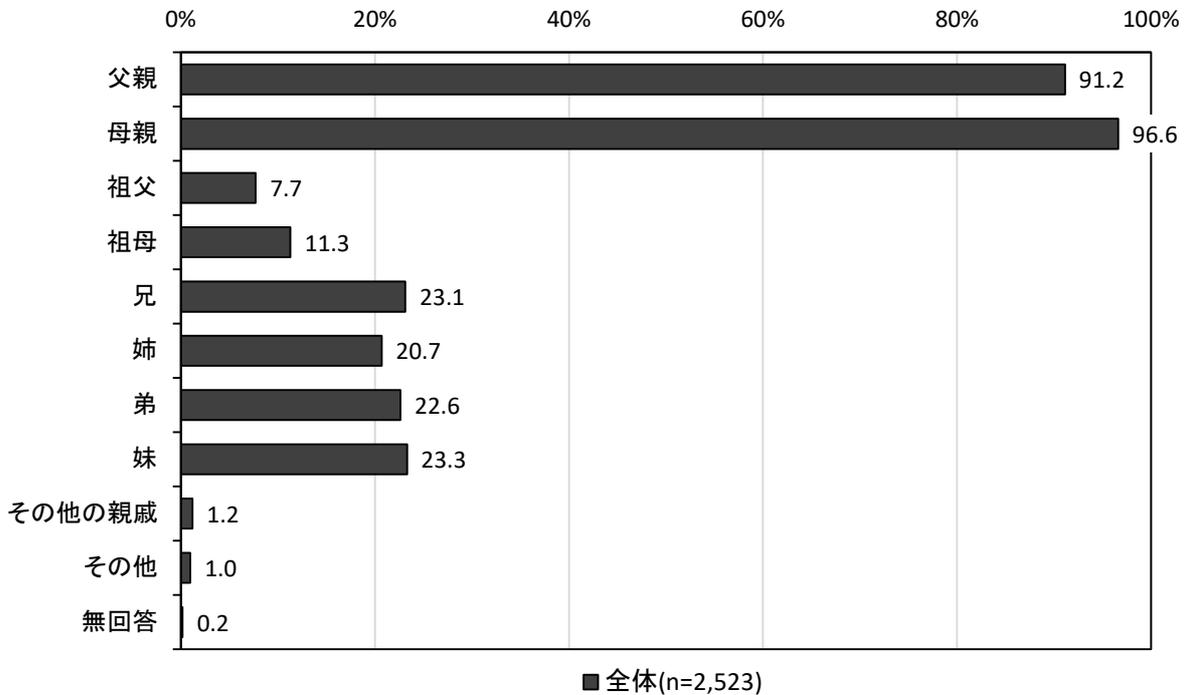
お子さんと回答者との関係については、「母親（継母を含む）」が85.8%で最も高く、次いで、「父親（継父を含む）」が13.5%、「祖父母、おじ・おば」「その他」がそれぞれ0.2%となっています。



(4) お子さんと同居し、生計を同一にしているご家族の人数（お子さんを含む）を教えてください。お子さんからみた続柄でお答えください。〈複数回答（※人数は記述式）〉
 ※単身赴任中の方も含めてください。

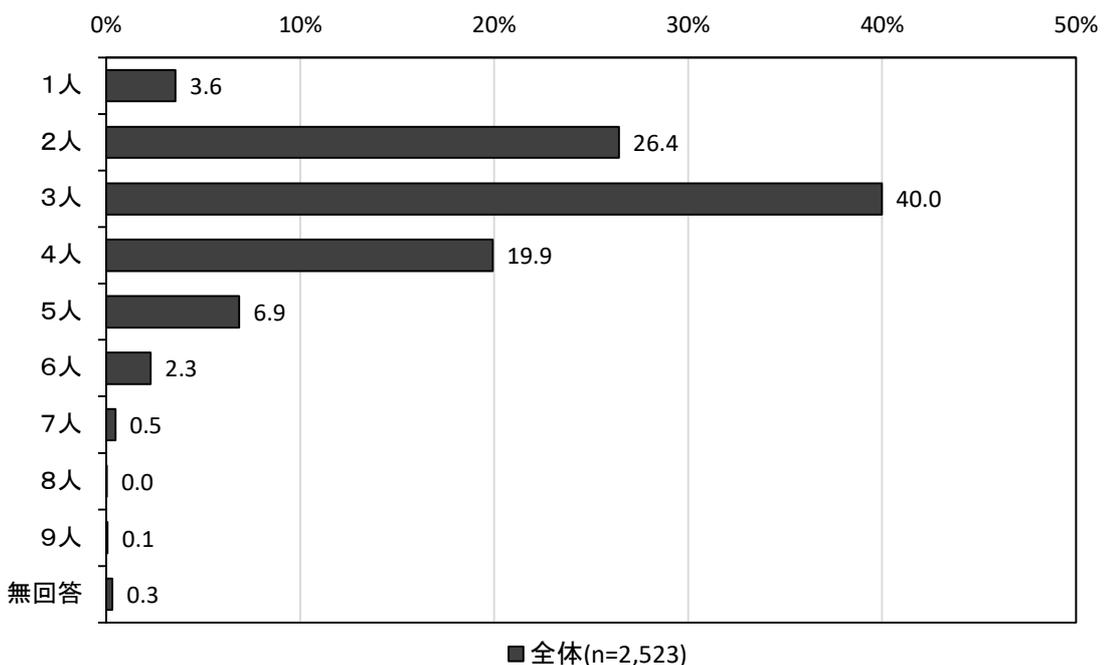
【保護者：問4】

お子さんと同居し、生計を同一にしている家族については、「母親」が96.6%で最も高く、次いで、「父親」が91.2%、「妹」が23.3%となっています。



アンケートの対象となるお子さんと同居し、生計を同一にしている家族の人数

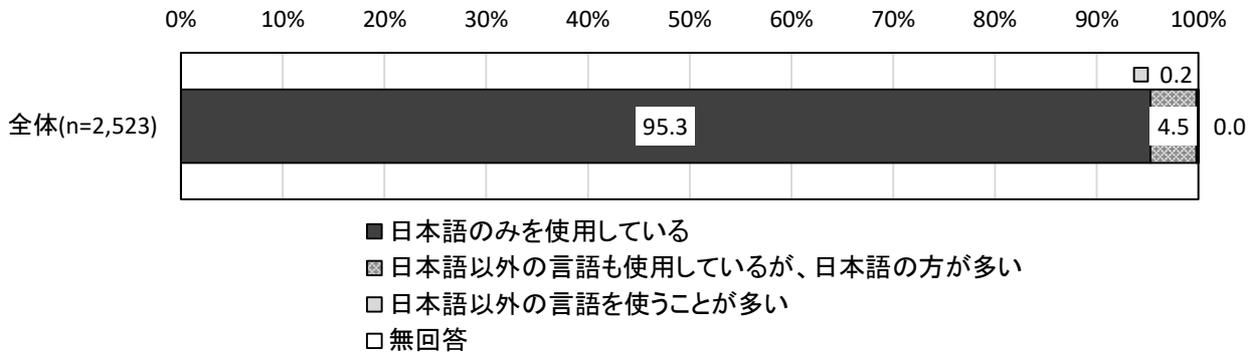
お子さんと同居し、生計を同一にしている家族の人数については、「3人」が40.0%で最も高く、次いで、「2人」が26.4%、「4人」が19.9%となっています。



(5) ご家庭ではどれくらい、日本語以外の言語を使用していますか。〈単一回答〉

【保護者：問5】

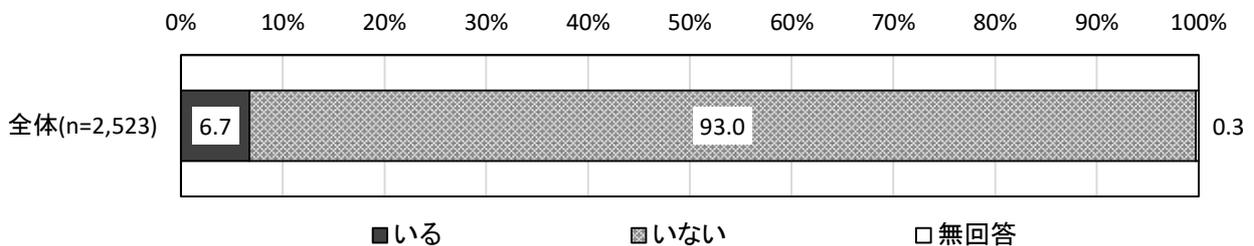
家庭内で日本語以外の言語を使用する頻度については、「日本語のみを使用している」が 95.3%で最も高く、次いで、「日本語以外の言語も使用しているが、日本語の方が多い」が 4.5%、「日本語以外の言語を使うことが多い」が 0.2%となっています。



(6) お子さんと同居しているご家族の中に、高齢であったり障がいがあったりするなど、介護や介助が必要な方はいますか。〈単一回答〉

【保護者：問6】

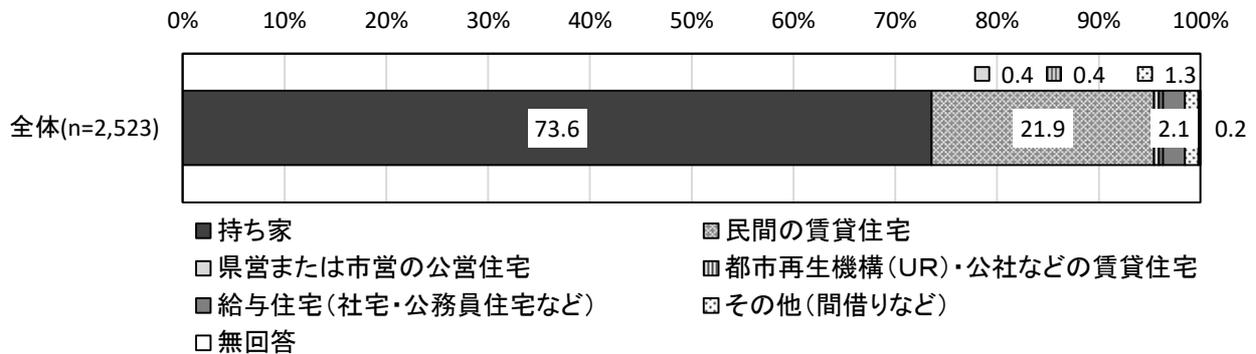
お子さんと同居している家族の中で介護や介助が必要な人がいるかについては、「いる」が 6.7%、「いない」が 93.0%となっています。



(7) 現在お住まいの住居の形態は、次のどれが最もよくあてはまりますか。〈単一回答〉

〔保護者：問7〕

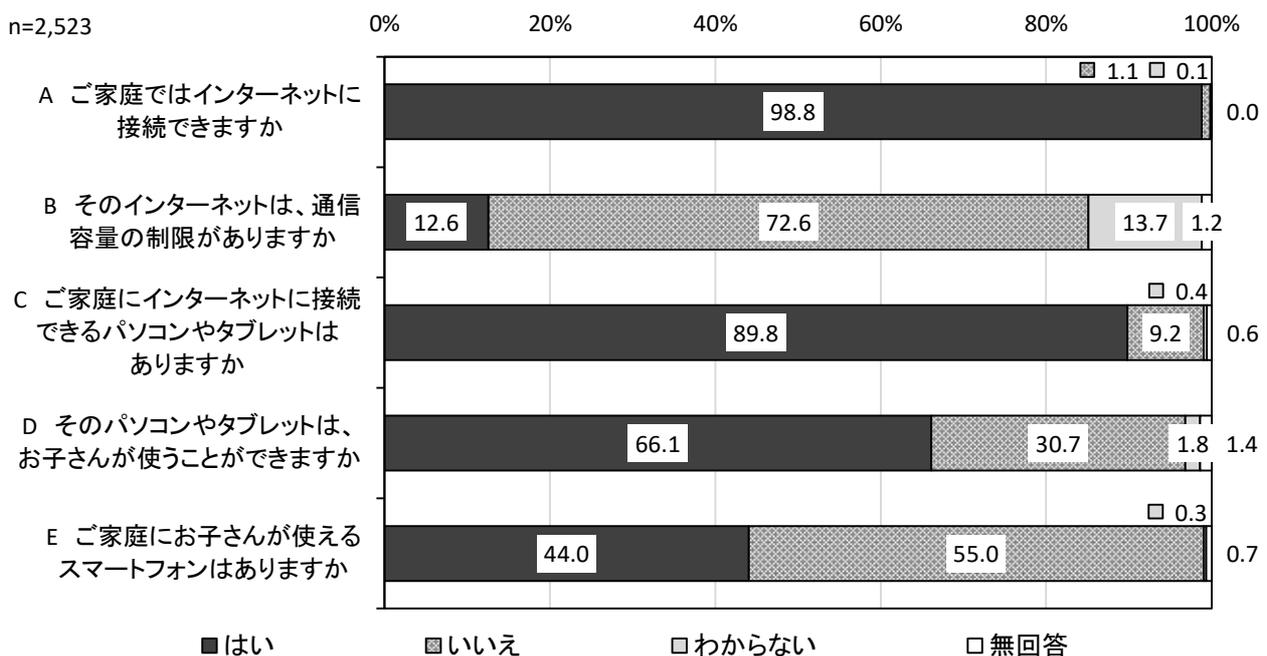
現在の居住形態については、「持ち家」が73.6%で最も高く、次いで、「民間の賃貸住宅」が21.9%、「給与住宅（社宅・公務員住宅など）」が2.1%となっています。



(8) ご家庭でのインターネット環境についてお聞きします。〈単一回答〉

〔保護者：問8〕

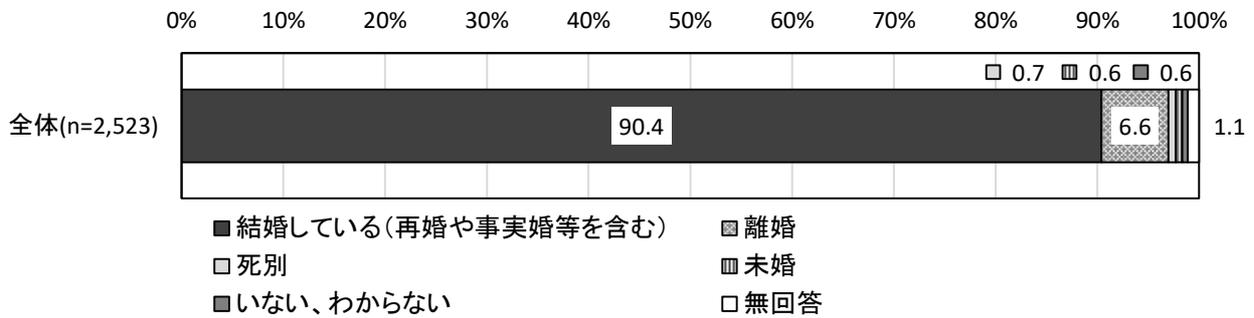
家庭でのA～Eのインターネット環境についてみると、9割前後の人がインターネット環境やそのインターネットに接続できるパソコンやタブレットを使用できる環境が整っていることがわかります。また、そのパソコンやタブレットをお子さんが使うことができる家庭は66.1%、お子さんが使えるスマートフォンがある家庭は44.0%となっています。



(9) お子さんと同居し、生計を同一にしている親の婚姻状況を教えてください。〈単一回答〉

【保護者：問9】

お子さんと同居し、生計を同一にしている親の婚姻状況については、「結婚している（再婚や事実婚等を含む）」が90.4%で最も高く、次いで、「離婚」が6.6%、「死別」が0.7%となっています。

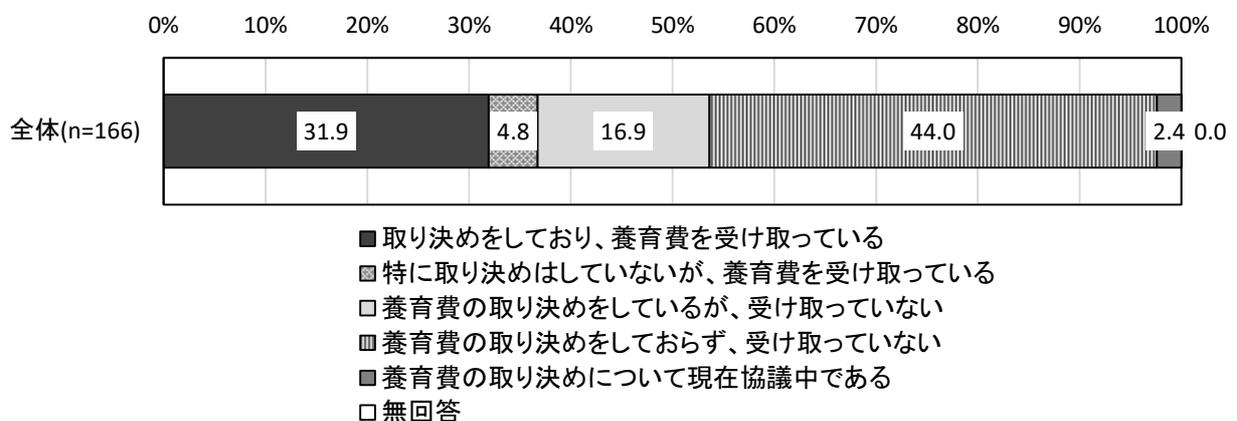


(9) で「離婚」を選んだ方にお聞きます。

(10) 離婚相手とお子さんの養育費の取り決めをしていますか。また、養育費を現在受け取っていますか。〈単一回答〉

【保護者：問10】

離婚相手とお子さんの養育費の取り決め状況や受け取り状況については、「養育費の取り決めをしておらず、受け取っていない」が44.0%で最も高く、次いで、「取り決めをしており、養育費を受け取っている」が31.9%、「養育費の取り決めをしているが、受け取っていない」が16.9%となっています。



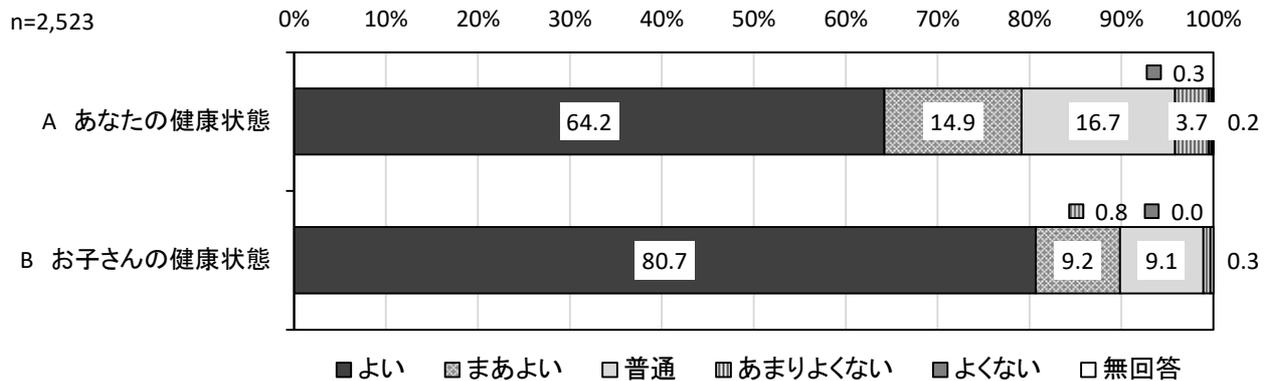
2. お子さんとあなたの健康状態について

(11) あなたとお子さんの健康状態を教えてください。〈単一回答〉

【保護者：問 11】

回答者(あなた)の健康状態については、「よい」が64.2%で最も高く、次いで、「普通」が16.7%、「まあよい」が14.9%となっています。

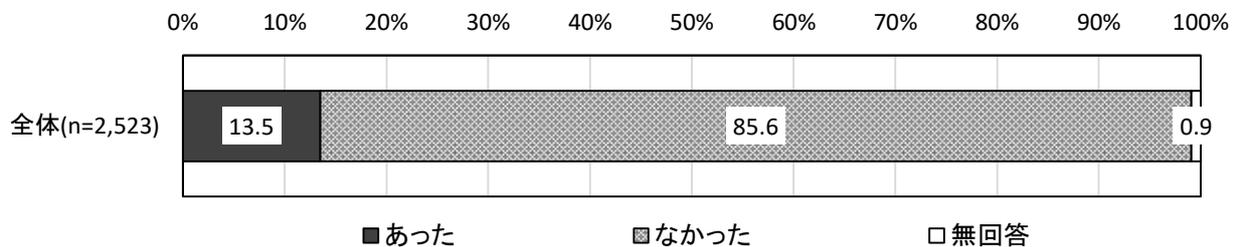
また、お子さんの健康状態については、「よい」が80.7%で最も高く、次いで、「まあよい」が9.2%、「普通」が9.1%となっています。



(12) 過去一年間に、お子さんを医療機関で受診させた方がよいと思ったが、実際には受診させなかったことがありますか。〈単一回答〉

【保護者：問 12】

過去一年間に、お子さんを医療機関で受診させた方がよいと思ったが、実際には受診させなかったことがあるかについては、「あった」が13.5%、「なかった」が85.6%となっています。

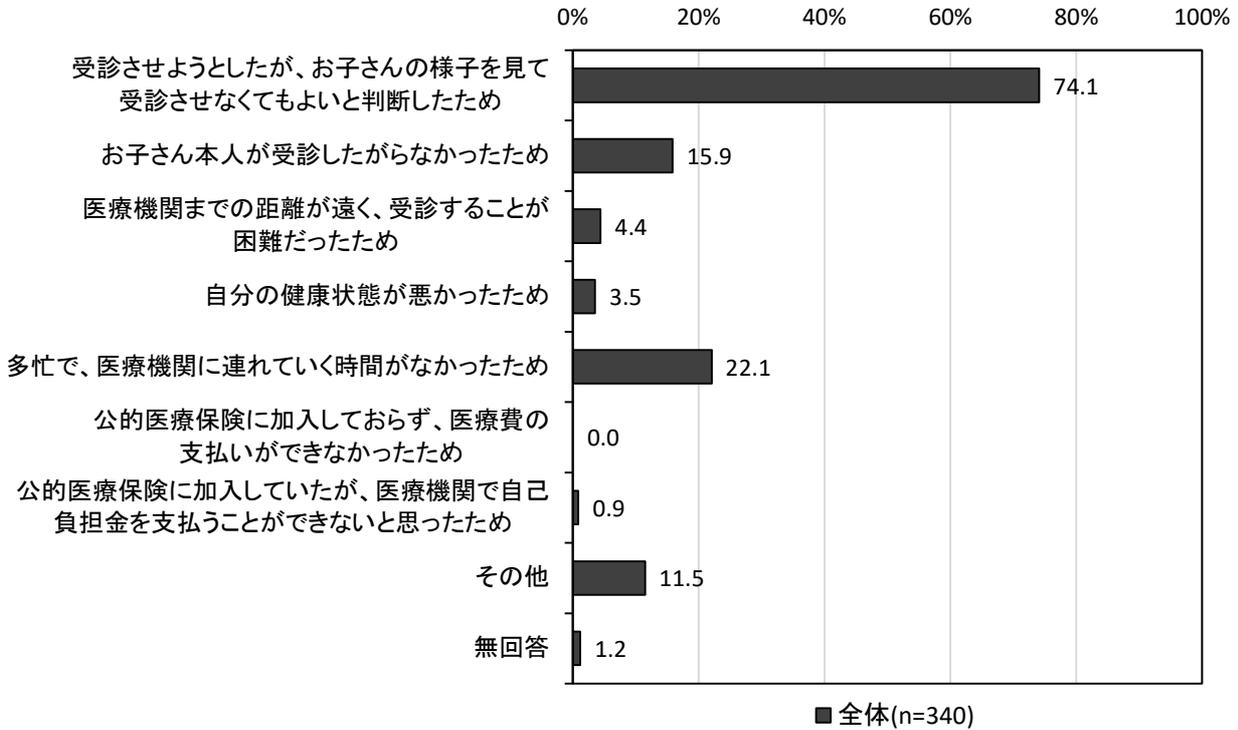


(12) で「あった」と回答した方にお聞きします。

(13) その理由は何ですか。〈複数回答〉

【保護者：問 13】

お子さんを医療機関で受診させた方がよいと思ったが、実際には受診させなかった理由については、「受診させようとしたが、お子さんの様子を見て受診させなくてもよいと判断したため」が74.1%で最も高く、次いで、「多忙で、医療機関に連れていく時間がなかったため」が22.1%、「お子さん本人が受診しなかったため」が15.9%となっています。



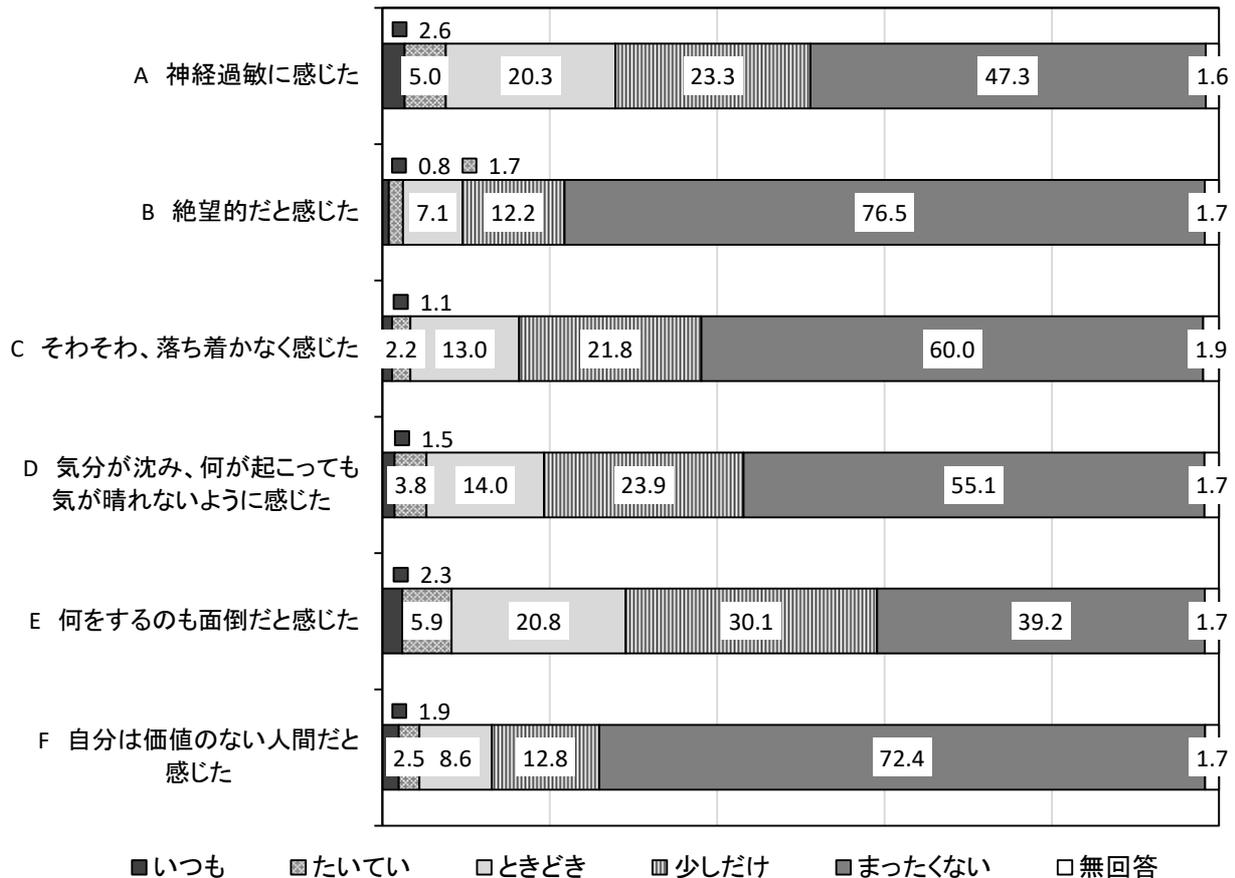
(14) 次の項目について、この1か月間のあなたの気持ちはどのようなでしたか。〈単一回答〉

[保護者：問 14]

A～Fの項目に対するこの1か月間の気持ちの状態について、すべての項目において「まったくない」の割合が最も高くなっています。

また、「いつも」と「たいてい」を合わせた『よくあった』の割合をみると、[何をするのも面倒だと感じた]が8.2%で最も高く、次いで、[神経過敏に感じた]が7.6%、[気分が沈み、何が起ころても気が晴れないように感じた]が5.3%となっています。

n=2,523 0% 20% 40% 60% 80% 100%



「抑うつ状態」の判定について

(14) の回答結果から回答者の「抑うつ状態」について判定を行いました。

なお、判定については、内閣府が令和2年3月に取りまとめた「令和元年度 子供の貧困実態調査に関する研究報告書」で示されている判定方法に基づき集計しました。

【判定方法】

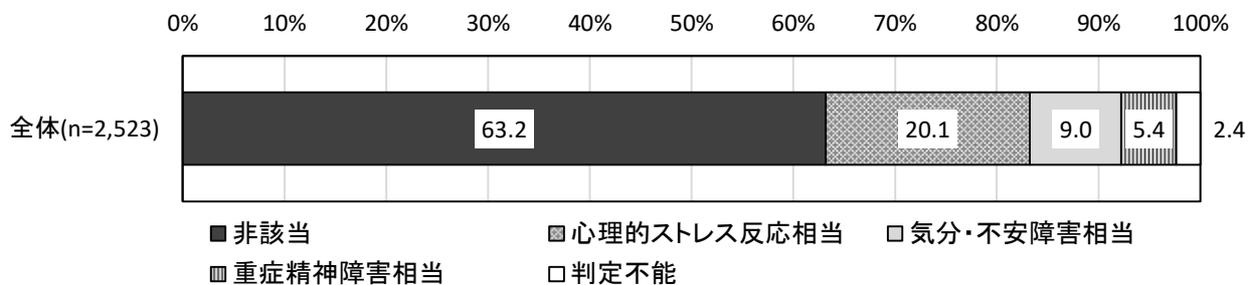
(14) A～Fの各設問において、回答を0点（「まったくない」）～4点（「いつも」）と点数化し、その合計点によって「抑うつ状態」を判定します。合計点数が高くなるほど抑うつ状態が強いことを示します。

合計点	判定結果
0～4点	非該当
5～8点	心理的ストレス反応相当
9～12点	気分・不安障害相当
13点以上	重症精神障害相当

※無回答の設問があり、判定ができない場合は、「判定不能」としています。

【判定結果】

「抑うつ状態」の判定結果について、「非該当」が63.2%で最も高く、次いで、「心理的ストレス反応相当」が20.1%、「気分・不安障害相当」が9.0%となっています。



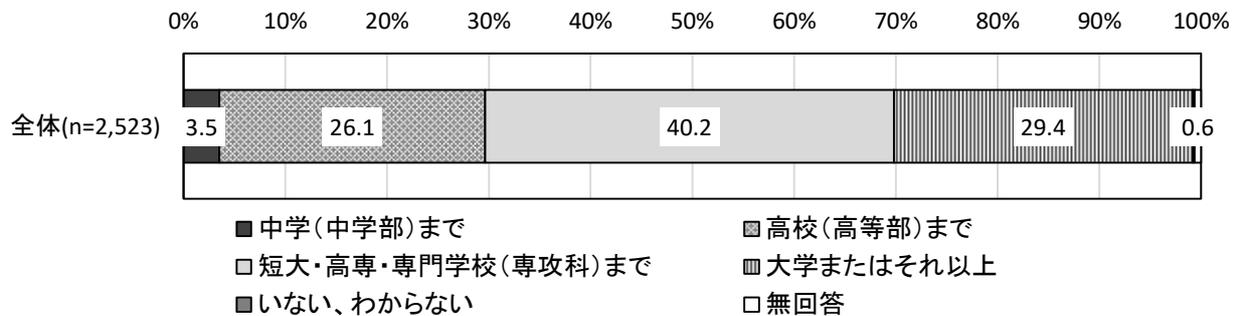
3. お子さんの母親と父親について

(15) お子さんの親の最終学歴（卒業した学校）について教えてください。〈単一回答〉

[保護者：問 15]

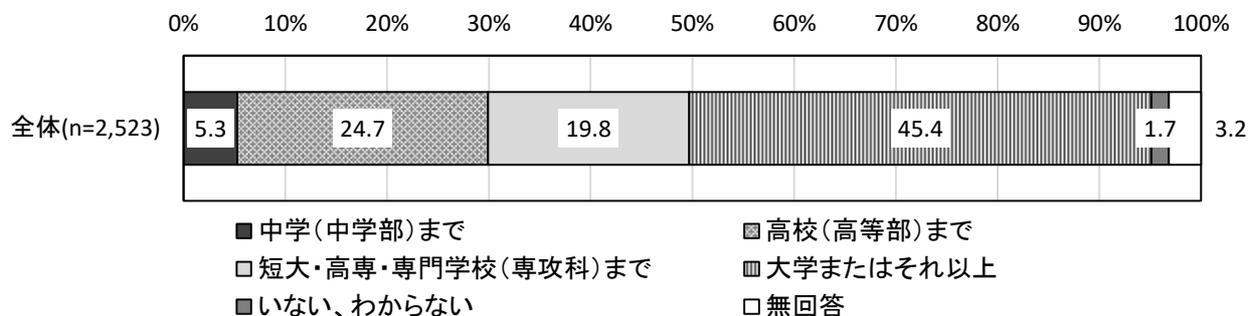
A 母親

母親の最終学歴については、「短大・高専・専門学校（専攻科）まで」が40.2%で最も高く、次いで、「大学またはそれ以上」が29.4%、「高校（高等部）まで」が26.1%となっています。



B 父親

父親の最終学歴については、「大学またはそれ以上」が45.4%で最も高く、次いで、「高校（高等部）まで」が24.7%、「短大・高専・専門学校（専攻科）まで」が19.8%となっています。

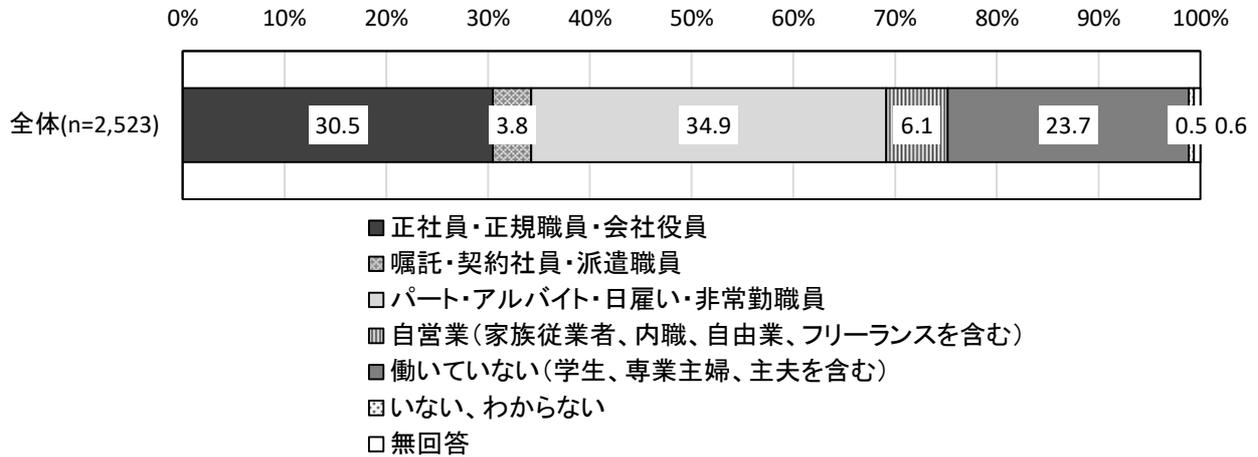


(16) お子さんの親の就労状況について教えてください。〈単一回答〉

[保護者：問 16]

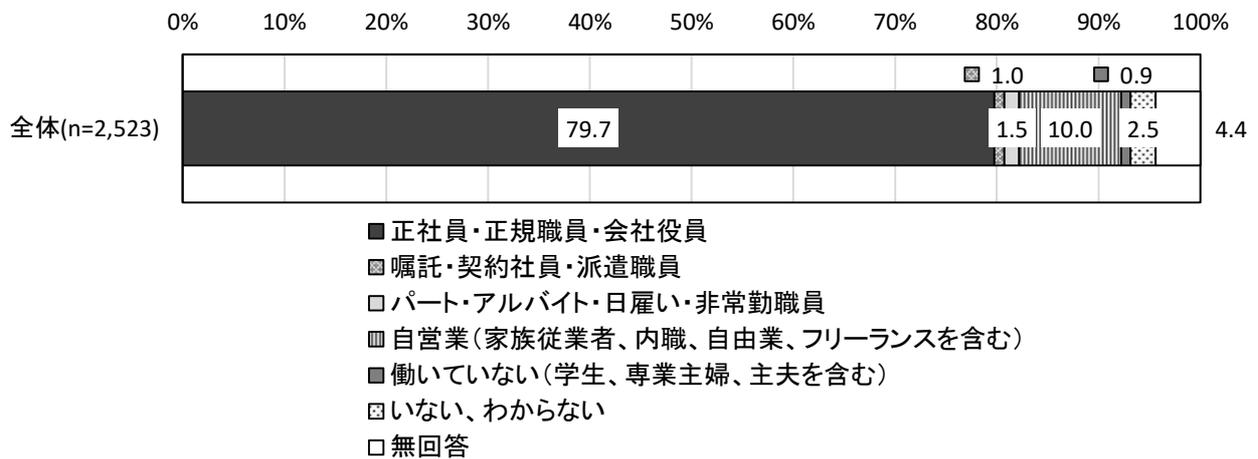
A 母親

母親の就労状況については、「パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員」が34.9%で最も高く、次いで、「正社員・正規職員・会社役員」が30.5%、「働いていない(学生、専業主婦、主夫を含む)」が23.7%となっています。



B 父親

父親の就労状況については、「正社員・正規職員・会社役員」が79.7%で最も高く、次いで、「自営業(家族従業者、内職、自由業、フリーランスを含む)」が10.0%、「いない、わからない」が2.5%となっています。



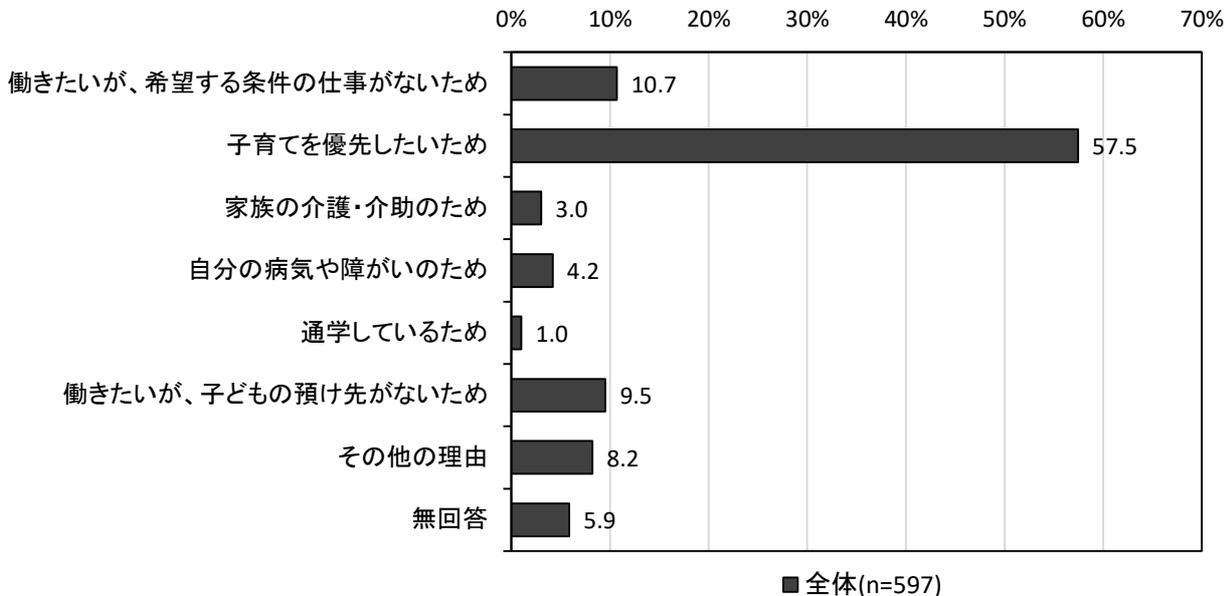
(16) で「働いていない」と選んだ方にお聞きします。

(17) 働いていない主な理由を教えてください。〈単一回答〉

【保護者：問 17】

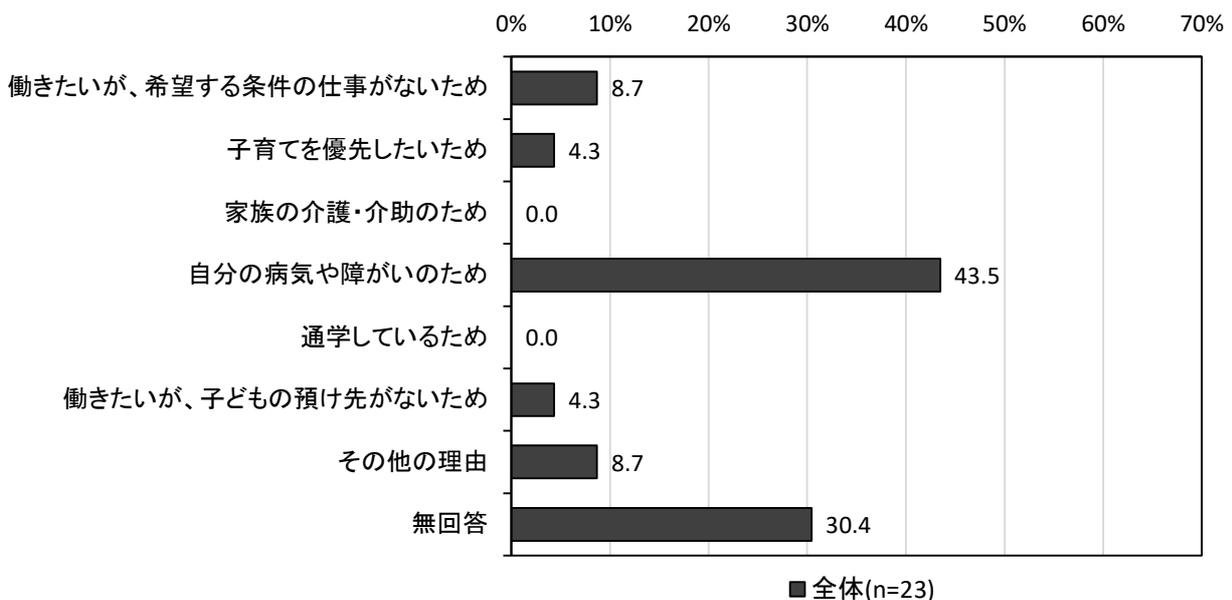
A 母親

母親が働いていない主な理由については、「子育てを優先したいため」が 57.5%で最も高く、次いで、「働きたいが、希望する条件の仕事がないため」が 10.7%、「働きたいが、子どもの預け先がないため」が 9.5%となっています。



B 父親

父親が働いていない主な理由については、「自分の病気や障がいのため」が 43.5%で最も高く、次いで、「働きたいが、希望する条件の仕事がないため」「その他の理由」がそれぞれ 8.7%、「子育てを優先したいため」「働きたいが、子どもの預け先がないため」がそれぞれ 8.7%となっています。



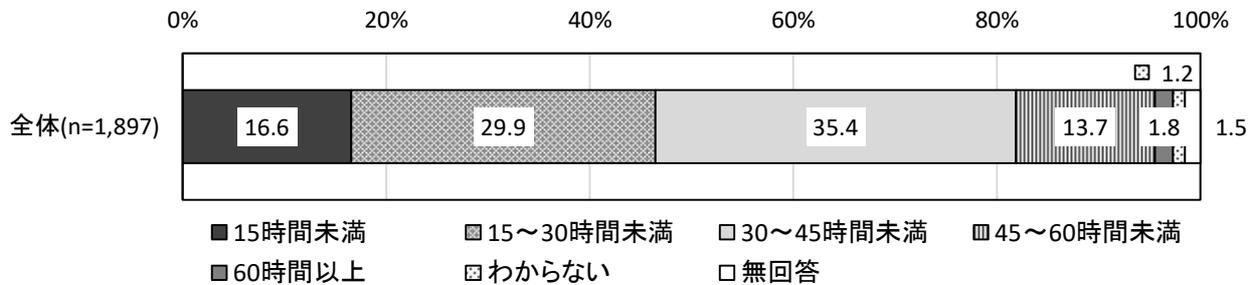
(16)で「正社員・正規職員・会社役員」、「嘱託・契約社員・派遣職員」、「パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員」、「自営業」と選んだ方にお聞きします。

(18) お子さんのお母さん、お父さんは、1週間に平均何時間お仕事をされていますか。〈単一回答〉

[保護者：問18]

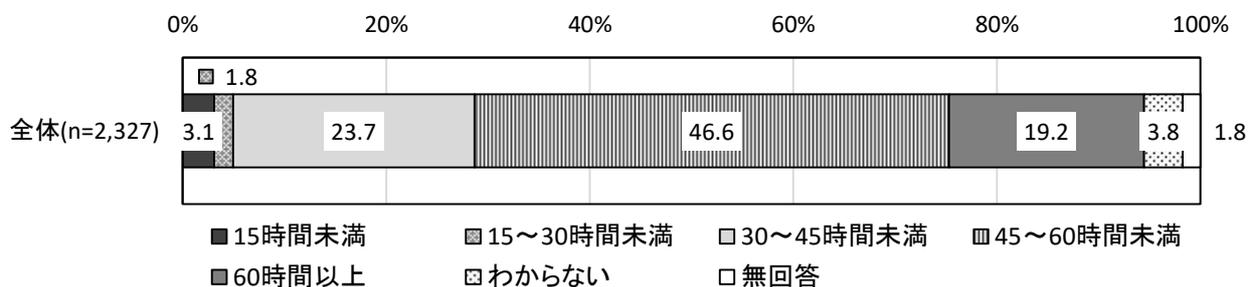
A 母親

母親の1週間の平均労働時間については、「30～45時間未満」が35.4%で最も高く、次いで、「15～30時間未満」が29.9%、「15時間未満」が16.6%となっています。



B 父親

父親の1週間の平均労働時間については、「45～60時間未満」が46.6%で最も高く、次いで、「30～45時間未満」が23.7%、「60時間以上」が19.2%となっています。



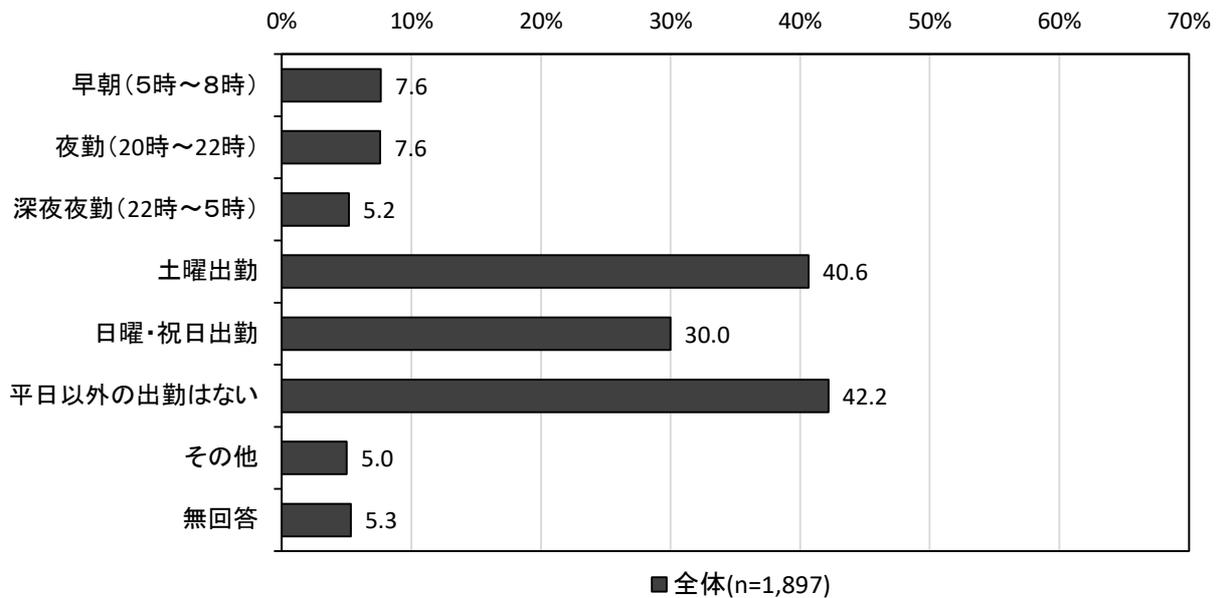
(16)で「正社員・正規職員・会社役員」、「嘱託・契約社員・派遣職員」、「パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員」、「自営業」と選んだ方にお聞きします。

(19) お子さんのお母さん、お父さんは、残業を含めて、平日の日中以外の勤務がありますか。
 〈複数回答〉

[保護者：問 19]

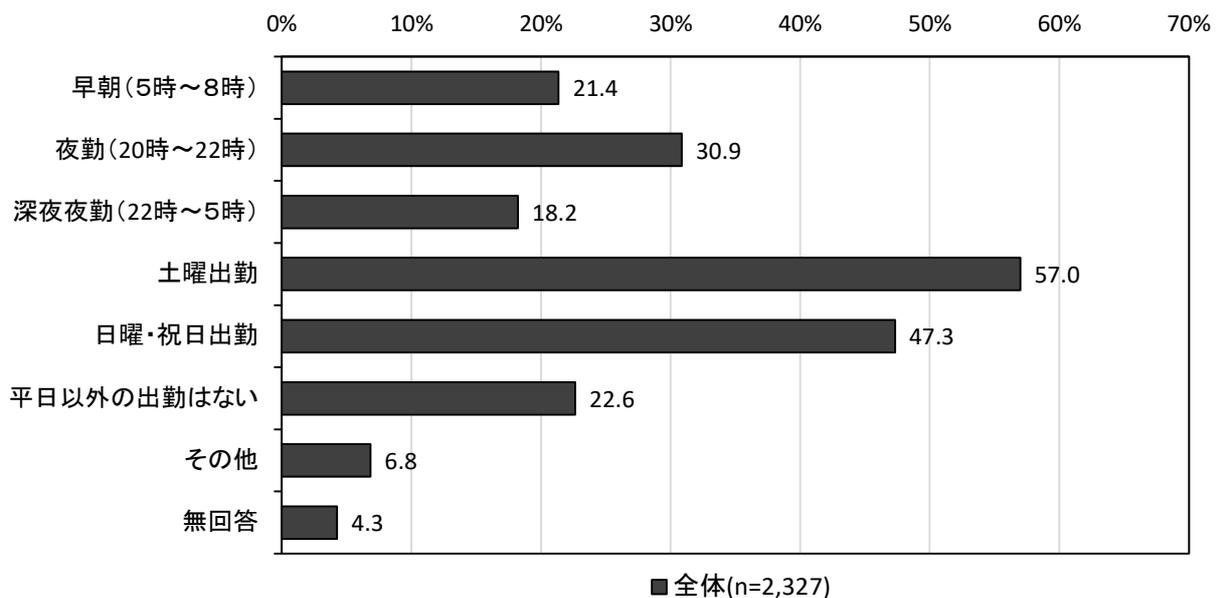
A 母親

母親の平日の日中以外における勤務状況については、「平日以外の出勤はない」が 42.2%で最も高く、次いで、「土曜出勤」が 40.6%、「日曜・祝日出勤」が 30.0%となっています。



B 父親

父親の平日の日中以外における勤務状況については、「土曜出勤」が 57.0%で最も高く、次いで、「日曜・祝日出勤」が 47.3%、「夜勤(20時～22時)」が 30.9%となっています。

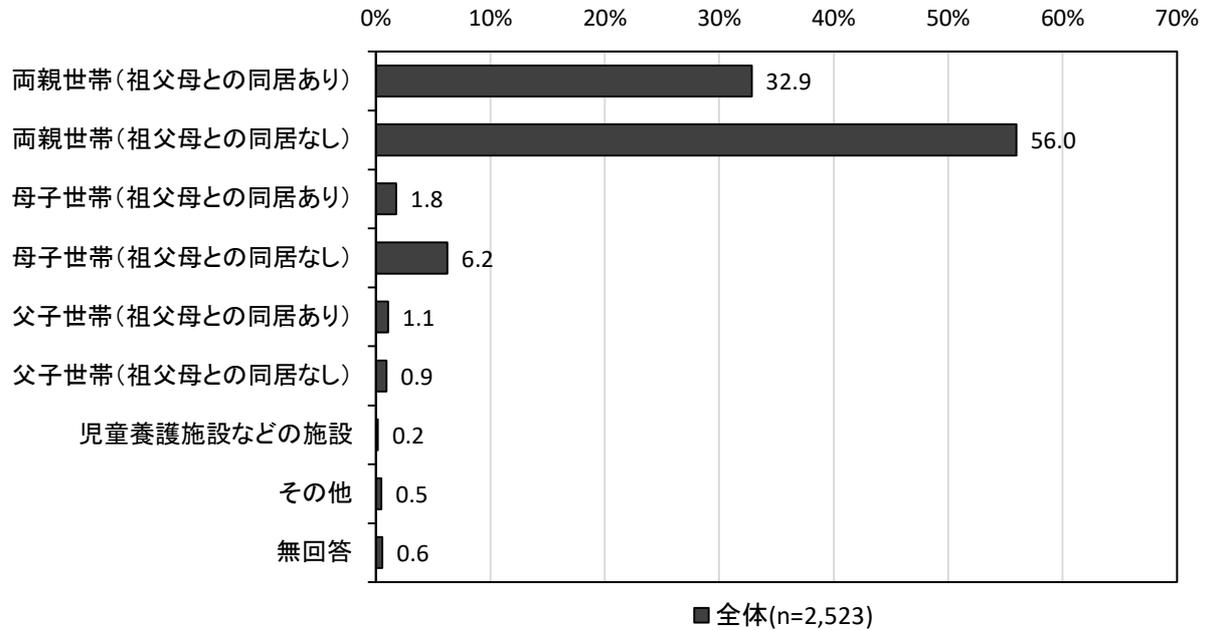


4. あなたの経験について

(20) あなたが 15 歳の頃のご家庭の様子にもっとも近いものを教えてください。〈単一回答〉

[保護者：問 20]

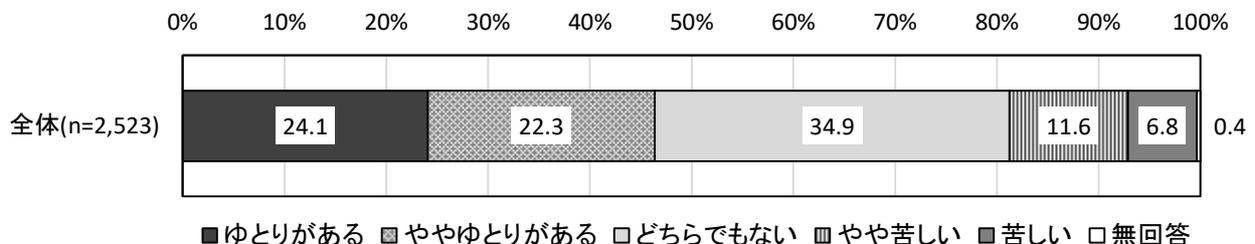
回答者が 15 歳の頃の家庭の様子については、「両親世帯（祖父母との同居なし）」が 56.0%で最も高く、次いで、「両親世帯（祖父母との同居あり）」が 32.9%、「母子世帯（祖父母との同居なし）」が 6.2%となっています。



(21) あなたが 15 歳の頃のご家庭の暮らしの状況は、どうだったと感じますか。〈単一回答〉

[保護者：問 21]

回答者が 15 歳の頃の家庭の暮らしの状況については、「どちらでもない」が 34.9%で最も高く、次いで、「ゆとりがある」が 24.1%、「ややゆとりがある」が 22.3%となっています。

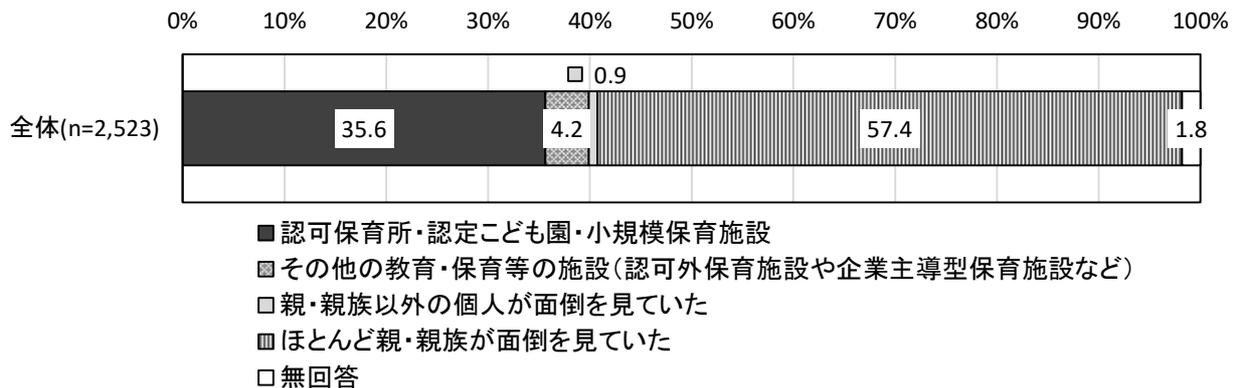


5. お子さんのこと、子育てのことについて

(22) 調査対象のお子さんが0～2歳の間に通っていた、または通っている教育・保育施設等で最も主なもの（期間が長いもの）について教えてください。〈単一回答〉

〔保護者：問22〕

お子さんが0～2歳の間に通っていた、または通っている教育・保育施設等で主なものについては、「ほとんど親・親族が面倒を見ていた」が57.4%で最も高く、次いで、「認可保育所・認定こども園・小規模保育施設」が35.6%、「その他の教育・保育等の施設（認可外保育施設や企業主導型保育施設など）」が4.2%となっています。

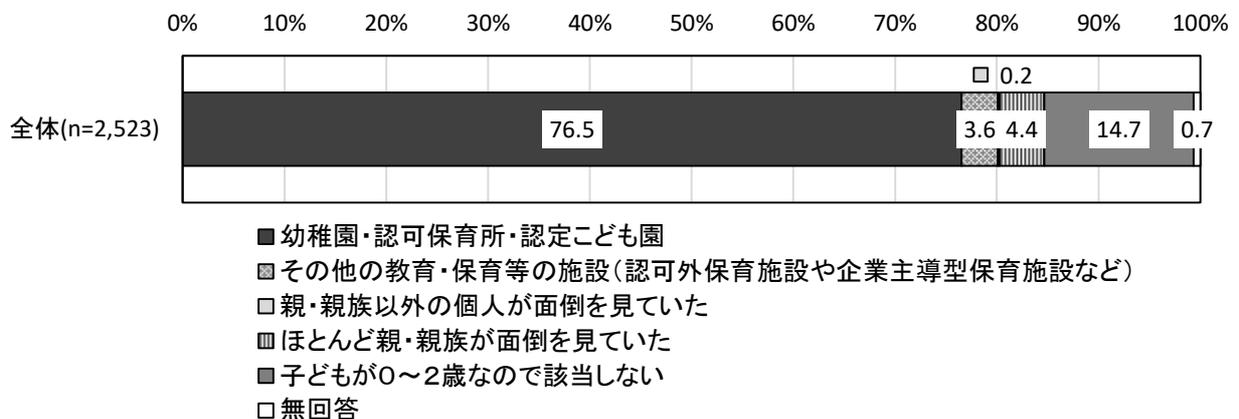


(23) 調査対象のお子さんが3～5歳の間に通っていた、または通っている教育・保育施設等で最も主なもの（期間が長いもの）について教えてください。〈単一回答〉

〔保護者：問23〕

お子さんが3～5歳の間に通っていた、または通っている教育・保育施設等で主なものについては、「幼稚園・認可保育所・認定こども園」が76.5%で最も高く、次いで、「ほとんど親・親族が面倒を見ていた」が4.4%、「その他の教育・保育等の施設（認可外保育施設や企業主導型保育施設など）」が3.6%となっています。

なお、「子どもが0～2歳なので該当しない」は14.7%となっています。

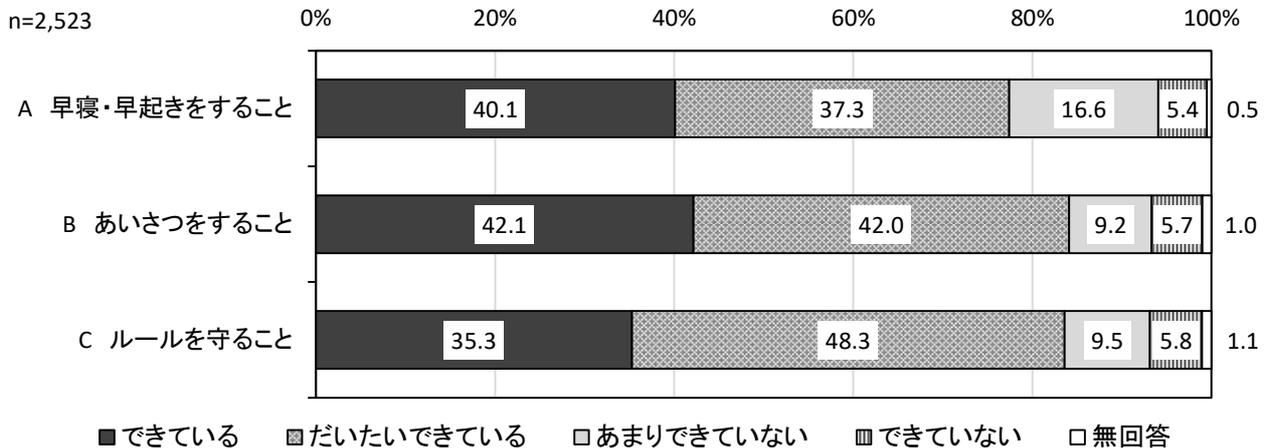


(24) あなたのお子さんは、次の事柄ができていますか。〈単一回答〉

【保護者：問 24】

お子さんがA～Cの事柄ができるかについては、すべての事柄で「できている」と「だいたいできている」を合わせた割合が8割前後となっています。

また、「あまりできていない」と「できていない」を合わせた『できていない』の割合をみると、[早寝・早起きをすること]が22.0%、[あいさつをすること]が14.9%、[ルールを守ること]が15.3%となっています。

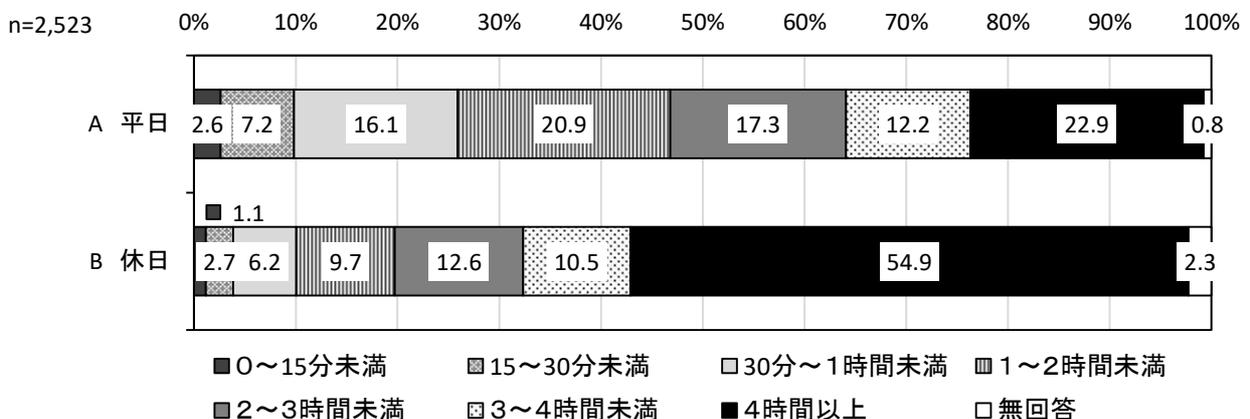


(25) あなたがお子さんと一緒に遊びや料理、会話等をする時間は1日あたりどのくらいですか。〈単一回答〉

【保護者：問 25】

お子さんと一緒に遊びや料理、会話等をする1日あたりの時間について、平日では「4時間以上」が22.9%で最も高く、次いで、「1～2時間未満」が20.9%、「2～3時間未満」が17.3%となっており、休日では「4時間以上」が54.9%で最も高く、次いで、「2～3時間未満」が12.6%、「3～4時間未満」が10.5%となっています。

また、「0～15分未満」と「15～30分未満」を合わせた『30分未満』の割合をみると、平日は9.8%、休日は3.8%となっています。

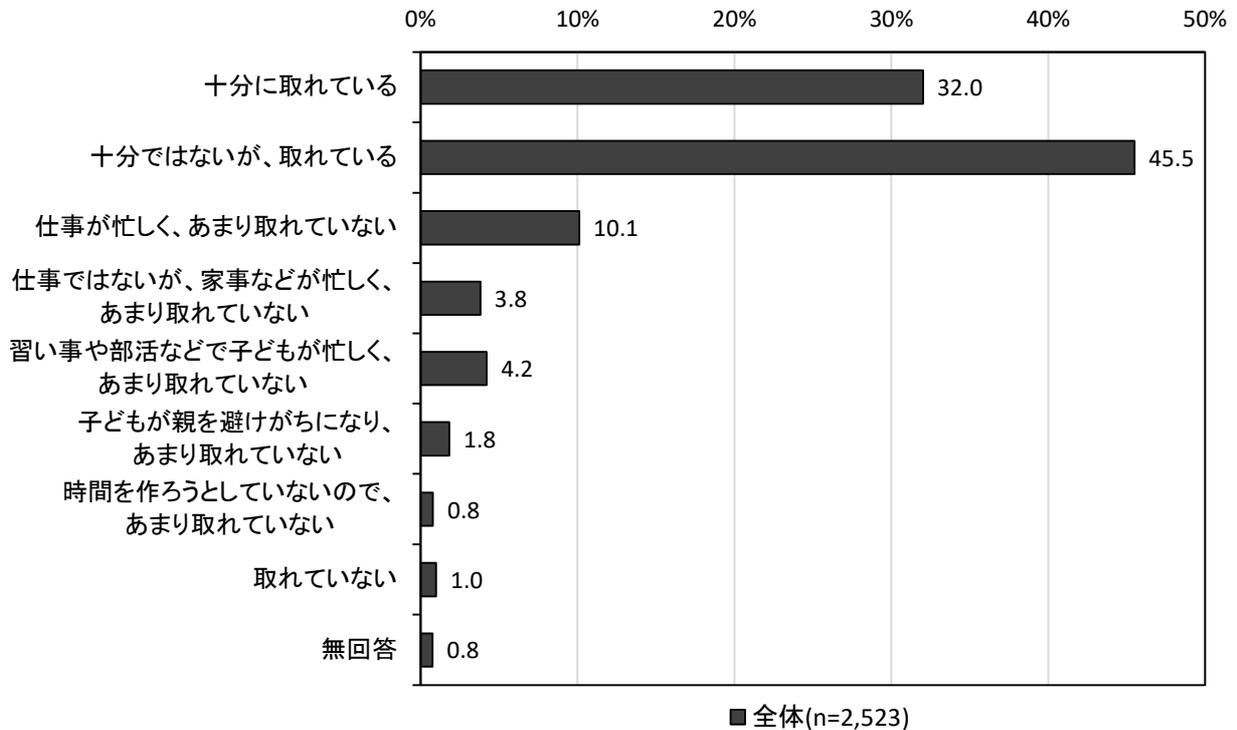


(26) ご家庭では、お子さんと一緒に過ごす時間が取れていると思いますか。〈単一回答〉

〔保護者：問 26〕

お子さんと一緒に過ごす時間が取れていると思うかについては、「十分ではないが、取れている」が 45.5%で最も高く、次いで、「十分に取れている」が 32.0%、「仕事が忙しく、あまり取れていない」が 10.1%となっています。

また、「十分に取れている」と「十分ではないが、取れている」を除いた選択肢を合わせた『取れていない』は 21.7%となっています。



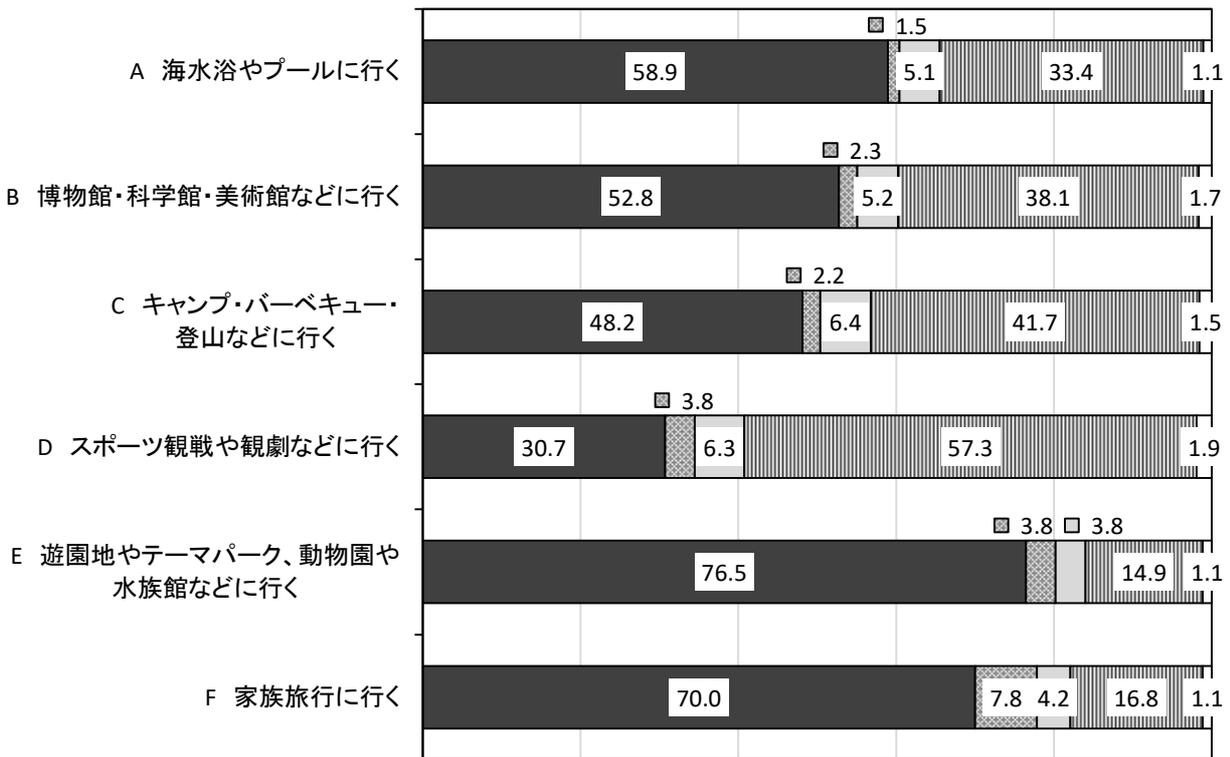
(27) あなたのご家庭では、お子さんと一緒に次のような体験をすることがありますか。〈単一回答〉

〔保護者：問 27〕

お子さんと一緒にA～Fのような体験をすることはあるかについて、「経済的な理由でない」の割合をみると、[家族旅行に行く]が7.8%で最も高く、次いで、[スポーツ観戦や観劇などに行く] [遊園地やテーマパーク、動物園や水族館などに行く]がそれぞれ3.8%、[博物館・科学館・美術館などに行く]が2.3%となっています。

また、「時間の制約でない」の割合をみると、[キャンプ・バーベキュー・登山などに行く]が6.4%で最も高く、次いで、[スポーツ観戦や観劇などに行く]が6.3%、[博物館・科学館・美術館などに行く]が5.2%となっています。

n=2,523 0% 20% 40% 60% 80% 100%



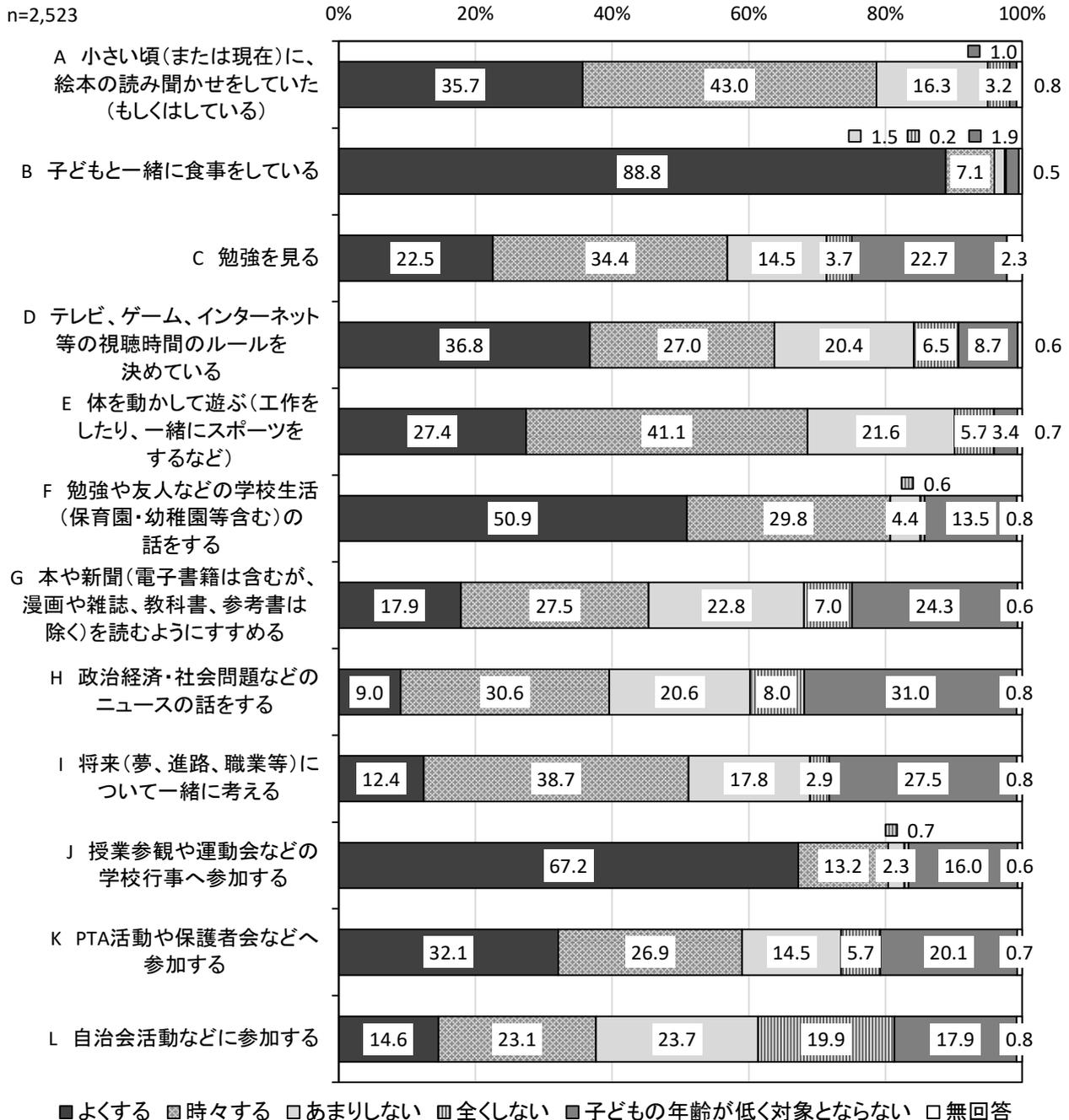
■ある ■経済的な理由でない □時間の制約でない ■その他の理由でない □無回答

(28) あなたとお子さんの関わり方について、次のようなことにどれくらいあてはまりますか。

〈単一回答〉

【保護者：問 28】

回答者とお子さんの関わり方について、「あまりしない」と「全くしない」を合わせた『しない』の割合をみると、[自治会活動などに参加する] が43.6%で最も高く、次いで、[本や新聞（電子書籍は含むが、漫画や雑誌、教科書、参考書は除く）を読むようにすすめる] が29.8%、[政治経済・社会問題などのニュースの話をする] が28.6%となっています。

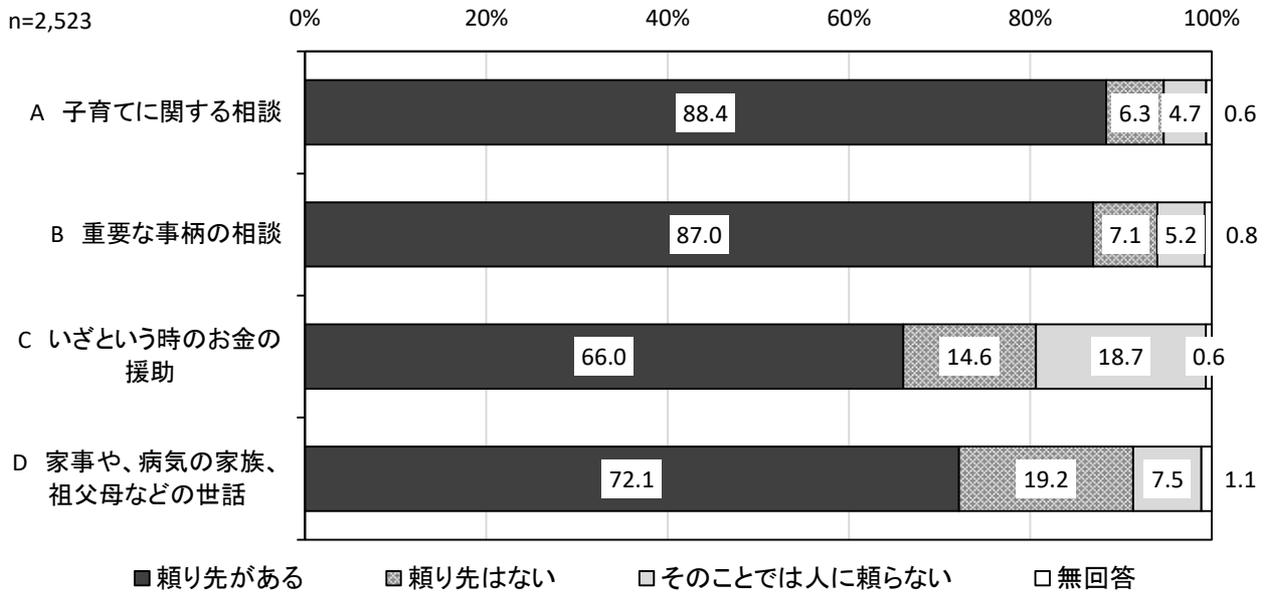


(29) あなたは次に挙げる事柄で頼れる相手はいますか。〈単一回答〉

〔保護者：問 29〕

A～Dの事柄で頼れる相手がいるかについては、すべての事柄において「頼り先がある」の割合が最も高くなっています。

また、「頼り先はない」の割合をみると、[家事や、病気の家族、祖父母などの世話]が19.2%で最も高く、次いで、[いざという時のお金の援助]が14.6%、[重要な事柄の相談]が7.1%となっています。

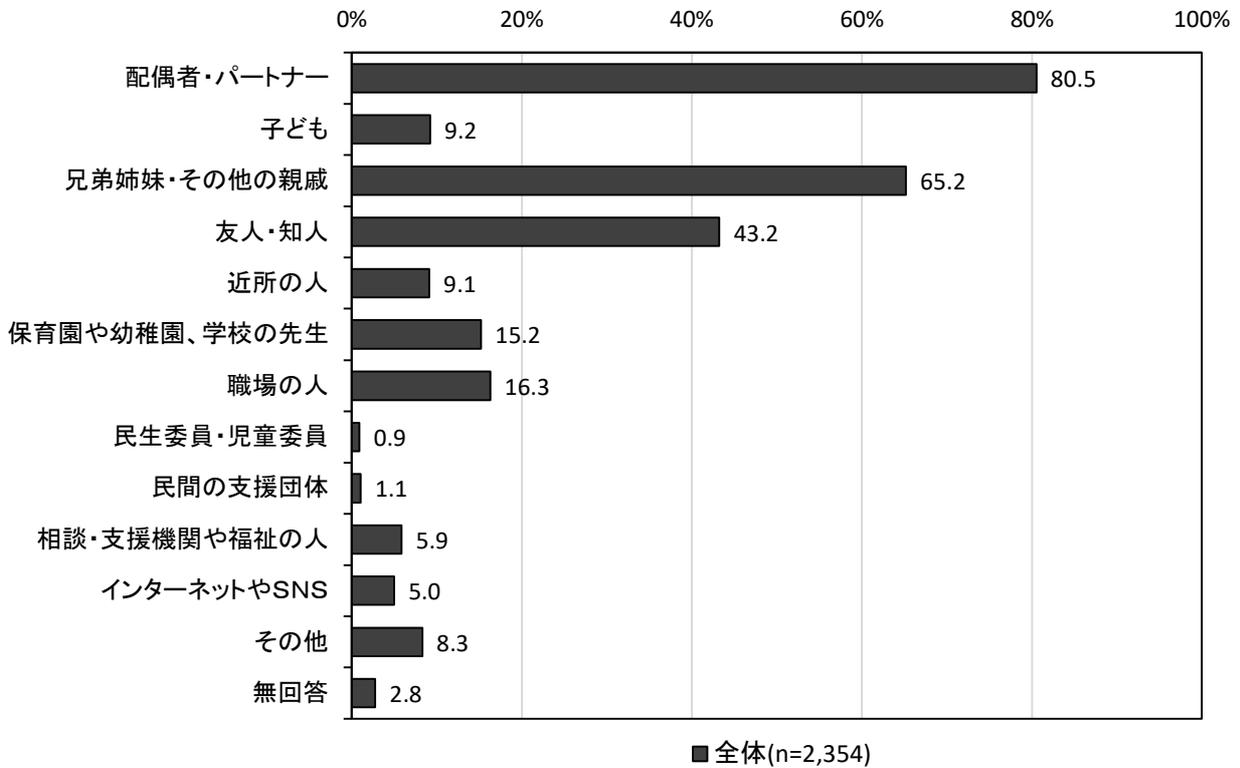


(29) のいずれかで「頼り先がある」を選んだ方にお聞きします。

(30) それはどのような方ですか。〈複数回答〉

【保護者：問 30】

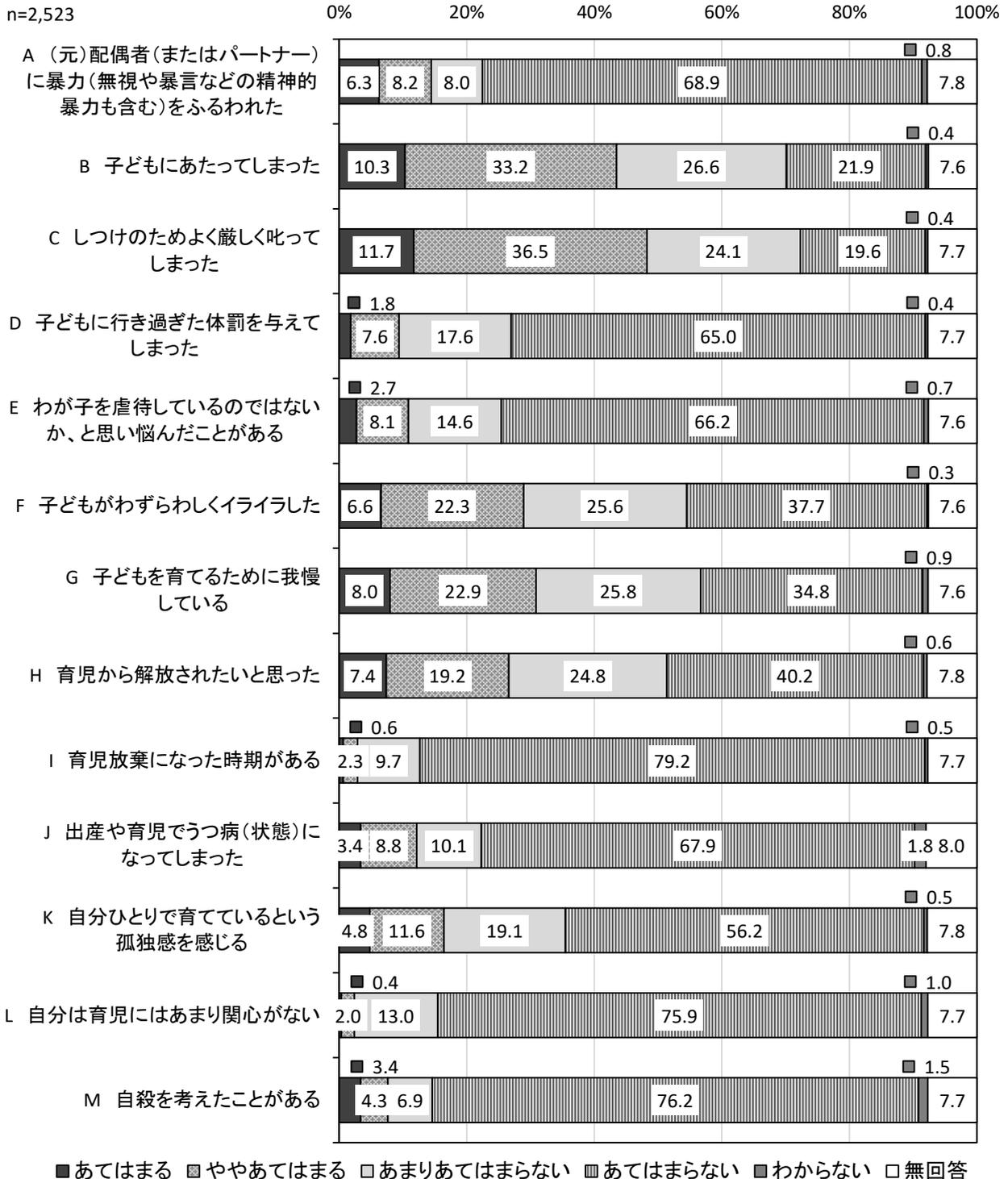
(29) のA～Dの事柄に関する頼り先については、「配偶者・パートナー」が80.5%で最も高く、次いで、「兄弟姉妹・その他の親戚」が65.2%、「友人・知人」が43.2%となっています。



(31) これまでの子育ての中で、次のようなことがあったり、思ったりしたことはありますか。
 〈単一回答〉

【保護者：問31】

これまでの子育ての中でA～Mのようなことがあったり、思ったりしたことがあるかについて、「あてはまる」と「ややあてはまる」を合わせた『該当』の割合をみると、[しつけのためよく厳しく叱ってしまった]が48.2%で最も高く、次いで、[子どもにあたってしまった]が43.5%、[子どもを育てるために我慢している]が30.9%となっています。



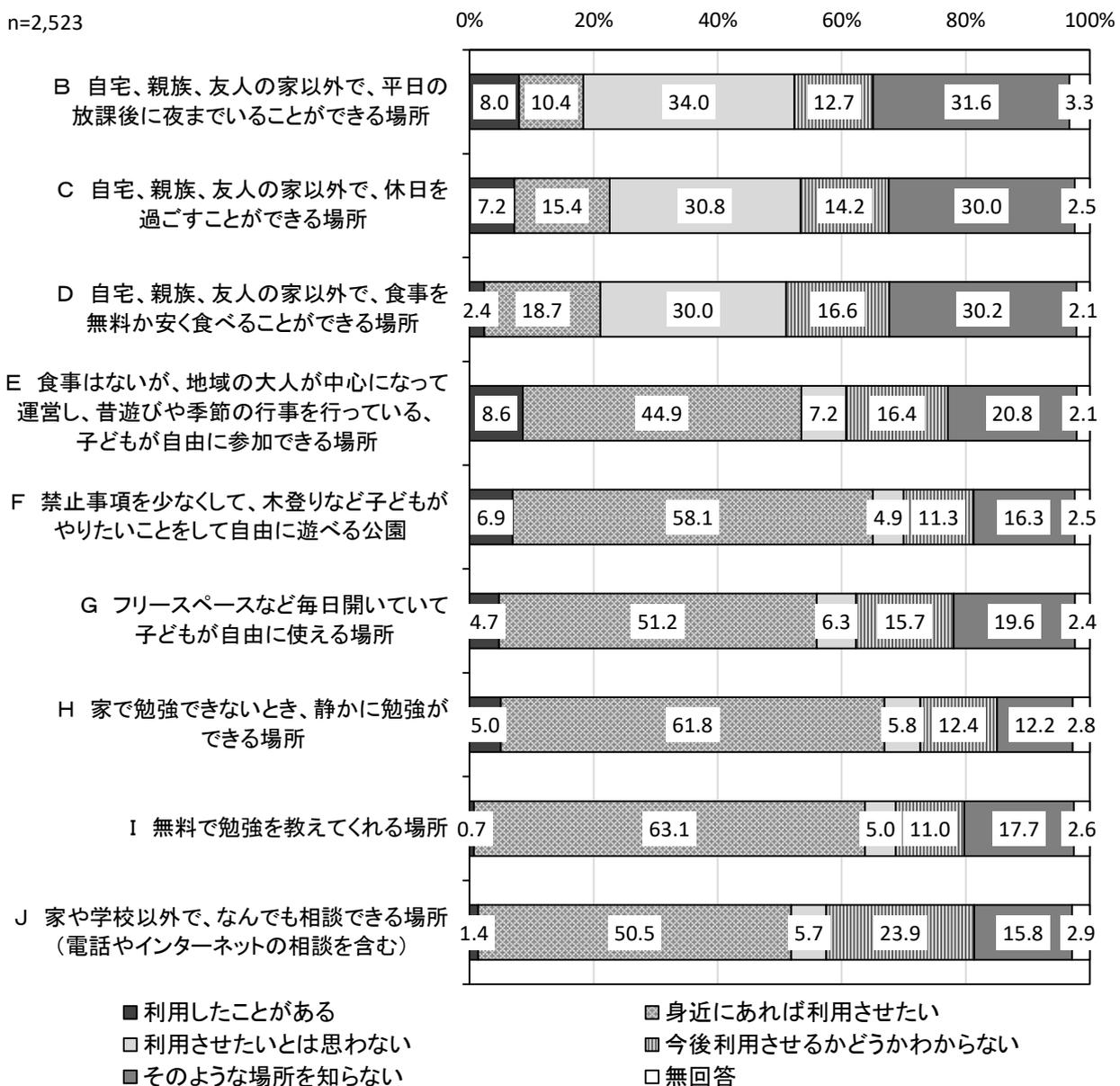
(32) あなたのお子さんは、次のような場所を利用したことがありますか。また、今まで利用したことがない場合、今後、利用させたいと思いますか。〈単一回答〉
 また、それぞれについて、子どもが過ごすことが望ましいと思うものについては、一番右の欄に○をつけてください。〈複数回答〉

【保護者：問 32】

B～Jの場所の利用経験や利用意向について、「利用したことがある」の割合をみると、[食事は無いが、地域の大人が中心になって運営し、昔遊びや季節の行事を行っている、子どもが自由に参加できる場所]が8.6%で最も高く、次いで、[自宅、親族、友人の家以外で、平日の放課後に夜までいることができる場所]が8.0%、[自宅、親族、友人の家以外で、休日を過ごすことができる場所]が7.2%となっています。

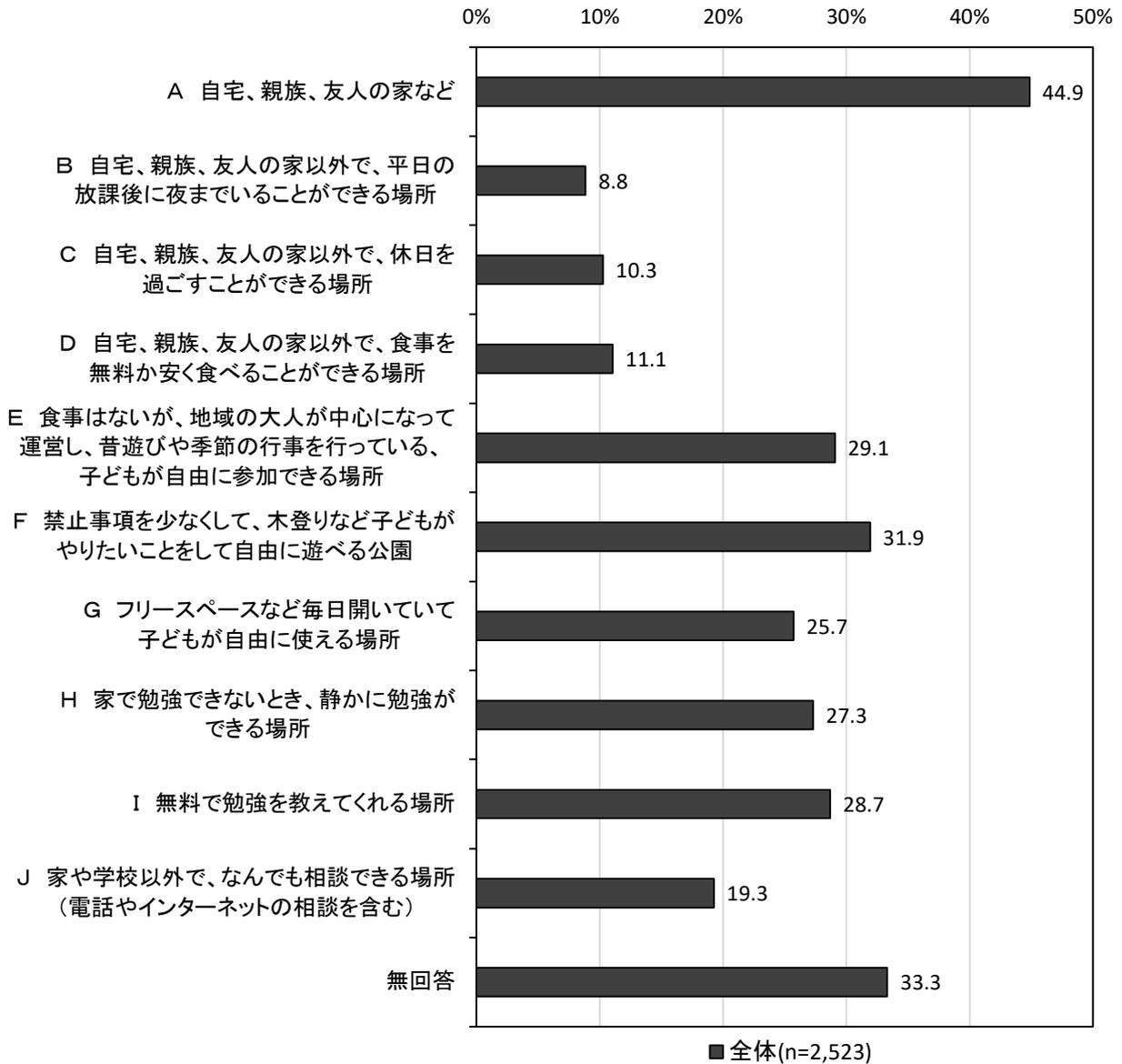
また、「身近にあれば利用させたい」の割合をみると、[無料で勉強を教えてくれる場所]が63.1%で最も高く、次いで、[家で勉強できないとき、静かに勉強ができる場所]が61.8%、[禁止事項を少なくして、木登りなど子どもがやりたいことをして自由に遊べる公園]が58.1%となっています。

n=2,523



子どもが過ごすことが望ましいと思う場所

A～Jの場所のうち、子どもが過ごすことが望ましいと思う場所については、「自宅、親族、友人の家など」が44.9%で最も高く、次いで、「禁止事項を少なくして、木登りなど子どもがやりたいことをして自由に遊べる公園」が31.9%、「食事はないが、地域の大人が中心になって運営し、昔遊びや季節の行事を行っている、子どもが自由に参加できる場所」が29.1%となっています。



(32) でB~Jのいずれかで「利用したことがある」を選んだ方にお聞きします。

(33) 利用したことがある施設や場所の名称を記入してください。〈記述式〉

【保護者：問 33】

利用したことがある施設や場所については、保育園の延長保育・放課後児童クラブ・放課後子ども教室等が22.8%で最も高く、次いで、塾の自習室・図書館等が19.2%、公園等が17.2%、子ども食堂・公民館・子ども会等のいわゆる地域における子どもの居場所が16.6%となっています。地域における子どもの居場所の中には市外の児童館も含まれています。

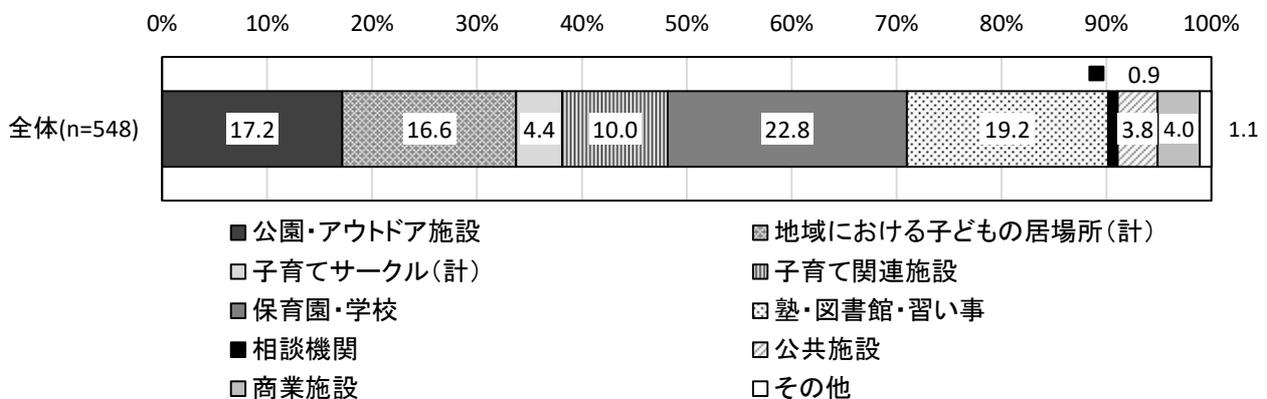
放課後児童クラブや放課後子ども教室、地域における子どもの居場所は、市が、小学校区を基準に、学校を中心とした見守り拠点づくりを進めてきた成果として利用が定着しています。放課後児童クラブや放課後子ども教室の利用者は、川西地区で多くなっています。

川東地区では地域における子どもの居場所、子育てに関連する活動を行っている施設の利用が多くなっており、よく使う施設として子育て支援活動が盛んにおこなわれているマロニエが挙げられています。

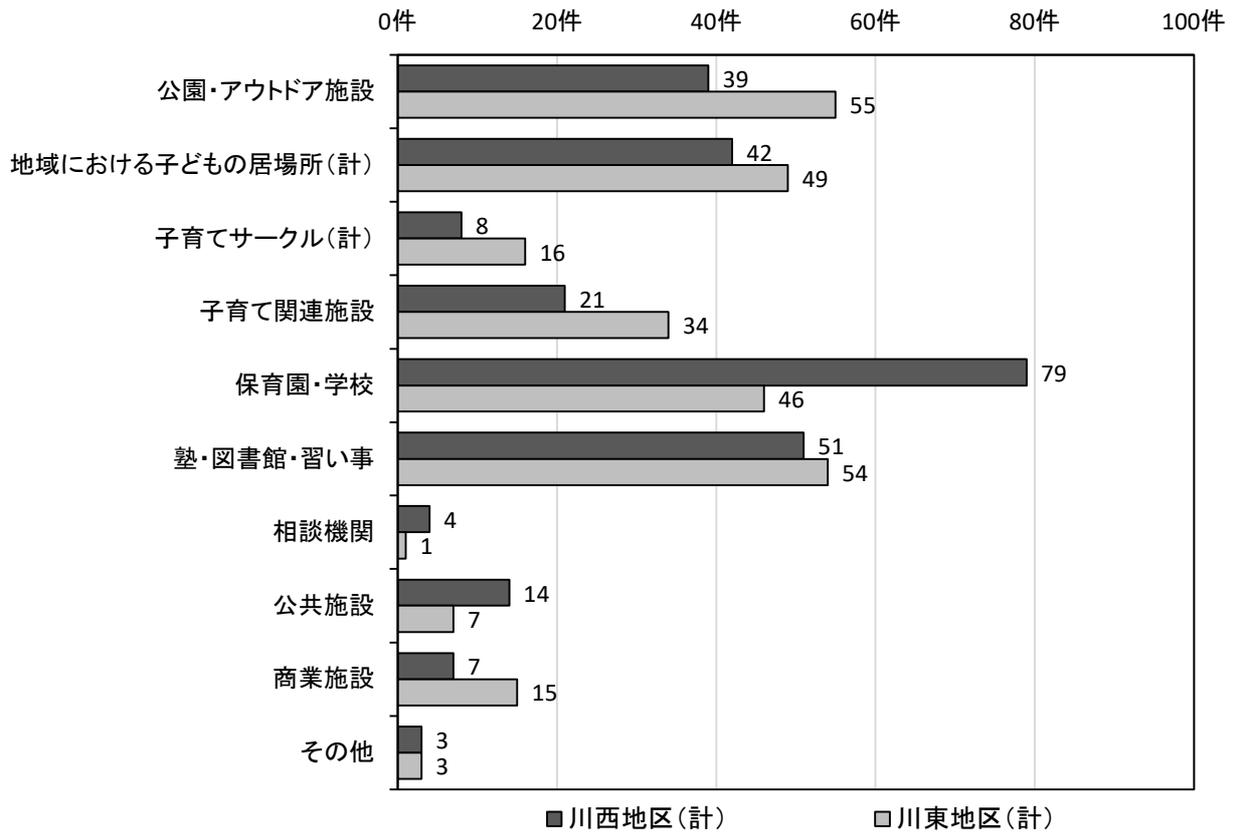
塾の自習室や図書館を使っている子どもは、地区を問わず、中学生を中心に高くなっています。図書館では、中央図書館や東口図書館、マロニエ図書室など、地区を問わず、身近な学習スペースとして利用されています。

公園は、上府中公園や富士見公園等、子どもの遊びに適した公園が身近にあることから川東地区の利用が多くなっています。プレイパークの利用は学齢や地区に関わらず一定数上がっています。

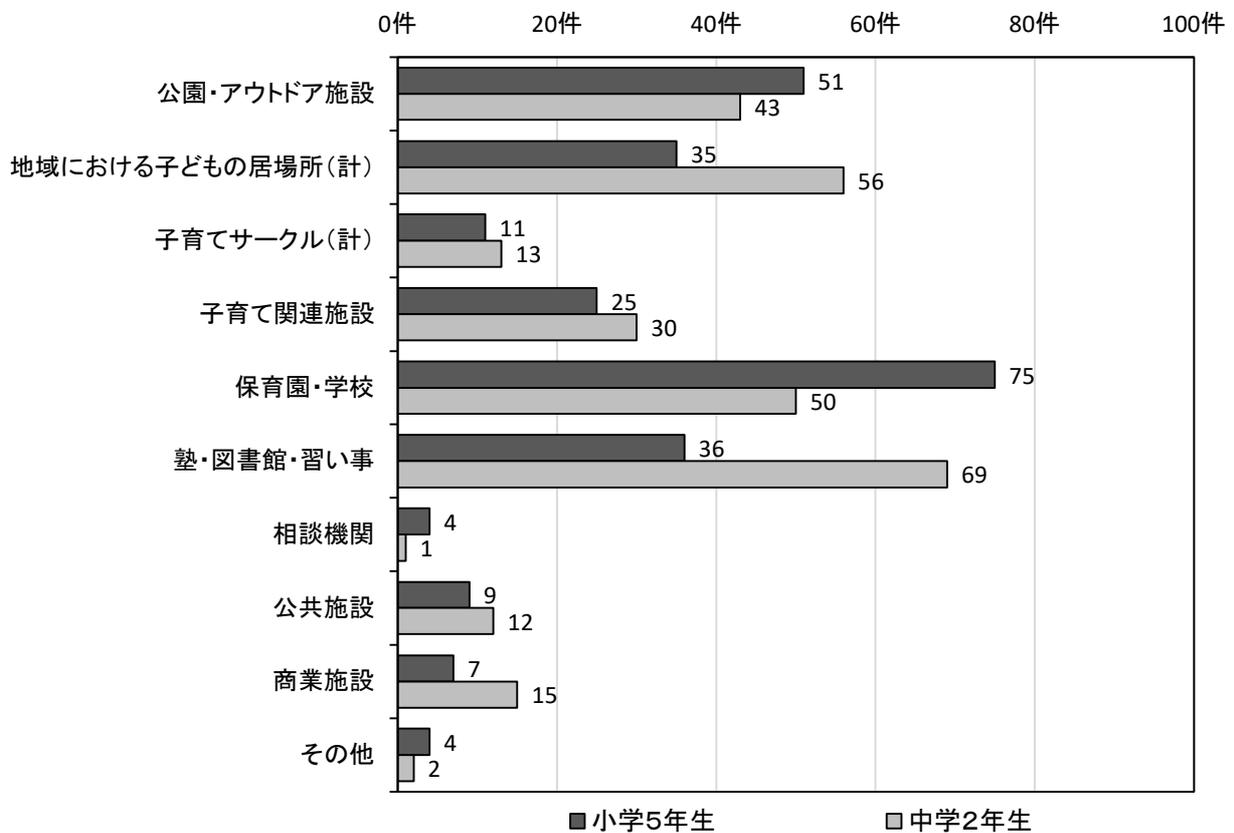
カラオケやゲームセンター、映画館、ボーリング等の商業施設の利用は、小学生も中学生も川東地区で多くなっています。



■居住地区別



■調査対象別

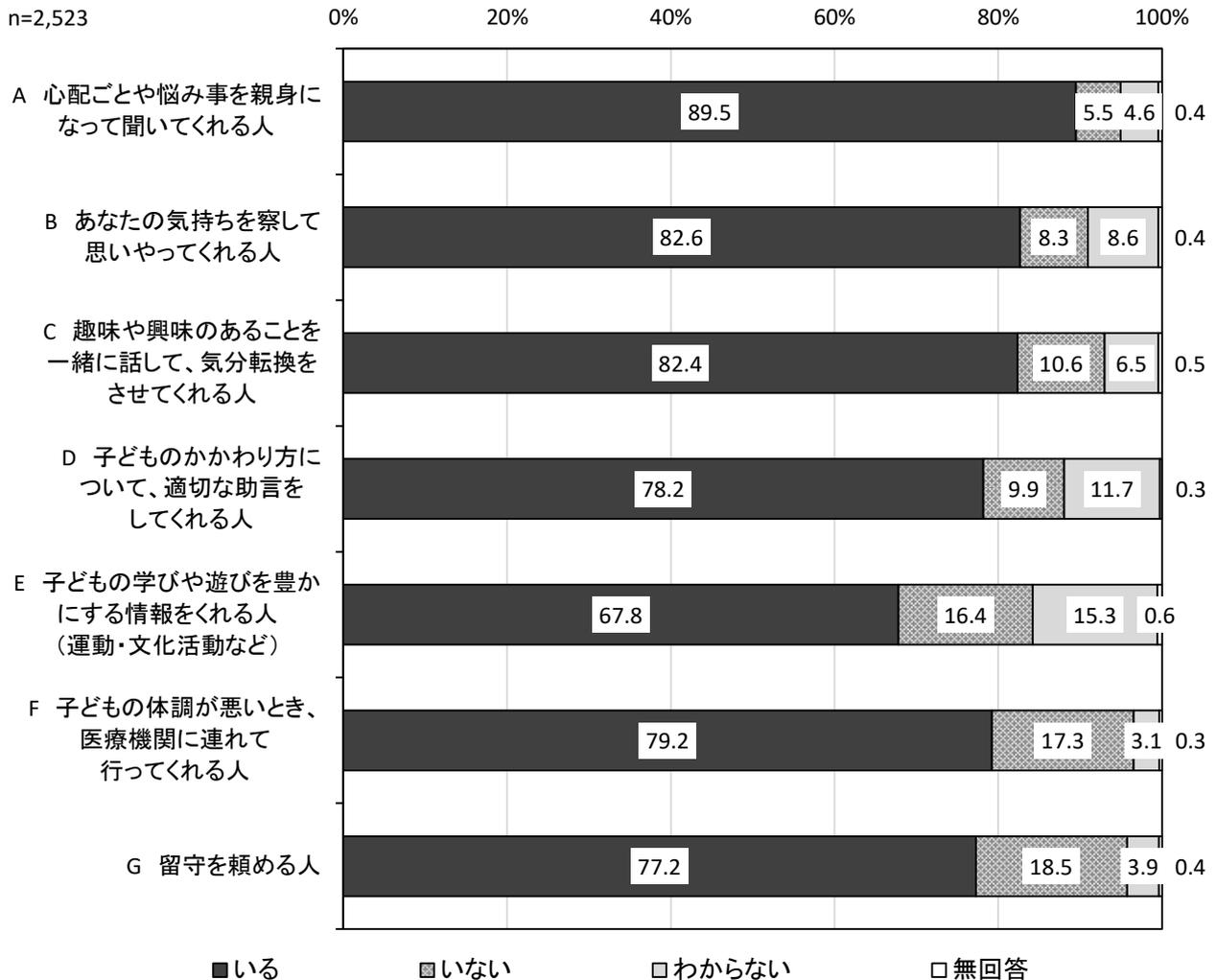


(34) 同居している方を含め（子どもは除く）、あなたを支えてくれて、手伝ってくれる人はいますか。次の項目について教えてください。〈単一回答〉

【保護者：問 34】

A～Gの項目において支えてくれて手伝ってくれる人がいるかについては、すべての項目において「いる」の割合が最も高くなっています。

また、「いない」の割合をみると、[留守を頼める人]が18.5%で最も高く、次いで、[子どもの体調が悪いとき、医療機関に連れて行ってくれる人]が17.3%、[子どもの学びや遊びを豊かにする情報をくれる人（運動・文化活動など）]が16.4%となっています。



6. お子さんの将来のことについて

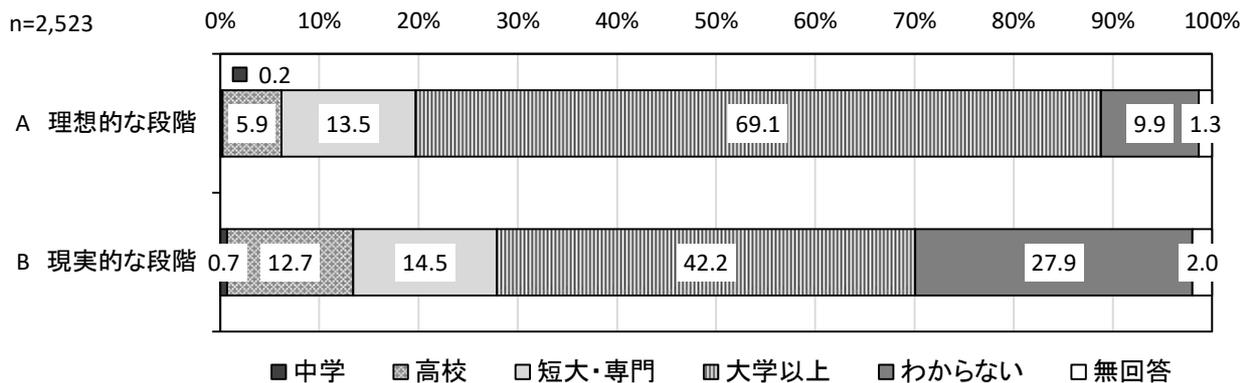
(35) お子さんは将来、どの段階まで進学すると思いますか。〈単一回答〉

【保護者：問 35】

お子さんの進学に関する理想的な段階については、「大学以上」が 69.1%で最も高く、次いで、「短大・専門」が 13.5%、「わからない」が 9.9%となっています。

また、現実的な段階については、「大学以上」が 42.2%で最も高く、次いで、「わからない」が 27.9%、「短大・専門」が 14.5%となっています。

「大学以上」の割合をみると、理想的な段階に対して現実的な段階は、26.9ポイント低くなっています。

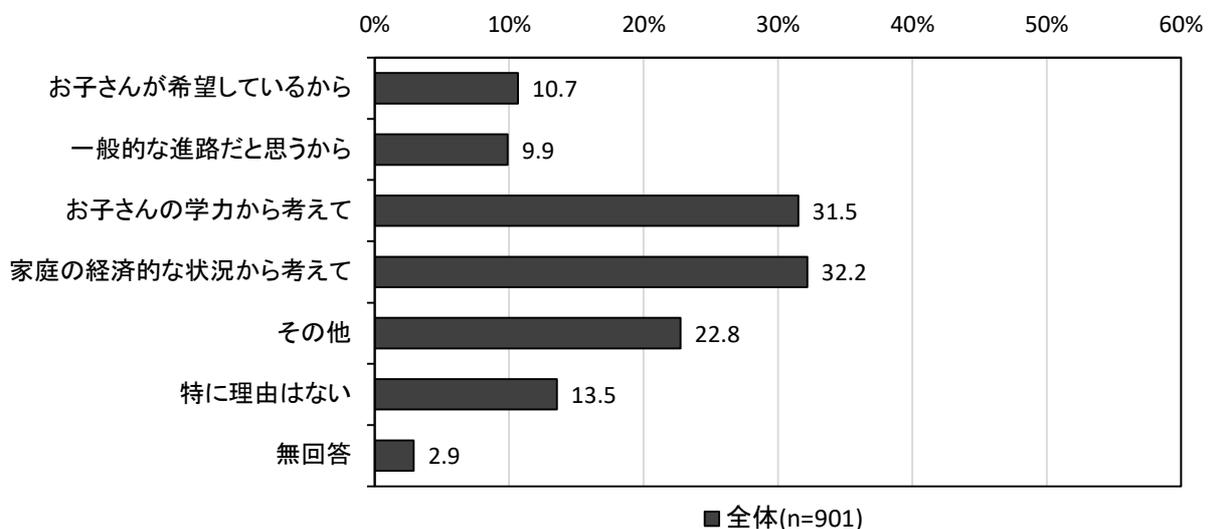


(35) で「A 理想的な段階」と「B 現実的な段階」に違いがある方にお聞きします。

(36) その理由は何ですか。〈複数回答〉

【保護者：問 36】

お子さんの進学に関して理想的な段階と現実的な段階に違いがある理由については、「家庭の経済的な状況から考えて」が 32.2%で最も高く、次いで、「お子さんの学力から考えて」が 31.5%、「その他」が 22.8%となっています。



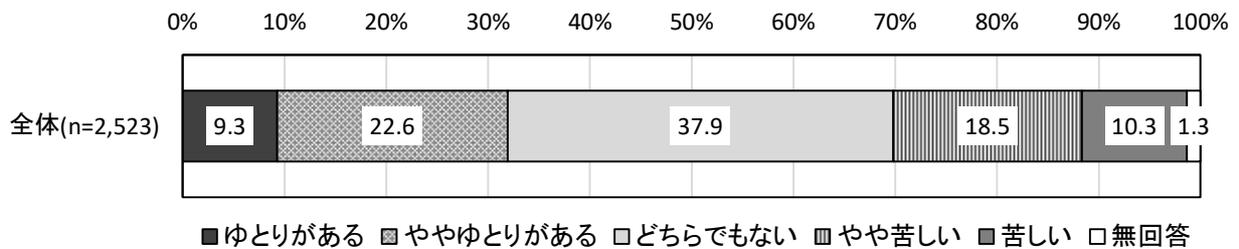
7. あなたのご家庭での生活や家計について

(37) あなたは、現在の生活をどのように感じていますか。〈単一回答〉

【保護者：問 37】

現在の生活の感じ方については、「どちらでもない」が37.9%で最も高く、次いで、「ややゆとりがある」が22.6%、「やや苦しい」が18.5%となっています。

なお、「ゆとりがある」と「ややゆとりがある」を合わせた『ゆとりあり』は31.9%なのに対し、「やや苦しい」と「苦しい」を合わせた『ゆとりなし』は28.8%となっています。

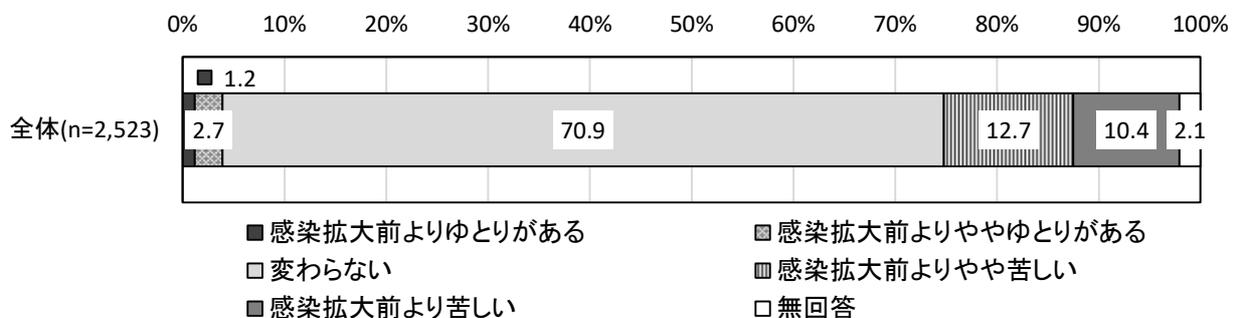


(38) 問 37 (37) で答えた現在の生活の感じ方は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大前（令和2年3月以前）と後で、感じ方は変わりましたか。〈単一回答〉

【保護者：問 38】

新型コロナウイルス感染症の感染拡大前と後での生活の感じ方の変化については、「変わらない」が70.9%で最も高く、次いで、「感染拡大前よりやや苦しい」が12.7%、「感染拡大前より苦しい」が10.4%となっています。

なお、「感染拡大前よりゆとりがある」と「感染拡大前よりややゆとりがある」を合わせた『感染拡大前よりゆとりあり』は3.9%なのに対し、「感染拡大前よりやや苦しい」と「感染拡大前より苦しい」を合わせた『感染拡大前よりゆとりなし』は23.1%となっています。

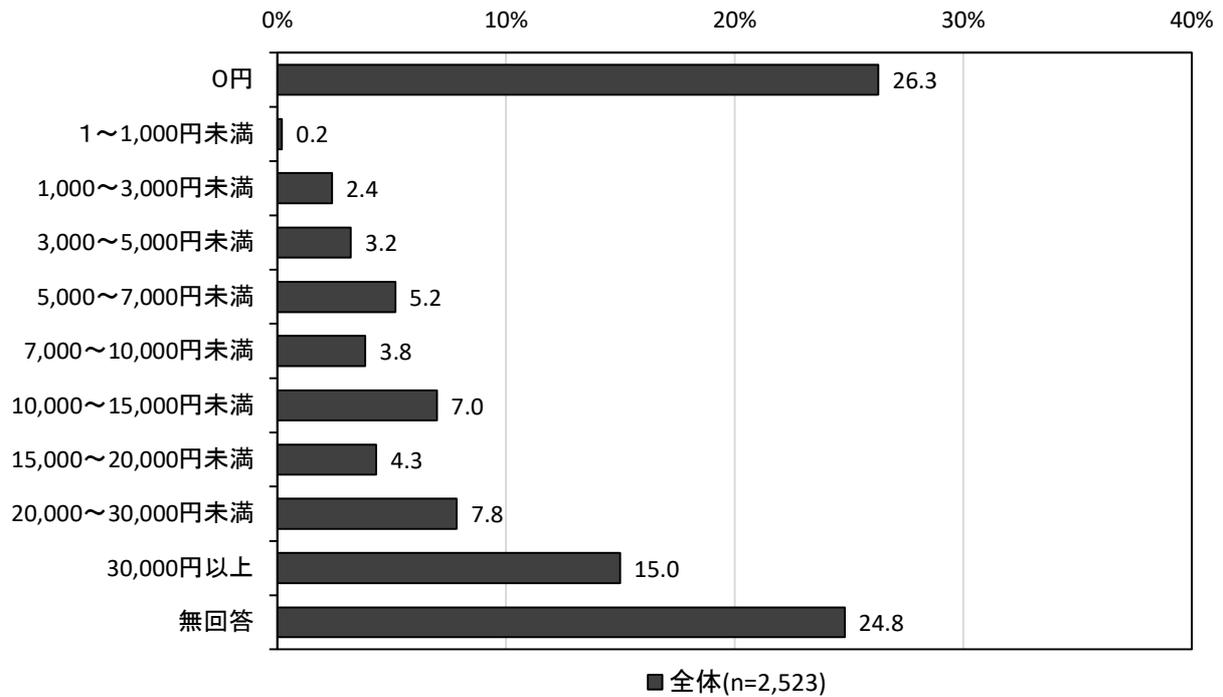


(39) お子さんの生活費や学費についてお聞きします。次の項目の費用は、毎月いくらかかっていますか。1か月あたりの平均的な金額を数字で記入してください。〈記述式〉
 ※調査対象のお子さんにかかる費用を記入

[保護者：問 39]

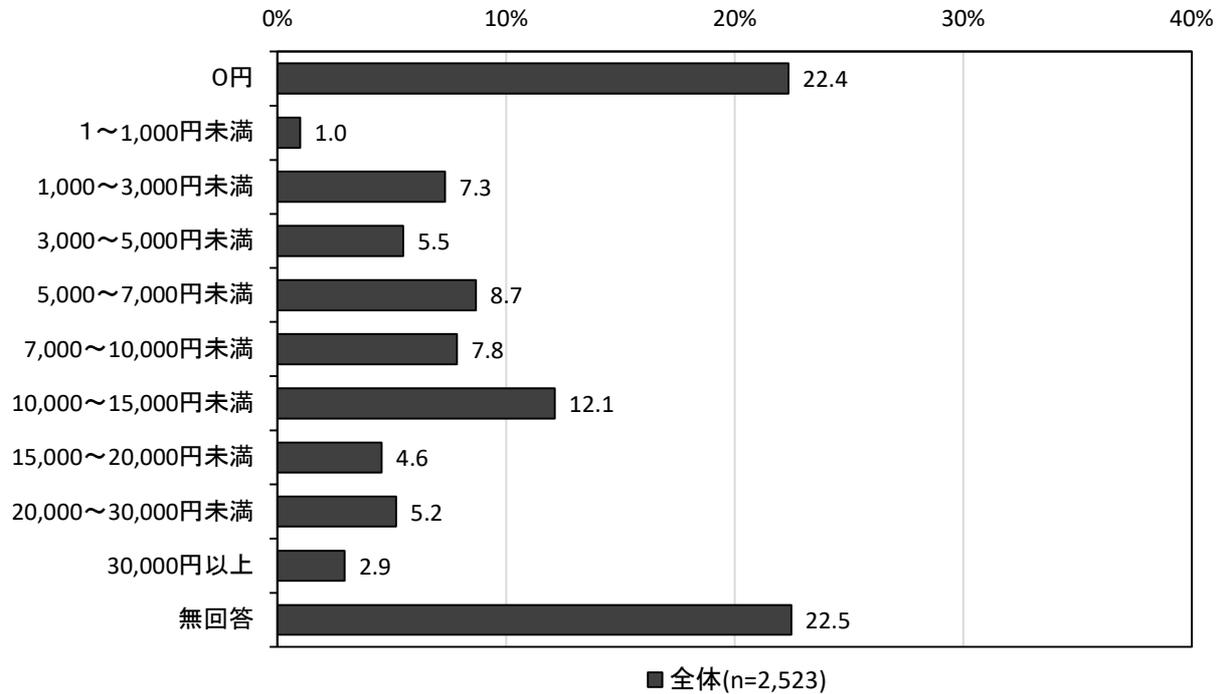
A 塾など、学校外でかかる教育費

塾など、学校外でかかる教育費の1か月あたりの平均金額については、「0円」が26.3%で最も高く、次いで、「30,000円以上」が15.0%、「20,000～30,000円未満」が7.8%となっています。



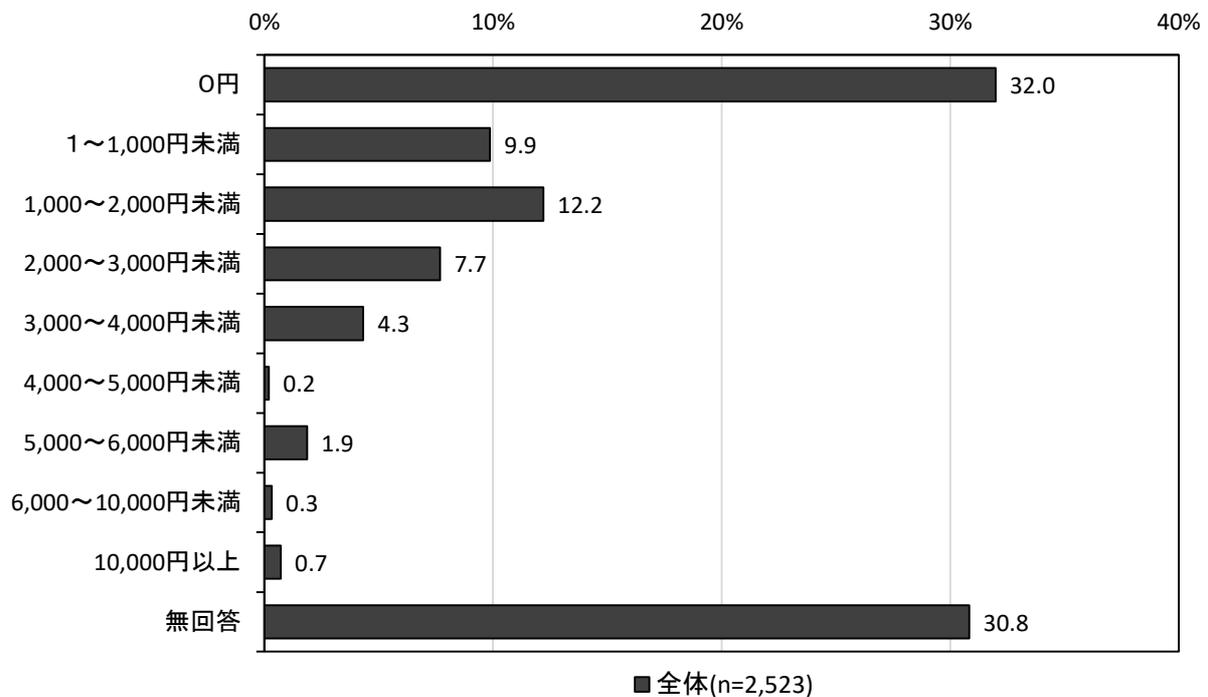
B 習い事・スポーツクラブ・部活

習い事・スポーツクラブ・部活にかかる1か月あたりの平均金額については、「0円」が22.4%で最も高く、次いで、「10,000～15,000円未満」が12.1%、「5,000～7,000円未満」が8.7%となっています。



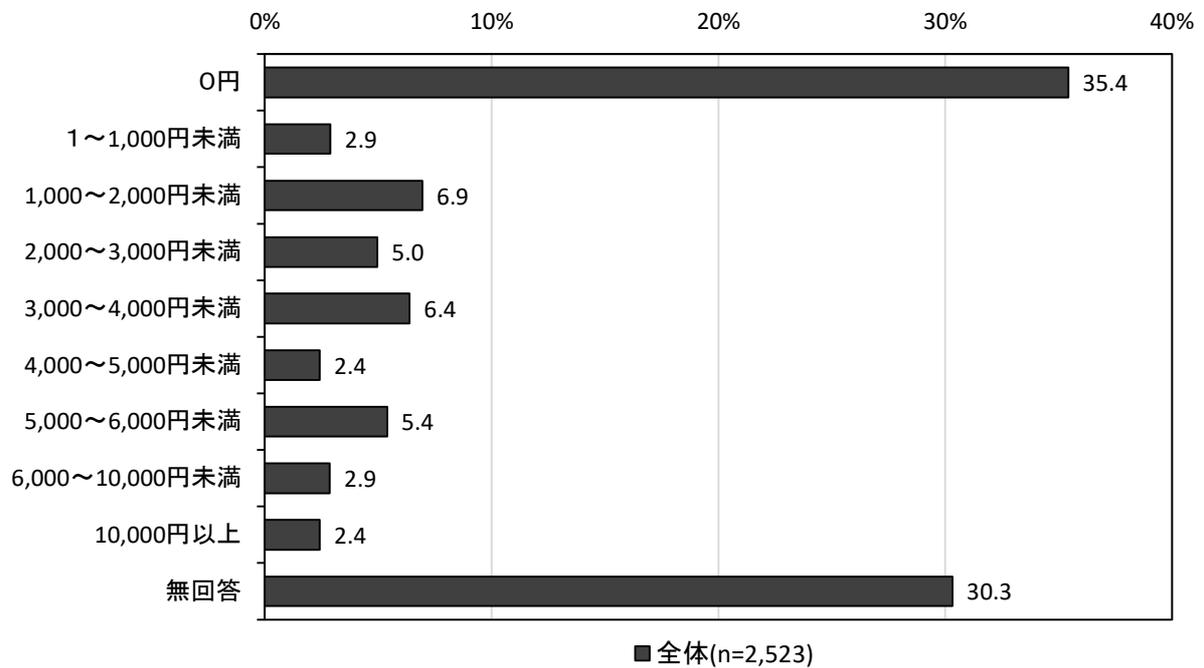
C お小遣い

お小遣いの1か月あたりの平均金額については、「0円」が32.0%で最も高く、次いで、「1,000～2,000円未満」が12.2%、「1～1,000円未満」が9.9%となっています。



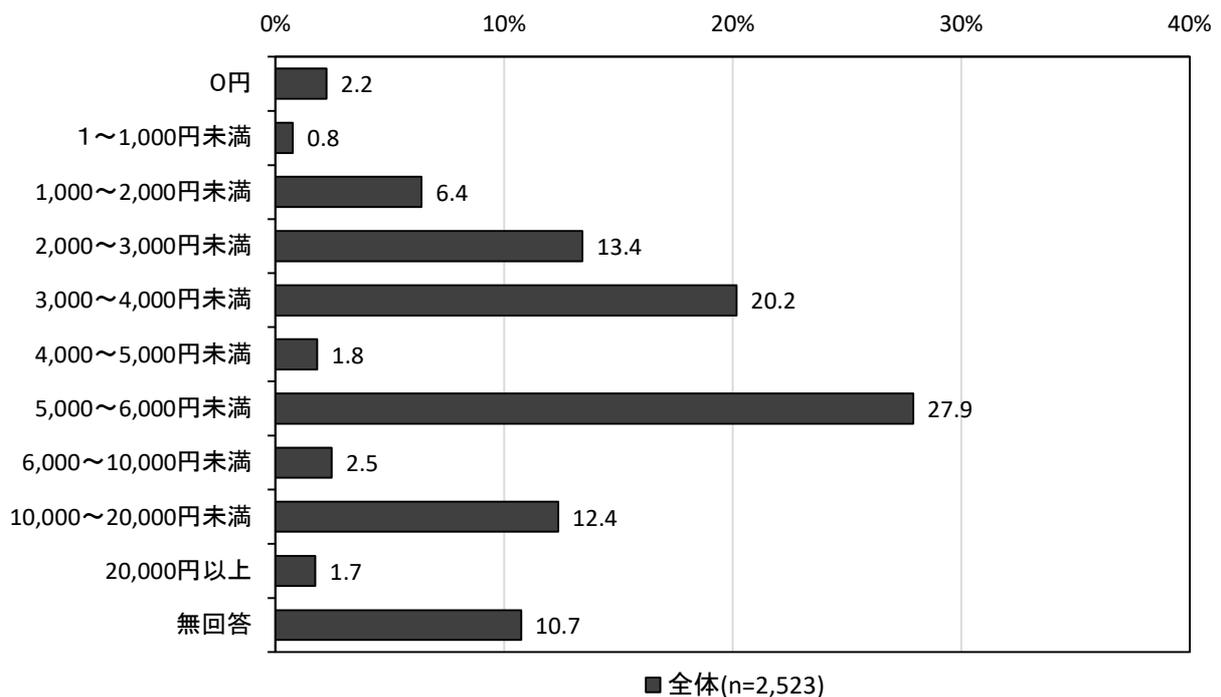
D お子さんの携帯・スマートフォンの代金

お子さんの携帯・スマートフォンにかかる代金の1か月あたりの平均金額については、「0円」が35.4%で最も高く、次いで、「1,000～2,000円未満」が6.9%、「3,000～4,000円未満」が6.4%となっています。



E お子さんの服・靴

お子さんの服・靴にかかる1か月あたりの平均金額については、「5,000～6,000円未満」が27.9%で最も高く、次いで、「3,000～4,000円未満」が20.2%、「2,000～3,000円未満」が13.4%となっています。

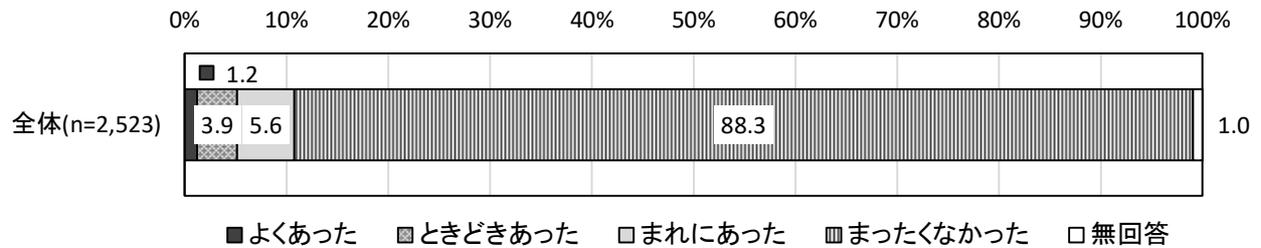


(40) あなたの世帯では、過去1年の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする食料が買えないことがありましたか。〈単一回答〉

【保護者：問40】

過去1年間に、お金が足りなくて、家族が必要とする食料が買えないことがあったかについては、「まったくなかった」が88.3%で最も高く、次いで、「まれにあった」が5.6%、「ときどきあった」が3.9%となっています。

なお、「よくあった」「ときどきあった」「まれにあった」を合わせた『あった』は10.7%となっています。

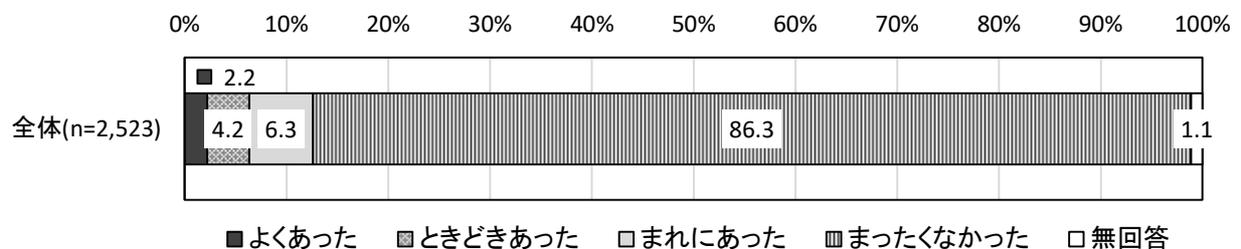


(41) あなたの世帯では、過去1年の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする衣服が買えないことがありましたか。ただし、高価な衣服や貴金属・宝飾品は含みません。〈単一回答〉

【保護者：問41】

過去1年間に、お金が足りなくて、家族が必要とする衣服が買えないことがあったかについては、「まったくなかった」が86.3%で最も高く、次いで、「まれにあった」が6.3%、「ときどきあった」が4.2%となっています。

なお、「よくあった」「ときどきあった」「まれにあった」を合わせた『あった』は12.7%となっています。

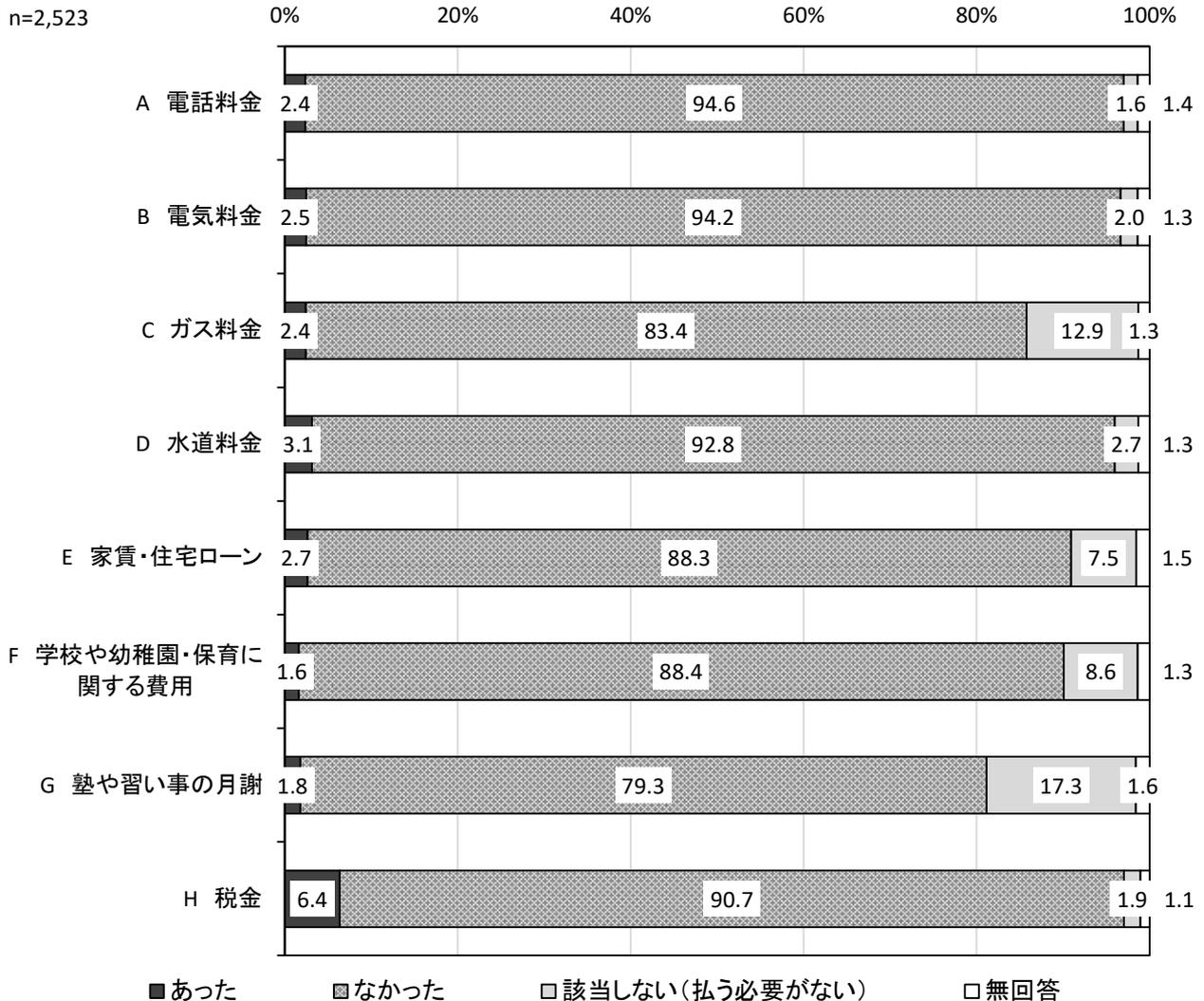


(42) あなたの世帯では、過去1年の間に、次の料金について、経済的な理由で未払いになったことがありましたか。〈単一回答〉

【保護者：問42】

過去1年間に、A～Hの料金が経済的な理由で未払いになった経験の有無については、すべての項目において「なかった」の割合が最も高くなっています。

また、「あった」の割合をみると、[税金]が6.4%で最も高く、次いで、[水道料金]が3.1%、[家賃・住宅ローン]が2.7%となっています。

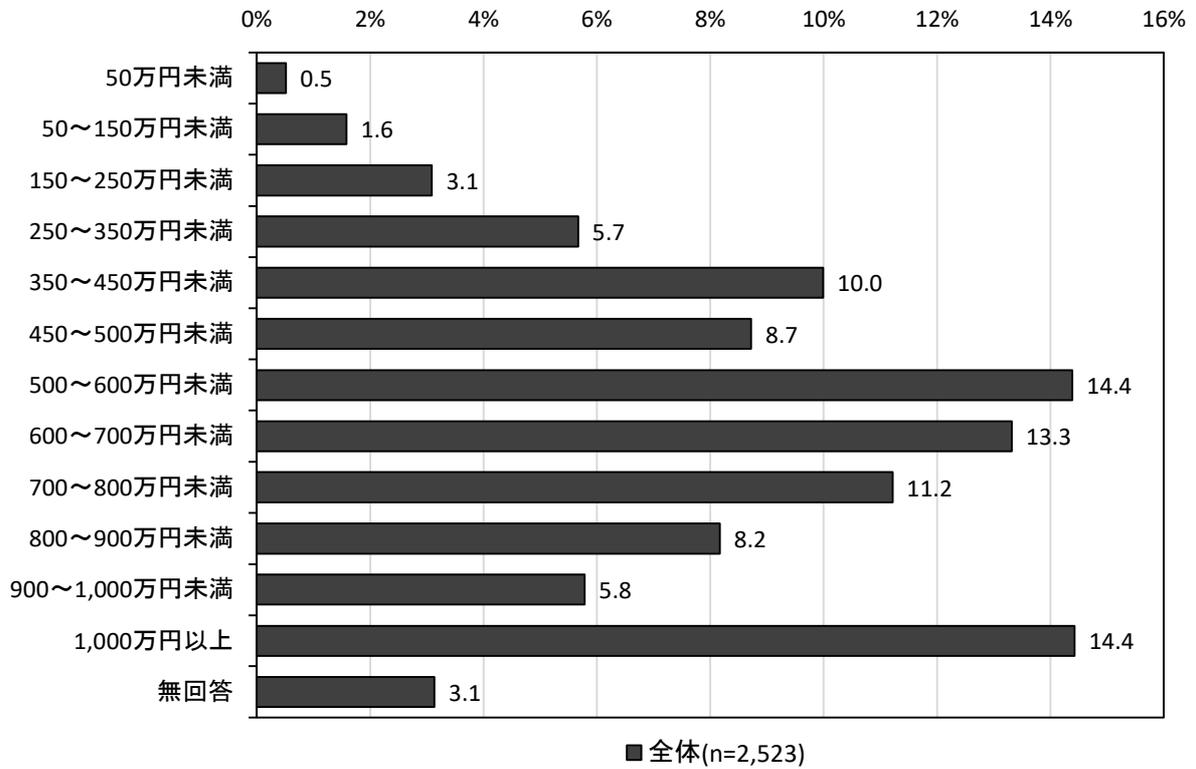


(43) 世帯全体のおおよその年間収入（税込）はいくらですか。〈単一回答〉

【保護者：問 43】

世帯全体のおおよその年間収入については、「500～600 万円未満」「1,000 万円以上」がそれぞれ 14.4%で最も高く、次いで、「600～700 万円未満」が 13.3%、「700～800 万円未満」が 11.2%となっています。

なお、『250 万円未満』は 5.2%となっています。



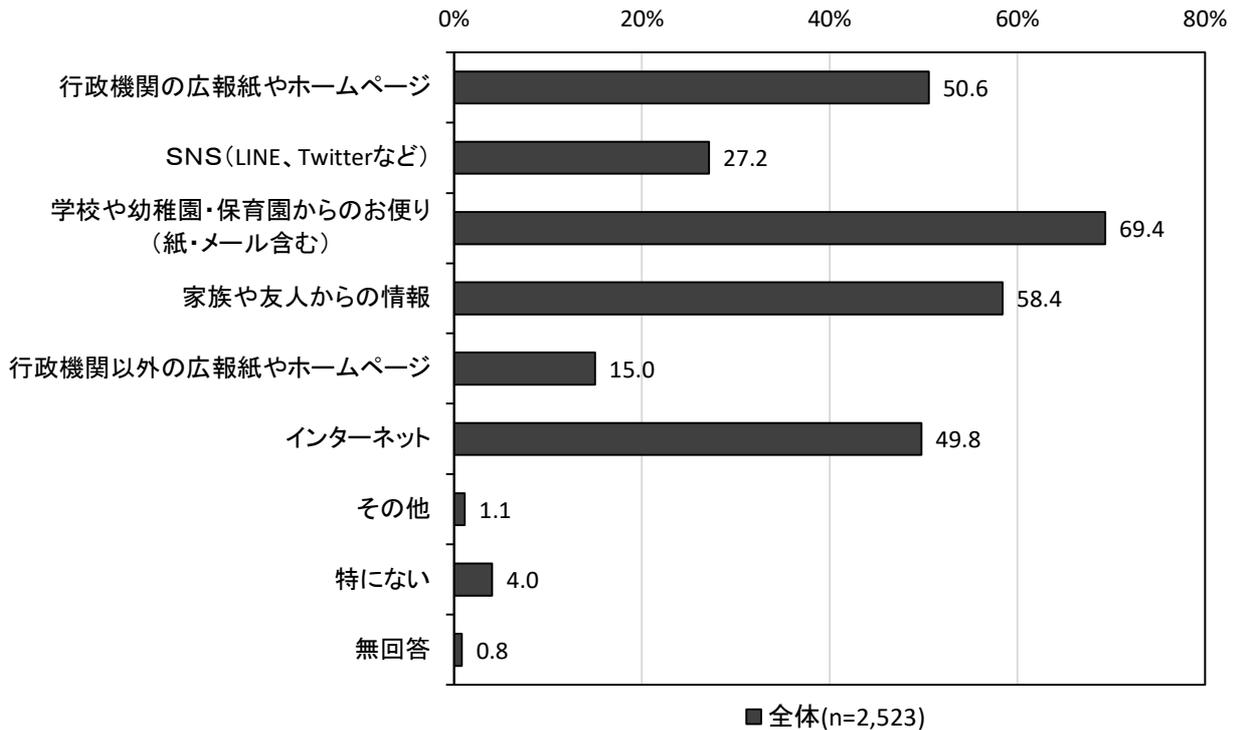
8. 子育てや家庭教育への支援について

(44) あなたは、子どもに関する制度・サービスの情報をどういう方法で取得していますか。
 〈複数回答〉

【保護者：問 44】

子どもに関する制度・サービスの情報取得方法については、「学校や幼稚園・保育園からのお便り（紙・メール含む）」が69.4%で最も高く、次いで、「家族や友人からの情報」が58.4%、「行政機関の広報紙やホームページ」が50.6%となっています。

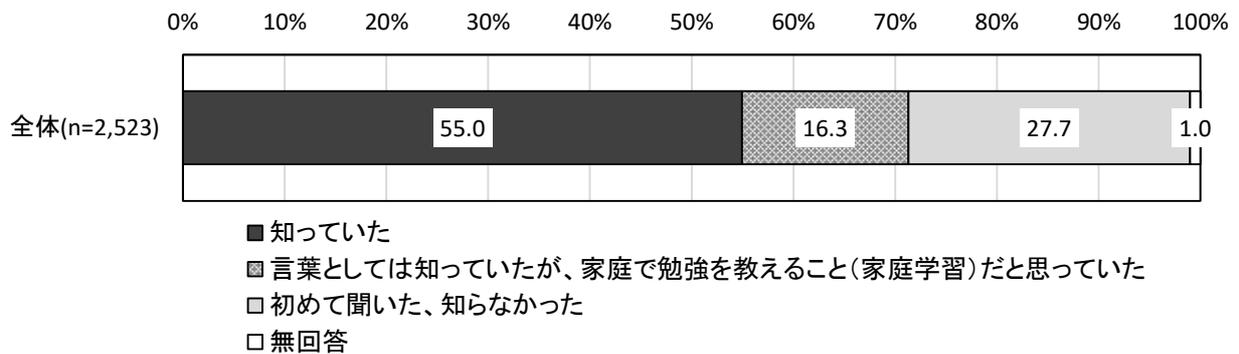
なお、「特にない」は4.0%となっています。



(45)「家庭教育」は、保護者が子どもに行う教育であり、家族のふれ合いを通して、子どもが基本的な生活習慣や生活能力、人への信頼感や思いやり、基本的倫理観、自尊心や自立心、社会的なマナーなどを身につけていく上で、重要な役割を果たしていますが、その意味を知っていましたか。
 〈単一回答〉

【保護者：問 45】

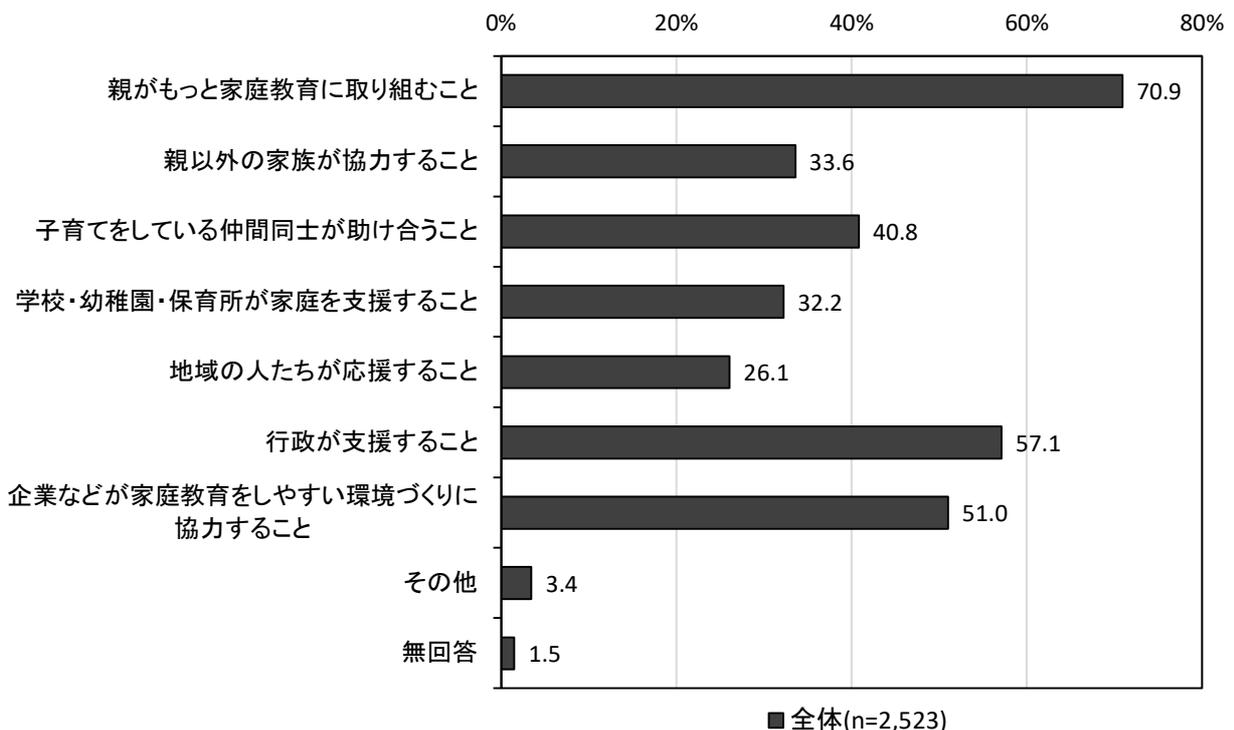
家庭教育の意味の認知度については、「知っていた」が55.0%で最も高く、次いで、「初めて聞いた、知らなかった」が27.7%、「言葉としては知っていたが、家庭で勉強を教えること（家庭学習）だと思っていた」が16.3%となっています。



(46) 家庭教育の充実のために必要なものは何だと思いますか。〈複数回答〉

【保護者：問 46】

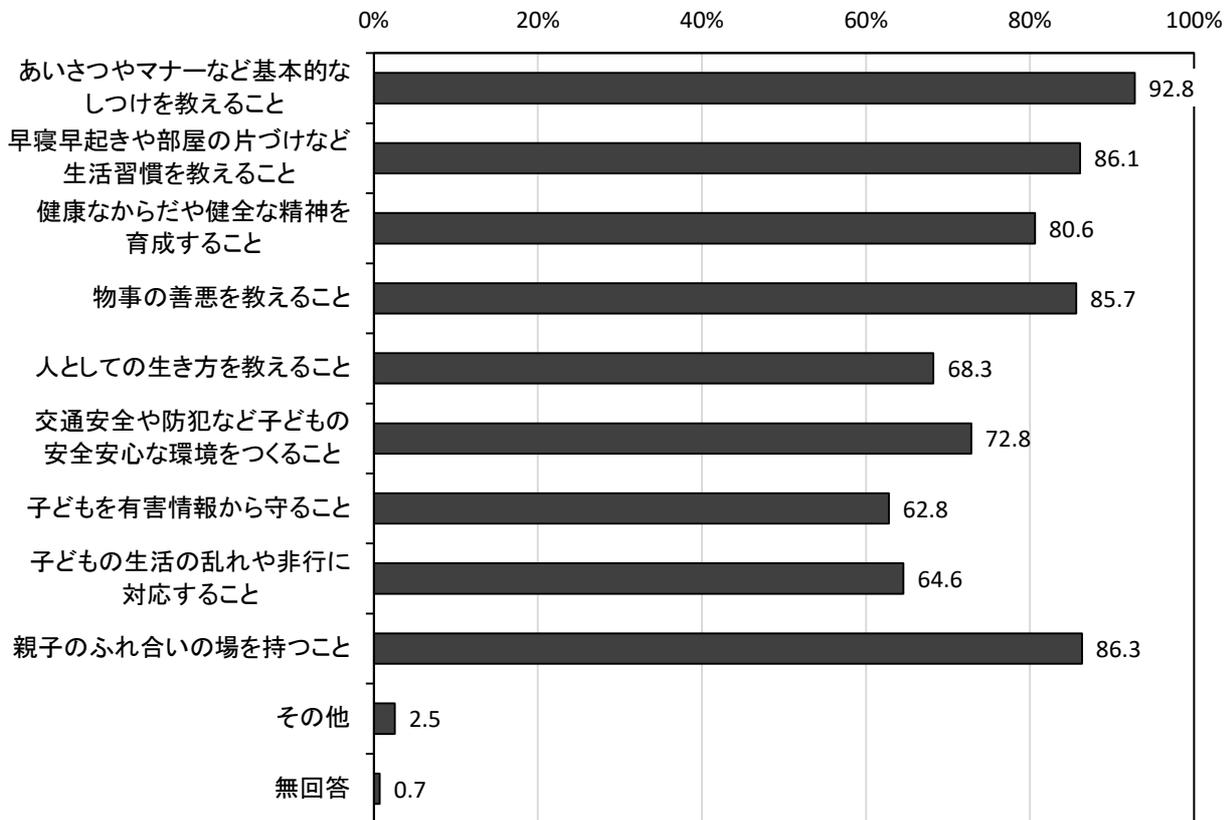
家庭教育の充実のために必要なものについては、「親がもっと家庭教育に取り組むこと」が70.9%で最も高く、次いで、「行政が支援すること」が57.1%、「企業などが家庭教育をしやすい環境づくりに協力すること」が51.0%となっています。



(47) 家庭教育の充実のために家庭が取り組むべきことは何だと思えますか。〈複数回答〉

【保護者：問 47】

家庭教育の充実のために家庭が取り組むべきことについては、「あいさつやマナーなど基本的なしつけを教えること」が 92.8%で最も高く、次いで、「親子のふれ合いの場を持つこと」が 86.3%、「早寝早起きや部屋の片づけなど生活習慣を教えること」が 86.1%、「物事の善悪を教えること」が 85.7%、「健康なからだや健全な精神を育成すること」が 80.6%となっています。

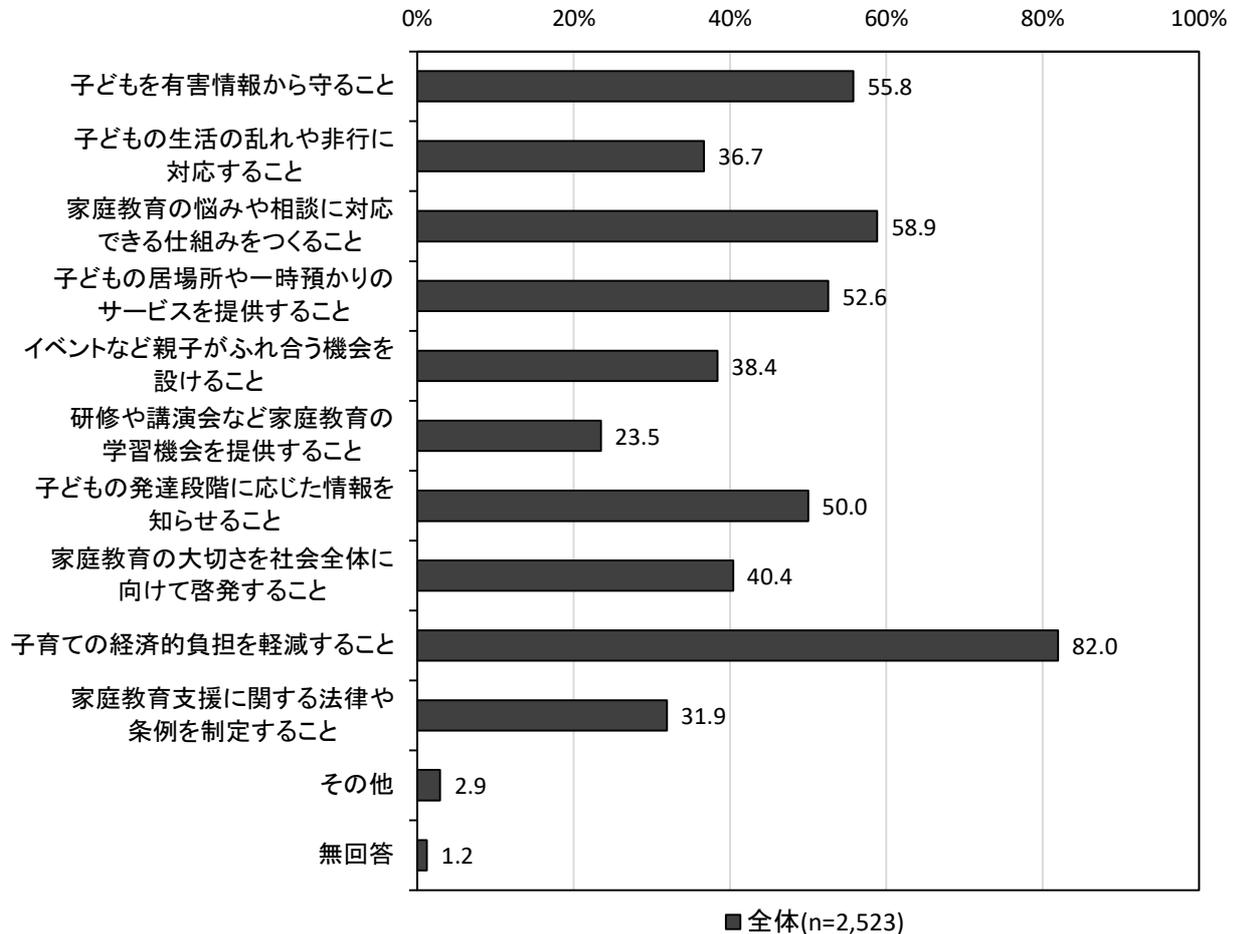


■ 全体(n=2,523)

(48) 家庭教育の充実のために国や市など行政が取り組むべきことは何だと思いますか。〈複数回答〉

〔保護者：問 48〕

家庭教育の充実のために国や市など行政が取り組むべきことについては、「子育ての経済的負担を軽減すること」が 82.0%で最も高く、次いで、「家庭教育の悩みや相談に対応できる仕組みをつくること」が 58.9%、「子どもを有害情報から守ること」が 55.8%となっています。



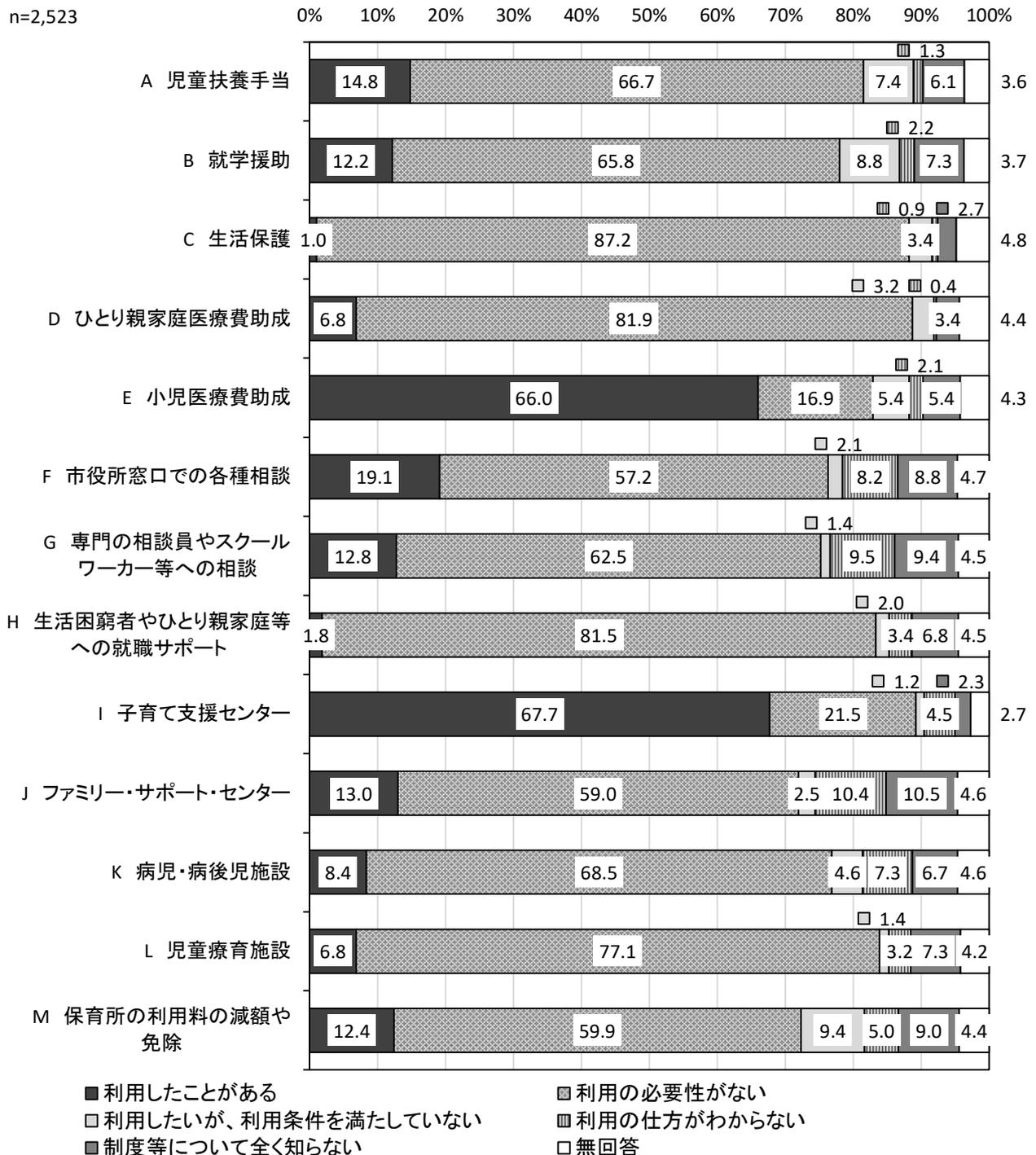
(49) あなたのご家庭では、次の支援制度等をこれまでに利用したことがありますか。〈単一回答〉

【保護者：問 49】

A～Mの支援制度等の利用経験について、「利用したことがある」の割合をみると、[子育て支援センター]が67.7%で最も高く、[小児医療費助成]が66.0%、[市役所窓口での各種相談]が19.1%となっています。

また、「利用したいが、利用条件を満たしていない」「利用の仕方がわからない」「制度等について全く知らない」を合わせた『利用なし』の割合をみると、[ファミリー・サポート・センター][保育所の利用料の減額や免除]がそれぞれ23.4%で最も高く、[専門の相談員やスクールワーカー等への相談]が20.3%、[市役所窓口での各種相談]が19.1%となっています。

n=2,523



(50) あなたが必要と感じる支援や要望、困っていることや悩んでいることなど、何でもご自由にお書きください。

[保護者：問 50]

必要と感じる支援や要望、困っていることや悩んでいること等については、816 人から合計 1,018 件の回答がありました。記入内容を分類した結果は次のとおりとなっています。

必要と感じる支援や要望、困っていることや悩んでいること等	件数
■ 幼児期の教育・保育に関すること	
幼稚園・保育所等の充実・改善（待機児童・一時預かり含む）	70
幼児期の教育・保育の無償化、保育料	25
■ 子どもの居場所に関すること	
子どもの居場所（児童館、図書館、体育館、公園、遊び場など）	96
放課後児童クラブの充実・改善	15
放課後・長期休み・休日の子どもの居場所	14
その他、子どもの居場所に関すること	5
■ 子どもの教育に関すること	
子どもの教育費に関する悩み・支援（就学援助、教育の無償化含む）	78
教育制度・学校のルール（学区・制服・指定用品など含む）	19
学習支援・補習・学習できる場所・習い事	17
学校教育の充実	13
給食・給食費	10
進学に関する支援	10
いじめ・登校しぶり・不登校・フリースクール	9
教職員（教員・人員配置・授業内容などを含む）	8
PTA	7
その他、子どもの教育に関すること	12
■ その他の子ども・子育て家庭に対する支援施策について	
子育て世帯への経済的支援・住居費・家計の悩み（児童手当、コロナ禍での給付金含む）	140
病院・医療・医療費・小児医療費助成・健診・予防接種等	88
子育て家庭に関する相談・情報提供・講座・イベント・つながりづくり	61
保護者の就労、子育てとの両立に関する悩み・支援	44
一時預かり・送迎支援（病児・病後児保育、ファミリー・サポート・センター含む）	43
障害・発達障がいのある子どもへの支援、特別支援教育	39
ひとり親世帯への支援（児童扶養手当・養育費等）	30
家庭での心配事・悩み（DV・虐待・家族関係、近隣の気になる家庭等）	22
防犯・交通安全・登下校の安全確保・不審者対策等	19
アンケート調査に関すること	15
保護者・家族の心身の健康・障がいなどの悩み・ダブルケア	12
ゲーム・スマートフォン・インターネット等に関すること	8
その他、子育て支援・施策について	57
その他、行政への要望（教育・子育て支援を除く）	32
合計	1,018

IV 資料編

IV 資料編

あなたのことについて教えてください。

問1 あなたの通っている学校名を教えてください。

小学校

問2 あなたの性別を教えてください。(あてはまる番号 1つに○)

性別	1. 男
	2. 女
	3. その他 (わからない・答えたくない)

食事のことや健康のことについて教えてください。

問3 あなたは、自分の健康状態についてどう感じていますか。(あてはまる番号 1つに○)

1. 良い	3. ふう	5. 悪い
2. どちらかといえば良い	4. どちらかといえば悪い	

問4 あなたは週にどのくらい、食事をしていますか。(A～Cそれぞれについて、あてはまる番号 1つに○)

	毎日食べる (週7日)	週5～6日	週3～4日	週1～2日 ほとんど食べない
A 朝ご飯	1	2	3	4
B 夕ご飯	1	2	3	4
C 夏休みや冬休み などの前夜の昼食	1	2	3	4

問5 あなたは平日(学校に行く日)に「だれど朝ご飯・夕ご飯を食べますか。

(朝ご飯)・(夕ご飯)それぞれについて、あてはまる番号すべてに○)

【朝ご飯】

1. 親	4. 家族以外の人
2. きょうだい	5. ひどりで食べる
3. その他の一緒に住んでいる家族(祖父母や親せきなど)	6. 食べない

【夕ご飯】

1. 親	4. 家族以外の人
2. きょうだい	5. ひどりで食べる
3. その他の一緒に住んでいる家族(祖父母や親せきなど)	6. 食べない

おだわらしこ せいかつじつじたいちようさ 小田原市子どもの生活実態調査

しょうがく ねんせいようさひょう 【小学5年生用調査票】

- これは、小田原市の子どもたちの生活状況などを調べるためのアンケートです。
- この調査の回答は、あなたが自分で書いてください。
- 名前は、書かないでください。
- 自分の思う答えを書いてください。まちがった答えや、正しい答えはありません。
- 答えたくない質問は、とほして次に進んでください。
- 答えは、あてはまる番号に○をつけるなど、直接アンケート用紙に記入してください。
- のつけかたは、質問文の終わりに「あてはまる番号 1つに○」や「あてはまる番号すべてに○」などと書いてありますので、それにしたがってください。
- 全部書き終わったら、自分で封筒に入れてください。それを、先生の指示にしたがって出してください。
- このアンケートは調査の目的以外には使用しません。また、このアンケートでは名前を書かないので、あなたがどのように答えたかほかだれにもわかりません。

問 11 あなたは学校で、次のA～Fがどのくらい楽しみですか。もっとも近いものに○をつけてください。

	とても楽しみ	楽しみ	少し楽しみ	楽しみではない
A 授業	1	2	3	4
B 先生に会うこと	1	2	3	4
C 友だちに会うこと	1	2	3	4
D 休み時間	1	2	3	4
E 給食	1	2	3	4
F 児童会活動 (委員会活動をふくむ)	1	2	3	4

(A～Fそれぞれについて、あてはまる番号1つに○)

問 12 あなたは、ふだん学校の授業以外で、どのように勉強をしていますか。

※勉強には学校の宿題もふくみます。(あてはまる番号すべてに○)

1. 自分で勉強する
2. 学習しゅくで勉強する
3. 家庭教師に教えてもらう
4. 地域の人などが行う無料の勉強会に参加する
5. 家の人に教えてもらう
6. 友達と勉強する
7. その他
8. 学校の授業以外で勉強はしない

問 13 あなたは、ふだん学校の授業以外に、1日あたりどれくらいの時間勉強しますか。

※学校の宿題をする時間や、学習しゅくなどの勉強時間もふくみます。

(A、Bそれぞれについて、あてはまる番号1つに○)

	まったくしない	30分より少ない	30分以上、1時間より少ない	1時間以上、2時間より少ない	2時間以上、3時間より少ない	3時間以上
A 学校がある日 (月～金曜日)	1	2	3	4	5	6
B 学校がない日 (土・日・祝日)	1	2	3	4	5	6

問 6 あなたは、学校で食べる給食をのどいて、次の食べ物をふだんどれくらい食べますか。

(A～Fそれぞれについて、あてはまる番号1つに○)

	毎日食べる	1週間に4～6日	1週間に2～3日	1週間に1日以下	食べない
A 野菜	1	2	3	4	5
B くたもの	1	2	3	4	5
C 肉・魚	1	2	3	4	5
D カップめん・インスタント食品	1	2	3	4	5
E コンビニやスーパーなおにぎりやおかず、お弁当、ファーストフード店のハンバーガーなど	1	2	3	4	5
F お菓子	1	2	3	4	5

問 9 学校のことや勉強のことについて教えてください。

問 7 あなたは得意な教科、活動は、次のうち何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 国語
2. 算数
3. 理科
4. 社会
5. 音楽
6. 図画・工作
7. 体育
8. 家庭科
9. 外国語(英語)
10. 道徳
11. 総合的な学習の時間
12. 学校活動
13. 得意な教科、活動はない

問 8 あなたは、学校の授業がわかりますか。(あてはまる番号1つに○)

- | | | | |
|------------|--------|----------------------|-------|
| 1. 1つわかる | 問 10 へ | 3. 教科によってはわからないことがある | 問 9 へ |
| 2. だいたいわかる | | 4. わからないことが多い | |
| | | 5. ほとんどわからない | |

問 9 問8で学校の授業が、「3.教科によってはわからないことがある」、「4.わからないことが多い」、「5.ほとんどわからない」と答えた人におききます。いつごろから、授業がわからなくなりましたか。(あてはまる番号1つに○)

1. 小学1・2年生のころ
2. 小学3年生のころ
3. 小学4年生のころ
4. 小学5年生になってから
5. わからない

問 10 授業がわからなるときは、誰にだれに教えてもらいますか。(あてはまる番号1つに○)

1. 親
2. きょうだい
3. 祖父母・姉せき
4. 学校の先生
5. 学習しゅくや習い事の先生
6. 友だち
7. その他の大人
8. 教えてもらっていない

あなたがふだん考えていることについて教えてください。

問 14 あなたは、しよららの夢や自慢がありますか。(あてはまる番号 1つに○)

1. ある ⇒ 問 15 ▲ 2. ない ⇒ 問 16 ▲

問 15 問14でしよららの夢や自慢が「1. ある」と答えた人におきます。その夢や自慢は何ですか。

問 16 問14でしよららの夢や自慢が「2. ない」と答えた人におきます。夢や自慢がない理由は何ですか。(あてはまる番号 1つに○)

1. 今のままで満足しているから 3. 具体的に夢や自慢が思い浮かばないから
2. 夢や自慢をかなえることがむずかしいと思うから 4. わからない

問 17 あなたは、しよらら、どのくらいまで進学したいですか。(あてはまる番号 1つに○)

1. 中学まで } 問 18 ▲
2. 高校まで
3. 大学・短大・専門学校まで
4. わからない ⇒ 問 19 ▲

問 18 問17で「1. 中学まで」、「2. 高校まで」、「3. 大学・短大・専門学校まで」と答えた人におきます。その理由を教えてください。(あてはまる番号すべてに○)

1. 希望する学校や職業があるから 6. 家にお金がないと思うから
2. 自分の成績から考えて 7. 早く働く必要があるから
3. 親がそう言っているから 8. その他
4. きょうだいがいけそうしているから 9. とくに理由はない
5. まわりの売ばいや友達がいけそうしているから

問 19 あなたにこまっていることや、やんでいることがあるとき、だれかに話したり相談したりしますか。電話やメール、LINEなどで相談することもふくめて教えてください。(あてはまる番号すべてに○)

1. 親 6. 学校の友だち
2. きょうだい 7. スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーなど
3. 祖父母や親せきなど 8. その他の大人(学習しゅく、習い事の先生、地域の大人など)
4. 学校の先生 9. ネットで知り合った人
5. 学校の友だち 10. 誰も相談できない相談したくない

あなたのふだんの生活について教えてください。

問 20 あなたは、これまでにA～Dのようなことがありましたか。(A～Dそれぞれについて、あてはまる番号 1つに○)

	よくあった	ときどきあった	あまりなかった	なかった	こたえたくない ・わからない
A 学校に行きたくないと思った	1	2	3	4	5
B 1か月以上学校を休んだ	1	2	3	4	5
C 夜おそくまで子どもだけで過ごした	1	2	3	4	5
D 学校に遅刻した	1	2	3	4	5

問 21 あなたは、平日(学校に行く日)の放課後(授業終了後から17時ころまで)はだれと過ごしますか。一緒に過ごすことが一番多い人(1)に○をつけてください。(あてはまる番号 1つに○)

1. 親 3. 祖父母や親せきなど 5. その他の大人
2. きょうだい 4. 友だち 6. ひりている

問 22 あなたは、平日(学校に行く日)の放課後(授業終了後から17時ころまで)はどこで過ごしていますか。1週間のうち、そこで過ごすこと(1)に○をつけてください。(あてはまる番号 1つに○)

- (A～Kそれぞれについて、あてはまる番号 1つに○)
また、そのうちあなたが一番居心地の良い(好きな)ところを1つ選び、一番石の胸に○をつけてください。

	毎日	週に3～4回	週に1～2回	ここでは全く過ごさない	居心地の良い(好きな)ところ
A 自分の家	1	2	3	4	
B 祖父母の家	1	2	3	4	
C 友だちの家	1	2	3	4	
D 放課後児童クラブ	1	2	3	4	
E 学習しゅくや習い事(ピアノ、習字、スイミングやサッカーなどのスポーツ活動など)の教室	1	2	3	4	
F 公民館などの地域の施設	1	2	3	4	
G 公園	1	2	3	4	
H 図書館	1	2	3	4	
I コピーやショッピングモール	1	2	3	4	
J ゲームセンター	1	2	3	4	
K その他(どこ:)	1	2	3	4	

問 23 あなたは休日（学校が休みの日（土・日・祝日））は、どこで過ごしますか。一番多く過ごす場所に○をつけてください。（あてはまる番号 1 つに○）

- | | |
|---|----------------|
| 1. 自分の家 | 6. 公民館などの地域の施設 |
| 2. 祖父母の家 | 7. 公園 |
| 3. 友だちの家 | 8. 図書館 |
| 4. 放課後児童クラブ | 9. コンピュータセンター |
| 5. 学習机や習い事（ピアノ、習字、スイミング）
やサッカーなどのスポーツ活動などの教室（どこ： ） | 10. ゲームセンター |
| | 11. その他（どこ： ） |

問 24 あなたは、休日（学校が休みの日（土・日・祝日））は、だれと過ごしますか。一緒に過ごすことが一番多い人に○をつけてください。（あてはまる番号 1 つに○）

- | | | |
|----------|--------------|-----------|
| 1. 親 | 3. 祖父母や親せきなど | 5. その他の大人 |
| 2. きょうだい | 4. 友だち | 6. ひとりでいる |

問 25 あなたは、次のようなことをしていますか。（A～Q それぞれについて、あてはまる番号 1 つに○）

	どちらかといえる	どちらかといえない	ほとんどない	ほとんどない	持っていない
A 毎日、同じくらいの時間に寝ている	1	2	3	4	X
B 毎日、はみがきや入浴（風呂、シャワー）をしている	1	2	3	4	X
C テレビやゲームの時間などのルールを、おうちのひとと決めていく	1	2	3	4	5
D 携帯電話やスマートフォンを使い方について、おうちの人と約束したことをまもっている	1	2	3	4	5
E 宿題をしている	1	2	3	4	X
F 授業の予習・復習をしている	1	2	3	4	X
G 住んでいる地域の行事に参加している	1	2	3	4	X
H 早起し、朝食を食べている	1	2	3	4	X
I 明るく笑顔で挨拶をしている	1	2	3	4	X
J 「ありがとう」「ごめんさい」を言っている	1	2	3	4	X
K 人の話をちゃんと聞いている	1	2	3	4	X
L ものを大切にしている	1	2	3	4	X
M どんな命も大切にしている	1	2	3	4	X
N 決まり事や約束を守っている	1	2	3	4	X
O 人に迷惑をかけるないようにしている	1	2	3	4	X
P 優しい心でみんなと仲良くできている	1	2	3	4	X
Q 「悪いことは悪い」と言っている	1	2	3	4	X

問 26 あなたは何時ごろに寝て、何時ごろに起きますか。（A～C それぞれについて、記入）

A ふたん、何時ごろに寝ますか	何時ごろに寝ます
B ふたん、何時ごろに起きますか	何時ごろに起きます
C 平均、何時ごろに寝ますか	平均

問 27 あなたは、次のことをどれくらいしますか。（A～G それぞれについて、あてはまる番号 1 つに○）

	ほぼ毎日 2時間以上	ほぼ毎日 1～2時間	ほぼ毎日 1時間以下	1週間に 3～5日	1週間に 1～2日	ほとんど しない
A ゲーム（オンラインゲームをふくむ）で遊ぶ	1	2	3	4	5	6
B テレビを見る・インターネットを利用する	1	2	3	4	5	6
C 読書をする （教科書、参考書、マンガ、雑誌をのぞく）	1	2	3	4	5	6
D 公園で遊ぶ	1	2	3	4	5	6
E 家事 （食事作りやぞうじ、せんたくなど）	1	2	3	4	5	6
F きょうだいなどの世話	1	2	3	4	5	6
G 病気の家族・祖父母の世話	1	2	3	4	5	6

問 28 以下のそれぞれの質問について、「あてはまる」、「まああてはまる」、「あてはまらない」のどれから回答してください。答えに自信がなくても、あるいは、その質問がぼからしいと思えたとしても、全部の質問に答えてください。あなたのこぼれを思いながら答えてください。

	あてはまる	まああてはまる	あてはまらない
A 他人に対して親切にするようにしている。他人の気持ちをよく考える。	1	2	3
B よく誰やお話したいか、気が合うか、よく分かってきたりする。	1	2	3
C 他の子どもたちと、よく分かってきたりする (食べ物・ゲーム・ペンなど)。	1	2	3
D たいして一人である。たいして一人でも一人で遊ぶことが好き。	1	2	3
E 心配ごとが多く、いつも不安だ。	1	2	3
F 誰かが心をなやましていたり、落ち込んでいたり、いやな思いをしているときなど、すすんで助ける。	1	2	3
G 仲の良い友達が少なくも一人はいる。	1	2	3
H 落ち込んでいないで、涙ぐんだり、涙ぐんだりすることがある。	1	2	3
I 同じくらいの子供の子どもからは、好かれる。	1	2	3
J 新しい場所に慣れると不安になり、自信をなくしやすい。	1	2	3
K 年下の子どもたちに対してやさしくしている。	1	2	3
L 他の子どもから、からかわれたりする。	1	2	3
M 自分からすすんでよくお手伝いをする (朝・先生・子どもたちなど)。	1	2	3
N 他の子どもたちより、大人という方がうまい。	1	2	3
O こわがりで、すぐにおびえたりする。	1	2	3
P 自分の将来が楽しみだ。	1	2	3
Q ひどいほど嫌いだ。	1	2	3
R 自分の方が好きだ。	1	2	3
S 自分は家族に大切にされていると思う。	1	2	3
T がんばれば、良い結果が出ると思う。	1	2	3
U 楽しみになっていることがある。	1	2	3
V 自分にはいいところがあると思う。	1	2	3
W 人の気持ちがわかる人間になりたいと思う。	1	2	3
X 人の役に立つ人間になりたいと思う。	1	2	3

問 29 あなたは、次の A～H のような場所を利用したことがありますか。また、利用したことはない場合、今後、利用したいと思えますか。(A～H それぞれについて、あてはまる番号 1 つに○)

	利用したことがある	利用したことはない		
		思いません	思いますが、利用したいです	今後利用したいです
A (自分や親戚、友達の家以外) 平日の放課後に夜まで利用できる場所	1	2	3	4
B (自分や親戚、友達の家以外) 休日を通して利用できる場所	1	2	3	4
C (自分や親戚、友達の家以外) 夕ご飯を無料で食べることができる場所 (子ども食堂など)	1	2	3	4
D 食事はないが、地域の大人が中心になって、習い事や季節の行事を行っている、子どもが自由に参加できる場所	1	2	3	4
E 米登りなど、子どもが自由に遊べる公園	1	2	3	4
F 家で勉強できないとき、静かに勉強ができる場所	1	2	3	4
G 無料で勉強をしてくれる場所	1	2	3	4
H (家や学校以外) なんでも相談できる場所 (電話やインターネットの相談をふくむ)	1	2	3	4

問 30 問 29 で 1 つでも利用したことがあると答えた方にお聞きします。そちらを利用したことで、次のような変化がありましたか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 友だちが増えた	6. 勉強がわかるようになった
2. 気軽に話せる大人が増えた	7. 勉強する時間が増えた
3. 生活の中で楽しみが増えた	8. その他
4. ぼつとできる時間が増えた	9. 特に変化はない
5. 栄養やバランスの良い食事をとれることが増えた	

問 31 毎日の生活や学校でつまっていること、なやんでいることを何でも相談できる、小田原市の「おだわら子ども若者教育支援センター」(はしもい)を知っていますか。(あてはまる番号 1 つに○)

1. 知っている (利用したことがある)	3. 知らない (利用したいと思う)
2. 知っている (利用したことはない)	4. 知らない (利用したいとは思わない)

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。

あなたのことについて教えてください。

問1 あなたの通っている学校名を教えてください。

ちゅうがくこう
中学校

問2 あなたの性別を教えてください。(あてはまる番号 1つに○)

性別	
1. 男	
2. 女	
3. その他 (わからない・答えたくない)	

食事のことや健康のことについて教えてください。

問3 あなたは、自分の健康状態についてどう感じていますか。(あてはまる番号 1つに○)

1. 良い	3. ぶつう	5. 悪い
2. どちらかといえば良い	4. どちらかといえば悪い	

問4 あなたは週にどのくらい、食事をしていますか。(A～Cそれぞれについて、あてはまる番号 1つに○)

	毎日食べる (通7日)	週5～6日 (通7日)	週3～4日	週1～2日 ほとんど食べない
A 朝ご飯	1	2	3	4
B 夕ご飯	1	2	3	4
C 夏休みや冬休み などの期間の昼食	1	2	3	4

問5 あなたは平日(学校に行く日)にだれと朝ご飯、夕ご飯を食べますか。

(朝ご飯・夕ご飯)それぞれについて、あてはまる番号すべてに○)

【朝ご飯】

1. 親	4. 家族以外の人
2. 兄弟姉妹	5. ひとりで食べる
3. その他の一緒に住んでいる家族(祖父母や親せきなど)	6. 食べない

【夕ご飯】

1. 親	4. 家族以外の人
2. 兄弟姉妹	5. ひとりで食べる
3. その他の一緒に住んでいる家族(祖父母や親せきなど)	6. 食べない

おだわらしこ
小田原市子どもの生活実態調査

ちゅうがく ねんせいようちゅうふうさひょう
【中学2年生用調査票】

- ・ これは、小田原市の子どもの生活状況などを調べるためのアンケートです。
- ・ この調査の回答は、あなたが自分で書いてください。
- ・ 名前は、書かないでください。
- ・ 自分の思う答えを書いてください。まちがった答えや、正しい答えはありません。
- ・ 答えたくない質問は、とばして次に進んでください。
- ・ 答えは、あてはまる番号に○をつけるなど、直接アンケート用紙に記入してください。
- ・ ○のつけかたは、質問文の終わりに「あてはまる番号 1つに○」や「あてはまる番号すべてに○」などと書いてありますので、それにしたがってください。
- ・ 全部書き終わったら、自分で封筒に入れてください。それを、先生の指示にしたがって出していただきます。
- ・ このアンケートは調査の目的以外には使用しません。また、このアンケートでは名前を書かないので、あなたがどのように答えたいかはだれにもわかりません。

問6 あなたは、学校で食べる給食を除いて、次の食べ物をふだんどれくらい食べますか。

(A～Fそれぞれについて、あてはまる番号1つに○)

	毎日 食べる	1週間に 4～6日	1週間に 2～3日	1週間に 1日以下	食べない
A 野菜	1	2	3	4	5
B くたもの	1	2	3	4	5
C 肉・魚	1	2	3	4	5
D カップめん・インスタント食品	1	2	3	4	5
E コンビニやスーパーなどの おにぎりやおかず、お弁当、 ファーストフード店のハンバーガー など	1	2	3	4	5
F お菓子	1	2	3	4	5

問9 学校のことや勉強のことについて教えてください。

問7 あなたの得意な教科・活動は、次のうち何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 国語
2. 数学
3. 理科
4. 社会
5. 音楽
6. 美術
7. 保健体育
8. 家庭科
9. 外国語(英語)
10. 道徳
11. 総合的な学習の時間
12. 学校活動
13. 得意な教科・活動はない

問8 あなたは、学校の授業がわかりますか。(あてはまる番号1つに○)

1. 1つわかる } 問10へ
2. だいたいわかる }
3. 教科によってはわからないことがある } 問9へ
4. わからないことが多い }
5. ほとんどわからない }

問9 問8で学校の授業が、「3.教科によってはわからないことがある」、「4.わからないことが多い」、「5.ほとんどわからない」と答えた人にお聞きします。いつごろから、授業がわからなくなりましたか。(あてはまる番号1つに○)

1. 小学1・2年生のころ
2. 小学3・4年生のころ
3. 小学5・6年生のころ
4. 中学1年生のころ
5. 中学2年生になってから
6. わからない

問10 授業がわからなるときは、主にだれに教えてもらいますか。(あてはまる番号1つに○)

1. 親
2. 兄弟姉妹
3. 祖父母・親せき
4. 学校の先生
5. 学習塾や習い事の先生
6. 友だち
7. その他の大人
8. 教えてもらっていない

問11 あなたは学校で、次のA～Gがどのくらい楽しみですか。もっとも近いものに○をつけてください。

(A～Gそれぞれについて、あてはまる番号1つに○)

	とても楽しみ	楽しみ	少し楽しみ	楽しみではない
A 授業	1	2	3	4
B 先生に会うこと	1	2	3	4
C 友だちに会うこと	1	2	3	4
D 部活動	1	2	3	4
E 休み時間	1	2	3	4
F 給食	1	2	3	4
G 生徒会活動 (委員会活動をふくむ)	1	2	3	4

問12 あなたは、ふだん学校の授業以外で、どのように勉強をしていますか。

※勉強には学校の宿題もふくみます。(あてはまる番号すべてに○)

1. 自分で勉強する
2. 学習塾で勉強する
3. 学校の補習を受ける
4. 家庭教師に教えてもらう
5. 地域の入などが行う無料の勉強会に参加する
6. 家の人に教えてもらう
7. 友達と勉強する
8. その他
9. 学校の授業以外で勉強はしない

問13 あなたは、ふだん学校の授業以外に、1日あたりどれくらいの時間勉強をしますか。

※学校の宿題をする時間や、学習塾などでの勉強時間もふくみます。

(A、Bそれぞれについて、あてはまる番号1つに○)

	まったく しない	30分より 少ない	30分以上、 1時間より 少ない	1時間以上、 2時間より 少ない	2時間以上、 3時間より 少ない	3時間 以上
A 学校がある日 (月～金曜日)	1	2	3	4	5	6
B 学校がない日 (土・日・祝日)	1	2	3	4	5	6

あなたが**がんばる**、**考えて**いることについて教えてください。

問 14 あなたは、将来の夢や自覚がありますか。(あてはまる番号 1つに○)

1. ある ⇒ 問 15 ▲ 2. ない ⇒ 問 16 ▲

問 15 問14で将来の夢や自覚が「1. ある」だと答えた人におきます。その夢や自覚は向ですか。

--

問 16 問14で将来の夢や自覚が「2. ない」と答えた人におきます。夢や自覚がない理由は何ですか。

(あてはまる番号 1つに○)

1. 今のままで満足しているから 3. 具体的に夢や自覚が悪いわけではないから
2. 夢や自覚をかなえることが怖くかしく思うから 4. わからない

問 17 あなたは、将来、どの段階まで進学したいですか。(あてはまる番号 1つに○)

	問 18 ▲	
	問 19 ▲	

問 18 問17で「1. 中学まで」、「2. 高校まで」、「3. 短大・高専・専門学校まで」、「4. 大学またはそれ以上」だと答えた人におきます。その理由を教えてください。(あてはまる番号すべてに○)

1. 希望する学校や職業があるから 6. 家にお金がないと思うから
2. 自分の成績から考えて 7. 早く働く必要があるから
3. 親がそう言っているから 8. その他
4. 兄・姉がそうしているから 9. どの理由もない
5. まわりの先輩や友達がそうしているから

問 19 あなたに困っていることや悩んでいることがあるとき、だれかに話したの相談したりしますか。電話やメール、LINE など相談することもふくめて教えてください。(あてはまる番号すべてに○)

1. 親 6. 学校外の友だち
2. 兄弟姉妹 7. スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーなど
3. 親父母や親せきなど 8. その他の大人(学習塾・習い事の先生、地域の大人など)
4. 学校の先生 9. ネットで知り合った人
5. 学校の友だち 10. 誰も相談できない、相談したくない

あなたの**がんばる**の生活について教えてください。

問 20 あなたは、これまでにA～Dのようなことがありましたか。(A～Dそれぞれについて、あてはまる番号 1つに○)

	よくあつた	ときどきあつた	あまりあつた	なかつた	こたえたくない ・わからない
A 学校に行きたくないと思った	1	2	3	4	5
B 1か月以上学校を休んだ	1	2	3	4	5
C 夜おそくまで子どもだけで過ごした	1	2	3	4	5
D 学校に遅刻した	1	2	3	4	5

問 21 あなたは、平日(学校に行く日)の放課後(授業終了後)から17時ころまで、部活動や委員会活動がある場合はその後(は)だれと過ごしますか。一緒に過ごすことが一番多い人(人)に○をつけてください。

(あてはまる番号 1つに○)

1. 親 3. 親父母や親せきなど 5. その他の大人
2. 兄弟姉妹 4. 友だち 6. ひとり

問 22 あなたは、平日(学校に行く日)の放課後(授業終了後)から17時ころまで、部活動や委員会活動がある場合はその後(は)どこで過ごしていますか。1週間うち、そこで過ごす日数が多い日(日)に○をつけてください。

(A～Kそれぞれについて、あてはまる番号 1つに○)

また、そのうちあなたが一番居心地の良い(好きな)ところを1つ選び、一番居心地の悪い(嫌いな)ところを1つ選んでください。

	毎日	週に3～4回	週に1～2回	そこでは全く過ごさない	居心地の良い(好きな)ところ
A 自分の家	1	2	3	4	
B 親父母の家	1	2	3	4	
C 友だちの家	1	2	3	4	
D 学校	1	2	3	4	
E 学習塾や習い事(ピアノ、習字、スイミングやサッカーなどのスポーツ活動など)の教室	1	2	3	4	
F 公民館などの地域の施設	1	2	3	4	
G 公園	1	2	3	4	
H 図書館	1	2	3	4	
I コンビニやショッピングモール	1	2	3	4	
J ゲームセンター	1	2	3	4	
K その他(どこ:)	1	2	3	4	

問 26 あなたは、地域のスポーツクラブや文化クラブ、学校の部活動に参加していますか。(あてはまる番号 1つに○)

1. 参加している ⇒ 問 28 へ
2. 参加していない ⇒ 問 27 へ

問 27 問 26 で 2. 参加していないと答えた人におきます。参加していない理由は何ですか。

(あてはまる番号すべてに○)

1. 入りたいクラブ・部活動がないから
2. 学習塾や習い事が忙しかから
3. 費用がかからから
4. 家の事情(家族の世話、家事など)があるから
5. 一緒に入る友だちがないから
6. その他

問 28 あなたは何時ごろに寝て、何時ごろに起きますか。(A～C それぞれについて、記入)

A ぶだん、何時ごろに寝ますか	時ごろに寝ます
B ぶだん、何時ごろに起きますか	時ごろに起きます
C 平均、何時ごろに寝ますか	平均

問 29 あなたは、次のことをどれくらいしますか。(A～G それぞれについて、あてはまる番号 1つに○)

	ほぼ毎日 2時間以上	ほぼ毎日 1～2時間	ほぼ毎日 1時間以下	1週間に 3～5日 1～2日	1週間に 1～2日 1～2日	ほとんど しない
A ゲーム (オンラインゲームをふくむ) で遊ぶ	1	2	3	4	5	6
B テレビを見る、インターネットを利用する	1	2	3	4	5	6
C 読書をする (教科書・参考書、マンガ、雑誌をのぞく)	1	2	3	4	5	6
D 公園で遊ぶ	1	2	3	4	5	6
E 家事 (食事作りやそじ、せんたくなど)	1	2	3	4	5	6
F 兄弟姉妹などの世話	1	2	3	4	5	6
G 病気の家族・祖父母の世話	1	2	3	4	5	6

問 23 あなたは休日(学校が休みの日(土・日・祝日))は、どこで過ごしますか。一番多く過ごす場所に○をつけてください。(あてはまる番号 1つに○)

1. 自分の家
2. 祖父の家
3. 友だちの家
4. 学校
5. 学習塾や習い事(ピアノ、習字、スイミング、ゲームセンター、サッカーなどのスポーツ活動など)の教室
6. 公民館などの地域の施設
7. 公園
8. 図書館
9. コンビニやショッピングモール
10. ゲームセンター
11. その他(どこ:)

問 24 あなたは、休日(学校が休みの日(土・日・祝日))は、だれと過ごしますか。一緒に過ごすことか一番多い人に○をつけてください。(あてはまる番号 1つに○)

1. 親
2. 兄弟姉妹
3. 祖父母や親せきなど
4. 友だち
5. その他の大人
6. ひとり

問 25 あなたは、次のようなことを行っていますか。(A～Q それぞれについて、あてはまる番号 1つに○)

	している	どちらか いさば している	あまり いない	全く いない	持っ て いない
A 毎日、同じくらいの時間に寝ている	1	2	3	4	X
B 毎日、はみがきや入浴(風呂、シャワー)をしている	1	2	3	4	X
C テレビやゲームの時間などのルールを、おうちの人と決めてる	1	2	3	4	5
D 携帯電話やスマートフォンを使い方について、おうちの人と約束したことをもっている	1	2	3	4	5
E 宿題をしている	1	2	3	4	X
F 授業の予習・復習をしている	1	2	3	4	X
G 住んでいる地域の行事に参加している	1	2	3	4	X
H 早起、早起して、朝ご飯を食べている	1	2	3	4	X
I 明るく笑顔であいさつをしている	1	2	3	4	X
J 「ありがとう」「ごめんさい」を言っている	1	2	3	4	X
K 人の話をちゃんと聞いている	1	2	3	4	X
L ものを大切にしている	1	2	3	4	X
M どんな時も大切にしている	1	2	3	4	X
N 決まり事や約束を守っている	1	2	3	4	X
O 人に迷惑をかけないようになっている	1	2	3	4	X
P 優しい心でみんなと仲良くできている	1	2	3	4	X
Q 「悪いことは悪い」と言っている	1	2	3	4	X

問 30 以下のそれぞれの質問について、「あてはまる」、「まああてはまる」、「あてはまらない」のどれかから回答してください。答えに自信がなくても、あるいは、その質問がばからしいと思えたとしても、全部の質問に答えてください。あなたのこの半生くらしのことを考えてください。
(A～Xそれぞれについて、あてはまる番号1つに○)

	あてはまる	まああてはまる	あてはまらない
A 他人に対して親切にするようにしている。他人の気持ちをよく考える。	1	2	3
B よくしゃべれるようになったり、気持ちが楽になったりする。	1	2	3
C 他の子どもたちと、よく分け合う（食べ物・ゲーム・ペンなど）。	1	2	3
D たいいてい一人でいる。だいたいいつも一人で遊ぶが、人と付き合うことを避ける。	1	2	3
E 心配ごとが多く、いつも不安だ。	1	2	3
F 誰かが心をいであてていたり、落ち込んでいたり、いやな思いをしているときなど、すすんで助ける。	1	2	3
G 仲の良い友だちが少なくも一人はいる。	1	2	3
H 落ち込んでしずんでいたり、涙ぐんだりすることがある。	1	2	3
I 同じくらしの年齢の子どもからは、好かれている。	1	2	3
J 新しい場所に慣れると不安になり、自信をなくしやすい。	1	2	3
K 年下の子どもたちに対してやさしくしている。	1	2	3
L 他の子どもから、からかわれたりする。	1	2	3
M 自分からすすんでよくお手伝いをする（親・先生・子どもたちなど）。	1	2	3
N 他の子どもたちより、大人という方がうまい。	1	2	3
O こわがりで、すぐにおびえたりする。	1	2	3
P 自分の将来が楽しみだ。	1	2	3
Q ひどいほつちたど嫌む。	1	2	3
R 自分の方が好きだ。	1	2	3
S 自分は家族に大切にされていると思う。	1	2	3
T がんばれば、良い結果が出ると思う。	1	2	3
U 楽しみにしていることがたくさんある。	1	2	3
V 自分にはいいところがあると思う。	1	2	3
W 人の気持ちがわかる人間になりたいと思う。	1	2	3
X 人の役に立つ人間になりたいと思う。	1	2	3

問 31 あなたは、次のA～H のような場所を利用したことがありますか。また、利用したことはない場合、今後、利用したいと思えますか。(A～Hそれぞれについて、あてはまる番号1つに○)

	利用したことがある	利用したことはない	
		思われない	今後利用したい
A (自分や親せき、友だちの家以外) 平日の放課後に夜まで利用できる場所	1	2	3
B (自分や親せき、友だちの家以外) 休日を通して利用できる場所	1	2	3
C (自分や親せき、友だちの家以外) 夕ご飯を無料で安く食べることができる場所 (子ども食堂など)	1	2	3
D 食事はないが、地域の大人が中心になって、習字や季節の行事を行っている、子どもが自由に参加できる場所	1	2	3
E 米喜りなど、子どもが自由に遊べる公園	1	2	3
F 家で勉強できないとき、静かに勉強ができる場所	1	2	3
G 無料で勉強を貸してくれる場所	1	2	3
H (家や学校以外) なんでも相談できる場所 (電話やインターネットの相談をふくむ)	1	2	3

問 32 問31 で1つでも利用したことがあると答えた方にお聞きします。そこを利用したことで、次のような変化がありましたか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 友だちが増えた
2. 気軽に話せる大人が増えた
3. 生活の中で楽しみが増えた
4. ほかとできる時間が増えた
5. 栄養やバランスの良い食事をとれることが増えた
6. 勉強がわかるようになった
7. 勉強する時間が増えた
8. その他
9. 特に変化はない

問 33 毎日の生活や学校で困っていること、悩んでいることを何でも相談できる、小田原市の「おどわら子ども若者教育支援センター（はもい）」を知っていますか。また、利用したことがありますか。(あてはまる番号1つに○)

1. 知っている (利用したことがある)
2. 知っている (利用したことはない)
3. 知らない (利用したいと思う)
4. 知らない (利用したいとは思わない)

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。

問7 現在お住まいの住居の形態は、次のどれが最もよくあてはまりますか。(あてはまる番号1つに○)

1. 持ち家
2. 民間の賃貸住宅
3. 県営または市営の公営住宅
4. 新市営生業補 (UR)・公営の賃貸住宅
5. 結核住宅 (社宅・公務員住宅など)
6. その他 (唐館など)

問8 ご家庭でのインターネット環境についてお聞きます。(A～Eそれぞれについて、あてはまる番号1つに○)

	はい	いいえ	わからない
A. ご家庭ではインターネットに接続できますか	1	2	3
B. そのインターネットは、通信容量の制限がありますか	1	2	3
C. ご家庭にインターネットに接続できるパソコンやタブレットはありますか	1	2	3
D. そのパソコンやタブレットは、お子さんが使うことができますか	1	2	3
E. ご家庭にお子さんが使えるスマートフォンはありますか	1	2	3

問9 お子さんと同居し、生計を共同にする親の離婚状況を教えてください。(あてはまる番号1つに○)

1. 結婚している (再婚や事実婚を含む) ⇒ 問11ハ
2. 離婚 ⇒ 問10ハ
3. 死別
4. 未婚
5. いない、わからない

問10 問9で「2. 離婚」を選んだ方にお聞きます。離婚相手とお子さんの養育費の取り決めをしていますか。また、養育費を滞り受け取っていますか。(あてはまる番号1つに○)

1. 取り決めをしており、養育費を受け取っている
2. 特に取り決めはしていないが、養育費を受け取っている
3. 養育費の取り決めをしているが、受け取っていない
4. 養育費の取り決めをしておらず、受け取っていない
5. 養育費の取り決めについて現在協議中である

お子さんとお父さんの健康状態についていかがですか。

問11 あなたとお子さんの健康状態を教えてください。(A、Bそれぞれについて、あてはまる番号1つに○)

	よい	まあよい	普通	あまりよくない	よくない
A. あなたの健康状態	1	2	3	4	5
B. お子さんの健康状態	1	2	3	4	5

問12 過去一年間に、お子さんを医療機関で受診させた方が多いと感じましたが、実際には受診させなかったことがありましたか。(あてはまる番号1つに○)

1. あった ⇒ 問13ハ
2. なかった ⇒ 問14ハ

問13 問12で「1. あった」と回答した方にお聞きます。その理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 受診せよとしたが、お子さんの様子を自分で受診させなくてもよいと判断したため
2. お子さん本人が受診したからなかったため
3. 医療機関までの距離が遠く、受診することが困難だったため
4. 自分の健康状態が悪かったため
5. 多忙で、医療機関に連れていく時間がなかったため
6. 公的医療保険に加入しておらず、医療費の支払いができなかったため
7. 公的医療保険に加入していたが、医療機関で自己負担金を支払うことができないと思ったため
8. その他 (理由:)

問14 次のA～Fについて、この1か月のあなたの気持ちはどうでしたか。

(A～Fそれぞれについて、あてはまる番号1つに○)

	いつも	たいてい	ときどき	少しだけ	まったくくない
A. 神経過敏に感じた	1	2	3	4	5
B. 絶望的に感じた	1	2	3	4	5
C. それで、落ち着かなく感じた	1	2	3	4	5
D. 気分が沈み、向かるところも気が晴れないように感じた	1	2	3	4	5
E. 何をしても面倒に感じた	1	2	3	4	5
F. 自分は価値のない人間だと感じた	1	2	3	4	5

お子さんの母さまとお父さまについていかがですか。

問15 お子さんの親の最終学歴 (卒業した学校) について教えてください。

(A、Bそれぞれについて、あてはまる番号1つに○)

	A 母親	B 父親
1. 中学 (中学部) まで	1	1
2. 高校 (高等部) まで	2	2
3. 短大・高専・専門学校 (専攻科) まで	3	3
4. 大学またはそれ以上	4	4
5. いない、わからない	5	5

問 16 お子さんの親の就業状況について教えてください。(A、Bそれぞれについて、あてはまる番号 1つに○)

	A	母親	B	父親
1. 正社員・正社員・会社役員	1	1	1	1
2. 嘱託・契約社員・派遣社員	2	2	2	2
3. パートアルバイト・自雇い・非常勤職員	3	3	3	3
4. 自営業(家族従業員、内職、自由業、フリーランスを含む)	4	4	4	4
5. 働いていない(学生、専業主婦、主夫を含む)	5	5	5	5
6. いない、わからない	6	6	6	6

問 18、19へ

問 17へ

問 20へ

問 17 問16で1～5. 働いていないと選んだ方にお聞きします。働いていない主な理由を教えてください。

(A、Bそれぞれについて、あてはまる番号 1つに○)

	A	母親	B	父親
1. 働きたいが、希望する案件の仕事がないため	1	1	1	1
2. 子育てを優先したため	2	2	2	2
3. 家族の介護・介護のため	3	3	3	3
4. 自分の病気や障がいのため	4	4	4	4
5. 通学しているため	5	5	5	5
6. 働きたいが、子どもの預け先がないため	6	6	6	6
7. その他の理由	7	7	7	7

問 20へ

問 18 問16で1～4を選んだ方にお聞きします。お子さんのお母さん、お父さんは、1週間に平均何時間お仕事をされていますか。(A、Bそれぞれについて、あてはまる番号 1つに○)

	A	母親	B	父親
1. 15時間未満	1	1	1	1
2. 15～30時間未満	2	2	2	2
3. 30～45時間未満	3	3	3	3
4. 45～60時間未満	4	4	4	4
5. 60時間以上	5	5	5	5
6. わからない	6	6	6	6

問 19 問16で1～4を選んだ方にお聞きします。お子さんのお母さん、お父さんは、残業を含めて、平日の平日以外の勤務がありますか。(A、Bそれぞれについて、あてはまる番号すべてに○)

	A	母親	B	父親
1. 早朝 (5時～8時)	1	1	1	1
2. 夜勤 (20時～22時)	2	2	2	2
3. 深夜夜勤 (22時～5時)	3	3	3	3
4. 土曜出勤	4	4	4	4
5. 日曜・祝日出勤	5	5	5	5
6. 平日以外の出勤はない	6	6	6	6
7. その他	7	7	7	7

あなたの経験についてお聞きします。

問 20 あなたが15歳の頃の家庭の様子にもっとも近いものを教えてください。(あてはまる番号 1つに○)

1. 両親世帯 (祖父母との同居あり)
2. 両親世帯 (祖父母との同居なし)
3. 母子世帯 (祖父母との同居あり)
4. 母子世帯 (祖父母との同居なし)
5. 父子世帯 (祖父母との同居あり)
6. 父子世帯 (祖父母との同居なし)
7. 児童養護施設などの施設
8. その他 ()

問 21 あなたが15歳の頃の家庭の暮らしの状況は、どうだったと感じますか。(あてはまる番号 1つに○)

1. ゆとりがある
2. ややゆとりがある
3. どちらでもない
4. やや苦しい
5. 苦しい

お子さんのこと、子育てのことについてうかがいます。

問 22 調査対象のお子さんが0～2歳の間に通っていた、または通っている教育・保育施設等で最も主なもの(期間が長いもの)について教えてください。(あてはまる番号 1つに○)

1. 認可保育所・認定こども園・小規模保育施設
2. その他の教育・保育等の施設 (認可外保育施設や企業主導型保育施設など)
3. 親・親族以外の個人が面倒を負っていた
4. ほとんど親・親族が面倒を負っていた

問 23 調査対象のお子さんが3～5歳の間に通っていた、または通っている教育・保育施設等で最も主なもの(期間が長いもの)について教えてください。(あてはまる番号 1つに○)

※調査対象のお子さんが0～2歳の場合は15. 子どもが0～2歳なので該当しないに○をつけてください。

1. 幼稚園・認可保育所・認定こども園
2. その他の教育・保育等の施設 (認可外保育施設や企業主導型保育施設など)
3. 親・親族以外の個人が面倒を負っていた
4. ほとんど親・親族が面倒を負っていた
5. 子どもが0～2歳なので該当しない

問 24 あなたのお子さんは、次の事柄ができていますか。(A～Cそれぞれについて、あてはまる番号 1つに○)

	できている	だいたいできている	あまりできていない	できていない
A 早寝・早起きをする	1	2	3	4
B あいさつをする	1	2	3	4
C ルールを守る	1	2	3	4

問 25 あなたがお子さんと一緒に遊びや料理、会話等をする時間は1日あたりどのくらいですか。

(A、Bそれぞれについて、あてはまる番号 1つに○)

	0～15分未満	15～30分	30分～1時間	1～2時間	2～3時間	3～4時間	4時間以上
A 平日	1	2	3	4	5	6	7
B 休日	1	2	3	4	5	6	7

問 26 ご家庭では、お子さんと一緒に過ごす時間が取れていると認めますか。(あてはまる番号 1つに○)

- 十分に取れている
- 十分ではないが、取れている
- 仕事が多く、あまり取れていない
- 仕事ではないが、家事などが忙しく、あまり取れていない
- 習い事や部活などで子どもが忙しく、あまり取れていない
- 子どもが寝てしまったり、あまり取れていない
- 時間を作ろうとしないので、あまり取れていない
- 取れていない

問 27 あなたのご家庭では、お子さんと一緒に次のような体験をすることがありますか。

(A～Fそれぞれについて、あてはまる番号 1つに○)

	ある	ない	
		経済的な理由で	その他の理由で
A 海水浴やプールに行く	1	2	3
B 博物館・科学館・美術館などに行く	1	2	3
C キャンプ・バーベキュー・登山などに行く	1	2	3
D スポーツ観戦や観劇などに行く	1	2	3
E 遊園地やテーマパーク、動物園や水族館などに行く	1	2	3
F 家族旅行に行く	1	2	3

問 28 あなたとお子さんの関わり方について、次のようなことにどれくらいあてはまりますか。

(A～Lそれぞれについて、あてはまる番号 1つに○)

	よくする	時々する	あまりしない	全くしない	子どもの年齢が低く対象とならない
A 小さい頃(または現在)に、絵本の読み聞かせをしていた(もしくはしている)	1	2	3	4	5
B 子どもと一緒に食事をしている	1	2	3	4	5
C 勉強を促す	1	2	3	4	5
D テレビ、ゲーム、インターネット等の視聴時間のルールを決めている	1	2	3	4	5
E 休日を動かしで遊ぶ(工作をしたり、一緒にスポーツをするなど)	1	2	3	4	5
F 勉強や友人などの学校生活(保育園・幼稚園等含む)の話を促す	1	2	3	4	5
G 本や新聞(電子書籍を含む)、漫画や雑誌、教科書、参考書は除く)を読むように促す	1	2	3	4	5
H 政治経済・社会問題などのニュースの話を促す	1	2	3	4	5
I 将来(夢、進路、職業等)について一緒に考える	1	2	3	4	5
J 授業参観や運動会などの学校行事へ参加する	1	2	3	4	5
K PTA活動や保護者会などへ参加する	1	2	3	4	5
L 自治会活動などに参加する	1	2	3	4	5

問 29 あなたは次に挙げる事柄で頼れる相手はいますか。

(A～Dそれぞれについて、あてはまる番号 1つに○)

	頼り先がある	頼り先はない	そのことでは人に頼らない
A 子育てに関する相談	1	2	3
B 重要な事柄の相談	1	2	3
C いざという時のお金の援助	1	2	3
D 家事や、病気の家族、祖父母などの世話	1	2	3

問 30 へ

問 31 へ

問 30 問29でA～Dのいずれかで「1. 親の死がある」を「選んだ方にお読みします。それはどのような方ですか。」

(あてはまる番号すべてに○)

- 1. 配偶者・パートナー
- 2. 子ども
- 3. 兄弟姉妹・その他の親戚
- 4. 友人・知人
- 5. 近所の父
- 6. 保育園や幼稚園、学校の先生
- 7. 職場の父
- 8. 民生委員・児童委員
- 9. 民間の支援団体
- 10. 相談・支援機関や福祉の父
- 11. インターネットやSNS
- 12. その他

問 31 これまでの子育ての中で、A～Mのようなことがあったり、感じたりしたことはありますか。

(A～Mそれぞれについて、あてはまる番号1つに○)

	あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまる	あてはまらない
A (元) 配偶者(またはパートナー)に暴力(身体的暴力のみならず、無礼や暴言などの精神的暴力も含みます)をふるわれた	1	2	3	4	5
B 子どもにあたってしまった	1	2	3	4	5
C しつけのためよく厳しく叱ってしまった	1	2	3	4	5
D 子どもに行き過ぎた体罰を与えてしまった	1	2	3	4	5
E わが子を虐待しているのではないかと感じ悩んだことがある	1	2	3	4	5
F 子どもがわがわがしくイライラした	1	2	3	4	5
G 子どもを育てるために我慢している	1	2	3	4	5
H 育児から解放されたいと思った	1	2	3	4	5
I 育児放棄になった時期がある	1	2	3	4	5
J 出産や育児でうつ病(状態)になってしまった	1	2	3	4	5
K 自分ひとりで育てているという孤独感を感じる	1	2	3	4	5
L 自分は育児にはあまり関心がない	1	2	3	4	5
M 自殺を考えたことがある	1	2	3	4	5

問 32 あなたの子どもさんは、B～Jのような場所を利用したことがありますか。また、今まで利用したことがない場合、今後、利用させたいと思いませんか。(B～Jそれぞれについて、あてはまる番号1つに○)

また、A～Jそれぞれについて、子どもが過ごすことが望ましいと思えるものについては、一番右の欄に○をつけてください。(あてはまる番号すべてに○)

	利用したことがある		利用したことがない				この場所を望ましくないと思いませんか
	身近にあって利用させたい	利用させたいとは思わない	利用させたいとは思わない	わからない	今後利用できるとは思いません	そのような場所を知らない	
A 自宅、親族、友人の家など							
B 自宅、親族、友人の家以外で、平日の放課後に夜までいることができる場所	1	2	3	4	5		
C 自宅、親族、友人の家以外で、休日を過ごすことができる場所	1	2	3	4	5		
D 自宅、親族、友人の家以外で、食事や無料が安く食べることができる場所	1	2	3	4	5		
E 食事はないが、地域の大人が中心になって運営し、遊びや季節の行事を行っている。子どもが自由に参加できる場所	1	2	3	4	5		
F 禁止事項を少なくして、水遊びなど子どもがやりたいことをして自由に遊べる公園	1	2	3	4	5		
G フリースペースなど毎日開いている子どもが自由に使える場所	1	2	3	4	5		
H 家で勉強できないとき、静かに勉強ができる場所	1	2	3	4	5		
I 無料で勉強を教えてくれる場所	1	2	3	4	5		
J 家や学校以外で、なんでも相談できる場所(電話やインターネットの相談を含む)	1	2	3	4	5		

問 33 問32でB～Jのいずれかで「利用したことがある」を選んだ方にお読みします。利用したことがある施設や場所の名称を記入してください。

問 34 同居している方を含め（子どもは除く）、あなたを支えてくれて、手伝ってくれる人はいいますか。A～Gについて教えてください。（A～Gそれぞれについて、あてはまる番号 1 つに○）

	いる	いない	わからない
A 心遣いや悩み事を親身になって聞いてくれる人	1	2	3
B あなたの気持ち察して思いやってくれた人	1	2	3
C 趣味や興味のあることを一緒に話して、気分転換をさせてくれる人	1	2	3
D 子どものかわり方について、適切な助言をしてくれる人	1	2	3
E 子どもの学びや遊びを豊かにする情報をくれる人（運動・文化活動など）	1	2	3
F 子どもの体調が悪いとき、医療機関に連れて行ってくれる人	1	2	3
G 歯守を頼める人	1	2	3

お子さんの将来のことについてうかがいます。

問 35 お子さんは将来、どの段階まで進学するつもりですか。（A、Bそれぞれについて、あてはまる番号 1 つに○）

	中学	高校	短大・専門	大学以上	わからない
A 理想的な段階	1	2	3	4	5
B 現実的な段階	1	2	3	4	5

AとBに違いがある→問 36へ
AとBに違いがない→問 37へ

問 36 問 35 で「A 理想的な段階」と「B 現実的な段階」に違いがある方にお聞きします。その理由は何か。（あてはまる番号すべてに○、「特に理由がない」場合は「6」のみに○）

1. お子さんが希望しているから
2. 一般的な連絡だと思っから
3. お子さんの学力から考えて
4. 家庭の経済的な状況から考えて
5. その他（理由：_____）
6. 特に理由はない

あなたのご家庭での生活や家計についてうかがいます。

問 37 あなたは、現在の生活をどのように感じていますか。（あてはまる番号 1 つに○）

1. ゆとりがある
2. ややゆとりがある
3. どちらでもない
4. やや苦しい
5. 苦しい

問 38 問 37 で答えた現在の生活の感じ方は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大前（令和 2 年 3 月以前）と比べて、感じ方は変わりましたか。（あてはまる番号 1 つに○）

1. 感染拡大前よりゆとりがある
2. 感染拡大前よりゆとりがなくなる
3. 変わらない
4. 感染拡大前よりやや苦しい
5. 感染拡大前より苦しい

問 39 お子さんの生活費や学費についてお聞きします。次の A～E の費用は、毎月いくらかかっていますか。1 か月あたりの平均的な金額を数字で記入してください。

（A～E それぞれについて、調査対象のお子さんにかかる費用を記入）

	1 か月あたりの平均的な金額
A 塾など、学校外でかかる教育費	約 _____
B 習い事・スポーツクラブ・部活	約 _____
C お小遣い	約 _____
D お子さんの携帯・スマートフォンなどの代金	約 _____
E お子さんの服・靴	約 _____

問 40 あなたの世界では、過去 1 年の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする費用が買えないことがありましたか。（あてはまる番号 1 つに○）

1. よくあった
2. ときどきあった
3. まれにあった
4. まったくなかった

問 41 あなたの世界では、過去 1 年の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする衣服が買えないことがありましたか。ただし、高価な衣服や貴金属・宝飾品は含みません。（あてはまる番号 1 つに○）

1. よくあった
2. ときどきあった
3. まれにあった
4. まったくなかった

問 42 あなたの世界では、過去 1 年の間に、次の料金について、経済的な理由で未払いになったことがありましたか。（A～H それぞれについて、あてはまる番号 1 つに○）

	あった	なかった	該当しない (払う必要がない)
A 電話料金	1	2	3
B 電気料金	1	2	3
C ガス料金	1	2	3
D 水道料金	1	2	3
E 家賃・住宅ローン	1	2	3
F 学校や幼稚園・保育に関する費用	1	2	3
G 塾や習い事の月謝	1	2	3
H 税金	1	2	3

問 43 世帯全体のおおよその年間収入(税込)はいくらですか。(あてはまる番号 1 つに○)

※収入には、向付、生計を同一にしている家族全員の次の収入が含まれます。

- ・勤め収入(定期収入、賞与等)
- ・事業所得(原簿料費、人件費、営業上の諸経費等を除く)、内職収入(材料費等を除く)
- ・公的年金、慰労、その他の社会保険給付金(生活保護、児童手当、児童扶養手当等)
- ・農林漁業収入(農産物の材料費、営業上の諸経費等を除く)
- ・財産所得(補助金等、家賃収入等)
- ・その他の収入(住込み、養育費、植込年金、各種祝い金等)

1. 50万円未満
2. 50~150万円未満
3. 150~250万円未満
4. 250~350万円未満
5. 350~450万円未満
6. 450~500万円未満
7. 500~600万円未満
8. 600~700万円未満
9. 700~800万円未満
10. 800~900万円未満
11. 900~1000万円未満
12. 1000万円以上

子育てや家庭教育への支援についてうかがいます。

問 44 あなたは、子どもに関する制度・サービスの情報をどういう方法で取得していますか。

(あてはまる番号すべてに○)

1. 行政機関の広報紙やホームページ
2. SNS (LINE、Twitter など)
3. 学校や幼稚園・保育園からのお便り(紙・メール含む)
4. 家族や友人からの情報
5. 行政機関以外の広報紙やホームページ
6. インターネット
7. その他 ()
8. 特になし

問 45 「家庭教育」は、保護者が子どもに行う教育であり、家族のふれ合いを通して、子どもが基本的な生活習慣や生活能力、人への感謝や思いやり、基本的倫理観、自尊心や自立心、社会的なマナーなどを身につけていく上で、重要な役割を果たしていますが、その意味を知っていましたか。(あてはまる番号 1 つに○)

1. 知っていた
2. 言葉としては知っていたが、家庭で勉強を教えること(家庭教育)だと思っていた
3. 初めて聞いた、知らなかった

問 46 家庭教育の充実のために必要なものは何だと感じますか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 親ももっと家庭教育に取り組むこと
2. 親以外の家族が協力すること
3. 子育てをしている仲間同士が助け合うこと
4. 学校・幼稚園・保育所が家庭を支援すること
5. 地域の入たちが応援すること
6. 行政が支援すること
7. 企業などが家庭教育をしやすい職場づくりに協力すること
8. その他 ()

問 47 家庭教育の充実のために家庭が取り組むべきことは何だと感じますか。(あてはまる番号すべてに○)

1. あいせつやマナーなど基本的なしつけを教えること
2. 早寝早起きや部屋の片づけなど生活習慣を教えること
3. 健康なからだや健全な精神を育成すること
4. 物事の善悪を教えること
5. 人としての生き方を教えること
6. 交通安全や防犯など子どもの安全安心な環境をつくること
7. 子どもを有羞恥心から守ること
8. 子どもの生活の乱れや非行に対応すること
9. 親子のふれ合いの場を持つこと
10. その他 ()

問 48 家庭教育の充実のために国や市や市など行政が取り組むべきことは何だと感じますか。

(あてはまる番号すべてに○)

1. 子どもを有羞恥心から守ること
2. 子どもの生活の乱れや非行に対応すること
3. 家庭教育の形みや相談に対応できる仕組みをつくること
4. 子どもの居場所や一時預かりのサービスを提供すること
5. イベントなど親子がふれ合う機会を設けること
6. 研修や講演など家庭教育の学習機会を提供すること
7. 子どもの発達段階に応じた情報を知らせること
8. 家庭教育の大切さを社会全体に向けて啓発すること
9. 子育ての経済的負担を軽減すること
10. 家庭教育支援に関する法律や条例を制定すること
11. その他 ()

問 49 あなたのご家庭では、次の支援制度等をこれまでに利用したことがありますか。
(A～M それぞれについて、あてはまる番号 1 つに○)

	利用したことがある			利用していない			利用したことがない 知らぬ
	利用したことがある	利用の必要はない	利用したいが、利用条件を満たしていない	利用の必要はない	利用したいが、利用条件を満たしていない	利用したことがない	
A 児童扶養手当 (※ 1)	1	2	3	4	5		
B 就学援助 (※ 2)	1	2	3	4	5		
C 生活保護 (※ 3)	1	2	3	4	5		
D ひとより親家庭医療助成	1	2	3	4	5		
E 小児医療助成	1	2	3	4	5		
F 市役所窓口での各種相談 (教育、福祉、子育て、ひとり親家庭等の支援に関するもの)	1	2	3	4	5		
G 専門の相談員やスクールワーカー、スクールソーシャルワーカー等への相談	1	2	3	4	5		
H 生活困窮者やひとり親家庭等への就職サポート (就労相談、職業訓練のための給付金等)	1	2	3	4	5		
I 子育て支援センター (子育てひろば、キッズスペースを含む)	1	2	3	4	5		
J ファミリーサポートセンター	1	2	3	4	5		
K 病児・病後児施設	1	2	3	4	5		
L 児童療育施設 (障害児通園施設や放課後等デイサービスなど)	1	2	3	4	5		
M 保育所の利用料の減額や免除	1	2	3	4	5		

(参考)
 ※ 1 児童扶養手当：所帯が一定水準以下のひとり親世帯の生活支援のための手当。(児童手当とは異なります。)
 ※ 2 就学援助：経済的理由により子どもの就学が困難な場合に、学用品費等を補助する制度。
 ※ 3 生活保護：病気や失業などにより生活費等に困り、他に方法がないときに一定の援助が受けられる制度。

問 50 あなたが必要と感じる支援や要望、困っていることや悩んでいることなど、何でもご自由に書きください。

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。
 質問は、同封の返信用封筒に入れ封をして、郵便ポストに投函してください。
 ご記入いただいたアンケート用紙は、同封の返信用封筒に入れ封をして、郵便ポストに投函してください。

**小田原市
子どもの生活実態調査
調査結果報告書**

令和4年2月発行

発行 小田原市

編集 小田原市 子ども青少年部 子育て政策課

〒250-8555 神奈川県小田原市荻窪 300 番地

TEL : 0465-33-1874 FAX : 0465-33-1456